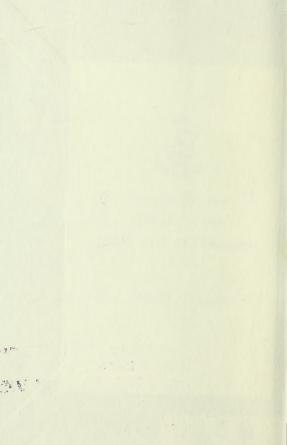


140A 1 1 1225

CHENG YU TUNG
EAST ASIAN LIBRARY
UNIVERSITY OF TORONTO LIBRARY
130 St. George Street
EASTH FLOOR
TORONTO, CANADA M5S 1A5







Presented to the
LIBRARY of the
UNIVERSITY OF TORONTO
by

Mr. Yoriki Iwasaki



关 新 真 宗 聖 典



は 大きな できる

泪次	〇帖外九首和讃二四	〇自然法爾法語二二	〇回向文110	〇善光寺和讃10元	〇悲歎述懷和讃10日	○正像末和讃	〇高僧和讃四岁	〇淨土和讃	〇正信念佛偈 一	新 真宗 聖典 目次
-	〇御文一帖日十五道一云	〇往生禮讃偈一門	〇二誓偈	〇歎佛偈一天	〇十四行偈三云	〇願生偈	〇文類正信偈一三四	〇伽陀三	○御代々命日二九	○改悔文

○善知識御書五七	〇御傳鈔上下	〇 嘆徳文四七	〇報恩講私記四三	〇御俗姓御文 四十	○夏の御文四通四三	○御文五帖目廿二通三六七	〇御文四帖目十五通三五	〇御文三帖目十三通	〇御文二帖目十五通104	
○阿彌陀經	〇觀光量壽經三七	〇同 下	〇大无量壽經上	〇横川法話	〇一枚起請文五元	〇與御書三宝	〇離山ノ御文至三	〇往還廻向文類	〇御裁斷御書至三	

正信念佛偈

切*日素斷。淨。导,放。誓。切。 群。月,難,歌。无。无。名。思 生。光。思。喜。對《量》聲。惟 蒙。照。无。智,光。先。聞。之。 光。塵。稱。慧。炎。邊。十。攝。

照;利;光,光,无,无,无,方。受

一类超京不清;无"普"重;五

應;五:唯;如:必;成;至:本: 信》濁。說,來不至》等,心。願如 如意思,爾:所言滅子覺,信言名言 來和時》陀》以作度問題。樂然號的 如意群《本》與多願《大》願《正言 實产生的原产出的成立温素為*定的 言:海流流,世、就是樂》因。業 常。貪」己、攝,如,凡其不,能。 覆'爱'能,取"衆"里:斷。發禁 真》瞋》雖不心之水,逆,煩。一类 實業情學破个光景人主語。假表念書三 信》之》无"常"海"齊"得》喜* 心之雲空明。照,一,廻之涅,愛之 天了霧如闇江護水味、入了樂江心。

是"佛》、聞"一"即"獲",整"豐" 人"言"信》切"懂"信》 霧" 如" 名" 廣》如"善"超" 見》之"日" 苏"大"來《惡《截》敬《下》光》。 陀"勝》、弘《凡》五"大》明》、覆,

利"解"誓"大"惡"慶"无"雲》

明。顯生中。即此難:信:邪:彌

如章大学夏"度"中等樂"見"陀"來学聖等日学西学之"受"僑等佛子本"與"域"天》難"持"慢"本等

應,正,高,論。過,以,衆之念,

機*意《僧》家"斯》難:生,佛子

光。依本歸《天》應,唯治自》憶》 闡 修 命 親 報 能 然 念 横》多》先。 善* 大》常》即" 臟" 超,羅,导,薩其悲。稱,時,陀,四 大乳類:光光。造門弘》如言入京佛子 誓, 真, 如 論, 誓, 來, 必, 本, 願? 實達來清 說幸 恩李 號等 完幸 顧空

八方遊 即 得 必 歸 為 廣 生 類 證 至 養 八 方 度 由 死 烟 5 真 5 蓮 八 方 功 7 群 本 菌 * 林 5 如 5 華 2 大 7 徳 5 生 7 願 5 示 現 7 法 7 藏 6 大 7 彰 5 力 4

應*神之性*世*衆主實*一*廻工

化《通》身》界常數主海常心之向等

正義往為報表天之焚生三生常本本 定義 選先 土 親之燒,藏。向為師之之。廻。因為善。但是流 營養

因 向 果 薩 經 支 處 鸞

唯計由"顯計論"歸籍授之善"梁詩信》他》誓計註為樂界淨詩薩等天於

心之力。願,解,那,教。禮子子

信 念 佛 偈

化之雜" 歸《信》證章章 章* 喜* 者》 二 執》安定廣意法,提《一》正言 土"心之着;開?性;禁;念;受尘

正文判》翻《一类之》獲其相《金品

辨泛淺。一类代《常》三:應為剛多 立"深"切"教》樂》烈》後"心"

選:真:憐:本:大:煩:我:極; 擇於宗之熟。師》悲。惱於亦以重於

本*教》善:源是无。障:在"惡"

· 願《證》展7 空》像2 眼》彼 人志

弘》與引凡性明言常於雖行攝打唯行

惡,片:夫,佛子照,不,取:稱

世*州多人之教多我* 見念中多佛子

正信念佛偈

南重

丰

七

ナ

7

ラ

ス

ナ

1)

南 无 无 无 阳 阳 彌 鸁 陀

陀 佛

癲 附 佛 佛

佛 佛

南

无

मिय

禰

陀

佛

南

ノコ

ノカ

又

南

南

无

阳

彌

防亡

南

南

乐

阿

鸁

院

南

南

BH

1110 南 无

冥テ Sist テ

彌 陀 佛

无 无 无 无 阳 阳 BIJ RHI 癲 彌 彌 彌 陀 陀 陀 陀 佛 佛 佛 佛

淨 士 和 醋

タ

マヘリ

智慧ノ光

ハカ

バリナ

河重

彌

陀

佛

南

无

南

无

南

无

真

三

南

无

SHI

彌

陀

佛

光色 院カフラ 量サウ 南 无 諸 相梦 阳 ヌ・ 二

モノハナ

南

无

SII

彌

陀

佛

7

南

无

阳

彌

陀

佛

阳 阿 歸# 彌 풻 彌 命力 陀 陀 陀 七

佛

南

无

136

陀

佛

佛 佛

南

无

阳

解

+

光 脱步

有ウ 光チハナルトノベタマフ 觸。 カ 輪 キハ 12 七 七

ハ

Ξ

ナ

0

平等 切世 南 南 南 南 南 等 乐 无 无 无公 學力 - サーサ मिय 席。 阿 阳 阳 阿 請# 水 礹 艫 礦 命 ハリナシ 陀 陀 陀 陀 t 佛 佛 佛 佛 E

声重

陀

佛

彌

陀

佛

南

无

阿

彌

陀

佛

南

无

阿

彌

陀

佛

難な 光澤 光 南 南 南 无 思》 カフラヌ 无 无 无 議* 阿 풻 प्रमा 阿 阿

彌

陀

佛

磩

陀

佛

七

ノゾナ

丰

命节

七

E

二

南

无

阿

쨻

陀

佛

南

无

阿

彌

陀

佛

南 南 南 明ナラ 无 无 阿 阳 印 F. 彌 水 爾 ナ 陀 陀 陀 コリ 佛 佛 佛 メ

南

无

阿

南

无

阳

癫

陀

佛

陀 七 佛 三

南

无

140

癲

應す 供》 請#

彌 ラク 陀 5 七 + ダ 佛 1] 1] E

藏 信》 億, 願 心マコトニ 念子 奪 土 報节 牛 發 以 和 心之 ス トナヘツ・ 讃 安 速 ツ ル 施 此 ウルヒ オ 子 モヒアリ 提 功 7 政 切 德 113 南+ ナシ 阿罗 クスクトゾトキダマフ 議サウタガヒテ を讃さ 三 偈 陀》 佛子 御 養一

Ħ 照 法 壽 成 世言 命 身 盲でする 光 方 光、 光、 光 軸り 将- 來? 真 偏。无 竟思 等實 法,有引 頂, 界。 禮シュ 量小力 依一議一學一明、 又是 大光 又艺大艺又 不安清 樂 心等 斷 光 力 海 光, 慰、 PE 大艺 一切になっ 心 應 ツル

E

> > 命歸

禿り

親鸞が

385.

0藏 イマニ十切テ 成佛 ノコノカタ ヘタマヘリ

智慧 法身ノ光輪 ノ盲冥サテラ クワウミヤ 丰 7 ナ 1]

有量ノ諸 クワウケウ 院カフラヌモノハナ そヤウ 2 二 歸# 二 トノい 命, 七 三

光学

カフラヌモノゾ

丰

難力

思議

ナ 0

請排

命。

解, 脱光

有光サハナルトノベダマフ 光灯 光輪キハモナシ カ ミナ

光雲无导如虚 一世 平等等 ノ有导ニサハリナ 凰 歸 空空 命

ノ光明

1

カリナシ

光明チラビナシ

遇" 意法な UJ ノ業家 光沙 ノユヘナレ 請# ノゾコリヌ

佛光照曜最第 光炎王佛トナッケタリ

黑闇とラクナ

淨 土和 讃

=

セリ ウ ナリ

総光ハルカニカフラシメ トタビ光照カフ 解

ナウ

大学 安了 夕慰 き歸 I

カリノイダルトコ百二八

と明ノ闇ナ破スルユへ

佛

難な

思

光

佛子

7

ナッケタ

1)

光明テラシテタヘサレバー 関語 佛三 乗 衆

臟

陀》

功徳サ

稱ゼシ

4

佛子

生艺

嘆?

ジッへ

神光ノ離相チトカザンバ

諸佛ノ嘆ズルトコロナリスが、一大海、大学、アメルトコリチバリスを、アメルトナッケタリ

聞き

光党

力"

ヘナレ

斷

光力

佛

トナヅケタ

17.

心

テ

往为

ス

7

0光明 光明月日 グワチ 勝過 シテ

> 安了 樂元

元二量

IJ

生

處言

ニイダルナリ

職: 陀》 初會 等, 训力 等ウ 聖衆ュ ナ 光党 テナチッキズ 歸# トナッケタ 命言 世

普

賢が

徳ニ

漏シテコソ

I

國ニカナラズ化スルナレ

廣力 浄土・ラ子ガハンヒトハミナ ノオヨブュトゾナキ ナ 歸# 命。 せ 三

願?

弘》

ニ婦セシムル

心之

海沿

ナの

歸#

命, 七 I

方衆生ノタメニトテ 如言 來清 法为 蔵ザウ アツメテッ

コピ

淨 土

和

譜

観音勢至モロト

0. 神

自ジ

在ナルコト

安了 慈 休? 有 浄土ニイタルヒト 光力 息アルコトナカリケリ ナ度シテシバラク 世七 界沿 七二 曜立

> 測業 量が

七

安 不思議 他 樂聲聞遊院歌 无 方二順ジテ名サツラヌ 相力 スベキコトゾナ 莊, ノ德ナアツメタリ 嚴之慧之 ホガ ミナ 計が 命やウ オ ラ カニ ナ 丰

釋之

迦"

牟尼

佛子

ノゴトクニテ

彩之

生ハキハモナシ

酒,

恶力

世ニカヘリテハ

質

微 端 妙力

阿,

彌

實力 信

イタリナ

虚" 等ウ 无一 政タグヒナシ 非 極ず

國ナチガフヒト 歸# 命やウ 七 三

若,

聞きたま

オポキニ 生者 所言

安了

信 ノケカヒユへ ユ

生カナラズサダマリヌ 喜 トニトキイタリ ル に

邪节

定节

定聚

ニコソ

住艺

スナレ

淨 土 和 謹

タマヘリ

往ウ

の安 佛

安了 大作天 法为 ラヤウ 藏节 心之 願 力" ナ 正学 ニタグヒナシ ノナセルナリ 請が 命かり

主に最ハ

トクトモツキシトノベタマフ 稱 ノミコトニテ 命力 七、ヨ

> 河グ 藏 无 陀》 量りやカ

> > 无"

不

可力

計ナリ

佛子

三

IJ

ダ 11

數益。土下

七 三

功。 歌 喜 徳で 佛子 讀* 御: 仰为 か名サキン 先上ナリ ナ セシムレ 具が 足シテ

己 一会當ノ往 土ノ衆シ 生力 = 生ノミナラズ

タトに大干

油ご 力先 佛 ナガク不退ニカナフナリ ミテラン火ナモスギユキテ 極了 御: 同プア ナキクヒト 爾 陀グ

東片 无台 量な 相: 諸当 佛ボメタマフ 陸ユキタマフ 國門 ヨリ

敬节

ナ

イタ・

嘆き

十岁

德

本

ウヘンタメニトテ

回自餘ノ九方 釋之 连求 迎牟尼如來偈ラトキテ 量ノ功徳チホメタマフ 薩# ミナオナジ 七

三

ミナヒト婆伽

婦のかとヨ

淨

土

和

讃

妙为 七学 寶力 講か 本 1.7 方的 廣ウ 願っ 堂が 便分 ガス 主さ 來 消ウ 超力 場中 嚴 生 數 樹立 売り 限气 淨 ウ ナナナ ナ

门力

思議*

尊"

請#

命力

せ

三

口

七

7

111

ダへ

ダン

嚴益

T .

神》 そやウ 本 J'2 量ウ 满 There's 固 足力 究" 命

ナ

1)

七

E

清

淨す

大省

擂力

受当

三

17

オ

コ

12

命中

七

4

ベシ

白ッ

1]

請# 利, 命 他 圓子 方分 便一满 デ

○質林寶樹微妙音

婉 雅亮スグレタリ

七寶樹林クニ、ミツシチャラッユッシ

清

淨費

樂が

セヨ

光學 東京技 タガヒニカッヤケリ

本願功德聚き歸命セヨ 葉マタオナジ

清風質樹サフクトキハ

商が 淨 和シテ育 動き禮スベ ノ音階イダシット

ノハナノナカヨリハ 六岁 百节 億な

光明テラシテホガラカー

三五

イダラヌトコロハサラニナシ

淨 土

和

讃

相步 ポン 佛 ツチニ ヒカリナ十方 一ノハナノナカヨリハ 身モヒカリモヒトシクテ ゴトニ百千 生き佛道ニイラシムル 金品 妙为 Щŧ 百克 ノゴトクナリ ニハナナテッ 7 ピロス

極了

歸#

命也ヨ

トナッケタリ

三

1)

方三世世 一如三乗ジテゾ

信

聞き

オナジク

彌; 陀双 浄土ニ歸シヌレバ []ご 满了 道力 思議ナリ

スナハチ諸佛

サモケテー ハニ 婦スルナリ 佛子 慧功徳チャメシメテ 信》 南, 頭, 心スデニエンヒトハ 面台 ニ禮シタテマツレ 有縁ニキカシメン 議*

三

ホムルハ先导

人ヲホムルナリ

ツチニ

佛子

は、ま

報等

スベシ

淨

土

和

讚

提着 順に 釋さ 阿是 迦力 爾 婆 巳上四十八首 婆 单4 娑さ 陀》 尼如言 尊? 如言 羅ラ 干力 來 來 大され 守雨阿 月耆韋 阿大富 勢至喜 門行閣光婆提 難目樓那質 親愚 大世大大夫 鸞作禿 者臣王臣臣人 者連者

淨 土和 者 世世 尊" 即了 希が 意 難な 見トゾアヤシミシ 座* 光ナ暗 二十二首 7 オ ドロ 力

阿罗 世也 難ハナハダコ、ロヨクナン 希有ニシテ

值手

難な

トトキタマと

大寂定ニイリタマヒ 如言 是之義トトヘリシニ ノ本意アラバセリ 恵見チョソナハシ 光顔タヘニシテ

義トホメタマフ 爾 陀成佛ノコノカタハ 連デ ヒサシ 牛 佛子 切トトキタレド トミヘタマフ

却言

如言 來興世ノ本意ニハ 願? 真 ヒラキテゾ

淨

土和讚

0先号 南, 清节 光佛 不可思議光佛 願? 淨党 佛子。 選 ノヒカ 擇すり 营* ノナカヨリ ミモトニ リニハ 取主 ス 光 ル ゔ

> 真》 至シ 實力 心信樂 思議 信心ウルヒトバ 實チ 方等 報力 然生 願 ナス・メテゾ アラハシテ 因少

トスル

30

カナラズ滅 度ニイダラシ 4

諸ショ

有ゥチ

利,

盆とり

思議ニシテ

不退ノクラ井ニイリヌレ

スナハケ定聚ノカズニイル

橊 佛力 智ノ不思議チアラハシテ 大悲フカケレバ

至》 穩定 一發願 成 人言 欲 佛子 7 4 願り カ L ータリ タテ

定节

散ウサン

諸

機*

ナス・メケリ

觀

經常

部7

ニ・ア

ラハシ

釋

迎ハ諸善ラ

コト

I

1

現だ 假力 ヒラキテッ

> 諸当 善萬行コト

トナラヌハナカリケリ 發素 願? 七 ルユヘニ

淨

土

和

讃

7

ジケル

願ご

果多 心經 名中 ノ願ニョリテュソ 號" 向カウ 遂る ルシ 真 善き 生 ニアラハシテ ナス・メケル 願ジケル ヒラキテゾ 方 德

> 遂 ノナカヒニ語シテコソ 稱名ハ

樂浄土ナチカヒツ、 シヘサレ 慢ニトマルナリ 議 ナウタガヒテ ナエヌ七十 轉元 E 入ラスル

安了

他

真

如言

加言 來 /興世ニアヒガタク

善き 識ニアフコトモ 佛子 刧; 勝き ニモマレラナリ 道キ・ガタシ 法キクコトモ

ヨクキクコトモ オシフルコトモ マタ カタシ カ タケレバ

> 代諸教 无" 難さ 弘》 中力 願 调分 斯シ ブシ ノ信ヨリモ 信》 難な 樂ナヲカタシ トトキタマヒ

權ご 實力 行 諸 ノ浄土チェゾシラヌ 真 善コレ 假 ナワカズシテ 假力

念佛成佛

ロコレ真宗

7-

ノベタマフ

壹

净

信》

ズル

コトモナナカタシ

經費

意。

願? サシクトンマリテ

九 首

クワウ

シフクイン

界サエラバシ

刺

命セヨ

七重ノムロニトデラレキ ノム ク

阿 怒シテ

却特

而一

メット

大臣オサヘテゾ

書# ツルギナヌキテムカヒケル 我力 月光子ンゴロニ 道が 母专 母: 賊沙 トシメシテゾ 害が

閣章

王

ツルギナ

ステシ

ナミヤニ

ジケ

ル

職: 陀》 幸か 阿ア 程が 迦力 モク グワエ 連り 富樓那 便

阳文

トハヂシメテ

三

雨,

淨 土

和

蒼

心イサンケル

シテッ

程本のでする。 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ 一大聖オノイーモロトモニ

彌

4

雨,

陀》

經費

でできる。

五首

何ず 念式 シシン 阿罗 擂さ 建製 爾 佛子 取 陀》 シテステ 一衆生チョソナハシ トナッケタテマツル 來 ザ

萬三 名 思》 議ノ信心ナ キラヒツ・

悲

願?

就言

ノユヘナレ

念品

間りか

心之

ンヒ

ヒトシ

クヒトヘニス・メシム

彌

陀》

点。

報等

スベシ

脊

土

和

擔

諸当 十岁 記り 極了 五三 恒沙 誠ウ 濁 難力 悪が 信言 念セシ

ノタメニトテ

メタリ

IJ

ナ

三

一濁悪時 獨事 恶, 佛 売が アタヘテゾ ス・メタル

信心マ 陀 ノ名號ウ

佛思報 ズルオモヒアリ 心 ツチニシ

トニウルセト

電力

經 ノコ・

> 九 首

日二三

ーリテ

法等 光 界次 夜サアハレミテ 光 佛子 トシメシテッ キハモナク

12

已

久遠實成阿 陀》

一別往トトキタマファ# ワゥ

土サウタガフ

百十つた 泇 釋光 五道 俱, 迎牟尼佛トシメシテゾ 耶* 低る 城二八應 ノ凡愚サアハレミテ ムノ切きへテ 現なル

百千 シタゴト先量ノコエテシテ 俱胝ノシタライダシ

癫

淨 土

和 讃 だ ナホメンニナチッキシ

脱氧。脱氧 ニイダリテゾ 來清

IJ

无"

九上上の眞

解力

脱步

无"

トッノベタマフ

无"

眼が

トゾナヅケタル

三九

先愛先疑トハアラハル、

平世 等 心チウルトキチ

如 來 養ニイタリテサトルベシ スナハチ涅 地产 ナッケ 佛 ダ ナ IJ IJ

養ニイダリテ證ズベシ ナ ニシテハサトラレブ 性 トナヅケタリ

信心ヨロコブソノヒトチ 加 來

四水 生り 佛デ 有礙ノサトリニテ 性力 スナハケ か来ナリ

1]

山北家

巳上諸 經意

現為 阿罗 全是 息》 災力 光党 延 來來 和 命行 外化シラ

ノダメニトテ 量が

一歩 ノ功徳ニスグレタル 阿罗 サアハレミテ

十五首

カナラズ博ジテ 障ミナナガラ 微ナリ

トキオキタマへ

ルミノリナリ

淨 土

和

香

○南无阿爾 定でする 流心 世ョ 轉 う利 輪 陀佛 **盒** ノツミキヘテ ノヅュリ キハモナシ

阿彌 ナトナフレ

帝和 歸# 敬节

南,

諸 林本 善世 神学 コトバ

ヨルヒルツ子ニ マモルナリ

南, 阿罗 天元 爾陀 大汽 王市日 佛ナトナフレバ

7

モニ

ナフレバ

ヨルヒルッ子ニマモリツト

南, ヨロヅノ悪力 阿罗 心鬼サチカッケブ ナトナフレバ

ヌ

年ラ 地并 尊" 敬节

ヨルヒルツ子ニマモルナリ カタケノ ゴトクニテ

カゲト

難陀跋難大龍等

先量 ノ龍神尊敬 シーカルビルツチニマモルナリカルビルツチニマモルナリカルビルツチニマモルナリカルビルツチニマモルナリカル

淨土和讚

ヨルヒルツ子ニマモルナリ

念子

佛子

ノヒトナマモルナリ

ダリ

无言

道

冥官ミナトモニ

聖

一等光佛

ヒカリニハ

數

爾

願了

地ニミテル悪鬼神 提着 ナリケレバ

南无阿爾 ミナコトバークオソルナリ ハモロトモニ ナトナフレバ

南, 光阿ア 百さかり 實信 爾 ナマモルナリ ナトナフレ

カゲノゴトクニ身ニソヘリ

ヨロコピマモリ タマフナリ

豆

語

一楞嚴經ニョリテ大勢至 は関シタテマツル 八首

佛チ スナハケ座ヨリタ・シメテ 渡った セシメツト 七 ロイモニ

最大後

來 ナッケテゾ

教か 佛子 量光トマフシケ 世ニイデタマヘリキ 水アヒツギテ 河がの

四五

月光トマフシケル

淨

土 和

譜

グワチクワウ

念 月光コノ身ニ 佛子 方分 7 如言 昧 7 オシヘシム 紫ン がシス 生力

ルルシ 付サオ 生 佛力 治ウ モフガゴトクニテ 見ウタガハズ 憶な 7 ナ カラズ

如言

來

子。

ワレモ

7

ニアリシト

因少

染艺 コレヲスナハチナヅケテゾ 光力 嚴 トマフスナリ ゴトクナリ

念去 无 イマコノ 生力 **恋**: 地平 娑婆 イリシ モケテコ 界" ニシテ カ

四六

地产 也力

念佛ノヒトチ猫 大学大学 はな 害求 シムルナリ

カク ズベ

ツクリテオホク西 +5

・メテ念佛セシンタリ ナホメ

四七

産・ナッ・ケッラン

本 音目ウ 世々 カチテトキタマフ 見き破スベシト ナヅクベシ

ヒトへニ念ま 證り 法类 ナト

ス・メケル

歌

乘

音ラウ 本 弘》 難力 誓さ 轉 ユ世ニイデ ノフチニノセタマフ ノワレラナバ ノミケオシへ

ツチニ彌 シヘチ 願 コ・ロニ ツタへ 陀》 **サ稱ズベシ** カ キカン ケシ ンテ

不退ノクラ井スミヤカニ エントオモハンヒトハミナ

爾 恭' 敬ノ心二執持シテギな 陀》 ノ名號稱ズベシ

○生死ノ苦海ホトリナシ 爾 ノセテカナラズワタシケル ヒサシクシヅメルワレラナバ 弘誓ノフテノミグ

ワレラ 因地ニアリシトキ

量ウ

刧這

ナヘメグリテ

智度論ニノタマハク

一切菩薩ノノタマハク 如言 尊》 薩ハ法臣トシダマヒテ 重スベキハ世尊ナリ 、无" 上法皇ナリ

IN IN

行う修セシカド

髙

僧和讚

同音は愛ハナハダタ午ガタクリヘランアイ

釋之

迦加

法等

オホケレ

F"

親之

害

子ンゴ

H

成为

就

ノワレラニハ

罪できる。 は一味行シテックを脱セシーを 生死ハナハダッキガタシ

十首

天元

親

安で養き願い煩な

ノ弘誓チス・メシ

巳上龍

5

本願力ニアヒヌレバ

の如来海華/聖宗ハ 「加水海華/聖宗ハ 「加水海神子」とは、 「加水海神子」とは、 「加水海神子」とは、 「カボートジナキー」という。

スミヤカニトク滿足ス正覺ノハナヨリ化生シテ正覺ノハナヨリ化生シテ

-Contraction of

上ニイタルトノベタマフ

高僧

和

證

信》

心スナハケー心ナリ

願? 願り 論 无导光, 品² 命力 ノミコトニハ トノベタマへ スルナコソ

間川がウ

作が 度下 度片 ハナコレ ノコ・ H ナ

IJ

心之 心ナリ

利"

他

コレナ

トナッケダリ

二

十二イタレバスミヤカニ ノ心スナハケ 他。 力ナリ

スナハケ大 向空 悲
ナオコスナ シテン

四部論

講説サシオキテ

願が

他。

力ラトキタマヒ

ルステミナヒキラ

和尚付釋文三十四首

李 師臺灣和尚八 提7 流支ノナシヘニテ

經中中 上ニフカク属セシメキ ナガクヤキステト

涅槃ノカドニゾイラシメシ

世俗ノ君子幸 動シテ浄土ノユヘテトフ 臨

ナニ、ヨリテカ西ニアル 或3 淨。

髙 僧 和體

鸞師コダヘテノタマハク ワカ身へ智慧アサクシテ

念 イマダ地位ニイラザレバ 力にトシクオヨバレズ

切道俗モロトモニ

安了 歸スベキトコログサラニナギ 勸 ノコ・ロザシ

鸞師

七十リサダンタリ

のが# 魏" ノ主動シテ丼 汾 ヤウヤクオハリニノゾミテハ 殿寺ニゾオハシケル 天子ハタフトミテ 州的 ニウツリタマヒニキ

編系ラ オハセシトコロノソノ名サバ 公司 織 トコソ 殿トゾナヅケタル 売が

五四

州为

淨 業サカリニス・メツ・

一またの 山寺ニコソウツリシカ 趣; ニッオハシケル 和多 川之

六門 有とトキイタリ 土ドノ往る 生トゲタマフ

道 福言# 敬意

> 天弘 君子にトヘニオモクシテ 勝 親菩薩ノミコトラモ 刺宣クダシテタケマケニ 地ニ孁~

脚タテタマフ 変を とりょう

陵り

心之 行 他生 行イカデカサトラマシギャ トキノベタマハズハ 廣の 威# 德

髙 僧

和

讃

ロイツ・ノ不思議テトクナカニ 本願圓頓 煩點 迎美 スミヤカニトクサトラシム 惡 が対ウ 擂っ 體紀二二 7 信 知,

法不思議 トイフコトハ

佛力

法类

爾陀

爾陀 往为 コレラノ廻 往为 相类 かりのます 利力 かんないとう 相対・ 成就シテ ノ廻向トトクコトハ 行党 7 モニエシムナレ 向ニョリテ ダッ

ナリ

不思議ニシクゾナキ 小弘誓ニナッケタリ 生 悲 爾 死 願 スナハケ・ 信行 方便トキイタリ エシムレバ 撃ナリ

景红 相类 ノ廻向

論 普 ス 利, スナハケ諸 他 一方 教育化学 徳ラ トトケルナバ トトクコトハ 有ニ廻入シテ 修スルナリ 果サエシン

煩點 们。 量. 緑ギラ 悩み 力" 成节 信トノベタマフ 師。 ノミコトニハ ノワレラガ

威

信》

ナエテ

○先号 盡う 一等光ッ カナラズ減度ニイタラシ 念歡喜スルヒトラ 明 う利益ョリ ノヤミナテラシット 一先导光の

五

スナハケ菩提

ノミジトナ

12

カナラズ煩悩

ノコホリト

高

僧

和

讀

ノ船気 + 11

7 二 水 水 リオホキー IJ リトミツ 力 水 丰 海沿 E M 水* ゴトクニテ 德 1 才 オ 水 水

語ウ 屍態 萬二 E 歸為 トベマラ 3/ ヌレ >110

徳ノウシホニー味ナリ

安 盡 煩點 方分 慧 悩み 悲 國元 光 导 ボュ ウシホニ 生 願究 光

歸,

ヌレ

ナリ

水

無一 成さ 淨。 方分 土サス・メケリ ナリ ニテ

スルハ

治手 センガタントノベタマフ

口意

100 國ニイタルニハ

> 无" 导が

光如

审" 育カウ 信 故。 トトキタマフ 名 トツニテ

天-

木 則" 一モカハルコトゾナキ ナリケ

口がある

ナレ

惠

願

ミテタマフ

髙

僧

和

讚

不 緑ラン 如言 者等 師。 信 行等 7 テ イヘルコト y ノタマハク ツ カ ラ

- = 者 * 4 决学 信心一ナラズ 存" 者等 定士 信 ナ キ・ユへ 心之 スルユヘ + in ズ

定ノ信ナキュヘニ

决学

定,

信

ナ

カリ

7

IJ

信 行 者。 心之 ア コ・ロナ ツカラザルユヘニ 成ス 7

、ムベ

念在 念芸 决学 定节 相等 信 トラ エザルナリ 7 七 # ザ IL. 12 1)

餘

念子

間で

故。

トノベタマフ

信サエザルユへ

信》 心にトツニサダンタリ ノベタマフ

萬 本 願? 實力 路ョリ 道第

尙

サトリハスナハナヒラクナリ シヌレバ

梁さ

王ウ

織ラ オハセシカタニ ツチニムキ e

付る

七 首

高 僧

和

讃

唯行 涌ウ 入方 道 有, 行党 -1}-

> + =

本* 師。 道綽 業等 11 ミナトトク

丰

タ

大学 続ラン 師》 教か C トリ 道 开.3 ノナシヘナウケッタへ 主当 世也 七 證。 ボン セシ 工

7

コ

4 7

此。 力。 トサダンタリ

獨

群》

生党

ス・メシム

願

他力

交

ノミツ・

起*

心之

サッフ

廣约

7)-

キラ

和多

尚さ

H

7-

濁が

暴が 風 験 雨, ニコトナラズ

諸当 ス・メテ浄土ニ歸セシメリ 佛 コレラオアハレミテ

専精ニコ・ロナカケシメテ ツテニ念佛セシムレバ

障やサ 然ニノゾコリヌ

高 僧

和

謹

引生 接为 ノタメニトテ 願

者トケカヒタリ

已上道綽大師

大師 付三釋文二

世ョ 美: 末 海? 道为 善道 ヨリ 濁 諸当 和分 尚さ 化" 10 シテコソ 三大ショウ タメニト ハシ ナコフ

注等 111 = 功" 徳が 照さ 藏 康第 ナ・ イデタマヒ ti ラ シメシツ・ 丰 テッツ

諸

佛

本意トゲタマフ

爾 陀》 ノ名願 そやウグワ 太四

釋 迦力 百节 女身ナイカデ ハ要門 ノサハリハナレ 萬 刧; ニョラ ヒラキツ スグレド ゲレ 轉

ケ

定等 正党 ヒトへ二専修サス・メシム 散艺 諸。 機* 行劳 ナ コシラヘテ

助正ナラベテ修スルチバ

佛チ 號ム子ト修スレドモ 佛子 スナハケ雑修トナヅケタリ 心サエザルヒトナレバ は、さ 報ズルコ・ロナシ

コレモ 現が 世ライノル行者チバ 雑ず 無一トキラハル・ 修トナヅケテゾ

〇コ・ロハヒトツニアラ子ドモ 雜 雅"

ヒトへ二雑行トナヅケダリ 行党 ノ行ニアラヌチバ 維修コレニタリ

善導大師證チコヒ 定散二心チェルガヘシ 貪瞋一河ノ譬喩ナトキ 願ノ信心守護セシム

高

僧和讚

佛工 凡蓝 弘》 如言 願 卡丁 來 出主 業 念子 真 思議 宗 # 1 繋が イタ -)}-7)-P 1] 7 意位 ーヌレ ラ 12

誓さ 願 ダ 1)

1

>111

増が

トゥヤウ

総さ

7-ナ 彌:

木

煩點 願 似カウ 如言 來

11

法* ナ 成 願? ハ 足》 4 -0102 樂ラ 信 乘 設力 行党 知。 3 ス 乗り ナ イダラ セ テ ハ

+ 1)

1]

迦繭陀ハ慈悲 シノ父母

真 發* 種立 心微到スルヒトハ ワレラが先上ノ信心チ 種兰 起* セシメタマヒケリ 方; 便

全是 ヒトシト宗師ハノタマヘリ 間がウ ノ戦 悔スルヒト・ ナリケレ

五濁惡世ノワレラコソ

全品 剛ノ信心バカリニテ

ナガク生死チステハテト ノッチュ 上ニイタルナレ

金 固ノ信心ノ

サダマルトキサマケエテゾ ナガク生死ラヘダラケル 陀ノ心光

僧

和 釐

實 エザルナ 1/10

一キチシム 信 カケヌト 且少 ケダル・ セズトオモフベシ 1 ti 7 1 ダ 3 17 7-

利, 願が 他 信樂が 應 ルヒト ス ル ۱ز

教かり 外之 7 雜" -r' @ 7 ラニナシ シタガへ

> 佛子 半

エツ。

大 順がアン 正 相步 念 有为 應 ナ 七 ウトハサダメタレ ザルユ 勝言 ナル 人言

水

信い願ヨり生ズレバ

修スルチミテハアダナナス 遊誘ノトモガラオホクシテ

暖り

初言

E

来 モイタヅラニ

障けず

セシホドニ

本願毀滅ノトモガラハ本願毀滅ノトモガラハ本願毀滅ノトモガラハナガク三途ニシヅムナリナガク三途ニシヅムナリナガクニ

大九

ムナシクコソハスギニケン

高

僧

和

讃

の弘誓ノナカラテカフラズバ

佛系 イヅレノトキニッツを変すイデン ツチニ爾陀ラ念ズベシ **巻フカクオモヒツ**♥

娑婆派切ノ苦テステト

長時二慈恩子報スペシ 釋迦ノナカラナリ 爲ヲ期スルコト

本土ニカヘルトシメシケリ

化縁スデニツキヌレバ

已上善導大師

源信大師付『釋文』 源信和尚ノノタマハク ワンコン故佛トアラハレテ

獨事 記聴衆 佛 #1 佛ブ 末子 } 教な オハシケル じ オ ソノナカニ ラキテッ シヘケル

信 化温 雜" 僧ウ 得 十下e都了· 失为 **サオシヘテ**ゾ ノオシヘニハ サダンタル

雑ず

修立

とト

キラフニハ

7

オシヘタ

報か

源さ

Ō

4

ルニ

21

專力 木* 修立 處 師。 懐る 作の 源 成为 慢 胎 信 經** 界次 龍岩 トチホ 利分 師》 尚书

E

ラ

丰

テッ

二三

1]

バアラハセル

萬

トノベタマフ

高

僧

和

潜

報等

男女貴賤コト 化土ニムマル、衆生ラバ スクナカラズトオシへダリ

防之 ノギウ 稱スルニ

彌 行节 住門 諸言 四年 緣予以為 モエラバレズ

モサハリナシ

煩悩ニマチコサヘラレテ 揺り 悲モノウキコトナクテ 取二 明ミザレドモ

ホカラズトグ アラハセル

1000 ツチニワガララテラスナリ タトガス 寐寤ニワスル・コトナカレ 儀ノスガタハコトナリト 願が 大報十.サテガフヒト 名 見売が 信 受シテ

爾

手上ニムマルトノベタマフ 他 ヘニ 彌陀ナ・ 便サラニナシ

已上源

シニ

智慧光ノナカラヨ 弘》 師源空世ニイデ 願っ 縁アラハレヌ

ヒロメツ

擇力 源品 願 **ル** サヒラキッ・ ノベタマフ

高 僧 和 譜

当

曠切 善導源信ス・ムト 片 本 多生ノアヒダニモ 州 師》 獨 源学 空。 # 1 と ロ メ ズ バ 七

本* 出当 イカデカ眞宗チサトラマシ 宮住り 師》 源品 温がウ 空イマサズバ 縁シラザリキ ノトモガラハ

コノタビムナシクスギナマシ

一歩

全3

間が

戒

師トス

ミナモロトモニ歸セシメテ

源空智行 源空三五ノヨハヒニテ 聖さ 菩提 光常ノコトハリサトリツ、 厭ご 道が 離り ノミケニゾイラシメシ /素懐ナアラハシテ ノ至德ニハ 師》

○源空存在セシトキニ

源空勢至上示現シ

アルヒハ瀬

陀》

皇空

・臣ご

本 師源空ノ本地ラバ 拜沿 見セシメタマセケリ 博? 明ハナタシム マノアタリ

世俗ノヒト(アヒツダへ

承久ショウキウ ノ太上法皇ハ 師 売り

京寺

ヒトシク旨 歸書さ ナ トモニ

僧 和 讃

高

アルヒハ善道トシメシケリ

一七

諸佛方便トキイタリ

近く知識ニアフコトハ をというというとう を上く信心オシヘテゾ を上く信心オシヘテゾ

管が

打力

愚

モエラバレズ

青井

鄙

践さ

モヘダテナシ

○源空光明ハナタシメ

カ

タキガナカニ ナナカタシ

流心

博う

輪"

廻ノキハナキ

疑情ノサハリニシクゾナギ

コノタビコトニトゲヤスシ

源空ミヅカラノタマハク

産シャッ 製物 聞き Ш 僧" 會上ニアリシトキ ニマジハリテ

栗散片州二誕生シテ 頭陀チ行 シテ化度セシム

いたまな 佛学 ナヒロメシム

がよう コノ十二タビーキタラシム 生 化 度ノタメニトラ

> 河。 爾陀如來化シテコソ 化学 本 緣 師》 源空トシメシケン スデニッキヌレバ

水 音な 光党 師源空ノオハリニハ 浄さ 土ニカヘリタマヒニキ 明 哀不 婉言 害ウ ノゴトクナリ

香ミギリニ映 七七 芳ウス

果

高 僧

和

證

木* 師源空命終時 如言 頭》 順常 來 北京 温于 面: 槃 西世 参り 旬三二 客办 う儀ギ 右ウ 群》 脇

テ

集

ス

干; 日章

。建筑

初,

春

淨

選が

セシメケリ

德声

ハ行者

白ノ身ニミテリ

已 五三月 上七高

ナマモル

選や 门力 僧 がシュック 和 信》 不可思議

百十

E

上源

高 僧

和

讃

震ジ 天竺ヶ 和" 日夕 朝,

聖徳太子 敏達天皇 元 年 正月一日誕 源源 **空信** 聖和 一人に が 生 タンジャウシタマラ

善道曇導禪和 天龍 入親菩薩 師師尚

光章彩 南, 先阿爾陀佛チトケルニハ ヒトシク衆生ニ廻向セン 善艺 海沿 水業 善身ニエタリ ノゴトクナリ

當一佛滅後一千五百二十一年一也

寅時夢告 康かり 一歲丁已二 一月九日 夜

光章本 職 陀义 願が 本願信ズベシ 信

捨や ノ利 益ニテ

擂っ

取当

不?

无

上世

图:

ナバサトルナリ

◎釋ャ

ズルヒトハミナ

正像ノニ 如言 如來カクレマシー 來 T ノ 遺れ 時沙年到 トニナリタマフ 弟 ハオハリニ 悲泣もヨ

丰

3

グワチョ・スカノヨ

正像末

高質で

善信集

末子 五濁ノ有情

集經ニトキタマフ

第二

五=

ルユヘニ

ヘリ

音目ウ 行證カナハ ヌトキナン

家家

藏 願ヒロマレリ

像为 法ノコノ世ニ イリタマフ

> 數言 萬不 白世 圖 法为 際大

宮ニイタリタマヒニキ

七

報ウ ヤウヤクオトロヘラ

名サエタリ

正像宋和讚

車"

败当

爱了

悟が

違

0无 刧湯 毒 明煩悩シゲクシテ 濁デック ノトキウツルニハ 惡 ヤウヤク 背り 邪 ノゴトクナリ マサルユへ 川かか ナリ

順 山 ニコトナラズ スルコト 满 横ニ アダナ ゾ ナコシケル 依立

正,

請#

命濁 情シ 念子 叢" 破个 四中天 慶平 棘。 瞋 利力 に機盛ニテ 刺 毒 那, ニテ ノゴトクナリ 1)-カ 1)

ナリ

宅

利力

益が

然ナナ

12

九" 末子 出 如言 法 第 來 離, 世ョ Fr.= 111 悲願 期 ナカ

信》

ゼズバ

情

五

温

诗》 機+

イタリテハ

ヒテ

ルベ

唯行 出立 到多 丰 シナ ガ I

> 菩提 ナワマジキ

生 專さ 念子 道戏 頓! 延* 死》 誇っ 佛产 教 俗》 信》 モニア 海" ル・ と -}}-ニアダナナ 丰 7 ヒト 力 11 ハミ ラ ハモナ IJ ナミテ ソ

ナリ

正言 法分 ノ時ッ トオモヘドモ

恒立

品

白シ 底元 彩井 聖道 淨。 真 連 實力 思トナレル身 ノコ・ロナ 1 リンシ カ、セン

モコトバモオヨバレズ 像す 藏 末章 自》 1110 普 训力 リキ 陀》 カナハデ・ 提《 ミモトニアリシト 生ず 遺行 悲 世ョ 願?教会 トナリテ ナ カクレシ ヒロマリテ コセド 流心 轉列

セリ

イカデカ

發力

起セシムベキ

カリ

ナリ

沒季

流ル

轉記

月 花 愚″ 口口

7

间力力

トシ タマヘリ

如言 來 利" 願" 向ウ 作业 加工 心 智子 涅子 かり トイフコ 向 IL' やササ ナノ ウル ウ 入劳 キハモナ ステハテ 1 12

ル

ti 7 T

度

がよう

生艺

心之

トナッケタリ

願が

作+3

佛子

TF. 上像宋

和讚

職 1000 智海

信ジ

7

ニウルヒト

智手

願っ

向カウ

如言 來 他 煩芸 實力 力学 がなか 種 害。 信 س 自力力 アドス ノナラヒニテ イリヌレ ナ 味: -}-

1)

正

畳が

ニイ

ダ

11

+ IJ

取

利リ

益ウュ

○五十六億七

7 シナヘン

力

汐

信ズル・

ヒイハミナ

関が

ニイ

ダ

)レ

マコト

コノダビサトリナヒラクベシ 信 ウルヒト

信か

念子

心之

ハタエヌナリ

六

等, 大省 ハナハチ臓 上ゥ 正 TE: 止像末 型がク 闇が ナ 槃 ナサトルベシ

補 (實信心ウルユヘニ 无 スナハケ定聚ニイリヌレ 朝二 オナジクテ サトルナリ

> 像节 法ノトキノ 應は ナサシオ

キテ

ダ ル に 7

牛

一ノ願ニョリ

爾 ノ尊號トナヘツ、 佛江 ニゾイリタマフ

ニオナジクテ

信》 億, 報 マコトニウルヒトハ 心ツチニシテ ルオモヒアリ

Fi = 選や

濁思世 擇力 願る。 つ情

可稱 行者ノミニミテリ 不可説 可思談ギ

= 利 喜素 セントラ

大学

不

未

來

祭りチ

慧づ

念佛サヅケシム

%

碍光佛

釋や 訓 勢 淨。 信 彌

出也 佛チ 願 信 至 作" 点, 陀 ノヒトナ 念な 情チアハレ 佛子 幸程 * 智慧ニイリテー シ慈 入京

身 エシメタ セシメケリ ヨリゾ トハナレ _1 =/ ル

濁事

ミテ

信 イカデカ涅槃チサトラマシ 法为 ノ念佛ウルコトハ 減サ 心之 願っ 智慧ナカリセバ 力" ノナセルナリ

明長夜 智力 眼が う燈 塩サリ

加雪

作願ヲタヅヌレバ

散サン

質しっ

放分

逸モステラレズ

苦悩か

ノ有情サステズシテ

罪 生 障さ タビン オモシトナゲカザレ 大学 クラシトカナシムナ 海沿 船後ナリ

願力

罪" 業力 正力 邊ニマシマセ オモカラズ

スカ

悲に

心

ナバ

成就セリ

カウ

ナ

トシタマヒテ

首立

正像末

八和演

道 藏: 信 陀》 1174 同かり 稱 名

7

#

力

1)

ニテ

末子

世セ

ニワ

ガ

車グス

面

1

キタマフ

福; 不了 智願 伽 间 力。分回 稱 声のワウ 7 ふきゃ 海流 ナッケテ 12

バスナハケ 轉 心之 アドキ ナ ル

歸#

入京

3/

スレ

一大学

此二

70

ヒマナクウクトゾトキタマフ

月光

惡

无章

蓮ご

誇り

情が

阿严 鼻ビ 萬こ 圳产 初言 然が 中力 在"

以かり

邪 悪アク 見多 ノムワガ 放设 逸,

治サウ

九〇

(實報土ノ正因チ 一尊ノミコトニタマハリテ

遊ボ 心

カナハヌ ホドハ シリヌベシ

正像末和讚

○眞實信心ウルコトハ 法类 濁ック

往。 相還相ノ廻向ニ エガタキホドラアラハセリ ニマレナリト ノ澄誠ニ

カナラズ減度ラサトルナリ

佛红

書 流ル マウアハヌ身トナリニセバ 轉了 海流 廻モキハモナシ 淪イカッセン

佛子

无"

正学 定業大 議ヲ信ズレバ ニコソ

思議 報 化生ノヒトハ智慧スグレ 上中 J.F 型カク ナッサトリケル ラ信ズルテ 7 シタマヘリ

はか

徳マコトニ

シガタシ

gamah ...

加了

向常

種主。樂公

スルコ

1

報か

信心

正因

ウ

ルコト

カタキガナカニ ナナカタシ

- F ノ信者ハオホカ 行者へ 却言 善 提/* カナハ子バ カズオボシ ラズ 轉元 セリ

ン苦サステ・

浄土ノ菩提ハイカドセン 正像宋和讚

還了 はこ 往ウ 爾陀佛 廣為 廻ュ 加工 自2 自力力 ノ廻角 廻入セリ 利り

往ウ 漫ぶ 相對 如言 廻向ノ大慈ヨリ 相等 廻。 廻ュ 间" 自力の 大悲サウ

> 有情チョハフテノセタマフ 生 犯》 願。 ノウミニウカミツト ノフチニ・乗ジテゾ

藏

悲

フカク信ゼンヒトハミナ

子テモサメテモ ヘダテナク 癲 陀メ・佛子・ ナトナフベシ

南ナ

ナカリセバ

聖道門ノヒトハミナ 釋之 我 他。 自 力不思議ニイリヌレバ ナキナ義トスト信知セッ 心サムヂトシテ

加力 7) 修スベキ有情ノナキュヘニ トリ 教法マシマセド ウルモノ末法ニ

一人モアラジトトキタマフ

三朝淨土 愍 師》 3/ タマヒテ

他 定聚ノクラ井ニイレシメヨ 力ノ信心ウルにトラッキュション 真 心ス・メシメ

教が ウヤマヒオホキニョロコベバ スナハチワガ・ 主世尊ハホメタマフ 親友ゾト

加言 師。 ラナ粉ニシテ ノ点徳 德

已上 正像末法 和讚 ホ子ナクダキテモ謝スベ

五十八首

念コノムユヘ

邊~

地产

ニトッマリテ

諸智サ

惑シテ

タノメバ邊 罪 ・思議チウタガヒテ 信》 地ニトマルナリ

七

Ju Fi

ル

コ・ロナシ

罪 疑* 智力 漏 信ズル行 延* 質ニハナレタテマツル 城。 惑っ ノツツ 宮ニト、マレハ 思議ナウタカビテ ミニヨリ

轉 自 力 牢ラ 皇中 全? 瑜! 稱 鏁, 続ぎ 名 ナモケテッナギ ツ ニイルガ ミナウ ノヒトハミナ **_____**

トクナリ

1年 年が 疑* 歳* 惑っ 停了 邊 ノツミノ 初 數主 地 ナフルトトク ニトマルナリ フカ

七野ノ

獄ニゾイマシム

ル

ウタガフツミノ

フカ

キュ

加言

來

本

願が

信

かべ

ノ獄ニゾイリニケル

業プ

理ッニテ

議ナウタガへが

信》 疑* 心 加言 諸善ノヒトハミナ 心 ノヒトニオ 白ジ トラジ ハゲムベシ 行背 はき ナシリ 1 者や

○本願 邊之 不思議サウタガヒテ 慈 圳产 德片

或力 或力 含力 疑惑 生 澡。 悲 胎 トステラル・ 女 ハエザリケリ ニムマルレ ノヒトモアリ キラヒツ ノムヒ

地

加言

資サウ

ノ宮殿ニムマレテハ

歲

1

信》 ゼズナガラ 漏 力 習スグレ ナホモマタ 信》 ダ

胎生 子疑惑スルユヘニ 智慧モナシ

佛が

胎宫二 ーカナラズムマル・チ モノハ

年ラウ

煮ニイルトタトへタリ

邊? - t 有, 資が 情力 百さか

> 見か 비

セザルユ

1]

サラニナシ

地 七寶 百世

モロ(ノ厄ナウクルナリ ミツカラ過 ナナナサシ

胎

處言

スルニ

タトへタリ

ti

ラ

4

罪, フカ ク信ジット ル

一慈い

t

尊"

タマヒケリ

7 ナルユヘニ マルナリ

何

何が

新半

如言 化之 生

トナヅケタ

惑っ

邊 地・ル トッマレリ

佛 好ギ 惑ノツミユヘニ

佛江 カ 智力 バタク 百さ シナ胎 イマシ 歲少 生 マデ ہر オハシマス 牢ラ キタマフ 煮が

罪 宮殿ニカナラズムマルレバ 不思議サウタガセテ 漏っ 信 ズ 有, 情で

胎律

生ノモノトトキタマフシャウ

(佛) 智手 不思議 胎律 加宮ニムマレテ 管が ノ不思議ヲ疑 ノ慈 心悲ニハナレタリ 智ラタノマ子 **元**章 感シテ

百十月 歲業

胎 修立 罪 シテ 生トイフトトキタマフシャウ 福 淨, 信 子ガ 善艺 フサ

子

1

智ウタガフツミフカシ 心オモヒシルナラ

佛子 ユルコ、ロナ 智ノ不思議ナタノムベシ ム子トシテ

已上二十三首佛智不思 ノ繭 御チカヒチウ

トアラハセルナリ ダガフッミトカナ シラセン

思禿善信

佛智不思議 補處 正がサウザナウ 聖かり 德 聚立 皇力 ノメグミニテ 歸#

ノゴトクナリ

救り 一觀音大勢

聖德皇

ノアハレミテ

ノ誓願

无 里が 始ヨリコノカタコノ世マデ 河产 多々ノゴトクステズシテ 摩ノゴトクニソヒタマフ 德力 皇ウ 下示

多々ノゴトクニリヒタマヒ 德是 ノアハレミニ

摩ノゴトクニオハシマス

十方ニヒトシクヒロムベシ

○他力ノ信ラ,エンヒトハ ス・メイレシメタマモテゾ 正定聚 智力 思》 ク身トナン 議

佛力 如言 想す 報 ゼンタメニトテ 種主 ノ 廻[×] 向力

TE トクニオハシマス クニオハシマス

ハレミマシマスシルシニハ 智不思議ニツケシメテ ヨリコノ世マデ

> 和, 國了

來 願 謝 シタテマツリ

三

ナカリケリ

ムベシ

生曠切コノ世マデ

アハレミカフレルコノ身ナリ 表*; 計算サ 心婦命タエズシテ

來 持严 養力 種主 育 ノ廻ュ タエズシテ 向

ス・メイレシメオハシマス

清 シャウ 虚 で護っ

如言

ヒマナクコノムベシ

浄土真宗ニ婦スレドモ 愚禿悲歎述懷 真 實ジチ

聖徳皇ノオアハレミニ

シャウトク

浄けり と サラニナシ 假 ノ心ハアリガタシ 不實ノワガリニテ

已上聖德奉讃

一首

外空 儀书 ノスガタハヒトゴトニ

悪性サラニヤメガタシ 賢か 貪以 奸" 順 許モ、ハシ身ニミテリ 善ぎ 精 邪 **偽**# 進之 オ 現的 ホキユ 4

虚假ノ行 修立 が乾燥 トゾナヅケダル 毒ナルユヘニ ノゴトクナリ

无 慚" マコト 无4 愧非 ルノコノ身ニテ

川ウ 功, 爾陀 小悲モナキ身 徳ハ十方ニミケダマフ ノコ・ロハナケレド 廻ュ 向かり 御名ナレ ニテ

苦海テイカデカワタルベキ 如言 情が 利" 願? 益か 船や オモフマジ

正像宋

不和讚

啦~ 山るカチ 加言 白ジ 奸" 來 力" 修立 ノユ・ 间沿 善 ナ ロニテ カナフマジ 夕 ノマデ

五濁滑 ノシルシニハ

僧ツ

法師ノソノ御

名か

7

教 スガタニテ

外元 儀* #:3 一道の 佛が コト

对方 1172 外型 道が 歸# 敬セリ

慚" う廻っ 无 鬼ニテハテグセン

无山

カナシ 良り 時" ンキカナヤ道 神 上き 祭* 地产 祇* ナアガメツ・ エラバシ 俗 トメ

K

提着 ヌ フトキュト・キ・ 那样 法ニニテ カ 1."

イヤシキモノニナッケタリ

如京來 コ・ロハカハラヌモノトシテ 法衣ヲッテニキテ 神

カナシキカナヤコノゴロノ 國? ノ道俗ミナトモニ

切

ナアガムメリ

佛が ノ威儀チモト・シテ

天力 地 鬼# 加申さ き尊敬ス

正像宋和讚

五濁 邪惡ノシルシニハ 法師トイフ

イヤシキモノトサダメタル 婢と 僕使ニナヅケテゾ 御記

先戒名字ノ比丘ナレド

全中 那日連ニヒトシクテ 濁世ノ世トナリテ

養物 恭敬チス・メシム

罪業モトヨリカタテナシ 安。 心 性等 想, 顚ジ 倒多 ナセルナリ

末子 法惡世 南 都 北嶺ノ ノカナシミハ

コノ世ハマコトノヒトゾナキ

モトヨリ キョケレド

輿 力 ク 僧ゥ 達多 力者 法等 者 師》

寝かり

高力

位ナモテナス名トシダリ

本山ノイミジキ僧トマフ

佛子 比世 法アナヅルシルシニハ 丘比丘尼ナ奴婢トシテ

僕が 法劳 從モノ、 師 僧ウ 徒ノタフトサモ

名トシタリ

已上十六首コレハ愚禿 カナシミナゲキニシテ述 トシタリコノ世ノ本寺

ガ

スモ活師トマフスモウキ

コトナリ

釋親鸞書之

善光寺ノ如來ノ

御名サモシラヌ守屋ニテサニハノウラニキタリマスサニハノウラニキタリマス

守屋ガタクヒハミナトモニ疫 癘 アルヒハ コノユヘト

てくっく・マノスマニーテ

ホトテリケトグマフシケル

ヤスクス・メンタメニトラ

トキノ外道ミナトモニ

如來チホトケトサダンタリ

二 F12 一ノ世ョ 中方 们产 邪节 ホトケトマフスナタノミニテ 僧" ヤスク 三 屋ガコトバナモト・シテ ロヅノモノナス・メント ノ守屋ノ大 見キハマリナキュヘニ ノガチ 注: ホトケト マフシケリ 師。 法等 ノヒトハミナ ハイヤシメリ 連 0 班 我 0 "加 所 世 願 無 歸 善 說 獲 施 彼 兴 無 命 草 善 导 生 尊 根 邊 10 生 我 杰 安 光 如 功 生 清 樂 如 德 淨 海 彼 者 水 事 或 國 來 心

親鸞八十八歳御筆 シンテンハチップハチップハチップハチップハチップハチップハチップ

ラトイプ行者ノハカラヒニアラバシカラシムトイフコトが行者ノハカラヒニアルアラズ如來ノチカヒニテアルアラズ如來ノチカヒニテアルアラズ如來ノチカヒニアル

自然トイフハ 自ハ オ ノヅカ

果位ノトキノナチ號トイフ

=

ラシムルチ法爾トイフコノ

ノ御ケカヒナルガユヘニシカ

法爾ハ御今カヒナリケルユへ

テモケテコノユヘニ他力ニハ ニスベテ行者ノハカラヒナキ

1] 義ナキナ義トストシルベキナ

自然トイフハモトヨリシカラッサン

佛ノ御キカヒノモトヨリ行 シムルトイフコトバナリ爾陀

先上佛ニナラシメントナカに

光阿爾陀佛トタノマセタマ マヒタルニョリテ行者ノヨカ ヒテムカヘントハカラハセタ

ハヌラ自然トハマフスゾトキ ラントモ アシカラント モオモ

者ノハカラヒニアラズシテ南 、テ サフラフ チカヒノヤウハ

タマヘルナリ先上佛トマフ

タケモマシマサヌユヘニ自然 スハカタケモナクマシマスカ

トハマフサズカタチモマシマ ストシメストキハ先上涅槃

サヌヤウチシラセントテハジ メニ彌陀佛トゾキ、ナラモーアルベシ

道理テコ、ロエツルノケニハ テサフラフ爾陀佛ハ自然ノ ヤウチシラセンレウナリコノ

コノ自然ノコトハツテニサタ

トハマフスナリカタケマシマ

二自然ナサタセバ義ナキナ スベキニハアラザルナリッ子

義トストイフコトハナラ義ノ

正像末和讚

ルナリ 智ノ不思議ニテア

口 ナリケルナ

港で 張っ 1] カ

オボソラゴトノカダチナリ

事

相是

除分

ク者ナ

ŋ

朝尹

動が

ヨシアシノ文 字ヲモシラヌヒトハミナ

是非シラヌ 名言 意味アルジ 此帖外九首和 人立 悲モナケレドモ 邪正モワカヌコ 師 和四 漬サン ナコノムナリ ル

〇四十八八 正學がク 八願成就シテ

極ず 楽り 往 ダノミナ 无為 生 カナラズサダマリヌ 爾陀トナリタマフ カケシ ヒトハミナ

加富 雅, 行 ムマル・コトカタシ 大り 法チェランデハ

車

修

ノ行サオシヘシム

帖 外

和

談

阿? 北京 載# 藏 Ŧi." 五三 阿罗 陀 爾陀 濁ノワレラニ 水切ず 刧; 如家 思》 一二字ニオサマレリ 惟井 ハノ三業ハ 付, 属が 號が

セリ

56

定聚ノクラ井ニサダマリヌ

彼出

此。

金品

間りかり

念

佛江

行。

7

4.0 破小 聞き タ・ヨク念ズルヒトノミソ 浄戒エラバレズ 戒 罪業キラハレズ

全是

瓦。

樂元

金ト愛ジケル

佛 ホトケ 他 力料 方便ナクシテハ 續ョリオコル

1

カデカ決定心サエン

願い 海流 ノウチニハ

類悩ノナミコソナカリケンボイナウ

超世 大学 弘》 ノ悲願キ・ショリ 悲ノ風ニマカセタリ 誓る ノフチニ ノリヌレバ

有漏ノ穢身ハカハラチド コ・ロハ戸上ニアソブナリ ワレラハ生死 ノル夫カハ 帖外和讚

陀如來我等力今度ノ一大事ノ後生御タスケサフラへト。タノ モロくノ雑行雑修自力ノコ、ロラフリステ、。一心二阿爾

ミマフシテサフラフ。タノム一念ノトキ往生一定御タスケ治定

トゾンジ・コノウヘノ稱名ハ。御恩報謝トゾンジョロコゼマウシ

候、コノ御コトハリ、聽聞マウシワケサフラフ事御開山聖人御サフラフます

出世ノ御恩、次第相承ノ善知識ノアサカラザル御勸化ノ御 テ。一期ラカギリ、マモリマウスベク候、サマラマ 恩ト。アリガタクゾンシ候、コノウへハ。サダメオカセラル、御オキャン

太子七高 僧 啪 御 大 御 日

大 推 古天皇二十九年二月 八廿二日

善曇 源 道 道 尚 薩 師 三月廿 七月十 十月 建 弘 曆 千 長 i 年 -17 壬 H 正 H 戍 月 4: 11 + Ŧī. _ Н 渞 月 11 八 綽 信 親 H 御 醧 和 入 滅 例 師 尙 九十 4 VU 三月 月 月 # 日 七 + B

巧善如 見 月 DU A 歲月歲月歲月 廿 +

人人人人 四永日康化正 日享化曆六安 化十五元十 六二十年四年 十年七二歲正 五十歲月 廿 能用 九 七五. 存綽恩 如如如 1 1:1: 人人人 日長日明日観 化祿化德化應 **六元四四八** 十年十年十年 二六四四

> 24 九

明廣本文法湛住寂夏淮證蓮

入明日明二次日實日實化實化元化享化實日實三天日明 日治化治目政化政化政工保力文七保五文化亦且文化縣 化册七四化九五十八元十元十八十十十二五七化廿八八 五六十年四年十年十年七年七年五年一年十年二三十年十年七八十十六六三十歲六歲八歲七歲九四十十年五二十 DU一歲月九二歲月歲月 月 月 月 月歲一九八歲月 歲月 十歲月 十 廿 八 六 八 七 月歲月 廿 十 九 十 四 四 日 日 日 日 晦 十 五

嚴達乘從真一常琢宣教顯實 कृत क्रित 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

人人人人人人人人人人人人 三

五明日慶日寬日寶化延二元日元四寬日萬日慶四文化大 日治化應化政化曆六享日祿化祿日文化治化長日祿六永 化廿八元四四四十十元化十九七化十五元五十化元十五 七七十年十年十年三年五三十年八一十年十九五年八年 +年六十九二二七歳十十年四五十年五七七年十十歳 月三四歲月二四歲月歲十歲一 一歲月 廿歲月 廿 月 日十二十五五世

態士爾、實工長,爾、無。阿" 製工院《是"時"院》量。 爾、 付"淨,娑士長,淨,佛工院》 屬,土"婆"却;土"子》仙。 屬,土"婆"却;土"子》仙。 爾、云。本"報,何"衆主兩方。 陀》何"師》慈》由。圖,足, 名,入;力。恩。力。是,

=

先步三之 直辈 自》身步不。萬步五章 請責明責 八章 化立心之 但步行责 獨言 彌、六章 彌、神》毛章 本步之之 增。 爾、六章 隨、通。孔。師 中,時 一 八章皆之 大章 八章皆之 金之 為 等 多。 道。其《會本彼》得。口。急责 疑等 場章 足》中。會本悟。說等 要责 謗;

不 / 憶 , 見 : 憶 , 善 十 ; 迅 : 道 ; 違 * 我 * 佛 * 本 * 薩 * 方 ; 速 * 俗 ; 弘 / 閻 · 莊 * 娑 * 聖 * 諸 * 無 * 相 ; 庭 * 浮 嚴 * 婆 * 衆 * 佛 * 過 * 嫌 * 庭 * 同 ; 無 * 知 * 皆 ? 共 / 淨 ; 不 ? 時 * 行 * 數 * 識 * 充 * 傳 * 土 * 用 ; 迎 ? 人 · 億 * 恩 * 滿 ; 證 * 門 * 鼠 *

不。無之念意即。萬之極。照。從。 顧。過。佛子是"却。樂"見。佛子 身之一。李一等,頓。修之安之念意,佛子 身之一。李一等,頓。修立安之念意, 命。日子行。教。功。身之佛子華至 要。七子最本善。寶子往。來不 求。日子為,提不不。是"生。"入。 得。念意尊。藏。退者精。人。會二

三

清於慈兴满之思》超为西洋若 淨 悲。足》惟 發 方。 能力 微:深》本: 擂; 殊; 不 車さ 妙。遠。誓。取:勝。可。文章 行業 無"如。歷"經"本"思。類" 不? 邊;虚。十岁五。弘《議》正詩 性さ 刹茅空" 刧茅刧弄誓菁 草》信息 廣學學表記書。建學法學 命士 圏デジ

其"譬。貪。彌。如。智,普。種。 雲。猶。愛不陀。來,光。放。種。 霧。如。瞋。佛不功。明。難之功。 下,日,嫌之日,德。則。思。德。 明。月。之。普,唯不開。无。悉。 无。星,雲。照。佛不為。

如言當多感》諸》先於發表清水必是 何*來《染》佛《邊》信》淨《至》 疑。之。逆:護。難、稱。先、先、 惑?世也恶?念是思》名为导力上的 斯》經濟學學真之光常光常光常淨清 大《道》皆》莫。不。攝,耀,信》

願。滅年生。疑"斷"護。期。曉多 唯行特许 誇行十等更表亦作一类三等 信》留"法"方。无"獲"如"有" 釋之此之闡之同以隔表現《法》生表 迦。經,提《稱》時。生,海》死。云 如。住意则是讚意。先。真是之。 實产百岁皆以悦产諸。量少身少雲少 言: 歲* 往》可* 緣: 德, 顯》睛;

稱意易*造罗宣:龍。釋之開,印。 名於往於十多說:樹之迦。大名度 號於大名住之大名菩:如言聖於西本 疾於道。毘。乘養養之來名世。天之 得。廣愛察然無、興。楞以雄。之 不。開名娑之上於出。伽《正於論》 退名示。論。法等世。山:意《家》

 三世 曇溪 遊音 得。歸梁 由音光常 天彩 藏紫 鸞沙 煩雲 至。入京本常 闡明 親珍 流" 大学 惱。蓮 功》願《横》 菩* 支 師。 林》 華溪 德等 力》 超多 產業 授資 梁景 現然 藏紫 大学 廻。 本生 作为 资 蕭 。 神》 世 實 。 向 。 弘 。 論 。 教 。 王 。 通 。 界 。 海 。 故 。 吾 。 竟 。

焚*常*入;即;必*爲*演*依* 焼; 向; 生; 證; 獲; 度* 陽; 修; 仙》篇》死》寂》入,具《不》多》 羅,三 經常方。蘭水滅作大彩轉,可。 歸"善示"平"會"彰"思》顯生 樂,薩,應,等,衆之一,議事員 那分禮?化多身多數多心。願了實家

唯: 决《依·源》得;入;矜;善; 定於判定諸論信之難之涅槃哀不導。 溪: 得, 經: 廣? 思 槃? 定: 獨, 深。失产論。開作議》門。散》明言 於*於*撰等一等往沒值季與事佛子 執章事章教育代育生章真章遊节正寺

心。雜芳行教如人之心。惡乃意

報等 廻工 誠寺 偏江 即以必幸 光景深之 化2 八元是"歸非證》獲,明,籍方 二-念意為*安》法*於*名。本* 土 佛 獨 養 性 信 號 願 正: 真之世 勸, 之。喜* 示。與言 辨》實學目表一类常常悟。因少真是 立。門。足。切。樂。恐。緣。宗。

道。論。速,還是真上源是 ## * 草" 俗》說第八字來記字。 台 我力 時。師。寂寞生,教。曉。 傷 一# 記号 衆主釋於靜於死。證於了於 心之 皆《共》爲《流》與《諸》 記。 記書 悉,同,無神尊。片之聖。 命書 共"心之樂。家如州。典志 悪ジ ナジフ 唯之拯。必是决定選出機以 方分 可"濟"以"以" 擇意思 无" 信》無"信》疑"本"善 具が 斯。邊口心之情,願如惡不 光党 高,極;為# 篇 施 凡 光 如言 僧》濁。能,所。濁。夫、

說"惡"入言止。世"人言

Ξ

來

實。柔。先如正於勝於說於願意

華 : 輕 : 垢 : 鏡 : 道 : 過 : 願 : 生 : 干: 左,光? 日;大? 三! 偈,安?

萬之右,炎之月炎慈。界、總分 樂ラ

種:旋:熾、輪、悲、道、持非 國是

彌。觸。明。備。出。究。與。我。 覆? 者: 淨; 諸: 世: 竞; 佛泽依至

池+生,曜,珍 善如 教な修立

勝言世* 資意根:虚 相数多次 流池

泉、樂》間、性、生、空。應。羅。

微:過言實等具《淨景廣言觀音異》

光学大学彼生實学三 迦"性"足"

動。病*功,妙。明:無"世"功,

莊,滿。邊。界。德。 徳り 隣り

足》際节相节相节相类 嚴 陀》草节

受之爱不法等然生無。種之實等官外樂家樂家王。聲,量,種。欄。殿。 樂家樂家王。聲,量,種。欄。殿。 常,佛子善。悟一香。鈴。遍。諸。 無一法等住至深。普。發,圍,樓。 間。味:持"遠。薰。響。邊。閣。

大《禪》如。微、佛》宣》无《觀》 乘》三次來《妙》慧《吐》量》,十字 善》味《淨》。聞》明》妙》實》方。 根》為"華《十》淨》。法》交》无《 界》食》衆《方》日章音《絡》导《 觀。勝為天然然。相如阿尔家主等的佛子妙。人為響的好物爾。生於無一本為不可問的光。陀《所言證》 願於過名動於十二一。佛子願於嫌於

力。者。宋五方。寻。國。樂《名。

遇《天》清》同《色》無"一"女言 无"人"淨》地"像》量》切》人》 空"文章智"水"超《大》能》及" 過《夫"海《火》群《實》滿》根》

者炎衆生生,風。生炎王。足》缺多

能。恭。如。虚。如。微、故。二二一令。敬、须、须、空。來之妙。我,乘。言 速。逸。爾、先、微、淨。願。種之

满了瞻山之分了妙。華生生,不

足,仰,王,别,麾,臺,德,使

十四行傷

願。我"無"雨"一类化生功。 見如原有如天意念意佛系德家 皆? 分? 樂· 及 芳 菩· 大· 陀》 往7 別产華2 一类薩共寶時 佛产生的心。衣工時》日素海流 普 示 何 妙,普 如 安? 共,佛子等,香。照;須主樂, 諸》法"世"等。諸"爾"國。 衆主如言界,供,佛子住主清丰 生,佛子無、養,會工持尹淨

三

往《我"佛》,讃"利"无"常",生"作"法",諸《益》,垢《轉》。 安"論》功《佛》,諸《莊》、无《樂》、說"德",功《群》嚴。 垢《樂》、說"德",使"佛",使"朱","德",生"光。。輪》

證。正十十二一集歸集願了佛子道多 智,使。地,一声命言入方法等俗为 盡》三次善* 盡。爾:復,時》 未 證: 未: 賢? 藤井十; 陀》難! 衆主

妙。智声特》卷江法,歸并共《各方 图》氣。 刧;屬《性》依"發生發生 及节亡意满了等。真是合为全是无少 等。未:未:無如。掌:剛力上去 題が 亡き 滿こ量が海に 禮を心を心を

正言功。智、莊、報、世、權。生言 受乳用。行意嚴定化之尊之超。死》 美 金之无。圓子及等等。我。斷。甚至

剛 功 木 變 諸 一 型 難

心之用。圓子化之佛子心之流心厭己

四 行 偲

順定素 末 我"長表我"三世相次 教育散生法等等。時》等。佛泽應其 一类等。之》愚《無《咸》菩*一类 乘。回立遺之凝广退名歸。提名念芸 海流向多跡。身上者上命。尊以後十

說: 速。爾:廣言語:三:無二果? 偈《證》陀》 刧、願,乘。礙"德》 歸,無"本"來,遙,等,神》涅禁 三生生 誓流加加 賢生通《樂》 實力身之願之轉之備"聖法力"者等

與明我が極う合う念を學が異す 我# 三七 佛子依子樂》逢,念去佛子加州 等,

心之善。之》釋《見》大《願》咸》

相,薩,要,迦,諸。悲。攝,歸非

應,藏,門,佛子佛子心之受之命;

超影皆和無"光"同影廣景十三

世世悉美與軍領方

無"隱"等。 巍*

倫! 蔽: 者: 巍*

發季開門方分

警*淨~恒等

數多提着十下沙· 心之門。佛廷

佛力

正光 循二日元 威米 傷牙

覺が若す月空神で

大流聚蓝摩、無血

音*墨*尼·極声

往,願了六

生,以一通。

安。此》照数

樂》功》知步

國 德 我#

響如珠如

流水來社会是世

十岁容易餘子餘子

方。 寶 耀 明

平言 今言 等。乘景

施。二二

一类 遵言

切节教育

戒者過步震步功。世世窮。殊主戒者 或 恐声度 動 動 尊 沒深 勝 聞 時 精 生 大 大 廣 永 赤 盡 希 精 强 進 死 干 大 無 與 有 進

如"靡"願《智"人。究《深》三述是"不"我"慧"雄《其"諦《昧不三"解《作》深》師》涯《善》智》、陈《脱》佛》妙《子》底《念》思《

三九

智*布。齊者光。神》無"諸》威* 慧z施*聖。明。德。明。佛子德。 爲*調。法*威*無"欲"法*無 上。意《王》相》量。怒《海》侶。 一类進步士下沙雪佛子聖書安下佛子

其。威*光言語。不,數是假,普, 衆訓神》明: 佛子如言如言使》行苦 奇*難*悉*世*求》恒,有,此。 妙,量,照,界沿道,沙,佛子願。

道等分。偏定復享堅生供。百岁一类 場。我,此。不,正,養,干。切才 超,作"諸"可,不一"億"恐" 絕等佛子國部計學卻等切者萬三懼。

三誓但

我"知"十》是"已'度"國"。 行"我"方》我"到》脱《如》 三"精》心》世"真》我"一"泥"。 進》行"尊》證》。國》切《洹》

個が恐っ假が智が發芽快生十岁而一終至今岁慧* 願り樂を方の無* 不つ身を先* 於* 安と來を等

悔』止。礙,彼。穩,生,雙,

諸。常方力》幸尔心。我** 吉* 令,精,佛,悦。當。

毒。此。所。信》清。哀不

中,尊以欲。明。淨。愍。

四

滅;消;爲*離。名;普;誓;我*

此》除"諸"欲"整"濟"不。建于香"三次天"深》超《諸"成"程》

盲, 据, 人。 正, 十, 登。 正, 世

闇。冥,師》念表方。苦。覺,願?

閉? 廣沒神》淨沒究。誓者我。必是 塞沒濟者力。事者竟然不。於者至。 諸。衆之演是修之靡。成是先生无。 惡。反於大道,然也所是是是是 道。難以光。行為問意學。却是 道。

通》,開《曹》志》誓》,我《不》斯》 達》彼。照》,求《不》至》爲"願》。 善》智,先"無"成》,成》,大《不》

趣。惠"際"上。正,佛、施"满"

門,眼如土下道《墨》道《主》足》

虚。等。如。具《常》天》功。 空"此》佛》足》於*光。祚,

諸。最本先本衆主大本隱士成業

天。"勝。礙"德,衆之不,滿之 人士尊?智*本*中专現》足》

讃か

當多斯》通》願《說書篇》 威#

雨,願望達為惠本法等衆主曜寺

珍若,靡、悉,師。開,則。

妙。,对"不"成"子"法"十"

華《果》照。滿、吼,藏。方。

大和願意得,供《廣意日章 干*我*爲*養*施*月%

應力力。三十一十功。最 感。惠本界在切在德罗重素

動"力"雄"佛"寶"暉*

醴

讃

四

八章地#普·本*四》觀《顯《南* 面:嚴之西表方。願之陀《諸》心。 百岁 七字 同步 大学 莊安極宗 元章 歸罪 寶寶寶 彼 海 嚴 麗 樂 命奏 成之 瞳炎 會工 衆主 起* 界次生产 禮不 見》先"恒"。窮《超》廣《往》西》 彼。量沙沙草 却。諸等大道生资方。 阿罗 四 生,邊际、數學利等平等安容 自》无"自》不,最** 衆*。 獺 * 然** 數* 然** 知* 爲* 實*。 陀*

悟。億次成次名於精於成於國家佛及

出事中等億步飛電影極等目等當

四

他《寶等努》問言寶等寶等塵言華至方等樂等力"波"羅》集"沙子敷" 善寶等翻步觀、寶等寶等佛子等。

華生土土者是樹生等。沙土蓋在般之

整 薩‡ 樓 5 迷 4 樂 5 綱 5 葉 5 刹 ‡ 若 5 如 5 干 5 湿 5 證 5 實 5 實 5 現 5 旋 5

雲 萬 本 恬 欄 蓮 無 金

集》億次家。帕沙巡步華北邊下輪北

四

是"爾"書,真:臺:爾:風,先

故。陀《夜十形》上》陀《鈴、量》

勸 身 分 光 四 本 樹 光

汝。心。時。明,幢。願。響。邊。

常。遍。專。遍。張、華。遍。先

觀》法"想"法"實"王"。虚。能

察学界常念学界沒得了座世空多計學

依二影;終三蒙二爾:一类數三稽。

心。現《時》光》院》切《說《首》

起* 衆主快工觸,獨門衆主三共願言

想。生。樂多者之座"寶"尊少陀。只

表。心如如心如顯如以中無如恭,

真。想为王士不可真。為有可敬意

容。中,味、退,形,成,極,立。

一集觀》到《六》唯計願:實步真》 切非音》彼上方《有》陀《樹』容。 五"善華》如《念》身》三"實步 道《薩集開》來》佛《色》尊》像。 內本大》則是舒。蒙如如《華》篇》

六%已、十类專生當於相數風。心之時。得於地类稱於知性好數分類, 類從善無數學名於本性光質樂學見象

中意悲:法意證。攝。山芝滿了座*

四九

三生拾半自。至。最生照;與。國。 輪。不。然是西生為十十三文是莊。 應是證書彰書方。强也方分同是嚴重

察#提《行》號》願《明》響》彼时

觀 正 " 连" 法"有" 勢。恒;應; 見之座"勸之界"緣立至。舒。現念 彌: 跏, 有, 傾, 衆主善, 百, 身; 陀《趺》緣子搖方生,薩先億次光多 極了八京常之如言蒙山難之光之紫 樂》三次憶沙轉於光如思》王沙金記 界,除了念于蓬,觸,議中手至色彩 地,想表示化學學成事中相等 上文心之絕對佛子長光光。攝为好等 虚·乘。胞。雲2智·普·有·威*

空,念書胎《集》、惠=照》緣書儀"る 七》至。證》滿了超。無。歸《轉》 實。西本大》虚。三生邊》本。無。

莊,方。通。空。界。際。國。極。

禮赞

孝,中,慶,一,就,上,文,彌, 養,輩,哉,日,行,輩,六。陀。 父,中,難,七,差,上,,八子身。 母,行,遂,日,別,行,尺,身。 教。中,今之專,分了上,隨不極, 廻。根。得,精,三生根。機,無, 同。人。遇,進。品生人。現。邊。

 三世化2 忽是終之四之下了百年佛是 華"佛"遇。時。重,輩心實。與 障炎 菩* 往? 苦,偷员下,華生 聲到 重於 藤孝 生产相如僧如行作籍四間之 開行專門養別如言語分下外經常衆之

多。 整、知" 雲? 正、根 记、來 刧ご到。識*集》法: 人ご日ま取当

于ゥー#急歩地ッ未・十ラ三#直# 時。念章勸智慧,晉等惡。品。到為

始。傾其專:猛:慚"五。蓮:彌:

發生心。稱意火。愧?遊,開名陀。至

普*人。彼 罪"悔?等。證 華纪

提着實力佛子人力前的貪い小力座サ

因 蓮 名 前 愿 曝 真 邊

禮讃

吾。須。觀。性。八章 无。念。西。 今。更音。海。背。心。食。方。 不。授。勢。如。凝。領。无。極。 去。記。至。來。神。納。生。樂。 待。號。與。盡。會。自。即。難。 何。无。故。斷。思。 時。爲。被。師。枝。知。飢。議。

五三

ラン・ソノ分別ラ存知セズ候・マタ在々所々二小門徒チモナテ 或人イハクな當流ノコ、ロハ・門徒チバカナラズワガ弟子トコ タノゴトク耳ニト・メナキ候分でウシノブベシ・キコシメサレ候 タク候・答テイハク・コノ不審モットモ肝要トコソ存ジ候へ・カサアラファダイ ヒダ・オナジクコレモ不審干萬二候・御子ンゴロニウケタマハリ 心中サモケテ候・コレモシカルベクモナキヨシ人ノマフサレ候アシムキウ 候チモ・コノアヒダハ手次ノ坊主ニハアヒカクシチキ候ヤウニ・サララフ ・ロエラクベク候ヤラン・如來聖人ノ御弟子トマウスベク候ヤ

一帖月

H

故聖人ノオホセニハ・親鸞ハ弟子一人モモタズトコソオホセラョシャウニン レ候ヒツレ・ソノユへハ如來ノ教法ナ・十方衆生ニトキキカシサラ

親鸞メヅラシキ法テモヒロメズ・如來ノ教法テワレモ信ジェト リ・コレニョリテ・聖人ハ御同朋御同行トコソカシヅキテオホ トイハングトオホセラレツルナリ・サレバドモ同行ナルベキモノナ ニモナシヘキカシムルバカリナリ・ソノホカハナニナナシヘテ弟子 ムルトキハ・タ、如來ノ御代官チでウシツルバカリナリ・サラニ

心ノ次第テモシラズ・タマー、第子ノナカニ・信心ノ沙汰ス セラレケリ・サレバチカゴロハ大坊主分ノ人モ・ワレハ一流ノ安

テ・アルヒハナカナタガヒナンドセラレ候アヒダ・坊主モシカシカ ル在所へユキテ・聴聞シ候人ラバ・コトノホカ説練ラクハへ候

ト信心ノ一理チモ聽尾セズ・マタ弟子チバカヤウニアヒサ、へ

候アヒダ・ワレモ信心決定セズ・第子モ信心決定セズシテ・一

生ハムナシクスギュクヤウニ候コト・マコトニ自損損他ノトガノシャウ ガレガタク候・アサマシー

一帖目

古哥ニイハク・

ウレシサナCムカシハソテニツ、ミグリン

ウレシサチムカシハソデニツ、ムトイヘルコ、ロハのムカシハの雑 コヨイハ身ニモアマリカヌルナ・

盡ノタメニ念佛マウスコ·ロハオホキニ各別ナリ·カルガユヘニ 別ラキ、ワケー向一心ニナリテ信心決定ノウヘニ・佛恩報 モヒツルコ、ロナリ・コヨヒハ身ニモアマルトイヘルハ・正難ノ分 行正行ノ分別モナク・念佛ダニモ甲セバ・往生スルトバカリオギャラシャゥギャウランスチ

身ノラキドコロモナク・オドリアガルホドニオモフアヒダ・ヨロコ ビハ身ニモウレシサガアマリヌルトイヘルコ、ロナリ・アナカシコ

(

文明三年七月十五日

心子決。定セシムルトキハ・サラニ男女老少チエラバザルモノナ セズ・捨家棄欲ノスガタチ標セズ・タ、一念歸命ノ他力ノ信 當流親鸞聖人ノ一義ハ・アナガケニ出家發心ノカタケラ本ト

一帖

目

轉トトキ・釋ニハ一念發起入正定之聚トモイヘリ・コレスナハテン り・サレバコノ信ラエタルクラ井ラ・經二八の即得往生住不退

ケ不來迎ノ談平生業成ノ義ナリ・

リト・本願名號信受シテの寤寐ニワスル、コトナカレトイへり・ 外儀ノスガタトイフハ・在家出家男子女人チェラバザルコ、 和讃ニイハクの爾陀ノ報土ラテガフヒト外儀ノスガタハコトナッサ

トイフハ・カタケハイカヤウナリトイフモ・又ツミハ十惡五遊謗 ロナリ・ツギニ本願名號信受シテの語寐ニワスル、コトナカレ

タゴ、ロナク如來ラタノムコ、ロノ・子テモサンテモ憶念ノ心ッ シキ機サスクヒマシマス・爾陀如來ノ本願ナリト信知シテ・フ 法闡提ノトモガラナレドモ・廻心懺悔シテ・フカクカ、ルアサマギ,はよ

爾陀如來ノ御恩ヲ報ジマウス念佛ナリトオモフベキナリ・コレ トハイフナリ・サテコノウヘニハロタトに行住坐臥ニ稱名ストモ チニシテワスレザルチ・本願タノム決定心チェタル信心ノ行人

テ眞實信心チェタル決定往生ノ行者トハマウスナリ·アナカ

カキヲクフテノアトソヲカシキ・

文明三年七月十八日

モロマタ妄念妄執ノコ、ロノチコルチモにト、メヨトイフニモアラ マヅ合當流ノ安心ノオモムキハ・アナガケニワガコ、ロノワルキラ

ズ・タ、アキナヒナモシ奉公ナモセヨの猫スナドリナモセヨ・カ、 ルアサマシキ罪業ニノミ・朝夕マドヒヌル我等ゴトキノイタッ

ラモノナータスケントナカヒマシマス・爾陀如來ノ本願ニテマシ スガリテタスケマシマセトオモフコ・ロノ一念ノ信マコトナレバ・ マスゾトフカク信シテ・一心ニフタゴ・ロナク爾陀一佛ノ悲願ニ

トコ・ロエテ念佛マウスベキゾナレバ・往生ハイマノ信力ニョ カナラズ如來ノ御タスケニアヅカルモノナリ・コノウヘニハナニ

リテ・御タスケアリツルカタジケナキ御恩報謝ノタメニ・ワガイ ノナアランカキリハ・報謝ノダメトオモヒラ念佛マウスベキナリ・

コレラ當流ノ安心決定シタル・信心ノ行者トハマウスベキナ

一一一

リアナカシコく

文明三年十二月十八日

テモ執セラレサフラハヌヨシ・ウケタマハリテョビサフラフハイカ 抑《親鸞聖人ノ一流ニサイテハ・平生業成ノ儀ニシテ・來迎 ガハンベルベキヤ・ソノ平生業成トマウスコトモ・不來迎ナンド ノ儀チモサラニ存知セズ・クワシク聴聞ツカマツリタクサフラフ

答テイハク・マコトニコノ不審モットモモッテ一流ノ肝要トオボ

平生ニ爾陀如來ノ本願ノ我等ラダスケダマフコトハリラキ、 エサフラフ・オ(ホ)ヨソ當家ニハ・一念發起平生業成ト談シテ・

ヒラクコトハの宿養ノ開發ニョルガユヘナリトコ、ロエテノナハ・

ナリ・サレバ平生業成トイフハ・イマノコトハリチキ、ヒラキテ・ 往生治定トオモヒサダムルクラ井子一念發起住正定聚トモワウンナウナナナウ ノ由來子存知スルナリトコ・ロウルガ・スナハケ平生業成ノ儀 アガチカラニテハナカリケリの佛智他力ノサヅケニョリテの本願

平生業成トモ即得往生住不退轉トモイフナリ・

問テイハク・一念往生發起ノ儀クハシクコ、ロエラレダリ・シカ レドモ不來迎ノ儀イマダ分別セズサフラフ・テンゴロニシメシ

ウケタマハルベクサフラフ・

答テイハク・不來迎ノコトモ・一念發起住正定聚ト沙汰セラ レサフラフトキハ・サラニ來迎子期シサフラフベキコトモナキナ

り・ソノユへハ來迎き期スルナンドマウスコトハ・諸行ノ機ニト リテノコトナリ・真實信心ノ行者ハ一念發起スルトコロニテ・

ヤガラ攝取不捨ノ光益ニアヅカルトキハ・來迎マデモナキナリ

トシラル・ナリ・サレバ聖人ノガボセニハ・來迎ハ諸行往生ニ

正定聚二住スルガユヘニ・カナラズ滅度ニイタル・カルガユヘニ アリ・眞實信心ノ行人ハ・攝取不捨ノユヘニ正定聚二住ス・

臨終マツコトナシ・來迎タノムコトナシトイへリ・コノ御コトバリンショウ

間テイハク●正定上減度トハ一益トコ、ロウベキカ・マタ一益 ナモッテコ・ロウベキモノナリ・

トコ・ロウベキヤ・

答テイハク・一念發起ノカタハ正定聚ナリ・コレハ穢土ノ益ナ

一帖目

リ・ツギニ滅度ハ淨土ニテウベキ盆ニテアルナリトコ、ロウベキ

ナリ・サレバ一盆ナリトオモフベキモノナリ・

間テイハク・カクノゴトクコ・ロエサフラフトキハ・往生ハ治定

ト存シナキサフラフニ・ナニトテワグラハシク信心サ具スベキナ

答テイハク・マコトニモッテコノタヅテノム子の肝要ナリ・サレバイ タマハリタクサフラフ・ ンド沙汰サフラフハ・イカ、コ、ロエハンベルベキヤ・コレモウケ

マノゴトクニコ・ロエサフラフスガタコソ・スナハケ信心決定ノ

コ・ロニテサフラフナリ

迎ト・正定聚トノ道理ニテサフラフョシ・分明ニ聽聞ツカマツカ 間ライハク・信心決定スルスガタ・スナハケ平生業成ト・不来

カ・マタ佛恩報謝ノタントコ・ロウベキヤ・イマダッノコ・ロチ 自身ノ往生極樂ノタメトコ、ロエテ・念佛マフシサフラフベキジ・シーのやさらずのラク リサフラヒラハリ、ヌ・シカリトイヘドモ・信心治定シテノノナニハ

エズサフラフ・

答テイハク・コノ不審マタ肝要トコソオボエサフラへ・ソノユへ

フベカラズ・ダ、ヒトへ二佛恩報謝ノダントコ、ロエラルベキモ 八一念ノ信心發得已後ノ念佛ラバ・自身往生ノ業トハオモ

至一念トイフハ·信心決定ノスガタナリ・上盡一形ハc佛恩報 ノナリ・サレバ善導和尚ノ・上盡一形下至一念ト釋セリ・下

盡ノ念佛ナリトキコへタリ・コンチモッテョク(ハコ、ロエラル

ベキモノナリ・アナカシコ

文明四年十一月廿七日

中ノトラリイカガト心元ナク候・ソノユへハロマツ當流ノラモム 男女群集サナシテ・此吉崎ノ山中二参詣セラル・面々ノ心ナ 海南當年ヨリ事外·加州能登越中兩三箇國ノ間ヨリ・道俗 り・幸二五里十里ノ遠路チシノギ・コノ雪ノ中二参詣ノコ、ロサイスイゴリッラリ エンロ カデカ報土ノ往生ラタヤスクトグベキヤ・一大事トイフハコレナ ノ信心ノスガタナモエタル人コレナシ・カクノゴトクノヤカラハのイ タルガユヘナリ・シカレドモ此一流ノウナニナイテ・シカノートソ キハ・コノダビ極樂二往生スペキコトハリハ・他力ノ信心チエ

七

ザシハ・イカャウニコ・ロエラレダル心中グヤ・干萬心元ナキ次 第ナリの所詮己前ハイカヤウノ心中ニテアリトイフトモ・コレコ

心トイフ事ラ・シカト心中ニタクハヘラレ候ラ・ソノウヘニハ佛 リノケハ心中ニコ、ロエテカルベキ次第テラクハシク申スベシ・ ヨクートミ・テソバダテ・の聴聞アルベシ・ソノユへハ他力ノ信

恩報謝ノダメニハ・行住坐臥二念佛尹申サルベキバカリナリ・

コノコ・ロエニテアルナラバ・コノタビノ往生ハ一定ナリ・コノウ レシサノアマリニハ師匠坊主ノ在所へモアユミチハコゼコ、

ロザシラモイタスベキモノナリ・コレスナハケ管流ノ儀ラョクコ ロエタル・信心ノ人トハ申べキモノナリ・アナカシコー

文明五年二月八日

生ノ死期モチカックカトオボエ候・マコトニモッテアジキナク名 レテテムタクサフラフハ・イカント案ジサフラへバ・不審モナク往 到《當年ノ夏コノゴロハナニトヤラン・コトノホカ睡眠ニオカサ

残オシクコソサフラへ・サリナガラ今日マデモ・往生ノ期モイマ

一帖目

ウニモサフラヘカシト・念願ノミ書夜不斷ニオモフバカリナリ・ ラフベキニ・ソレニッケテモ面々ノ心中モ・コトノホカ由断ドモ ノ在所ニサイテ・日後マデモ信心決定スルヒトノ・退轉ナキャ ヤキダラント・油断ナクソノカマヘハサフラフ・ソレニッケテモコ コノ分ニテハ往生ツカマツリサフラフトモ・イマハ子細ナクサフ ニテアルベク候・ヨロヅニツケテミナーへノ心中コソ不足ニ存 ニテコソハサフラへ・命ノアランカギリハ・ワレラハイマノゴトク

ジサフラへ・明日モシラヌイノナニテコソ候ニ・ナニゴトチャウス

ウナニ不審モトクートハレラレサフラハデハ・サダメテ後悔ノ モイノナテハリサフラハ、イタヅラゴトニテアルベク候・イノナノ

ミニテサフラハンズルジ・御コ・ロエアルベク候アナカシコ人

コノ障子ノンナタノ人 ケノカタヘマイラセサフラフ・ノチノ年ニトリイタシテ 御

覧候へ・

文明五季卯月廿五日書之

サンヌル文明第四ノ暦。爾生中半ノコロカトオボエハンベリ

シニ・サモアリヌラントミエツル女姓一一人・オトコナンドアに

一帖月

具シタルにトゲー・コノ山ノコトチ沙汰シマウシケルハ・ソモー コノゴロ吉崎ノ山上ニ一字ノ坊舎サタテラレテ・言語道斷オ モシロキ在所カナトマウシサフラフ・ナカニモコトニ加賀越中

能登越後信濃の出羽奥州七箇國ヨリ・カノ門下中・コノ當 クレナシ・コレ末代ノ不思議ナリ・タ、コトトモオボエハンベラ 山へ、道俗男女参詣サイタシ・群集セシムルヨシソノキコヘカ

ズ・サリナガラカノ門徒ノ面々ニハ・サテモ念佛法門ラバナニト ス・メランサフラフヤラン・トリワケ信心トイフコトラム子トラシ

ノ・アサマシキ女人ノ身チモケテサフラフへバ・ソノ信心トヤラ ニテ候ヤラン・クハシクキ、マイラセテ・ワレラモコノ罪業深重 ヘラレサフラフョシ・ヒトハーマウシ候チルハイカヤウナルコト

ノヒトニタヅ子マウシサフラヘバ・シメシタマヘルチモムキハーナニ ンナキ・ワケマイラセテ・往生ナチガヒタク候ヨシナ・カノ山中

モノゾトオモロテ・フカク阿爾陀如來ハ・カ・ル機ラダスケマシ ノヤウモナク・ダ、ワガ身ハ十悪五逆。五障二從ノアサマシキ

マス御スガタナリトコ、ロエマイラセテ・フタゴ、ロナク爾陀サ

一帖目

七七

タノミタテマツリテ・タスケタマへトオモフコ、ロノ一心ナコルト チ攝取シタマフナリ・コレチ爾陀如來ノ念佛ノ行者チ攝取シ キ・カタジケナクモ如來八八萬四千ノ光明ラハナケテ・ソノ身

タマフトイヘルハコノコトナリの攝取不捨トイフハ・オサントリテ

ハマウスナリ・サテコノウヘニハ子テモサメテモタッテモ井テモ・南 ステタマハズトイフコ、ロナリ・コノコ、ロナ信心サエタル人ト

光阿爾陀佛トマウス念佛ハ・爾陀ニハヤタスケラレマイラセ

ツルカダジケナサノ・爾陀ノ御恩子南先阿爾陀佛トトナヘテ・

報ジマウス念佛チリトコ、ロウベキナリトテンゴロニカタリタで

トニワレラガ根機ニカナヒダル・爾陀如來ノ本願ニテマシ ヒシカバ・コノ女人タケソノボカノヒトタケマウサレケルハ・マコ

候、チモ・イマ・デ信ジャイラセサフラハヌコトノアサマシサ・マウザララ

ラセテ・フタゴ・ロナク一念ニワガ往生ハ・如來ノカタヨリ御タ スハカリモサフラハズ・イマョリノテハ一向二爾陀チタノミマイ

スケアリケリト信シダテマツリテ・ソノノナノ念佛ハ・佛恩報謝 ノ稱名ナリトコ、ロ工候ベキナリ・カ、ル不思議ノ宿縁ニアに

帖

トサ・ナカー~マウスハカリモナクオボエハンベルナリ・イマハハヤ マイラセテ・殊勝ノ法チキ・マイラセ候コトノ・アリガタサタウ・サララフ

イトママウスナリトテ・ナミダナウカメラミナー、カヘリニケリ・ア

ナカシコく

文明五年八月十二日

文明第三初夏上旬ノコロヨリ・江州志賀郡・大津三井寺・アンマースマナムのカランである

南別所邊ョリ・ナニトナク不圖シノビイデ、越前加賀諸所チ

リケリ・サルホドニ道俗男女群集セシムトイヘドモ・サラニナニ 建立シテ・昨日今日トスギュクボドニ・ハヤ三年ノ春秋ハチクシック ノ山中サヒキタイラゲテ七月廿七日ョリカタノゴトク・一字チャムチウ ノ在所・スグレテオモシロキアヒダ・年來虎狼ノスミナレシ・コップ 經廻セシメチハリヌ・ヨッテ當國細呂宜郷内・吉崎トイフコ ヘントモナキ體ナルアヒダの當年ヨリ諸人ノ出入テト、ムルコ

~ 人界ノ生サウケテ・アヒガタキ佛法ニスデニアヘル身が・ ラカイ シャウ ・ロハ・コノ在所二居住セシムル根元ハナニゴトゾナレバ・ソモ

一站日

コトニハアラズヤ・シカルアにダ念佛ノ信心チ決定シテ・極樂 イタツラニムナシク捺落ニシヅマンハ・マコトニモッテアサマシキ ノ往生サトゲントオモハザラン人々ハ・ナニシニコノ在所へ來

集センコト・カナフベカラザルヨシノ成敗サクハヘナハリヌ・コ レヒトへ二名聞利養子本トセズ・タ、後生菩提チコト、スルガ

ユヘナリシカレバ・見聞ノ諸人偏執チナスコトナカレ・アナカシ

文明五年九月 日

カニサイテ・アルヒハ他門他宗二對シテハ、カリナク・我家ノ 翔《當宗子音ョリ・人コゾリテナカシクキタナキ宗トマウスナリッチータック コレマコトニ道理ノサストコロナリ・ソノユへハ當流人數ノナ

義子中シアラハセルイハレナリ・コレオボキナルアヤマリナリ・ソギー

シカト内心ニタクハヘラ・外相ニソノイロナアラハサヌナ・ヨクモ・ レ當流ノオキテチマモルトイフハ·我流ニツタフルトコロノ義チ

他門他宗ニムカモテソノ斟酌モナク・聊爾ニ沙汰スルニョリタ・サタシエ ノニコ・ロエタル人トハイフナリ・シカルニ當世八我宗ノコトチ

一八三

一帖月

リトコ・ロウベシ・ツギニ物思トイフコトハ・我流ニハ佛法ニツ ラニモッテコレハ他人ワロキニアラズ・自流ノ人ワロキニョルナ トノアルニョリテ・當流チキタナクイマハシキ宗ト人オモヘリ・サ テ當流ナ人ノアサマニオモフナリ・カヤウニコ・ロエノワロキに ムベキコト勿論ナリ・又ヨソノ人ノ物イムトイなテソシルコトア イラモノイマハヌトイヘルコトナリ・他宗ニモ・公方ニモ對シラ ハ・ナドカ物チイマザランヤ・他宗他門ニムカヒテハ・モトヨリイ

ルベカラズ・シカリトイヘドモ佛法子修行センヒトハ・念佛者ニ

吉日良辰トイヘリ・コノ文ノコ・ロハ・如來ノ法ノナカニ吉日 カギラズ・物サノミイムベカラズト・アキラカニ諸經ノ文ニモア マタミエタリ・マヅ涅槃經ニノタマハク・如來法中先有選擇

良辰サエラブコトナシトナリ・又般角經ニノタマハク・

得、視一方良日」と、イヘリ・コノ文ノコ、ロハ・優婆夷コノ三味 比丘僧・不、得、事、餘道不、得、拜、於天、不、得、祠、鬼神、不い 優婆夷聞是二味飲學者の五自歸而命佛。歸而命法一歸而命

サキ・テ・マナバント欲センモノハ・ミヅカラ佛ニ歸命シ・法ニ

一帖目

ドモ此分サイダスナリ・コトニ念佛行者ハカレラニッカフベカ 歸命セヨ比丘僧二歸命セヨ・餘道ニツカフルコトチエザレ・天 サ拜スルコトラヱザレ·鬼神ラマツルコトラエザレ·吉良日·サ ラザルヤウニミへタリ・ヨクートコ、ロウベシ・アナカシコート ミルコトナエザレトイへりのカクノゴトク經文ドモコレアリトイへ 文明五年九月 日

抑命方崎ノ當山ニサイテ・多屋ノ坊主達ノ内方トナランヒト

ガラ・今度ノ往生ハ一定ナリトコ・ロウベキモノナリ・ソノ安心 バコノ信心サエタルヒトハ・十人ハ十人ナガラ百人八百人ナ スグレダルイハレアルガユへニ他力ノ大信心トマウスナリ・サレ リテノウへノコトナリ・シカレバ内方トナランヒトビトハ・アヒカマ り・ソレモ後生サー大事トオモヒ・信心モ決定シタラン身ニト コトハ・オ(ボ)ヨソ淨土一家ノウナニナイテ・アヒカハッリテコトニ ヘテ信心チョクー~トラルベシ・リレマヅ當流ノ安心トマウス ハ・マコトニ先世ノ宿縁アサカラヌユヘトオモヒハンベルベキナ

一八七

トマウスハイカヤウニュ・ロウベキュトヤラン・クハシクモシリハ

ンベラザルナリ・

流ノ信心サトルベキサモムキハ・マグワガ身ハ女人ナレバ・ツミ コタヘテイハク・マコトニコノ不審肝要ノコトナリ・オ(水)ヨソ當

11世ノ諸佛ニモステラレタル女人ナリケルチのカタジケナクモ フカキ五障二後トテアサマシキ身ニテ・スデニ十方ノ如來モ・

爾陀如來にトリ・カ、ル機チスクハントチカヒタマヒテ・スデニ

四十八願ヲヲユシタマヘリ・ソノウケ第十八ノ願ニヲイテ・一

ウタガヒノコ・ロフカキニョリテ・マタカサテテ第卅五ノ願ニ・ 切り惡人女人ナタスケタマヘルウヘニ・ナナ女人ハッミフカクオ

陀如來ノ御苦勞アリツル●御恩ノカタジケナサヨトフカクオモ ナチ女人ナタスケントイヘル願ナチコシタマヘルナリ・カ・ル爾

フベキナリ・

問テイハク・サテカヤウニ彌陀如來ノワレラゴトキノモノサスク ハント・タビーー願ナチコシタマヘルコトノ・アリガタサチコ・ロ

エマイラセサフライヌルニツイテ・ナニトヤウニ機チモナテ・爾陀

一帖目

ナタノニマイラセサフラハンズルヤラン・クハシク シメシタマフベ

キナリ・

ヅ人間ハタ、ユメマボロシノアにダノコトナリを後生コソンマコト コタヘテイハク・信心サトリ爾陀ヲタノマントオモヒタマハ、・マ

三水生ノ樂果ナリトオモヒトリテ・人間ハ五十年百年ノウナ

行サコノムコ、ロサステ・アルヒハマタモノ、イマハシクオモフコギャ ノタノシミナリ・後生コソ一大事ナリトオモヒテ・モロイノ雑

・ロナモステ・一心一向三願陀ナタノミタテマツリテ・ソノホカ

爾陀ニ歸シテ・コノダビノ往生ハ治定ナルベシトオモハン・ソノ 餘ノ佛菩薩●諸神等ニモコ・ロチカケズシテ・タ、ヒトスギニョ ブチェッチ ショシントゥ

アリガタサノアマリ・念佛ラマウシテ・願陀如來ノワレラテタス

多屋ノ坊主達ノ、内方ノスガタトハマウスベキモノナリ・アナカ ケタマフの御恩子報ジタテマツルベキナリ・コレナ信心チェタルの

シュ(

文明五年九月十一日

計計

ダノタノシミゾカシ・タトヒマタ紫華紫耀ニフケリテのオモフサ ソレヘオモンミレバ・人間ハタ、電光朝露ノユメマボロシノアヒ マノコトナリトイフトモ・ソレハタ、五十年乃至百年ノウチノ

カチテタノミナキツル妻子も財質モ・ワガ身ニハヒトツモアヒソ コトナリ・モシタ、イマモの無常ノカゼキタリテサソヒナバ・イカナ ル病苦ニアヒラカロムナシクナリナンヤ・マコトニ死セントキハ・

フコトアルベカラズ・サレバ死出ノ山路ノスエ・二途ノ大河チ

バタ、ヒトリコソユキナンズレ・コレニョリテタ、フカク子ガフベ

テナカゴロハコノ方ノ念佛者ノ坊主達佛法ノ次第モッテノ テマイルベキハ・安養ノ浄土ナリトオモフベキナリ・コレニッイ トイヒ・コレナ信心ノヒト、イヘリ・コレオホキナルアヤマリナリ・ キハ後生ナリ・マタタノムベキハ・爾陀如來ナリ・信心決定シ モアヤマリナリ・カクノゴトク坊主ト門徒ノアヒダニオイテ・サラ ナハズトモ・坊主ノナカラニテタスカルベキヤウニオモヘリ・コレ ホカ相違スのソノユへい門徒ノカタョリモノナトルナョキ弟子 マタ第子ハ坊主ニモノラダニモオボクマイラセバ・ワガナカラカ

一帖泪

九三

ヤ師弟子トモニ・極樂ニハ往生セズシテ・ムナシク地獄ニオチ 二當流ノ信心ノコ、ロエノ分ハヒトツモナシ・マコトニアサマシ ンコトハウタガヒナシ・ナゲキテモナナアマリアリ・カナシミテモナ

サフカクカナシムベシ・シカレバ今日ヨリノナハ他力ノ大信心 ノ次第サヨク存知シタランヒトニアヒタヅテラ・信心決定シテ

大事ノ往生チョクノートクベキモノナリアナカシコー ソノ信心ノナモムキナ弟子ニモナシヘテ・モロトモニ今度ノー

文明 五年九月中旬

遠セリ・ソノイハレハマヅ座衆トテコレアリ・イカニモソノ座上 ☆年來超勝寺ノ門徒ニサイテ・佛法ノ次第モラテノホカ相

トニモ・マタソノホカタレんトニモ・イミジクオモハレンズルガ・マ

ニアガッリテ・サカヅキナンドマデモヒトヨリサキニノミ・座中ノヒ

ラニ往生極樂ノタメニアラズ・タ、世間ノ名聞ニニタリ・シカ コトニ佛法ノ肝要タルヤウニ・心中ニコ・ロエチキタリ・コレサ

家先智ノ身サモッテイタヅラニクラシイダヅラニアカシテ・一期 ルニ當流ニナイテ・毎月ノ會合ノ由來ハナニノ用ゾナレバ・在

一帖目

九五

今己後ハウカタク會合ノ座中ニテイラの信心ノ沙汰テスベキ 會合ナルナーケカゴロハソノ信心トイフコトハーカツテ是非ノ沙 ハヒトノ信心ハイカガアルラントイフ。信心沙汰ラスベキ用ノナ ハムナシクスギテツイニ二途ニシヅマン身が一月二一度ナリト モのセンテ念佛修行ノ人數バカリ道場ニアツマリテでワガ信心

リ・アナカシコ!

モノナリ・コン真實ノ往生極樂ナトクベキイハレナルガユヘナ

ツカヒテ・コレコソ信心ナエタルスがダヨトイヒテ・シカモワレハ 抑ふケカゴロハコノ方念佛者ノナカニナイテ・不思議ノ名言チット

常流ノ信心チ・ヨクシリガボノ體二心中ニコ、ロエチキタリ・

ソノコトバニイハク・十刧正覧ノハジメヨリックレラガ往生チザ

ザンタマヘルの爾陀ノ御恩ラワスレヌカ信心ゾトイへり・コレオ

ホキナルアヤマリナリ・ソモ解陀如來ノ正覺 ナナリタマヘルイ 帖 E

イフイハレナシラズハ・イダヅラゴトナリ・シカレバ向後ニサイテ ハレテシリタリトイフトモ・ワレラガ往生スベキ他力ノ信心ト

リッソノ信心トイフハ・大經ニハ三信トトキ・觀經ニハ三心ト イヒ・阿爾陀經ニハ一心トアラハセリ・二經トモニソノ名カハ ハ・マッ當流ノ真實信心トイフコトチ・ヨク人存知スベキナ

リタリトイヘドモ・ソノコ・ロハタ、他力ノ一心サアラハセルコ

ソトイへバ・マヅモロくーノ雑行チサシサキテ・一向三爾陀如 ・ロナリ・サレバ信心トイヘルソノスガタハ・イカヤウナルスガタ

水ナタノミタテマツリテ自餘ノ一切ノ諸神諸佛等ニモコ、ロラマ ナカケズ・一心ニモッパラ爾陀ニ歸命セバ・如來ハ光明テモッテ ソノ身き攝取シテステタマフベカラズ・コレスナハチワレラガー

念ノ信心決定シタルスガタナリ・カクノゴトクコ、ロエテノノナ

ナ報シタテマツル念佛ナリトコ、ロウベシ・コレナモッテ信心決 ハ・爾陀如來ノ他力ノ信心サ・ワレラニアタへタマヘル・御恩

定シタル・念佛ノ行者トハマウスベキモノナリ・アナカシコー

文明第五九月下旬比書之云々

一帖目

平泉寺豐原寺等ナリ・サレバ經ニハ・スデニ唯除五道誹謗 越中加賀ナラバ立山白山のソノホカ諸山寺ナリの越前ナラバ 海南當流念佛者ノナカニテイテ•諸法ヲ誹謗スベカラズ・マグ

正法トコソ・コレナイマシメラレタリ・コレニョリテ念佛者ハ・コ

モ・アナガケニ念佛者ラバ語ズベカラズトミエタリ・ソノイハレ トニ諸宗子膀ズベカラザルモノナリ・マタ聖道諸宗ノ學者達

龍樹菩薩ノ智論ニフカクコレナイマシメラレタリ・ソノ文ニイリクシュボサナ ハ經釋トモニソノ文コレオポシトイへドモ・マッ八宗ノ祖師・

イヘリ・カクノコトク論判分明ナルトキハ・イヅレモ佛説ナリ・ ハク・自法愛染故毀些他人法雖持戒行人不免地獄苦ト

テ・ナニノ分別モナキモノ・他宗チソシルコト勿體ナキ次第ナ ガタノマヌバカリニテコソアルベケン・コトサラ當流ノナカニナイ アヤマリテ誘ブルコトナカレ・ソレミナ一宗々々ノコトナレバ・ワ

リ・アヒカマヘテーへの一所ノ坊主分タルヒトハ・コノ成敗チカ

タクイタスベキモノナリ・アナカシコ

文明五年九月下旬

一帖

目

答テイハク・アナガケニ我流子一向宗トナノルコトハ・別シテ祖 問ライハクの當流サミナ世間二流布シテ・一向宗トナッケ候ハ イカヤウナル子細ニテ候ヤラン・不審ニオボエ候

師モサタンラレズオ(ボ)ヨソ阿爾陀佛子一向ニタノムニョリテ

イヘルコ、ロナルトキハ・一向宗トマウシタルモ子細ナシ・サリ 念先量壽佛トトキタマフュへニ・一同二先量壽佛子念ゼョト ミナハノマウシナスユヘナリ・シカリトイヘドモ經文二・一向事

ナガラ開山ハコノ宗チバ浄土真宗トコソサダメタマへり・サレ

サレバ自除ノ浄土宗ハモロノーノ雑行チュルス・ワガ聖人ハ バー向宗トイフ名言ハサラニ本宗ョリマウサヌナリトシルベシ

雑行サエラビタマフ・コノユヘニ真實報土ノ往生サトグルナリャラギナウ

コノイハレアルガユヘニ・別シテ眞ノ字サイレタマフナリ・

又ノタマハク・當宗サスデニ淨土眞宗トナヅケラレ候コトハ・ 分明ニキコへヌ·シカルニコノ宗體ニテ·在家ノツミフカキ悪

逆ノ機ナリトイフトモ・爾陀ノ願力ニスガリテ・タヤスク極樂ギャ 二往生スベキャウ・クハシクウケタマハリハンベラントオモファシャ

101

一帖月

ナリ

ウナルコトゾトイへバ・ナニノワヅラとモナク・爾陀如來子一心 實報上ノ往生チトグベキナリ・サレバソノ信心トイフハイカヤ 答テイハクの當流ノナモムキハの信心決定シヌレバのカナラブ真

ニタノミタテマツリテ・ソノ熊ノ佛菩薩等ニモュ・ロチカケズシ

信心決定トハ甲モノナリ・信心トイヘル一字チバマコトノコト テ・一向ニフダゴ・ロナク爾陀ナ信ズルバカリナリ・コレナモテ ロトヨメルナリ・マコトノコ・ロトイラハ・行者ノワロキ自力ノ

ガユヘニ・マコトノコ・ロトハマウスナリ・又名號チモテナニノコ コ・ロニテハタスカラズ・如來ノ他力ノヨキコ・ロニテタスカル

、ロエモナクシテ。タ、トナヘテハタスカラザルナリ。サレバ經ニ

南先阿爾陀佛ノ六字ノ名號,先名先實ニキクニアラズ・善 ハ間其名號信心歡喜トトケリ・ソノ名號ナキクトイヘルハ・

ナー南先トタノメバーカナラズ阿爾陀佛ノタスケタマフトイフ道 知識ニアヒテソノチシヘチウケテ・コノ南光阿彌陀佛ノ名號

理ナリ・コレチ經二信心敷喜トトカレタリ・コレニョリテ南先

キナリョカヤウニコ、ロエテノテハ行住坐臥ニロニトナフル稱 阿爾陀佛ノ體ハ・ワレラナタスケタマヘルスガタゾトコ・ロウベ

念佛ゾトコ、ロウベシ・コレナモテ信心決定シテ極樂二往生 名サバタ、彌陀如來 ノタスケマシマス 御恩サ報シタテマツル

スル他力ノ念佛ノ行者トハマウスベキモノナリ・アナカシコタリキ チャラチ ギャラシャ

文明第五九月下旬第二日至二十日村,加州山中湯治之內書二集

ショレテラハリマ

三世ノ諸佛ニモステラレダル身ニテ候ラの阿爾陀如來ナレバサンゼーショフチ チナガセトイヘル事アリゲニ候・ソレニツイテ女人ノ身ハ十方 ハ・イカニ真實心ニナリタリトイフトモ・ウタガセノ心ハフカクシ コソ・カタジケナクモタスケマシーへ候へ・ソノユへハ女人ノ身 信心モウセ候ベシ細々二信心ノミゾナサラヘテ・彌陀ノ法水シンシュ ク本望コレニスグベカラズ・サリナガラソノマ・ウナステ候へバ・ ノホカノ人モ・大略信心テ決定シ給ヘルヨシキコエタリメデタ 河△今度一七个日●報恩講ノアロダニライラ●多屋内方モソ

二帖

目

104

テモ・タ、今生ニノミフケリテ・コレホドニハヤメニミエテ・アダナ 候・コトニ在家ノ身ハ世路ニッケ・叉子孫ナンドノ事ニョソへ テ・又物ナンドノイマハシクオモフ心ハサラニウセガタクオホエ

難ニシヅマン事ラバ・ツユケリホドモ心ニカケズシテ・イタヅラニナシ ル人間界ノ老少不定ノサカヒトシリナガラ・ダンイマニ途八

カナリ・コレニョリテ・一心一向ニ彌陀一佛ノ悲願ニ歸シテワ アカシクラスハコレッ子ノ人ノナラヒナリ・アサマシトイフモテロ カクタノミタテマツリテ・モローへノ雑行子修スル心テステ・又

ハナ他力ノ信心チエタル人トハイフナリ・又コノクラ井チ・アル リナコサシムルモノナリトオモフベシ・カヤウニコ・ロウルナ・スナ ヒハ正定聚二住ストモ滅度ニイタルトモ・等正學ニイタルト ツベシ・サテコノ信ズル心も念ズル心も彌陀如來ノ御方便ョ ト申ハ・カ・ル我ラゴトキノアサマシキ女人ノタメニチコシ給へ 諸神諸佛二追從マウス心チモミナウナステン・サテ彌陀如來 イダヅラモノナリトオモヒツメテ・フカク如來三歸八スル心チモ ル本願ナレバ・マコトニ佛智ノ不思議ト信シテ・我身ハワロキ

一の元

モ・彌勒ニヒトシトモ申ナリ・又コレチ一念發起ノ往生サダマ

八彌陀如來ノ我ラガ往生チャスクサダン給へル・ソノ御ウレ リタル人トモ申スナリ・カクノゴトク心エテノウへノ稱名念佛 シサノ御恩チ報ジタテマツル念佛ナリトコ、ロウベキモノナリ・

アナカシコ(

コレニッイテマッ常流ノオキテヲヨクートマモラセ給フへシソノイハレハアヒカマ

人二對シテソノフルマヒラミセスシテ又信心ノヤウラモカタルへカラス一切ノ諸ニン タイ ヘテイマノコトク信心ノトボリラ心エ給ハ、身中ニフカクオサメラキテ他宗他

神ナントヲモワカ信セヌマテナリヲロカニスヘカラスカクノコトク信心ノカタモソシン ノフルマヒモコキ 人ヲハ聖人モヨク心エタル信心ノ行者ナリトオホセラレタリターシンジム ギャロジャ

vフカクコ、ロラバ佛法ニト、ムベキナリアナカシコー

文明第五十二月八日コレヲカキテ當山ノ多屋内方へマイラセ候コノホカブシスイダイゴラララプリチャカット

ナラーへ不審、事候ハドカサチテトハセタマフベク候

五十八歲御判 所送寒暑

ノチノ代ノシルシノタメニカキヲキショ

ノリノコトノ葉カタミトモナレ

二帖月

抑命開山聖人ノ御一流ニハ・ソレ信心トイフコトラモラ先トセッセノカイナムシャウラン ず #チリウ ラレタリのソノ信心トイフハナニノ用ットイフニ・先善造惡ノ

生セズシテの無間地獄ニ墮在スベキモノナリ・コレニョリテソノ 我等が様ナルアサマシキ凡夫ガタヤスク彌陀ノ淨土へマイリ ナンズルダメノ出立ナリ・コノ信心チ獲得セズバ・極繋ニハ往り 信心サトランズルヤウハイカントイフニッソレ彌陀如來一佛サ

フカクタノミタテマツリテ·自餘ノ諸善萬行ニコ、ロテカケズ·

又諸神諸菩薩ニサイテの今生ノイノリサノミナモルコ、ロサウ

陀ナーッ心一ッ向ニ信樂シテ・ニーゴ、ロナギ人ナ・彌陀ハカナラメ #キシュ#チカウシング シナヒ・又ワロキ自力ナンドイフヒガオモヒナモナゲステ、・漏

リ・カヤウニ信ナトルウヘニハ・テテモオキテモツテニマウス念佛 ブ遍照ノ光明チモッテ・ソノ人チ攝取シテステダマハザルモノナー とうとう クラウェキウ 當流ノ信心チョクトリタル正義 トハイフベキモノナリ・コノ ホージャー・シェイク 佛ナリトコ、ロウベシ・カヤウニコ、ロエダル人チュソ・マコトニ ハ・カノ彌陀ノワレラナタスケタマフ御恩子報ジタテマツル念

カニナラ信心トイフコトノアリトイフ人コレアラバ・オポキナル

二帖目

=

アヤマリナリ・スベテ承引スベカラザルモノナリアナカシコー イマコノ文ニシルストコロノラモムキハ當流ノ親鸞聖人ス、メタマヘル信心ノ

シテコノ信心ノヤウヲ沙汰スベカラズ又自餘ノ一切ノ佛菩薩ナラビニ諸神シ 正義ナリコノ分ヲヨクーヘコ・ロエタラン人々ハアヒカマへテ他宗他人二對シャウキ

等ラモワガ信ゼヌバカリナリアナガチニコレラカロシムベカラズコレマコドニ 彌陀

ナヅクベシサレバ聖人ノイハクタトヒ牛ヌス人トハイハルトモモシハ後世者モシャックシャウュン ノ諸法ニライテソシリラナスベカラズコレラモテ當流ノラキテラヨクマモレル人ト 一佛ノ功徳ノウチニミナ一切ノ諸神ハコモレリトオモフベキナリ總ジテ一切非チブテクドク

ハ善人モシハ佛法者トミユルヤウニフルマフベカラズトコソオホセラレタリコノムサンニン

文明第五十二月十二日夜書之

集ノ面々で各々二當門下ニソノ名ラカケントモガラマデモ・コップ 當山多屋坊主己下ソノボカ一卷ノ聖教チョマン人で・又來 テ・ミナ勸化サイタスニソノ不同コレアルアヒダ・所詮向後ハ 夫。當流開山聖人ノヒロンタマフトコロノ一流ノナカニライソレ タウラウ カイナムシャララ ノニケ條ノ篇目サモッテコレナ存知セシメテ・自今已後ソノ

二帖目

成敗ライタスベキモノナリ・

一諸法諸宗トモニコレチ誹謗スベカラズ・

一信心サトラシメラの報土往生ナトグベキ事の 一諸神諸佛音藤チカロシムベカラズ

右斯三ヶ條ノ旨サマモリテ・フカク心底ニタクハヘテコレチモッ

テ本トセザラン人々ニテイテハ・コノ當山へ出入于停止スベキ モノナリ・ソモノーサンヌル文明第三ノ暦・仲夏ノ比ヨリ花

洛ナイデ、オナシキ年七月下旬ノ候・スデニコノ當山ノ風波

根元いの別ノ子細ニアラズ・コノニケ條ノスガタラモテ・カノ北 アラキ在所二草菴サシメテ・此四ヶ年ノアヒダ・居住セシムル 國中ニナイテの當流ノ信心未決定ノヒトチのオナシク一味ノアクチャ

安心ニナサンガタメノユヘニ・今日今時マデ堪恐セシムルトコアンシム ロナリ・ヨッテコノナモムキナモッテコレナ信用セバマコトニコノ

年月ノ在國ノ本意タルベキモノナリ・

一神明ト申ハ・ソレ佛法ニナイテ信モナキ衆生ノ・ムナシク地 微ニオケンコトナカシミオボシメシテ・コレチナニトシテモスクハ

二帖目

サタョリトシテ・ツ井二佛法ニス・メイレシメンタメノ方便ニ・ ンガタンニのカリニ神トアラハレテ・イサ、カナル縁ナモッテ・ソレ

トアラハレダマフナリ・シカレバイマノトキノ衆生ニナイテ瀬

身トナリナバの一切ノ神明ハカヘリテ・ワガ本寝トオボシメシテ 陀ナダノミ·信心決定シテ念佛サマウシ極樂二往生スベキ

ワキ神ラアガメテトモ・タ、彌陀一佛ラタノムウケニョナコモレ ヨロコビタマヒテ・念佛ノ行者サ守護シタマフベキアヒダ・トリ

ルガユヘニの別シテタノマザレドモ・信ズルイハレノアルガユヘナ

一當流ノナカニナイテ・諸法諸宗ヲ誹謗スルコトシカルヘカラ ズ・イヅレモ釋迦一代ノ説教ナレバ・如説ニ修行セバソノ益ア

ルベシ・サリナガラ末代ノワレラゴトキノ在家止住ノ身ハ聖

道諸宗ノ教ニヲヨバテバ・ソレヲリガタノマズ信ゼヌバカリナリ 一諸佛菩薩上申コトハ・ソレ爾陀如來ノ分身ナレバ・十方

諸佛ノダメニハ•本師本佛 ナルガユヘニ•阿彌陀一佛ニ歸ショット

タテマツレバスナハケ諸佛菩薩二歸 スルイハレアルガユヘニ・

二帖目

河ア 一體ノウケニ・諸佛菩薩ハ・ミナコトバークコモレルナ

向一心ニ爾陀ニ歸命スルチモテ·本願子信樂スル體トス·サカウ オチシュ は メ パサードウ キングワン ハシングウ えて 一開山(親鸞)聖人ノス、メマシマストコロノ。彌陀如來ノ他 力真實信心トイフハ・モロモロノ雑行サステ、事修專念一 レバ先達ョリウケタマハリツタヘシガゴトクの爾陀如來ノ真實

信心サバ・イクタビモ他力ョリサヅケラル、トコロノ佛智ノ不 思議ナリトコ、ロエテ・一念チモッテハ往生治定ノ時刻トサダシャ

念ノ稱名トナラフトコロナリ・シカレバ祖師聖人御相傳一流 メテ・ソノトキノ命ノブレバ自然ト多念ニチョブ道理ナリ・コレ テアラハスベカラズ・コレチモッテ真宗ノ信心チェタル・行者ノ テ他門トシ・コレナシレルナモッテ真宗ノシルシトス・ソノボカカ ニョリテ平生ノトキ・一念往生治定プウヘノ・佛恩報盡ノ多 ナラズシモ外相ニサイテの當流念佛者ノスガタナ他人二對シ ノ肝要ハ・タ、コノ信心ヒトツニカギレリ・コレチシラザルチモッ フルマニノ正本トナックベキトコロ・如い件

二帖目

1111

文明六年甲正月十一日書之

にナ信シテ·カノ浄土へハ往生スベキャラン·夏ニソノ分別ナ ノ・ワレラゴトキノ凡夫ノタメニチコシタマヘル無上ノ誓願ナ 夫。爾陀如來ノ超世ノ本願ト申ハ・末代獨世ノ造惡不善 ルガユヘナリの然者コレナ何トヤウニ心ナモモナの何トヤウニ願

答テイハク・末代今時ノ衆生ハ・タ、一スデニ彌陀如來ラタ

シ・クハシクコレナナシへタマフベシ・

爾陀一佛ニ歸命スル家生ラバ・イカニツミフカクトモ・佛ノ大 ノミ奉テ・餘ノ佛菩薩等チモナラベテ信セテドモ・一心一向ニ

慈大悲チモッテ・スクハントテカヒタマヒラ・大光明チハナテ・

ソノ光明ノウケニオサントリマシマスユヘニ・コノコ・ロチ經ニ

サレバ五道六道トイヘル悪趣ニ・スデニオモムクベキミケナ・爾 ハ・光明遍照十方世界・念佛衆生攝取不捨トトキ給ヘリ・クリウェナウインギウマンギウマンギウセカリ

陀如來ノ願力ノ不思議トシテ・コレチフサギ給ナリ・コノイハメニョラマ アラショキ マシェギ レチマタ經ニハ・横截五惡趣惡趣自然間トトカレタリ・故ニ

: :

ナントオモフトモの爾陀如來ノ攝取ノ光明ニオサントラレマイ 如來ノ誓願ヲ信シラ・一念ノ疑心ナキ時ハ・イカニ地獄へオ ラセタラン身ハ・ワガハカラヒニテ地獄へモオチヅシテ・極樂ニ

墓いの如來大悲ノ御恩子の同山ニカフ、リタルワレラナレバ・タボ マイルベキ身ナルガユヘナリ・カヤウノ道理ナルトキハ・書夜朝

申べキバカリナリ・コレスナハケ真實信心チェタルスガタトイへ 、ロニッテニ稱名サトナヘテ・カノ佛恩子報謝ノタンニ念佛子

ルハコレナリ・アナカシコー

拭二老眼染い筆里 文明六二月十五日夜ブンメイロクニグワチジフロニチノヨ 大聖世尊入滅ノ昔フオモヒイテ、於二燈下

六十御判

ニコソセラレタリ・聖人マッタク珠數ラステ、佛ラオガントオホ ユヘハ珠數ノ一連チモジセトナシ・サルボドニ佛チバ手がカミ ヨブニ・マコトニモッテ他力ノ安心決定セシメタル分ナシ・ソノ 抑。此三四年ノアにダニナイテ。當山ノ・念佛者ノ風情チミナ

二帖目

三五

タンニハ・タ、他力ノ信心にトツバカリナリ・ソレニハサハリアル セラレダルコトナシ・サリナガラ珠數チモダズトモ・往生海土ノ ベカラズ・マッ大坊主分タル人ハ・袈裟チモカケ珠數チモケテ

時ハサラニ真實信心テウツクシクエタル人・イタリテマレナリ ブロニモイダン・又色ニモソノスガタハミユルナリ・シカレバ當 モ子細ナシ・コレニョリテ真實信心チ獲得シダル人ハ・カナラ

トオボコルナリ・ソレハイカンゾナレバ・爾陀如來ノ本願ノ我等 ガタメニ相應シタルのタフトサノボドモ身ニハオボエザルガユへ

ニ・イツモ信心ノヒトトホリヲバワレコ・ロエガホノヨシニテ・ナ ニゴトラ聽聞スルニモ・ソノコト、バカリオモヒテ・耳へモシカ

此分ニテハ自身ノ往生極樂モ・イマハイカ、トアヤブクオボユ ルナリ・イハンヤ門徒同朋ラ勸化ノ儀モ中々コレアルベカラズ くトモイラズ・タ、人マ子バカリノ體タラクナリトミエタリ・

カクノゴトキノ心中ニテハの今度ノ報土往生不可ナリのアラ

ニモテ人間ハイヅルイキハイルナマタヌナラヒナリ・アヒカマヘテ 一、勝事ヤタ、フカクコ、ロナシヅメテ田家アルベシ・マコト

二帖目

由斷ナク佛法チコ、ロニイレテ・信心決定スベキモノナリ・ア

ナカシコ人

文明六年二月十六日早朝二俄二染」筆墨而己

抑心當流ノ他力信心ノチモムキチョク聽聞シテの決定セシム ルヒトコレアラバ・ソノ信心ノトナリナモテ・心底ニオサンナキテ

他宗他人二對シテ沙汰スベカラズ・マタ路次大道ワレー ノ在所ナンドニテモ・アラハニ人ナモハ、カラズ・コレチ讃嘆ス

トイヒテ欧略ノ儀ナク・イヨーへ公事ナマダグスベン・又諸神 ベカラズ・ツギニハ守護地頭方ニムキテモ・ワレハ信心チエタリ

諸佛菩薩チモチロソカニスベカラズ・コレミナ南無阿彌陀佛

オキラノラモムキナリト・コ・ロウベキモノナリアナカシコく 仁義ナモッテ本トスベシ・コレスナハケ當流ニサダムルトコロノ・ オモテトシ・内心ニハ他力ノ信心サフカクタクハヘテ・世間ノ ノハ字ノウケニコモレルガユヘナリのコトニホカニハ王法サモラ

文明六年二月十七日 書之

二帖目

1110

我ナタモテル功力ニョリテナリ・コレオホキニ マレナルコトゾカ 育ニオモンミレバッソレ人間界/生ナウクルコトハ·マコトニ五 シのタ、シ人界ノ生ハのワヅカニ一日ノ浮生ナリの後生ハ水生

ノ樂果ナリのタトロマタ柴花ニホコリの柴耀ニアマルトイフトモラックラ

盛者必該會者定離ノナラヒナレバ・ヒサシクタモツベキニアラ ズタ、五十年百年ノアヒダノコトナリ・ソレモ老少不定トキク

衆生へ他力ノ信心サエテ・浄土ノ往生サトゲントオモフベキ

トキハ・マコトニモッテタノミスクナシ・コレニョリッティマノトキノ

ズの富貴モ貧窮モイラズの善人モ悪人モイラズの男子モ女人モ 御ソノ信心サトランズルニハ・サラニ智慧モイラズ才覺モイラ

意トス・ソノ正行ニ歸スルトイフハナニノヤウモナク・爾陀如 來す一心一向ニタノミタテマツル理リバカリナリ・カヨウニ信ズ イラズ・タ、モローへノ雑行ラステ、正行ニ歸スルナモッテ本

期ノ命ツキヌレバカ・ナラズ海上ニナクリタマフナリ・コノー念 ル衆生ナ・アマチク光明ノナカニ攝取シテステタマハズシテ・一

=

目

リヤスノ安心ヤ・サレバ安心トイフ一字チバ・ヤスキコ・ロトヨ ノ安心にトツニテ淨土ニ往生スルコトノ・アラヤウモイラスト

リテ大經ニハ易往而无人トコレチトカレタリ・コノ文ノコ、ロッパイキャウ アラコ、ロエヤスノ安心ヤの又アラユキャスノ淨土ヤ・コレニョ 如來ヲタノミマイラスル信心ヒトツニテの極樂二往生スペシー メルハコノコ・ロナリョサラニナニノ造作モナク・一ッ心一の同二

レドモ信心ナトルヒトマレナレバ・海土へハユキヤスクシテ人ナ ハ安心チトリテ彌陀チ一向ニタノメバッ浄土へハマイリヤスケ

ナ報シ奉ルベキバカリナリ・カヘスル一佛法ニコ、ロナト、メノキラのディッ ヘニハ・晝夜朝暮ニトナフルトコロノ名號八大悲弘誓ノ御恩 シトイヘルハ・コノ經文ノコ、ロナリ・カクノゴトクコ、ロウルウ

事ノ報土ノ往生ナトグベキモノナリ・アナカシコー

テ・トリヤスキ信心ノナモムキナ存知シテ・カナラズ今度ノ一大

文明六年三月三日 清書之

夫。十惡五遊ノ罪人モ・五障三從ノ女人モムナシクミナ十

二帖目

三三三

佛ノ本師本佛ナレバ・久遠實成ノ古佛トシテ・イマノゴトキ 方三世ノ諸佛ノ悲願ニモレテ・ステハテラレタル我等ゴトキ ノ凡夫ナリシカレバコ、二爾陀如來上申ハ・三世十方ノ諸

光上ノ誓願ナラコシテ・スデニ阿彌陀佛トナリマシートケリ・ コシテ・ワレラーが衆生子平等ニスクハントテカヒタマヒテ・ バ・爾陀ニカギリテワレヒトリダスケントイフ超世ノ大願サチ ノ諸佛ニステラレダル・末代不善ノル夫五障三從ノ女人 チ

コノ如水チェトスザニタノミタテマツラズハ・末代ノ凡夫・極

樂二往生スルミケフタツモミツモアルベカラザルモノナリ・コレ ゴヨリテ親鸞聖人ノス・メマシマストコロノの他力ノ信心トイ

ミナカノ浄土二往生スベシ・サレバコノ信心チャリテ・カノ爾 フコトナヨク存知セシメンヒトハ・カナラズ十人八十人ナガラ・

陀ノ報士ニマイラントオモフニツイテ・ナニトヤウニコ、ロナモ モナテナニトヤウニソノ信心トヤランテコ・ロウベギヤ・テムゴロ

ニコレチキカントオモフナリ・

コタヘテイハク・ソン営流親鸞聖人ノサシヘタマヘルトコロノ・他

三五

二帖目

力信心ノナモムキトイフハ・ナニノヤウモナク・我身ハアサマシリナシシム テマツリテモロノーノ雑行サステ、事修事念ナレバ・カナラ キ罪フカキ身ゾトオモヒテ・彌陀如來ラー、心一、向ニタノミタ

ズ遍照ノ光明ノナカニオサメトラレマイラスルナリ・コレマコト ベキャウハ・一ッ心一ッ向三爾陀二歸命スル一念ノ信心ニョリテ 二我等が往生ノ決定スルスがタナリ・コノウへニナナコ、ロウ

名い。爾陀如來ノワレラが往生ナヤスクサダメタマヘル大悲ノ

ハヤ往生治定ノウヘニハ行住坐臥ニロニマウサントコロノ稱

御恩尹報盡ノ念佛ナリトコ、ロウベキナリ・コレスナハナ當流 ノ信心ラ決定シタル人トイフベキナリ・アナカシコー

文明六年三月中旬

抑命阿爾陀如來サタノミタテマツルニツイテ・自餘ノ萬善萬 行サバ・スデニ雑行トナヅケテキラヘルソノコ・ロハイカングナギャウ レバ・ソレ爾陀佛ノナカヒマシマスヤウハーッ心一、向ニワレナタ

クマン衆生ラバ・イカナルツミフカキ機ナリトモ・スクヒタマハン

サイテ一佛サナラベザルコ・ロナリ・コノユへ二人間ニサイテモ トイヘル大願ナリ・シカレハーッ心一ヶ向トイフハ・阿爾陀佛ニ ソノ師匠ノ佛ナタノマンニハ・イカデカ弟子ノ諸佛ノコレナヨ イヘリ・阿爾陀如來ハ・二世諸佛ノタメニハ本師師匠ナレバ バニイハク・忠臣ハ一君ニツカへズ・真女ハ一夫サナラベズト サラ南先阿爾陀佛トイヘル行體ニハニ切ノ諸神諸佛菩薩 マツキラバヒトリナラデハタノマヌ道理ナリ・サレバ外典ノコト 日コビタマハザルベキヤ・コノイハレナモ、テョクーーコ・ロウベシ

ノ不足アリテカ諸行諸善ニコ・ロサト、ムベキヤ・スデニ南先 モソノホカ萬善萬行モ・コトルークミナコモレルガユヘニ・ナニ

ナク・タ、我身八極悪深重ノアサシキモノナレバ・地獄ナラデ ナニト信シテ・カノ極樂往生チトグへキゾナレバ・ナニノヤウモ タノモシキナリのコレニョリテソノ阿爾陀如來サバナニトタノミ 阿爾陀佛トイヘル名號ハ・萬善萬行ノ總體ナレバ・イヨー

ヒトリダスケントイフ誓願ヲサコシタマヘリト・フカク信ジテ・

ハオモムクへキカタモナキ身ナルナ・カタジケナクモ願陀如來・

三土

一念歸命ノ信心チサコセバ・マコトニ宿養ノ開發ニモョホサ レテ・佛智ョリ他力ノ信心サアタへタマフガユへニ佛心ト凡 二回〇

大悲弘誓ノ御恩ナ・フカク報謝スヘキバカリナリト・コ・ロウ り・コノウヘニハタ、テテモオキテモへダテナク念佛チトナヘテ 心トヒトツニナルトコロナサシテ・信心獲得ノ行者トハイフナシム

ヘキモノナリ・アナカシコ

文明六歲三月十七日書之

大、當流親鸞聖人ノス、メマシマストコロノの一義ノコ、ロト イフハ・マヅ他力ノ信心チモッテ肝要トセラレタリ・コノ他力ノ

信心トイフコトサクハシクシラズハ今度ノ一大事ノ往生極樂 ハ・マコトニモッテカナフへカラズト・經釋トモニアキラカニミエタ

リ・サレハソノ他力ノ信心ノスガタテ存知シテ・真實報土ノ

タイカヤウニ機チモケテ・カノ極樂ノ往生ナバトグベキャラン・ 往生ナトゲントオモフニツイテモ・イカヤウニコ・ロチモモケ・マックンナウ

ソノム子サクハシクシリハンベラス・子ンコロニナシへタマフベシ・

四

ソレチ聽聞シテイヨー~堅固ノ信心チトラントオモフナリ コタヘテイハクヘソモー一當流ノ他力信心ノチモムキト申ス

陀如來サーッ心一ッ向ニタノミタテマツリテカ、ル十惡五逆ノメニョッティ #チッム #チカウ ハアナガケニ我身ノツミノフカキニモコ、ロチカケズ・ダ、阿彌

ナケレハカタジケナクモソノ心子如來ノヨクシロシメシテ・スデ 誓願力ゾドフカク信ジテ・サラニー念モ本願サウタガフコ、ロセイクワンリキ 罪人モ五障三從ノ女人マデモ・ミナタスケタマヘル不思議ノ

二行者ノワロキコ、ロラの如來ノヨキ御コ、ロトオナジモノニナギャラシャ

ヘルハコノコ・ロナリ・コレニョリテ爾陀如來ノ遍照ノ光明ノ シタマフナリコノイハレラモ。テ佛心ト凡心ト一體ニナルトイ

ノ報土へラクリタマフナリンシカレバコノアリガタサタフトサノ ナカニオサントラレマイラセテ・一期ノアヒダハコノ光明ノウナ ニスム身ナリトオモフベシ・サテ命モツキヌレハ・スミヤカニ真實

彌陀大悲ノ御恩チバイカ、シテ報ズベキゾナレバ・晝夜朝暮 ハタ、稱名念佛バカリチトナヘテ・カノ彌陀如來ノ御恩子報

ジタテマツルベキモノナリ・コノコ・ロスナハケ當流ニタツルトコ

目

二帖

三

サレバカヤウニ顧陀ラー心ニタノミタテマツルモ・ナニノ功勢モ イラズ・マタ信心テトルトイフモヤスケレバ・佛ニナリ極樂二往 ロノ・一念發起平生業成トイヘル儀コレナリトコ、ロウベシ・

生スルコトモナナヤスシ・アラタフトノ職陀ノ本願ヤ・アラタフ

トノ他力ノ信心ヤサラニ往生ニテイテソノウタカヒナシ・シカ ルニコノウヘニナイテ・ナナ身ノフルマヒニッイテ。コノム子ナヨ

クコ・ロウベキミケアリ

夫一切ノ神モ佛ト申モ・イマコノウルトコロノ他力ノ信心と

トツチトラシメンガダメノ方便ニョモロ(~ノ神・モロ(~ノホ モモトヨリ爾陀如來ノ分身ナレバ・ミナコト人ク一念南先 ケトアラハレダマフイハレナレバナリ・シカレバ一切ノ佛菩薩

阿彌陀佛ット。歸命シタテマツルウナニミナコモレルガユへニ

キムチアリッソン國ニアラバ守護方のトコロニアラバ地頭方ニナ ナロカニオモフベカラザルモノナリ® 双コノホカニナナコ、ロウベ

イテッワレハ佛法サアガン信心サエタル身ナリトイヒテの味略ノ

懐ユメートアルベカラズ・イヨー 公事ナモッパラニスベキモノ

二帖目

三里

二四兴

生き子がフ念佛行者ノフルマヒノ本トグイフベシ・コレスナハシャウ ナリ・カクノゴトクコ、ロエタル人ラサシテ・信心發得シテ後

ケ佛法王法テムテトマモレル人トナックベキモノナリ·アナカシ

文明六年五月十三日 書之

大の當流親鸞聖人ノ勸化ノチモムキ・近年諸國ニチイテ種

々不同ナリョコレオホキニアサマシキ次第ナリッソノユへハ・マッ

當流ニハ他力ノ信心チモッテ、凡夫ノ往生チサキトセラレダル トコロニ・ソノ信心ノカタチバナシノケテ沙汰セズシテ・ソノス

ナ信心ノスガタナリトイヘリンコレサラニ爾陀ニ歸命シテ・他 爾陀如來ノサダンマシー~タマヘルコトラワスレヌガ・スナハ 、ムルコトバニイハク・十の切正覺ノハジメヨリ我等が往生すっ

力ノ信心チェタル分ハナシサレバイカニ十、刧正塾ノハジメヨッキーショネ リョワレラガ往生サガダメタマヘルコトチシリタリトイフトモ・ワ

レラガ往生スベキ他力ノ信心ノイハレチョクシラズバ・極樂ニ

二前目

四七

爾陀ニ歸命ストイフトモ・善知識ナクバイタヅラゴトナリ・コノ ハ往生スベカラザルナリッグアルヒトノコトバニイハク・タトヒッシュナ

レモウツクシク當流ノ信心チエザル人ナリトキコエタリッソモ ユヘニワレラニナイテハの善知識バカリナタノムベシトの云云のコ

~ 善知識ノ能トイフハ・一ッ心一·向ニ願陀ニ歸命シタテマ

サタテタリューニハ宿養·ニニハ善知識·ニニニハ光明·四ニハ ツルベシトヒトナス、ムベキバカリナリ、コレニョリテ五重ノ義

信心・五二ハ名號・コノ五重ノ義成就セズバ往生ハカナフベシンスイラン

ハカナフベカラザルナリョシカレドモニスルトコロノ爾陀ナステ カラズトミエタリッサレバ善知識トイフハの阿爾陀佛二歸命セ ヨトイヘルツカヒナリで宿善開發シテ善知識ニアハズバ往生

リトコ・ロウベキモノナリアナカシコー ・タ、善知識バカリテ本トスベキコト・オホキナルアヤマリナ

文明六年五月廿日

二帖

目

大人間ノ五十年チカンガへミルニの四王天トイヘル天ノ一日 四九九

獄ノ一日一夜トスルナリョコレニョリテミナヒトノ地獄ニオナテ 一夜ニアヒアタレリンマタコノ四王天ノ五十年サモテ・等活地

苦サウケンコトチバナニトモオモハズ・マタ海上へマイリテ先上 ノ樂ラウケンコトラモ分別セズシテ・イタヅラニアカシムナシクラク

月日ナナクリテ・サラニワガ身ノ一心ナモ決定スル分モシカ・ッキュ

一句ノ法門テイヒテ門徒子觀化スル義モナシータ、朝夕ハヒ ~~トモナク・マタ一卷ノ聖教ナマナコニアテ、ミルコトモナク

マナ子ラヒテ・マクラナトモトシテ子フッリフセランコト・マコトニ

べーハ・イョーー信心チ決定シテ・真實報土ノ往生チトゲ ノナリ・コノユへ二今日今時ョリシテ・不法懈怠ニアランヒト モテアサマシキ次第二アラズヤ・シヅカニ思案テングラスベキモ

タ自行化他ノ道理ニカナヘリト。オモフベキモノナリアナカシューキャクタ シトオモハンゼトコソ・マコトニソノ身ノ徳トモナルベショコレマ

1

于、時文明第六 六月中ノ二日アマリノ炎天ノアッサニコレラ筆ニマカセニ トキブシスイダイロクロククワチナカラッカノと

テカキシルシヲハリヌ

二帖目

大心當流ニサダムルトコロノオキテチョクマモルトイフハの他宗 ニモ世間ニモ對シテハのワガ一宗ノスガタテのアラハニ人ノ目ニ

ミエヌヤウニフルマヘルチモッテの本意トスルナリッシカルニナカゴ

スがタナアラハシテョコレチモッテ我宗ノ名望ノヤウニオモヒテの ロハ當流念佛者ノナカニナイテッワザト人目ニミエテ·一流ノ

第ナリョサラニ聖人ノサダンマシートタル御意ニフカクアヒソ コトニ他宗ナコナシオトシメントオモヘリ・コレ言語道斷ノ次

ムケリョソノユへハスデニ牛ラヌスミタル人トハイハルトモ・當流

テョクートコ・ロウベシ・ツギニ當流ノ安心ノラモムキチクハ シクシラントオモハンヒトハ・アナガケニ智慧才覺モイラズ・男 ノスガタナミユベカラズトコソオホセラレタリ・コノ御コトバナモ

モヒトリテ・カ・ル機マデモタスケタマヘルホトケハ・阿彌陀如 女貴賤モイラズのダ、我身ハツミフカキアサマシキモノナリトオ

タスケタマヘトタノミマウセバ・コノ阿彌陀如來ハフカクヨロコ 水バカリナリトシリテ・ナニノヤウモナクヒトスデニコノ阿爾陀 ホトケノの御袖ニにシトスガリマイラスルオモにチナシテ・後生チャ

ヒマシーへテ・ソノ御身ヨリ八萬四千ノオボキナル光明チハ

生攝取不捨トハトカレダリトコ・ロウベシ・サテハ我身ノボト サンバコノコ・ロチ經ニハ・マサニ光明遍照十方世界念佛衆 ナチラ・ソノ光明ノナカニソノヒトナオサメイレテナキタマフベシ

本願ヤ・アリガタノ彌陀如來ノ光明ヤ・コノ光明ノ緣ニアヒオシックショナ ケニナランズルコトハナニノワヅラヒモナシ・アラ殊勝ノ超世ノ

タテマツラズハ・光始ョリコノカダノ光明業障ノ・オソロシキ病 ノナホルトイフコトハ・サラニモッテアルベカラザルモノナリ・シカ

心トイフコトラバイマスデニエタリコレシカシナガラ彌陀如來 ノ御方ョリッサッケマシーータル信心トハ・ヤガラアラハニシラレオンカ ルニコノ光明ノ終ニモヨホサレテ・宿養ノ機アリテ・他力ノ信

來ノ他力ノ大信心トイフコトハイマコソアキラカニシラレタリ

タリ・カルガユへ二行者ノチコストコロノ信心ニアラズ・爾陀如

カリテ・佛恩報謝ノタメニハ・ツテニ稱名念佛子申シタテマツッ ハミナ爾陀如來ノ御恩ノアリガタキボドチョク人、チモにハ コレニョリテカタジケナクモ・ヒトタビ他力ノ信心ラエタラン人

二帖目

五五五

文明六年七月三日 書之

ラニ佛法ニテハナシ・アサマシキ外道ノ法ナリ・コレナ信ズルモ 夫。越前ノ國ニヒロマルトコロノ・秘事法門トイヘルコトハ・サ ノ秘事サナサモ執心シテ・簡要トオモヒテ・ヒトナへツラヒタラ ノハナガク先間地獄ニシヅムベキ業ニテ・イダヅラコトナリ・コ

サンモノニハ・アヒカマヘテノ一覧変スベカラズ・イソギソノ秘

アリノマ、二戦悔シテ・ヒトニカダリアラハスベキモノナリ・抑 事サイハン人ノ手サハナレテ・ハヤクサヅクルトコロノ秘事ナ・

當流勸化ノチモムキチ・クハシクシリテ・極樂二往生セントオ モハンヒトハ・マヅ他力ノ信心トイフコトラ存知スベキナリ・ソ

等ゴトキノ凡夫ノ身ガタヤスク淨土へマイルベキ用意ナリンソ ノ他力ノ信心ノスガタトイフハイカナルコトゾト イヘバ・ナニノタッキーシック レ他力ノ信心トイフハナニノ要ゾトイへバ・カ、ルアサマシキ我

ヤウモナクタ、ヒトスザニ阿爾陀如來チーッ心一。向ニタノミタ

三玉七

テマツリテタスケタマヘトオモフコ、ロノ一念オコルト キ・カナラズ爾陀如來ノ攝取ノ光明ラハナケラ・ソノ身ノ娑

婆ニアランボドハ・コノ光明ノナカニオサメナキマシマスナリ・コ

阿彌陀佛トマウス體ハチワレラが他力ノ信心ラエタルスガタナ レスナハケワレラガ往生ノサダマリタルスガタナリ・サレバ南先

り・コノ信心トイフハ・コノ南先阿爾陀佛ノイハレラアラハセ ルスガタナリトコ、ロウベキナリッサレバワレラガイマノ他力ノ

信心ヒトツナトルニョリテ極樂ニャスク往生スベキコトノサラシンシ

ヤ・コノアリガタサノ彌陀ノ御恩ラバイカ、シテ報シタテマツル ニナニノウタガヒモナシ・アラ殊勝ノ彌陀如來ノ他力ノ本願

ヘテ・カノ類陀如來ノ御恩テ報ズベキナリンサレバ南光阿彌 ベキゾナレバロタ、テテモオキテモ南先阿爾陀佛(トットトナ

陀佛トトナフルコ・ロハイカンゾナレバ•阿爾陀如來ノ御タス ケアリツルコトノッアリガタサタフトサヨトオモヒテッソレチョロコ

ビマウスコ・ロナリトップモフベキモノナリアナカシコー

文明六年七月五日

二帖目

三五元

樂寺トラ・其外アマタニワカレタリ・コレスナハケ法然聖人ノ 海山日本ニナイテ・浄土宗ノ家々ナタテ、西山鎮西九品長されてまます。

ニテアリシ人々ノ・聖人へマイリテ淨土ノ法門チ聽聞シ給フ ス、メ給フトコロノ義ハ一途ナリトイへドモ・アルヒハ聖道門 ニ・ウツクシク其理耳ニト、マラザルニョリテ我本宗ノコ、ロ

サイマダステヤラズシテッカヘリテソレチ淨土宗ニヒキイレント

サ誹謗スル事アルヘカラズ・肝要ハタ、我一宗ノ安心チョクタ セシニョリテの其不同コレアリ・シカリトイへドモアナガチニコレ

クハヘテ・自身モ決定シ人チモ勸化スベキバカリナリ大當流 ノ安心ノスガタハイカンゾナレバ・マッ我身八十悪五逆・五障

二一位ノイタヅラモノナリトフカクオモヒツメテロソノウヘニオモフ ベキヤウハのカ・ルアサマシキの機ラ本トタスケ給へル・爾陀如來

力眞實ノ信心テエタルスガタトハイフベキナリラカクノゴトキノリキシンシテュンシティ レバ・カナラズ彌陀ハ攝取シ給ベシ・コノコ・ロコソスナハナ他 ノ不思議ノ本願力ナリトフカク信シ奉デュスコシモ疑心ナケ

信心ラー念トランズル事ハ・サラニナニノヤウモイラズ・アラコト

二六

信心ナトルトイフモ別ノ事ニハアラズの南先阿顧陀佛ノ六ノ ロエヤスノ他力ノ信心ヤアラ行シャスノ名號ヤシカレバコノ

字サコ・ロエワケタルがのスナハケ他力信心ノ體ナリのマタ南 光阿爾陀佛トイフハイカナルコ、ロゾトイへバの南先トイフ!

字ハ・スナハケ極樂へ往生セントテガセテ爾陀チフカクタノミ 奉ル衆生ラアハレミマシートラ・先始曠切ヨリコノカタノオ 本ルコ・ロナリッサテ阿爾陀佛トイフハカクノゴトクタノミ

ツロシキツミトガノ身ナレドモ爾陀如來ノ光明ノ緣ニアフニ

スルニョリテスデニ正定聚ノカズニ住ス・カルガユヘニ凡身チ ョリテ・コトバーク先明業障ノフカキツミトガダケマケニ消滅

ハ申ナリ・サレバ阿爾陀トイフ二字ナバ・オサメタスケスクフ ステ、佛身子證スルトイヘルコ、ロラスナハケ阿彌陀如來ト

トヨメルイハレアルガユヘナリ・カヤウニ信心決定シテノウヘニ

名念佛子申サバ・ソレコソマコトニ彌陀如來ノ佛恩子報ジ奉 ハタ、彌陀如來ノ佛恩ノカタジケナキ事ラッチニオモヒラ・稱

ルコトハリニカナフへキモノナリ・アナカシコく

二帖目

一

ウナルホトケゾ・又イカヤウナル機ノ衆生ラスクにタマフゾトイ タヅチテ・報土往生チ決定セシムベキナリ・夫一流ノ安心チト タノミ奉ルバカリナリョシカレドモコノ阿爾陀佛ト申ハ・イカヤ 徒タラン人モ・安心ノトホリラヨクコ・ロエズハ・アヒカマヘテト 河の當流ニナイテ其名バカリナカケントモガラモ・又モトヨリ門 フニ・二世ノ諸佛ニステラレダルアサマシキ我等凡夫女人チャイン・ ルトイフモ何ノヤウモナク・タ、一スザニ阿爾陀如來ナ・フカク 今日ョリシテ・他力ノ大信心ノラモムキラテンゴロニ人ニアヒス・テ

二六五

サバナニトタノミ・ナニトコ・ロナモモケテカ・タスケ給フベキゾ ツミニナイテハ・イカナル十悪五逆謗法闡提ノトモガラナリト アヒダコレラ思惟ショ水切がアヒダコレラ修行シテソレ衆生ノ ワレヒトリスクハントイフ大願ラオコシタマヒテ・五切が トイフニ・ソレ我身ノツミノフカキ事チバウナチキテ・タ、カノ エスグレタマヒテ・ソノ願成就シテ・阿爾陀如來トハナラセタ マヘルチのスナハケ阿爾陀佛トハ屋ナリのコレニョリテコノ佛 イフトモのスクハントナカヒマシートテのスデニ諸佛ノ悲願ニコ

心ナクバカナラズタスケタマフベシ・シカルニ彌陀如來ニハ・ス 阿爾陀佛子一ゴ・ロナク・一の向ニダノミマイラセテ・一念モ疑ファルメンチャック

デニ攝取ト光明トイフーノコトハリラモッテ・衆生ラバ濟度シ タマフナリ・マヅ此光明二宿養ノ機ノアリテテラサレヌレバ・ツ ナルコ、ログトイへハ・此光明ノ縁ニアに奉レバ・罪障コト人 モルトコロノ業障ノッミュミナキエヌルナリ・サテ羅取トイフハイカ

ル・ニョリテ・攝取トハマウスナリュノユヘニ阿爾陀佛ニハ攝 三帖目

ク消滅スルニョリテ・ヤガテ衆生ナ・此光明ノウチニオサンサカ

二六七

取り光明トノ一ラモッテ肝要トセラル、ナリトギコエタリ・サレシュークラウルナウ ヒタテマツル時刻ナサシテ・信心ノサダマルトハマウスナリンシ が一念歸命ノ信心ノサダマルトイフモ・コノ攝取ノ光明ニア

カレバ南先阿爾陀佛トイヘル行體ハ・スナハケ我等が淨土ニ 往生スベキコトハリラ・此六字ニアラハシタマヘル御スガタナ

リトイマコソヨクハシラレテ・イヨートアリガタクタフトクオボエ ハンベレ・サテコノ信心決定ノウヘニハ・タ、阿彌陀如來ノ御

恩子。雨山ニカウフリダル事サノミョロコビオモに奉テ・ソノ報

ソ誠二佛恩報盡ノットメナルベキモノナリ・アナカシコへ 謝ノタメニハ・チテモサメテモ念佛子中ベキバカリナリ・ソレコ

文明六年七月十四日 書之

夫。諸宗ノコ、ロマケーハニシテ・イヅレモ釋迦一代ノ説教ナ レバ・マコトニコレ殊勝ノ法ナリ・モットモ如説ニコレナ修行セ ンヒトハ・成佛得道スベキコトサラニウタガヒナシ・シカルニ末

代コノゴロノ衆生ハ・機根最劣ニシテ・如説ニ修行セン人マ

三大九

三帖目

世ニナイテ・カ、ル時ノ衆生ナムテトタスケスクハンガタメニ・ レナル時節ナリシコ、二爾陀如來ノ他力本願トイフハ・今ノ

サタテマシー~テッソノ願スデニ成就シテ・阿彌陀トナラセタ 悪不善ノ衆生チホトケニナサズハの我モ正覺ナラジトケカゴト 五切ガアヒダコレラ思惟シの水切カアヒダコレラ修行シテ・造

ケノ本願ニスガリテ爾陀チフカクタノミタテマツラズンバ・成 マヘルホトケナリの末代イマノトキノ衆生ニナイテハ・コノホト

佛スルトイフ事アルベカラザルナリン

ダナリ・サレバ南无阿爾陀佛トイラ六字ノ體チ・ヨクノーコ ゾトイへバ・タ、南先阿爾陀佛ナリ・コノ南先阿爾陀佛ノ六 クシリタランヒトハ・ダトへバ十人ハ十人ナガラミナモッテ極樂 ノ字ノコ、ロチョクハシクシリタルガラスナハチ他力信心ノスガ 二往生スベシーサテソノ他力ノ信心トイフハ・イカヤウナルコト トヤウニ機チモチテカダスカルベキゾナレバ・ソノ爾陀ヲ信シタテ 沖阿爾陀如來ノ他力本願ラハ・ナニトヤウニ信シ・マタナニ マツルトイフハ・ナニノヤウモナク・他力ノ信心トイフイハレチョ

三帖

目

ヤウモナク爾陀テーッ心一ッ向ニタノミタテマツリテラ後生タス ・ロウベシ・マヅ南先トイフ一字ハ・イカナルコ・ロゾトイへバ・

光トハマウスナリ・ツギニ阿爾陀佛トイフ四字ハ・イカナルコ・ ケタマへトフタゴ・ロナク信シマイラスルコ・ロナ・スナハナ南 ロゾトイへバ・イマノゴトクニ爾陀チーッ心ニタノミマイラセテ・

ウタガにノコ、ロノナキ衆生チバ・カナラズ爾陀ノ御身ョリ・光 明テハナケテ・テラシマシートラ・ソノヒカリノウケニオサメラキ

給ラ・サテ一期ノイノケツキヌレバ・カノ極樂淨土へチクリタマクマン

樂往生テトクベシ・カクノコトクコ、ロエタランにト・名號テトラクロシャウ リナリ・宿線ノアランヒトハコレチキ・ラ・スミャカニ今度ノ極 山ノス・メタマヘルトコロノ・一流ノ安心ノトボリテマウスバカサム ソレハオボツカナキコトナリ・サリナガラ浄土一家ニナイテ・サ 南先阿爾陀佛トトナフレバ・ダスカルヤウニミナ人ノオモヘリ ヤウニ沙汰スルカタモアリ・是非スベカラズコレハ我一宗ノ・開 ヘルコ・ロナ・スナハケ阿彌陀佛トハマウシタテマツルナリ・サ レバ世間ニ沙汰スルトコロノ念佛ットイフハ・タックケニダニモ

三帖目

二些三

ナヘテの願陀如來ノワレラチャスクタスケタマヘル御恩チの雨 山ニカウフリタルソノ佛恩報盡ノタメニハの稱名念佛ッスベキャマ

モノナリアナカシコ 人

此方河尻性光門徒ノ面々ニオイテの佛法ノ信心ノコ、ロエア、スタカスとうなくなります

ドモ・イマ當流一義ノコ・ロチクハシク沙汰スペシ・チノ~耳 ハイカヤウナルランのマコトニモッテコ、ロモトナシのシカリトイへ

ナソバダテ、コレナキ、テ・コノナモムキナモ、テ本トオモヒテ・今

度ノ極樂ノ往生ナ治定スベキモノナリッ

夫爾陀如來ノ念佛往生ノ本願ト申ハ・イカヤウナルコトゾト イフニ・在家先智ノモノモ・又十悪五逆ノヤカラニイタルマデ

モ・ナニノヤウモナク他力ノ信心トイフ事チヒトツ決定スレバ・

ミナコトバーク極樂二往生スルナリッサレバソノ信心ナトルト イフハイカヤウナルムツカシキコトゾト イフニッナニノワヅラヒモ

ナクロダダヒトスデニ阿爾陀如來ラフダゴ、ロナクダノミダテマ

ツリテ・餘ヘコ・ロナケラサザランヒトハ・タトへバ十人アラバ 十人ナガラミナホトケニナルベショコノコ、ロヒトツナタモタンハ ヤスキコトナリ・タ、コエニイダシテ念佛バカリナトナフルヒトハ

オホヤウナリ・ソレハ極樂ニハ往生セズ・コノ念佛ノイハレチョ クシリタル人コソホトケニハナルベケレ・ナニノヤウモナク・爾陀

サヨク信ズルコ・ロダニモヒトツニサダマレバ・ヤスク浄土へハ マイルベキナリ・コノホカニハワヅラハシキ秘事トイロテ・ホトケ

サモオガマヌモノハ イタヅラモノナリトオモフベシ·コレニョリテ

阿爾陀如來ノ他力本願トマウスハ・スデニ末代イマノトキノ ツミフカキ機子本トシテスクヒタマフガユへニ・在家止住ノワ レラゴトキノタメニハ相應シタル・他力ノ本願ナリ・アラアリガ

タノ彌陀如來ノ誓願ヤ・アラアリガタノ釋迦如來ノ金言ヤ アフグベシ信ズベシ・シカレバイフトコロノゴトクコ・ロエタラン 人々ハ・コレマコトニ當流ノ信心テ決定シタル・念佛行者ノ

スガタナルベショサテコノウヘニハ一期ノアヒダマウス念佛ノコ

・ロハ・爾陀如來ノワレラナダスケダでヘルトコロノ・雨山ノ御

二七七

三帖

目

恩子報シタテマツランガタメノ念佛ナリトオモフベキモノナリ

文明六年八月六日 書之

アナカシコノ

夫。信人間ノアダナル體ラ案ズルニ。生アルモノハカナラズ死

、イタヅラニアカシ・イタヅラニクラシテ。年月 ナナクルバカリナ 二歸ショサカンナルモノハツ井二オトロフルナラヒナリョサレバタ

りョコレマコトニナゲキテモナナカナシムベショコノユヘニトハ大

キハ佛法ナリッタマーー佛法ニアフコトチェタリトイフトモ・自 聖世尊ヨリハジメテ・下ハ惡逆ノ提婆ニイタルマデ・ノガレガシャウセック タキハ先常ナリシカレバマレニモウケガタキハ人身・アヒガタ

力修行ノ門ハ末代ナレバイマノトキハの出離生死ノミケハカリキシュギャウ・サンナマチダイ ナヒガタキアヒタ・爾陀如來ノ本願ニアヒタテマツラズハ・イタ

サエタリ・コノユヘニタ、テガフベキハ極樂淨土タ、タノムベキ ヅラゴトナリ*シカルニイマスデニワレラ*弘願ノ一法ニアフコト

八爾陀如來コレニョリテ信心決定シテ念佛中ベキナリッシカ

ニイタシテ南先阿彌陀佛トバカリトナフレバ・極樂二往生ス レバ世ノ中ニヒトノアマテクコ・ロエテキタルトホリハ・タ、コエ

ベキヤウニオモヒハンベリンソレハオホキニオボツカナキコトナリ・

トイフニ阿爾陀如來ラー。向ニタノメハ・ボトケソノ衆生ラョ サレバ南先阿爾陀佛トマウス六字ノ體ハ・イカナルコ・ログ

クシロシメシテ・スクヒタマヘル御スカタチ・コノ南先阿爾陀佛 ノハ字ニュアラハシタマフナリトオモフベキナリュシカレハコノ阿

爾陀如來ラハ・イカ・シテ信シマイラセラ・後生ノ一大事ラハ

雅善サナゲステ・・一ッ心一。向二彌陀如來サタノミマイラセラ タスカルベキゾナレハのナニノワヅラヒモナクのモロートノ難行

今テ·ソノヒカリノナカニオサンイレヲキタマフナリ·コレスナハチ フタゴ・ロナク信ジタテマツレハ・ソノタノム衆生子光明テハナ

捨ノ誓益トモコレチナヅクルナリのカクノゴトク阿彌陀如來ノ 爾陀如來ノ攝取ノ光益ニアヅカルトハマウスナリラマタハ不

ツキナバ・タッケニ真實ノ報土二往生スペキコトソノウタガモ 光明ノウチニオサンテカレマイラセテノウヘニハの一期ノイノチ

占

元

根子修シテモナニ、カハセン・アラタフトヤアラアリガタノ阿ューシュ アルヘカラズのコノホカニハ別ノ佛チモダノミのマダ除ノ功徳善

爾陀如然ヤチカヤウノ雨山ノ御恩チハイカ、シテ報ジタテマツ ルヘキゾヤタ、南先阿爾陀佛のノトコエニトナヘテ・ソノ恩

徳ナフカク報盡年ハカリナリト・コ・ロウヘキモノナリ・アナカ

文明六年八月十八日

願ナリョサレハー、心一、同ニワレチタノマン衆生チハ●カナラズッカン スクヒマシマスゾトマウセハ・十惡五逆ノ罪人モ・五障三從ノ 女人二イタルマデモルミナコトバークモラサズタスケタマヘル大 抑。諸佛ノ悲願ニ。彌陀ノ本願ノスグレマシノトタル・ソノイクをしています。 キングワン スナリ・サテ爾陀如來ノ超世ノ大願い・イカナル機ノ衆生ナ コノユへ三諸佛ノ願ニの阿爾陀佛ノ本願ハスグレタリトマウ ツミフカキ衆生ト五障二後ノ女人ナハ・タスケダマハサルナリ ハレサクハシクタヅヌルニ・スデニ十方ノ諸佛ト申ハ・イタリテ

三帖

目

一

大誓願力ナリ・コレニョッテカノ阿彌陀佛ノ本願サハ・ワレラ 十人アラハ十人ナガラ・極樂へ引接セントノダマヘル他力ノ ゴトキノアサマシキ凡夫ハ・ナニトヤウニタノミ・ナニトヤウニ機

ナモナテッカノ彌陀チハタノミマイラスへキゾヤ・ソノイハレチク ハシクシメシタマフヘシソノテシヘノゴトク信心テトリテ・爾陀

ナモ信シ・極樂ナモテガヒ・念佛ナモマウスへキナリ・コタヘテイ ハクロッ世間ニイマ流布シテムチトス・ムルトコロノ念佛ト

マウスハ・ダ、ナニノ分別モナク・南无阿爾陀佛トハカリトナ

陀如來ノ本願ト申ハ・カ・ルアサマシキ機ヲ本トスクロマシマメ まます まりの マラス 悪ノモノモタ、我身ノツミノフカキニハ目チカケズシテュソレ爾アク 山ノ一流相傳ノラモムキラマウシヒラクヘシ・ソレ解脱ノ耳ラサム **チリッサウデン ナキコトナリに京田舎ノアヒタニナ井テ浄土宗ノ流義マナー 心歡喜ノオモヒチナスヘシ・ソレ在家止住ノヤカラ・一、生造 スマシテの掲仰ノカウヘナウナダレテ・コレナチンゴロニキ・テッ信 ニワカレタリ・シカレドモソレチ是非スルニハアラズ・タッワガ。開 フレハロミナダスカルヘキヤウニオモヘリのソレハオホキニオボツカ

三帖目

六五

他力ノ信心トイフ體ハ・イカナルコ、ロゾトイフニ・コノ南先 ス・不思議ノ願力ゾトフカク信ジテ・瀬陀サーッ心一、向ニタノ ミタテマツリテの他力ノ信心トイフコトラーコ・ロウヘシ・サテ

タマヘルイハレチ・コノ南先阿彌陀佛ノ名號ニアラハシマシ 阿爾陀佛ノ六字ノ名號ノ體ハの阿爾陀佛ノワレラ子タスケ

ノータルの御スガタゾトクハシクコ、ロエワケタルチモッテの他力 ノ信心ラエタル人トハイフナリョコノ南先トイフ二字ハの衆生

ノ阿彌陀佛子一ッ心一。同ニタノミタテマツリテタスケタマへト

佛トイフ四ノ字ハの南先トタノム衆生ラ阿爾陀佛ノモラサズ スクにタマフコ、ロナリ・コノコ、ロナスナハチ攝取不捨トハマ オモヒラ・餘念ナキコ、ロラ歸命トハイフナリッツギニ阿爾陀

ウスナリの攝取不捨トイフハ・念佛ノ行者チ・爾陀如來ノ光 明ノナカニオサメトリテステタマハズトイヘルコ、ロナリッサレハ

コノ南光阿彌陀佛ノ體ハミワレララ阿彌陀佛ノタスケタマへ

ル支證ノダンニ・御名ラコノ南无阿爾陀佛ノ六字ニアラハシンショウ

タマヘルナリトキコエタリッカクノゴトクコ・ロエワケヌレバ・ワレ

三帖目

ラガ極樂ノ往生ハ治定ナリ・アラアリガタヤタフトヤトオモに テ・コノウヘニハハヤヒトタビ爾陀如來ニタスケラレマイラセッル

佛サバ・佛恩報謝ノ稱名トモイヒ・マタ信ノウヘノ稱名トモマ ノナナレバ・御タスケアリツル御ウレシサノ念佛ナレバ・コノ念は

ウシハンベルベキモノナリ・アナカシコー

文明六年九月六日 書之

大南先阿彌陀佛ト申ハ・イカナルコ・ロゾナレバ・マゾ南無ト

往生スベキ他力信心ノイハレチアラハシタマヘル御名チリト コレニョリテの南光阿爾陀佛トイプ六字ハ・ヒトヘニワレラガ 阿爾陀佛ノ四ノ字ノコ、ロナリ・又發願廻向ノコ、ロナリ・マア、ガンスト ヨッ 光明サハナケテ・行者チ攝取シタマフナリ・コノコ・ロスナハケクリウェナウ ケタマへトオモフ婦命ノ一念テコルトキのカタジケナクモ遍路ノ ナゲステ、事修專念三彌陀如來ラタノミタテマツリテ・タス トイフハ願ナリ阿爾陀佛トイフハ行ナリ・サレバ雑行雑善ナ イフニ字ハ・歸命ト發願廻向トフタツノコ・ロナリンマタ南先

三帖目

元光

善知識ニアヒテ・南先阿彌陀佛ノ六ノ字ノイハレチョクキ、せいナシキ トカレタリ・コノ文ノコ、ロハソノ名號チキ、テ信心數喜スト ミエタリ・コノユヘニ願成就ノ文ニハ・聞其名號信心 歡喜ト イヘリ・ソノ名號チキクトイフハ・タ、オポヤウニキクニアラズ・

ヒラキヌレバ・報土二往生スベキ他力ノ信心ノ道理ナリトコ ・ロエラレタリ・カルガユへニ信心歡喜トイフハ・スナハテ信心

サダマリヌレバ・浄土ノ往生ハ・ウタガヒナクオモフテ・ヨロコブ コ、ロナリ・コノユへニ爾陀如來ノ・五刧光載永刧ノ御苦勞

す案ズルニモ●ワレラサヤスクダスケダマフコトノアリガダサ●タ フトサラオモへバナカーへマウスモチロカナリッサレバ和讃ニイ

廻向ノ利益ニハ・還相廻向ニ廻入セリトイヘルハコノコ・ロューカー リナク アランカス カラ エニラ ハクら南先阿彌陀佛ノ廻向ノ・恩德廣大不思議ニテ・往相

誓恩トアレバ・イヨ~行住坐臥時處諸緣チキラハズ・佛恩 ナリ・マタ正信偈ニハスデニ唯能常稱如來號。應報大悲弘

報盡ノタンニ・タ、稱名念佛スベキモノナリ・アナカシコー

文明六年十月廿日 書之

三帖

コレ末代濁世ノ。在家先智ノトモガラニサイテ・ナニノワヅラ 抑の親鸞聖人ノス、メダマフトコロノ一義ノコ、ロハ・ヒトへニッセーシンランショウニン ヒモナクのスミヤカニトク淨土二往生スベキ他力信心ノ一途バ

カリナモッテ本トナシへダマヘリ・シカレバソレ阿爾陀如來ハ

スデニ十惡五逆ノ愚人。五障三從ノ女人ニイタルマデ・コト ぐ クスクヒマシマストイヘル事ナバ·イカナル人モヨクシリハ

ンベリヌ・シカルニイマワレラ凡夫ハ・阿爾陀佛チハイカヤウニ

信ジ・ナニトヤウニタノミマイラセテ・カノ極樂世界へハ往生ス

願き信シテ・阿彌陀如來ニサイテ・フタゴ・ロナクバ・カナラズ ソノ餘ハナニゴトモウナステ、一ヶ向ニ彌陀ニ歸ショーッ心ニ本 ベキゾトイフニ・ダ、ヒトスギニ爾陀如來子信ジタテマツリテ・

ラ・他力ノ安心テ決定ストハマウスナリ・サレバ南先阿彌陀 願ノイハレチョク分別シテ・一、心ニ彌陀ニ歸命スルカタチモッ 極樂二往生スベシの此道理チモッテスナハナ他力信心チェタゴクラクラクラン ルスガタトハイフナリッソモノト信心トイフハ阿彌陀佛ノ本

佛ノ大字ノイハレチ・ヨクコ、ロエワケダルテモッテ信心決定ノ

元四

體トス・シカレバ南先ノ一字ハ衆生ノ阿彌陀佛子信ズル機 陀佛トイヘルハコノコ、ロナリョコレニョリテ衆生ノ二業トる漏 生ナタスケタマヘル法ナリ・コノユヘニ機法一體ノ南无阿爾 ナリッ次三阿爾陀佛トイフ四ノ字ノイハレハの爾陀如來ノ衆 2/二業トョーの體ニナルトコロチサシテ。善導和尚ハ彼此二

キコトゥサラニモッテソノウタガヒアルベカラズ・アヒカマヘテ・自 業不相捨離ト釋シタマヘルモコノコ・ロナリョサレバ一念歸命 ノ信心決定セシメタラン人ハ・カナラズミナ報士二往生スベ

テキツテニ報謝ノ念佛テ申ベキモノナリアナカシコ人 ハ十人ナガラミナ真實報土ノ往生チトグベショノウヘニハヒナシラニン タスラ爾陀如來ノの御恩ノフカキコトナノミオモヒタテマツリ ゾトフカク信シテ·彌陀ナー心ニタノマンヒトハタトへが・十人 力執心ノワロキ機ノカタチバフリステ・タ、不思議ノ願力

「神·此比當國他國ノ間二於テ·當流安心ノチモムキ事外相 文明七年二月廿三日

三帖月

違シテ・ミナ人ゴトニ我ハヨク心得タリト思テ・更ニ法義ニソ

二九六

心子改悔懺悔シテの當流真實ノ信心二住シテの今度ノ報上 ムクトホリナモアナガケニ人ニアヒタヅチテュ真實ノ信心ナトラ ントオモフ人スクナシのコレ誠ニアサマシキ執心ナリの速ニコノ

ランニコトナランモノ飲・コノユヘニ其信心ノ相違シタル詞ニ 往生き決定セズハ・誠二寳ノ山二入ラ・手チムナシクシテカへ イハク・夫願陀如來ハ・スデニ十刧正覺ノ初ヨリ我等が往生

ササダンタマヘル事ナ・イマニワスレズ ウタガハザルガ・スナハケ

等凡夫ノ往生ノ行ラサダメ給フトキ凡夫ノナス所ノ廻向ハラボムフ 釋シテイハクの南先トイフハ歸命のマタコレ發願廻向ノ義ナリ サエタルトハイフナリョサレバ南光阿彌陀佛ノ六字子·善導 トイへり。其意イカングナレバの阿爾陀如來ノ因中二於テ・我 ナハナ南无阿爾陀佛ノ體ラヨクコ・ロウルラモッテ・他力信心 タル分ナクバの報土往生スベカラズ・サレバソハサマナルワロキ コ・ロナリ・コレニョリテ當流安心ノソノスガタチアラハサバ・ス 信心ナリトバカリコ、ロエテ・顔陀ニ歸シテ・信心決定セシメション

三帖目

ニンシュー

间的 我等凡夫ニアダヘマシマスナリ・故二凡夫ノ方ヨリナサヌ廻 向成就シ給ヒテ・一念南先上歸命スルトコロニテ・此廻向 ノタメニ御身勢アリテ・此廻向き我等ニアタヘンガタメニ廻 自力ナルガユヘニ・成就シガタキニョリテ・阿爾陀如來ノ凡夫 ニ南先ト歸命スル衆生チカナラズ攝取シテステ給ハザルガ 命ノコ、ロナリ・又發願廻向ノコ、ロナリ・此イハレナルガユへ 不廻向トハ申スナリ。此イハレアルガユヘニ南先ノ二字ハ歸 「サルガユヘニ・コレラモッテ如來ノ廻向ラバ行者ノカタョリハ 二九八

如來ノ御恩德ノ深遠ナル事サ信知シテ・行住坐臥三稱名 リトシルベショカクノコトクコ、ロエタラン人々ハ・イヨ(一願陀 力信心子獲得スル平生業成ノ念佛行者トイヘルハ・此事ナッキシシム・ギャクト ユヘニ南先阿爾陀佛トハ申ナリラコレスナハケー念歸命ノ他

定。唯能常稱如來號。應報大悲弘誓恩トイヘル文ノコ、日本なるなるなかなかないます。それでは、ななるないである。 念佛スベシ・コレスナハケ憶念爾陀佛本願・白然即時入必

交明七二月廿五日

ナリ・アナカシコー

三帖目

抑命日ハ鸞聖人ノ御明日トシテ・カナラズ報恩謝徳ノコ、経しまるまかまうとかかっている。 ニテイテのアヒコ・ロウベキチモムキハ・モン本願他力ノ真實信 ロザシサハコバザル人コレスクナショシカレドモカノ諸人ノウへ

ガチニ出仕ライダシ・コノ講中ノ座敷ラフサグラモッテ・真宗ノ 心子獲得セザラン未安心ノトモガラハ・今日ニカギリテ・アナ

カナヒガタシ・シカリトイヘドモワガ在所ニアリテ・報謝ノイト 肝要トバカリオモハン人ハ・イカデカワガー聖人ノ御意ニハアにかいよう

ナミナモハコバザランヒトハ・不請ニモ出仕ナイダシテモョロシ

カルベキ験・サレハ毎月廿八日ゴトニカナラズ出仕テイダサン トオモハントモガラニテイテハ・アヒカマヘテ日ゴロノ信心ノト

力信心チトリテ・ワガ身ノ今度ノ報土往生チ決定セシメン コツ・マコトニ聖人報恩謝徳ノ怨志ニアヒカナフベケレ・マタ

ナリ決定セザラン未安心ノヒトモ・スミヤカニ本願真實ノ他

自身ノ極樂往生ノ一途で治定シテハリヌベキ道理ナリ・コシュン コクラク ワウシャウ キチャウ

真成報佛恩トイフ。釋文ノコ、ロニモ附合セルモノナリ・夫の レスナハケマコトニ・自信教人信・難中轉更難大悲傳普化・

三帖目

常ノカゼニへダットイヘドモ・マノアタリ實語ヲ相承血脈シテ 聖人御入滅ハスデニ一百餘歲子經トイヘドモ・カタジケナクシャウニンドニアステス モ目前ニナイテ真影チ拜シタテマツル・又徳音ハハルカニ先

真實ノ信心子獲得セシムル人ナクバッマコトニ宿養ノモョホシンシャルキャクトク タへセザルモノナリのコレニョリテイマコノ時節ニイタリテの本願 アキラカニ耳ノソコニノコシテ・一流ノ他力真實ノ信心イマニ

ナクバームナシク今度ノ往生ハ不定ナルベキコト・ナゲキテモナ

シニアヅカラヌ身トオモフベシ・モシ宿善開發ノ機ニテモワレラ

サロルガヘシテロタチマケニ本願一實ノ他力信心ニモトヅカン アヒガタクシテ・マレニ先上ノ本願ニアフコトラエタリ・マコト サカナシムベキハタ、コノ一事ナリ・シカルニイマ本願ノ一道ニ ヒトハ・眞實二聖人ノ御意ニアヒカナフベシ・コレシカシナガラ シ信ズベシ・コレニョリテ年月日ゴロ・ワガコ、ロノワロキ迷心 ニョロコビノナカノョロコビナニゴトカコレニシカン。タフトムベ

三帖目

キモノナリ・アナカシコー

今日聖人ノ報恩謝德ノの御コ、ロザシニモアヒソナハリッベ

文明七年五月廿八日書之

ボカノアヤマリナリの所詮向後コノ題目ノ次第サマモリテ佛 ザト一流ノスガタナっ他宗二對シテコレチアラハスコト・モッテノ 知シテ・佛法子内心ニフカク信シテ・外相ニソノイロチョセヌ 海。當流門徒中ニテイテ・コノンケ條ノ篇目ノムチチョク存 ヤウニフルマフベシ・シカレバコノゴロ當流念佛者ニチイテ・ワ

法サバ修行スベシ・モシコノムテサリムカントモガラハ・ナガク門

徒中ノー、列タルベカラザルモノナリ

一、諸佛諸菩薩ナラビニ諸堂ナカロシムベカラズ・ヒトラショブチショオサチ 一つ神社ヲカロシムルコトアルベカラズ●

しっ諸宗諸法ヲ誹謗スベカラズ·

1、守護地頭チ疎略ニスベカラズ・

一の國ノ佛法ノ次第非義タルアヒダ正義ニオモムクベキ事

1.常流ニタツルトコロノ他力信心ラバ·内心ニフカク決定ス

三帖 目

1ニハ一切ノ神明トマウスハ・本地ハ佛菩薩ノ變化ニテマシ マセドモ・コノ界ノ衆生チョルニ・佛菩薩ニハスコシナカヅキニ

ク、オモフアヒダ神明ノ方便ニュカリニ神トアラハレテ・衆生ニ 終ラムスビテ・ソノケカラテモッテタヨリトシテ・ツ井二佛法ニス

・メイレンガタメナリ・コレスナハチ和光同塵ハ結緣ノハジメ・

八相成道ハ利物 ノサハリトイヘルハコノコ・ロナリ・サレハイ

ナガケニワガ本意トオボシメスベシ・コノユへニ爾陀一佛ノ悲 マノ世ノ衆生佛法子信シ念佛チモマウサン人チバを神明

願ニ歸スレバ・トリワケ神明チアガメズ信ゼチドモ・ソノウケニ

衆生いの阿爾陀如來子信シ念佛マウセバの一切ノ諸佛菩薩 一二ハ諸佛菩薩トマウスハ・神明ノ本地ナレバイマノトキノ オナジク信ズルコ、ロハコモレルユヘナリッ

ハワガ本師阿彌陀如來ヲ信ズルニ・ソノイハレアルニョリテ・

ワガ本懷トオボシメスガユヘニ別シテ諸佛チトリワキ信ゼチドモ・

阿爾陀佛一佛子信シタテマツルウケニ・一切ノ諸佛モ菩薩モ

ミナコトバークコモレルガユヘニ・ダ、阿爾陀如來ラーッ心一ッ

三帖

月

同かり ニ歸命スレバ・一切ノ諸佛ノ智慧モ功徳モ・爾陀一、體ニ

セズトイフコトナキイハレナレバナリトシルベシ・

ニニハ諸宗諸法ヲ誹謗スルコト・オホキナルアヤマリナリ・ソノ

佛者サバアナガケニ誹謗スベカラズ・自宗他宗トモニ・ソノト イハレスデニ浄土ノ三部經ニミエタリ・マタ諸宗ノ學者モ・念

ガノガレガタキコト道理必然セリ

四二ハ守護地頭ニナイテハ・カギリアル年貢所當ナチンゴロ

ニ沙汰シ・ソノホカ仁義ラモッテ本はスペシ・

五二八國ノ佛法ノ次第。當流ノ正義ニアラザルアヒダカツハ 那見ニミエタリ・所詮自今已後ニティテハの當流真實之正

義サキ・テ・日ゴロノ悪心サヒルガヘシテ善心ニサモムタベキ

六二ハ當流真實ノ念佛者トイフハ·開山ノサダメラキタマへ ル正義ラヨク存知シテ造惡不善ノ身ナガラ極樂ノ往生ナト

キトイフハルナニノヤウモナクの阿爾陀如來サルーッ心一ッ向ニタ グルチモッテ宗ノ本意トスベン・夫一流ノ安心ノ正義ノチモム

目

ノミタテマツリテ・ワレハアサマシキ悪業煩惱ノ身ナレドモ・カ 、ルイタグラモノテ本トタスケタマヘルの職院願力ノ强線ナリ

ト・不可思議ニオモヒタテマツリテ・一念モ疑心ナクオモフコ、 ロダニモ堅固ナレバ・カナラズ願陀ハ先导ノ光明チハナケテ・

十人八十人ナガラ・ミナコトバーク報上二往生スベン・コノコ ソノ身チ攝取シタマフナリ・カヤウニ信心決定シタランヒトハ・

ウヘニナチコ・ロウベキヤウハ・マコトニアリガタキ阿爾陀如來 、ロスナハナ他力ノ信心ヲ決定シタルヒトナリトイフベシ・コノ ナモケガサンコト*マコトニアサマシキ次第ニアラズヤ*ヨクー ノ・廣大ノ御恩ナリトオモヒテッソノ佛恩報謝ノタメニハ・テテ モナキシラヌヱセ法門サイヒテヒトサモマドハシアマッサへ法流 コノホカニハマタ後生ノタメトテハナニノ不足アリテカ・相傳 モオキテモダン南先阿爾陀佛トバカリトナフベキナリ・サレパ

文明七年七月十五日

三帖月

オモヒハカラフベキモノナリッアナカシコー

聖人御正思ノ報恩講ニアヒタテマツル條・マコトニモテ不可 ダハ・ナニトナク北陸ノ山海ノカタホトリニ居住ストイヘドモ・ 石ニコトナランモノ飲·コレニツイテ愚老コノ四五ヶ年ノアヒ 湖△今月廿八日ハ●開山聖人御正思トシテ●毎年不闕ニカ ハカラザルニイマニ存命セシメ・コノ當國ニコエ・ハシメテ今年 ル卑劣ノトモガラマデモニソノ御恩サシラザルモノハ・マコトニ木 ノ知恩報德ノ御佛事ニナイテハ・アラユル國郡ソノホカイカナ

思議ノ宿緣のヨロコビテモナナヨロコブベキモノ飲のシカレバ自

法シリガホノ體タラクラミテョブニ・外相二ハ佛法ラ信ズルヨポラ トシ・内心ニハフカク本願他力ノ信心テ本トスベギョシチ・チャン・カルニハフカク本願他力ノ信心テ本トスベギョシチ・テ 國他國ヨリ來集ノ諸人ニテイテ・マッ開山聖人ノサダメテカ シチェトニミエテラ内心ニハサラニモッテ當流安心ノ一途テ決 ンゴロニオホセサダンテカレシトコロニの近代コノゴロノ人ノの佛 ベカラズ・マタボカニハ仁義禮智信ラマモリテ・王法ラモテサキ と牛盗人トハヨバルトモ・佛法者後世者トミユルヤウニ振舞 レシ・御掟ノムチナヨク存知スベシ・ソノ御コトバニイハク・タト

三帖目

<u>=</u>

真實々々のアサマシキ次第ニアラズヤ・コレニョリテ今月廿八 ト號シテ・人ヲタブロカシ物ラトリテ・當流ノ一義ヲケガス條・ 身ノ字子カラナモッテコレチョミテ・シラヌエも法門ナイヒテ・自 定セシメタル分ナクシテ・アマッサへ相傳モセザル聖教チ・ワガ き改梅懺悔シテ・チノー、正義ニチモムカズハ・タトヒコノ七 日ノ御正思。七日ノ報恩講中ニテイテ・ワロキ心中ノトホリニチ、アシャウキシテニチ、ホウチンカウギウ 他ノ門徒中ヲ經廻シテ・虚言ヲカマへの結句本寺ョリノ成敗

日ノ報恩講中ニサイテ・足手サハコゼ・人マテバカリニ報恩謝

ノナリサレバ爾陀願力ノ信心チ 獲得セシスタラン人ノウヘニ 徳ノタメト號ストモ・サラニモッテナニノ所詮モアルベカラザルモ

サイテコソの佛恩報盡トモ・マタ師德報謝ナンドトモマウスコ

聖人サモサモンジタテマツラン人コソ・真實二冥慮ニモアヒカシャウラン トハアルベケン・コノ道理ナヨクートコ・ロエテ・足手ナモハコビ

ナセ・マタ別シテハ當月御正思ノ・報恩謝徳ノ懇志ニモフカ

クアヒソナハリツベキモノナリ・アナカシコー

文明七年十一月十一日書之

三帖目

= H

随分佛法者ト號シテ·法門子讀嘆シ勸化 テイダストモガラ ノナカニナイテョサラニ真實ニワガコ、口當流ノ正義ニモトグ 抑ふイニシへ近年コノゴロノアヒダニ・諸國在々所々ニサイテ・

カズトオボユルナリッソノユヘナイカントイフニ・マヅカノ心中ニ

オモフヤウハ・ワレハ佛法ノ根源ナヨクシリガホノ體ニテ・シカ

モタレニ相傳シタル分モナクシテ・アルヒハ縁ノハシ障子ノソ

トニテッタ、自然トキ、トリ法門ノ分齊チモッテ・真實二佛法

ニソノコ、ロザシハアサクシテ・ワレヨリホカハ佛法ノ次第子存

當流之止義ナ·カタノゴトク讃嘆セシムルヒトナミテハ·アナガ 知シタルモノナキヤウニオモヒハンベリ・コレニョリテタマーモ

ナニコレナ偏執ス・スナハナワレヒトリョクシリガホノ風情ハ・

諸方ノ門徒中チ經廻シテ・聖教チョミ・アマッサへワタクシノショハウ きょしょう かんとうん 第一二橋慢ノコ・ロニアラズヤ・カクノゴトキノ心中ラモッテ・

儀チモッテ・本寺ョリノツカヒト號シテ・人チへツラに虚言チ

カマへ・モノナトルバカリナリ・コンランヒトラバナニトシラヨキ佛 法者・マタ聖教ヨミトハイフベキサヤ・アサマシート・ナゲキテ

計

割化ノ次第チョク存知スベキモノナリ· 義ナタテ・ヒトナ勸化セントオモハントモガラニナイテハ・ソノ モナナナゲクベキハダ、コノ一事ナリ・コレニョリテマツ電流ノ

門徒ニッノ名チカケタルヒトナリトモ・七宿善ノ機ハ信心ナ が宿善先宿善り機子沙汰スベショサレバイカニムカショリ。當 夫當流ノ他力信心ノヒトトホリナス・メント オモハンニハ・マスト まかり カッキ シンジャ

トリガタショマコトニ宿善開發ノ機ハテノヅカラ信子決定スベ

シ・サレバ先宿善ノ機ノマヘニティテハ・正雑二行ノ沙汰テス

善ノ道理テ分別。セズシテ手ビロニ世間ノヒトチモハ・カラズッ ルトキハ・カヘリテ誹謗ノモトヒトナルベキナリ・コノ宿善先宿

サレバ大經云若人先善本。不得聞此經上モイヒ。若聞此經 信樂受持。難中之難无過斯難トモイヘリンマタ善導ハの過 割化テイタスコト・モッテノホカノ當流ノオキテニアにソムケリックランタ

去己香修習此法。今得重聞即生歡喜トモ釋セリイヅレノ

經釋ニョルトモ・スデニ宿養ニカギレリトミエタリ・シカレバ宿

著ノ機サマモリテ當流ノ法サバアタフベシトキコエタリ·コノチョン *

モムキサクハシク存知シテヒトサバ勸化スベシ・コトニマヅ王 法サモテ本トシ・仁義ササキトシテ世間通途ノ儀ニ順シテ・

當流安心チバ内心ニフカクタクハヘテの外相ニ法流ノスガタ チ・他宗他家ニミエヌヤウニフルマフベシ・コノコ・ロチモッテ當

流真實ノ正義チョラ存知セシメタルヒトトハナヅクベキモノ

ナリ・アナカシコく

文明八年正月廿七日

1110

ラ自餘ノ雜行雜善ニコ、ロナバト、メズシテ・一念モ疑心ナク タメニハ・内心ニ阿彌陀如來ラ・一心一向ニタノミタテマツリ ラバ守護地頭ニムキテハ疎略ナク・カギリアル年貢所當サツ 諸佛菩薩チカロシメズ・マタ諸宗諸法子謗セズ・國トコロニアショナチャサチト 身ノウヘニモ・マタ未決定ノ人ノ・安心テトラントオモハン人 夫の當流門徒中ニテイテ・スデニ安心決定セシメタラン人ノ ブサニ沙汰ライタショソノホカ仁義ラモッテ本トショマタ後生ノ モ・コ・ロウベキ次第ハ・マグホカニハ王法ナモ、テ本トシ諸神

信ジャイラセバ・カナラズ眞實ノ極樂淨土二往生スベショコノ コ・ロエノトテリテモッテ・スナハチ爾陀如來ノ他力ノ信心テ

心ナトリテノウヘニナナオモフベキヤウハのサテモカ、ルワレラゴシュ トキノアサマシキ・一、生造悪ノツミフカキ身ナガラ・ヒトタビー エタル・念佛行者ノスガタトイフベシ・カクノゴトク念佛ノ信

念歸命ノ信心チテコセバ佛ノ願力ニョリテ・タヤスクタスケダ マヘル瀬陀如來ノ不思議ニマシマス。超世ノ强緣ノアリカ

タサヨト・フカクオモヒタテマツリテソノ御恩報謝ノタメニハ・

恩子報シタテマツルベキバカリナリ・コノウヘニハ後生ノタメニ 子テモサンラモタ、念佛バカリラトナヘテ・カノ爾陀如來ノ佛

ノナニノ不足アリテカ相傳モナキシラヌクセ法門ライヒテ・人 ナニナシリテモ所用ナキトコロニ・ナカゴロモッテノホカ・ミナ人

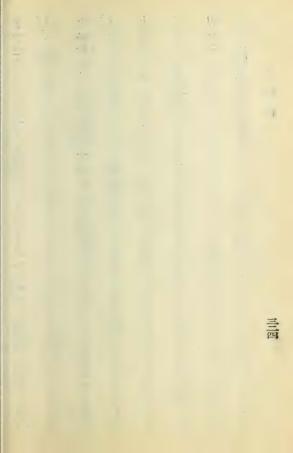
テモマドハシ・マタ先上ノ法流ラモケガサンコトマコトニモッテ アサマシキ次第ナリ・ヨクヨクオモヒハカラフベキモノナリ・アナ

カシコく

文明八年七月十八日

三帖目

三



サハリヌ・所詮自今日後ハ同心ノ行者ハ・コノコトバチモッテ ナキ次第コレオホシ・シカルアにダ大概ソノナモムキチアラハシ 大。真宗念佛行者ノナカニテイテ・法義ニツイテッノコ、ロエ 生スベキ安心テマヅ治定スベショーニハヒトラ勸化センニ・宿 本トスベショコレニツイテフダツノコ、ロアリョーニハ自身ノ往 善先宿善ノフタッナ分別シテ勸化ナイタスベシ・コノ道理ナ 心中二決定シテタモツベシ・シカレバワガ往生ノ一段ニテイテシュチウクスナギャウ ハ内心ニフカク一念發起ノ信心ラタクハヘラ・シカモ他力佛

三五

本トスペショマタ諸佛菩薩等子疎略ニセズ・諸法諸宗子輕 一八稱名サタシナミ・ソノウヘニハナチ王法ササキトシ・仁義ナ

慶セズ·ダン世間通途ノ儀ニ順シテ·外相二當流法義ノスガ

タチ・他宗他門ノヒトニミセザルチモッテ當流聖人ノオキテナ マモル真宗念佛ノ行者トイヒツベシ・コトニ當時コノゴロハ・

サモッテ本トスル時分タルアヒダカタクソノ用捨アルベキモノナ アナガナニ偏執スベキ耳ナソバダテの誇難ノクケビルナングラス

リ・ソモー一當流ニタッルトコロノ他力ノ三信トイフハ・第十

行者き攝取シタマフソノ時節チサシテ・至心信樂欲生ノニギャウシャ まっかま 信トモイヒマタコノコ、ロラ願成就ノ文ニハ・即得往生住不 トオモフコ・ロノ一念テコルキザミの佛ノ心光力ノ一念歸命ノ 八ノ願ニ至心信樂欲生我國トイへリコレスナハナ三信トハハナ ユヘハイカントイフニ・宿善開發ノ行者一念爾陀ニ歸命セン イヘドモタ、爾陀ナタノムトコロノ行者歸命ノ一心ナリ・ソノ

退轉トトケリュアルヒハコノクラサラスナハナ。眞實信心ノ行 人トモ宿因深厚ノ行者トモ・平生業成ノ人トモイフベシ・サ

三元

四帖目

ズトイフコトナシ・シカレバ念佛往生ノ根機八宿因ノモヨホシ セラレダリ・コレニョリテ當流ノコ、ロハ・人子勸化セントオモ ノコ、ロナを聖人ノ御コトバニハの遇獲信心遠慶宿線トオホ ニアラズハ・ワレラ今度ノ報土往生ハ不可ナリトミエタリ・コ レバ彌陀ニ歸命ストイフモ・信心獲得ストイフモ・宿養ニアラ シ・コノユへ二宿養ノ有死ノ根機チアヒハカリテ・人チハ勸化 フトモ宿善先宿善ノフタッチ分別セズハ・イタヅラゴトナルベ

スベシシカレバ近代當流ノ佛法者ノ風情ハ是非ノ分別ナク

當流ノ義子院原二讃嘆セシムルアヒダ・眞宗ノ正意コノイハ レニョリテ・アヒスタレタリトキコエタリ・カクノゴトキラノ次第

ナ委細ニ・存知シテ・當流ノ一義チバの讃嘆スベキモノナリア

ナカシコー

文明九年丁酉正月八日

夫人間ノ壽命ラカゾフレバ・イマノトキノ定命ハ五十六歳 ナリ・シカルニ當時ニテイテ年五十六マデイキノビタラン人ハ

四帖目

齡六十三歲ニセマレリ·勘篇スレバ年ハハヤ七年マディキノ マコトニモッティカメシキコトナルベシコレニョリテ子スデニ顔

オモハ・ヤガラ死ナレナン世ニテモアラバナドカ今マデコノ世ニ ナリ・コトニモッテ當時ノ體タラクナミナヨブニ・定相ナキ時分 カ・死ノ縁ニノゾマントオボツカナシ・コレサラニハカラザル次第 ナレバ・人間ノカナシサハオモフャウニモナシアハレ死ナバヤト ビヌ・コレニッケテモ前業ノ所感ナレバ・イカナル病患サウケテ

スミハンベリナンのタ、イソギテモムマレタキハ極樂淨土子ガラ

ノヒトかーモコノ心中二住スベショコトニモッテコノ世界ノナラ リ・コノユへ二愚老が身上ニアテ・カクノゴトクオモヘリ・タレ ガナニナニノ不足アリテカ・先生ヨリサダマルトコロノ死期ナ 期マデ・佛恩報盡ノタメニ・稱名ラットメンニイタリテハ・アナ 力安心子佛智ョリ獲得セシメン身ノウヘニテイテハ・畢命為 テモテガヒエンモノハ先漏ノ佛體ナリシカレバ一念歸命ノ他 ヒハ・老少不定ニシテ・電光朝露ノアダナル身ナレバ・イマモ イソガンモロカヘリテナロカニマドヒヌルカトモオモヒハンベルナ

四帖目

无常ノカゼキタランコトナバ·シラヌ體ニテスギュキテ·後生ナ ニコソオモにハンベレッアサマシトイフモナナナロカナリッイソギ バカツテ子ガハズのタン今生子バイツマデモイキノビンズルヤウ

今日ヨリ・爾陀如來ノ他力本願ヲタノミ・一、同二先量壽佛 二歸命シテ・真實報土ノ往生ラ子が上稱名念佛セシムベキモ

ノナリ・アナカシコー

信證院 六十三歲

プラカキヲクモ、フテニマカスル フミナレハ

マーコーナンススプン・ラカシカリケル

大·當時世上ノ體タラク・イツノコロニカ落居スベキトモオボットなかっせます。 エハンベラザル風情ナリシカルアヒダ諸國往來ノ通路ニイタ

迷惑ノオリフシナリ・コレニョリテ・アルヒハ靈佛靈社参詣ノメイワク ルマデモタヤスカラザル時分ナレバの佛法世法ニッケテモ干萬

諸人モナショコレニッケラモ人間ハ・老少不定トキクトキハ・イショニン

四帖目

コ、三阿爾陀如來ノ他力本願ハ・イマノ時節ハイヨ人不不 フベキコトナリ・シカルニイマノ世モ末法濁亂トハイヒナガラ・ ソギイカナル功徳善根チモ修シ・イカナル菩提涅槃チモチガ

止住ノトモガラニナイテハ・一念ノ信心ナトリテ法性常樂ノシャスウ 可思議ニサカリナリ・サレバコノ廣大ノ悲願ニスガリテ・在家

淨利二往生セズハ・マコトニモッテタカラノ山ニイリテ手サムナ シクシテカヘランニニタルモノ飲・ヨクートコ・ロナシヅンテコ

レナ案ズベシ・シカレバ諸佛ノ本願ナクハシクタヅヌルニ 五障

リ・コレニッケラモ阿爾陀如來コソ・ヒトリ無上殊勝ノ願サナ ノ女人五逆ノ悪人サバ・スクヒタマフコトカナハズトキコエタ

願ラハーテコシタマヒケリ・アリガタシトイフモナラテロカナリ・コ コシテ・惡逆ノ凡夫五障ノ女質チバワレダスクベキトイフ大

典サトカレシトキの提婆阿闍世ノ逆害ササコシの釋迦韋提チアン レニョリテ・ムカシ釋尊靈鷲山ニマシくテ・一乘法華ノ妙

華ノ會座サ役シテ王宮三降臨シテ・韋提希夫人ノタメニ・ シテ安養サテガハシメダマヒシニョリテ・カダジケナクモ靈山法

阿州目

アダリテサカンナリョコノユヘニ法華ト念佛ト・同時ノ教トイへ 浄土ノ教サヒロメマシーシニョリテの欄陀ノ本願コノトキニ

ノ往生チテガハシメンガタメノ方便ニ・釋迦章提調達閣世ノ ルコトハコノイハレナリョコレスナハチ末代ノ五逆女人二安養

五逆ナックリテ・カ・ル機ナレドモ・不思議ノ本願ニ歸スレバ カナラズ安養ノ往生ナトグルモノナリト・シラセタマヘリトシル

ペン・アナカシコー

文明九歲九月二十七日記之

モスグ・イツノマニカハ年老ノツモルラントモオホエズシラザリキ 大。秋モサリ春モサリテ。年月ナラクルコト。昨日モスギ今日

マジハリツラン・マタ歡樂苦痛ノ悲喜ニモアにハンベリツランナ シカルニソノウナニハサリトモ・アルヒハ花鳥風月ノアソゼニモ

ル身ノアリサマコソカナシケレ・サレドモ今日マデハ先常ノハゲ 、イタヅラニアカシイタヅラニクラシテ●老ノシラガトナリハテヌ レドモ・イマニソレトモーオモヒイタスコトトテハヒトツモナシ・タ

シキ風ニモサソハレズシテ・我身アリガホノ體ラツラノー案ズ

四帖目

三三七

離ノ一道ナラデハの子ガフベキカタトラハヒトツモナクマタフタッ ルニ・タ、ユメノゴトシマボロシノゴトシ・イマニサイテハ生死出

タヤスクタスケタマフ阿爾陀如來ノ本願ノマシマストキケバ・ モナシ・コレニョリテコ、二未來惡世ノーワレラゴトキノ衆生ナ

マコトニタノモシクアリガタクモオモヒハンベルナリュノ本願チ

トキ臨終セバ・往生治定スベシ・モシソノイノナノビナバ一期ノ タ、一念先疑ニ至心歸命シタテマツレバ・ワヅラヒモナクソノ

アヒダハ佛恩報謝ノタメニ念佛シテ・畢命ヲ期トスベシコレ

スナハケ平生業成ノコ・ロナルベシトタシカニ聴聞セシムルア ヒダソノ決定ノ信心ノトホリイマニ耳ノソコニ退轉セシムルコ

如來他力本願ノタフトサルアリガダサノアマリ・カクノゴトククニョライタリキャンプン トナシアリガタシトイフモナナテロカナルモノナリ・サレバ願陀

ナニウカムニマカセテ·コノコ·ロチ歌哥ニイハク·

ヒトタビモ・ホトケナタノムコ・ロコソ・マコトノノリニ・カナ

フミケナレー

ツミフカクの如水子タノムの身ニナレバノリノケカラニの西へ

四帖目

三元

コソユケ

法チキクミテニコ、ロノサダマレバ・南先阿彌陀佛ト・ト

ナペコソスレート

リヌ・コノ二首ノ哥ノコ・ロハ・ハシメハ一念歸命ノ信心決定 我身ナガラモ本願ノ一法ノ殊勝ナルアマリ・カクマウシハンベ

ノスガタラヨミハンベリョノケノ哥ハ入正定聚ノ益。必至減度 ノコ、ロチョミハンベリヌ・次ノコ、ロハ慶喜金剛ノ信心ノウ

ヘニハ・知恩報徳ノコ、ロチョミハンベリシナリ・サレバ他力ノ

佛恩報盡ノツトメニモヤナリヌベキトモオモヒの又キクヒトモ宿 信心發得セシムルウヘナレバ・センテハカヤウニクチズサミテモ・シンジャキチー

身トシテ・片腹イタクモカクノゴトクシラヌエセ法門チャウスコ リ・シカルニテスデニと何ノヨハヒニチョビコトニ愚闇先オノ 総アラバ・ナドヤオナジコ、ロニナラザラントオモヒハンベリシナ

ト・カツハ斟酌チモカヘリミズタ、本願ノヒトスギノタフトサバ

カリノアマリ・早子ノコノコトノ葉子筆ニマカセテカキシルシナ

ハリヌ・ノケニミン人ソシリチナサ、レ・コレマコトニ讃佛来ノ

黎轉法輪ノ因トモナリハンベリヌベシ·アヒカマヘテ偏執チナ

スコトユメートカン・アナカシコー

右コノ書へ當所ハリノ木原邊ョリ九間在家へ佛照寺所用アリテ出行ノ 于、時文明年中丁酉春冬仲旬之比於二爐邊,暫時書二記之,者也以出一十十年了八人子をある。 ボートナラスイテラウ

トキ路次ニテコノ書ラヒロヒテ當坊へモチキタレリ

文明九年十二月二日

夫命古已來。當時ニイタルマデモ。當流ノ勸化サイタス・ソ

翻化スル體タラクチョチョブニコノ**凰悟ハナク・タ**ゲイヅレノ機 テー流真實ノ法義ラ沙汰スベカラザルトコロニ・近代人々ノ 存知セシメテラタトに聖教チョミ・マタ暫時二法門ナイハント コノ人數ノナカニナイテ・モシ先宿善ノ機ヤアルラントオモヒ キモ・コノコ・ロナ電悟シテ・一流ノ法義チバ讃嘆シ・アルヒハ ノ人數ノナカニテイテ・サラニ宿養ノ有先トイフコトテシラズ シテ・勸化チナスナリ・所詮自今已後ニナイテハコノイハレチ マタ佛法聽聞ノタメニトテ・人數オポクアツマリタラントキモ・

四帖

三四里

毎年ノ儀トシテ懈怠ナク開山聖人ノ報点謝徳ノタメニ・念 ゴトクノ勸化ラバイタスベキモノナリッソモノへ今月廿八日ハ 勸化スル人ナシ・コレラノチモムキチョク (愛悟シテカタ) 中古コノゴロニイタルマデ・サラニソノコ・ロチエテ・ウツクシクチャ 第サテンゴロニ存知シテ當流ノ勸化サバイタスへキモノナリ ウニオモヒハンヘリキ・コレアヤマリトシルへシャカクノゴトキノ大 ナリトモヨク勸化セバ・ナドカ當流ノ安心ニモトヅカザランヤ

佛動行ライタサント擬スル人數コレオホシ・マコトニモッテナガ

年コトノホカ・當流二讃嘆セザルヒガ法門ナタテ、・諸人サマ コン聖人ノ勸化ノアマチキガイタストコロナリ・シカルアにダ近 レチクンデ本源ナダグヌル道理ナ存知セルガユヘナリ・ヒトへニ

ラザルヤウニミナヨベリ・アサマシキ次第ニアラズヤ・カナシムベ が身を惡見二住シテ當流ノ真實ナル安心ノカタモ・タ、シカ ドハシメテ・アルセハソノトコロノ地頭領主ニモトガメラレ・ワ シオソルヘシの所詮今月報恩講七晝夜ノウナニサイテの各々

二改悔ノ心ナナコシテュワガ身ノアヤマレルトコロノ心中ナ・心

三四五

スナハケ膀法闡提廻心皆往ノ御釋ニモアヒカナヒ・マタ自信 人ノ耳ニコレチキカシムルヤウニ・毎日毎夜ニカタルベシ・コレ 底ニノコサズシテ・當寺ノ御影前ニサイテ・廻心懺悔シテ・諸

アラン人々ハコノ廻心職悔チキ、テモゲニモトオモヒテオナシ 教人信ノ義ニモ相應スベキモノナリ・シカラバマコトニコ・ロケラシン

コレグマコトニ今月聖人ノ御思ノ本懐ニアヒカナフベシ・コレ ク日ゴロノ悪心ナヒルガヘシテ・善心ニナリカヘル人モアルベシ

スナハケ報恩謝徳ノ怨志タルベキモノナリ・アナカシコく

節ニアヒアタリテ・参詣ノコ・ロザシナハコビ・報謝ノマコトナ 念佛勤行サコラシハゲマス・コレスナハケ真實信心ノ行者繁なないではいます 抑。當月ノ報恩講ハ・開山聖人ノ御遷化ノ正思トシテ・例から ハタウグワチ カウナンカウ 昌セシムルユヘナリ・マコトニモッテ念佛得堅固ノ時節到來トラナウ イタサント欲ス・シカルアヒダー母年七書夜ノアヒダニナイテ・ ノ舊儀トス・コレニョリテ遠國近國ノ門徒ノタグヒ・コノ時

四帖目

三四中

前へ出仕サイタスヤカラコレアルベシ・カノ仁體ニサイテ・ハヤッシュチン サイダストモガラノナカニサイテ・マコトニ人マ子バカリニ御影 イヒツへキモノ飲・コノユヘニー七ヶ日ノアヒダニサイテ・参詣

ソン南先阿爾陀佛トイフハ・スナハケコレ念佛行者ノ安心ノ 正意ニ婦人シテ・一念發起ノ真實信心チマウクベキモノナリシオウィ ク·御影前ニヒザマヅサテ・廻心懺悔ノコ、ロラオコシテ·本願ノ

歸命トイフハのロレラゴトキノ先善造惡ノ凡夫ノウヘニテイテ 體ナリトオモフベシ・ソノユへハ南先トイフハ歸命ナリ・即是

光阿爾陀佛ノウケニコモリタルモノナリ・ケカゴロハ 人ノ別ノ 阿彌陀佛ナタノミタテマツルコ・ロナリトシルベシ・ソノタノム キ・クセ法門チ沙汰シテ・法義チミダス條・モッテノホカノ次第 ナカニのオホクの祖師ノサダメチカル・トコロノ・聖教ノ所判ニナ 明ノナカニ攝取シテ・往還二種ノ廻向ナ・衆生ニアタへマショナウ コトノヤウニオモヘリ・コレニッイテ諸國ニテイテ・當流門人ノ コ、ロトイフハ・即是阿爾陀佛ノ衆生ラ八萬四千ノ大光 マスコ・ロナリ・サレバ信心トイフモ別ノコ・ロニアラズ・ミナ南

四帖目

三四九

ナリッ所詮カクノゴトキノヤカラニナイテハ・アヒカマヘテコノーッ とケ日報恩講ノウナニアリテ・ソノアヤマリラヒルガヘシテ・正シェカニチャウランカウ

義ニモトヅクベキモノナリ・

一、佛法ヲ棟梁シ・カタノゴトク坊主分ナモケタラン人ノ身上 ニナイテ・イサ、カモ相承モセザル・シラヌエセ法門チモッテ人ニ

カタリ・ワン物シリトオモハレンタメニトテ・近代在々所々三繁 昌ストの云々のゴン言語道斷ノ次第ナリッナ

一ッ京都本願寺御影へ参詣マウス身ナリトイヒテ・イカナル人

カラズ・佛法ガタノコトナ・人ニ顯露ニカタルコト・オホキナルア ノ中トモイハズ・大道大路ニテモ・マタ關渡ノ船中ニテモハン

ヤマリナリ・

一、人アリテイハク・我身ハイカナル佛法子信ズル人ゾト・アヒ

ブ・タ、ナニ宗トモナキの佛バカリハタフトキコト、中存シタル タヅヌルコトアリトモロシカト當流ノ念佛者ナリトコタフベカラ

バカリナルモノナリトのコダフベシ・コレスナハケの管流聖人ノチ シヘマシマストコロノ・佛法者トミエザル人ノスガタナルベシ・サ

三

四帖目

テコノ兩二年ノアヒダ報恩講中ニサイテの衆中トシテサダメナ ミセザルナモッテンに流ノ正義トオモブベキモノナリッコレニツイ レバコレラノオモムキナヨクく存知シテ・外相ニソノイロナ

テ萬一相違セシムル子細コレアラバ・ナガキ世の開山聖人ノ クトコロノ義のヒトツトシテ建變アルベカラズ・コノ衆中ニナイ

御門徒タルベカラザルモノナリ・アナカシコー 文明十五年十一月日

タリラ・諸國門葉ノタグモ・報恩謝德ノ怨志ラハコビ・稱名 情ナラバ・マコトニモッテナゲカシキ次第ナリ・ソフイハレイカン ~ ロザシハナクシテ・タン人マチバカリ・アルヒハ 仁義マデノ風 ナリ・コノユへ二諸國参詣ノトモガラニナイテ・一味ノ安心ニ 念佛ノ本行ラツクス・マコトニコレ専修專念決定往生ノ徳 ストコロのイマニツノ退轉ナションカルアにダコノ時節ニアヒア 御命月報恩講ノ事の年ノ舊義トシテ・七日ノ動行テイタ 住スル人マレナルベシトミエタリッソノユへい真實ニ佛法ニコ

四帖目

三王三

キハ・不信ノイタリトモオボエハンベレ・サレバハルバート萬里 トイフニ・未安心ノトモガラハ・不審ノ次第チモ沙汰セザルト ノ遠路サシノギ・又莫太ノ苦勢サイダシテ・上洛セシムルトコ ノ機ナラバ光用トイヒツベキモノ飲・ ロ・サラニモッテソノ所詮ナシ・カナシムベシーへ・タ、シ不信善

一、近年ハ佛法繁昌トモミエタレドモ・マコトニモッテ坊主分 ノ人ニカギリテ・信心ノスガタ一向无沙汰ナリトキコエタリ・ モッテノホカナゲカシキ次第ナリ・

トモガラコレオホキトコロニ・コレナ坊主ヨリ腹立セシムルヨシ 一、スエバーノ門下ノダグヒハ・他力ノ信心ノトホリ・聴聞ノ

キコエハンベリ・言語道断ノ次第ナリ・

一の田舎ヨリ参詣ノ面々ノ身上ニテイテ・コ、ロウベキョアリ

ソノユへハ他人ノ中トモイハズマダ大道路次ナンドニテモ關 屋船中ラモハ、カラズ・佛法方ノ讃嘆ラスルコト勿體ナキ次

第ナリ・カタク停止スベキナリ・

一ヶ當流ノ念佛者チ・アルヒハ人アリテナニ 宗ゾト アヒ タヅヌ

帖

ルコトタトロアリトモ・シカト當宗念佛者トコタフベカラズ・タ

人ノオホセテカル、トコロノの佛法者氣色ミエヌフルマヒナル マナニ宗トモナキ念佛者ナリトコタフベシのコレスナハケ我。聖

ラクベカラズ・マコトニコン當流ノ念佛者ノフルマモノ正義タ ベショコノナモムキナヨクノー存知シテー外相ニソノイロナハダ

ルベキモノナリロ

ニュ佛法ノ由來ラ・障子カキゴシニ聽聞シテ内心ニサゾトタト と質解ストイフトモ・カサテテ人ニソノラモムキラヨクー~アヒ

カナラズートアヤマリナルベシ・ナカゴロコレラノ子細當時サ タヅチテ・信心ノカタチが治定スベシ・ソノマ、我心ニマカセバ

カンナリトの云々・

力ノ安心チバ治定スベシー往聽聞シテハ●カナラズアヤマリア 一っ信心ラエタルトラリラバのイクタビモノー人ニタヅテラ・他

ルベキナリ・

法ハ人ミナ聴聞ストハイヘトモ・一往ノ儀チキ、テ・真實ニ信 右此六ヶ條ノラモムキョク~存知スベキモノナリ・近年佛

四帖目

三五七

心決定ノ人コレナキアヒダ・安心モウトノーシキガユヘナリ

交明十六年十一月廿一日

アナカシュノー

一六時中ノ稱名念佛・古今退轉ナシ・コレスナハナ・開山聖 リテ近國遠國ノ門葉。報恩謝德ノ懇志ラハコブトコロナリ 物《今月廿八日ノ報恩講八•昔年ヨリノ流例 タリ・コレニョッキー コイグワチニシアハチニナ ホワテンカウ シャッチン

人ノ法流。一天四海ノ勸化・比類ナキガイダストコロナリ・コニン キュリウ #チランシ カマ クラングエ ピルイ

カラザル次第ナリ・ソノユへハスデニ萬里ノ遠路ナシノギ莫太 ナミニの報謝ナイタスヨシノ風情コレナリのモッテノホカシカルベ ラニナイテハの報恩謝徳ノコ・ロザシナキニニタルモノ飲・コレ ガラ今月聖人ノ御正思ノ報恩タルベショシカラザラントモガ テハ・往生淨土ノ信心獲得セシムベキモノナリ・コレシカシナ ノユヘニと書夜ノ時節ニアロアタリ・不法不信ノ根機ニナイ ヨリの當流ノ安心決定ナキアヒダ・アルヒハ名聞アルヒハモト ニョリテコノゴロ真宗ノ念佛者ト號スルナカニ・マコトニ心底

四帖

目

三五九

心中二住スルコト・口惜次第ニアラズヤ・スコブル不足ノ所 ノ辛勞テイタシテ上洛ノトモガラ・イタグラニ名聞にトナミノシンラ

存トイピッベシタ、シの先宿善ノ機ニイタリテハケカラナヨバボ シカリトイへドモ先二ノ懺悔サイタショ一心ノ正念ニオモムカ

バ・イカデカ聖人ノ御本意ニ達セザランモノチャ

ナル大道大路の又關屋渡ノ船中ニテモ・サラニソノハ、カリナ 一つ諸國參詣ノトモガラノナカニナイテの在所ナキラハズ・イカ

ク・佛法方ノ次第子・顯露二人ニカタルコトシカルベカラザル

事

門子讃嘆シのオナジク宗義ニナキのオモシロキ名目ナンドラツカ 一の在々所々ニサイテの當流ニサラニ沙汰セガルのメヅラシキ法 フ人コレオホシ・モテノホカノ僻案ナリ・自今已後カタク停止

スベキモノナリ・

真實信心き獲得スベキモノナリ・ 定ノトモガラハ・心中ラハ、カラズ改悔懺悔ノ心ラテコシテ・サナウ 一つコノ七ヶ日・報恩講中ニサイテハ・一人モノコラズ・信心未

四帖目

ヒダ・ソノ不審サイタスベキトコロニ・心中ニッ、ミテアリノマ 一つモトヨリ我安心ノナモムキ・イマダ決定セシムル分モナキア · ニカタラザルタグヒアルベシ·コレナセメアヒタヅヌルトコロニ·

心ニモトヅクベキモノナリ・ ミナリ・勿體ナキ次第ナリ・心中チノコラズカタリテ・真實信 アリノマ・ニ心中テカタラズシテ・當場テイヒヌケントスル人ノ

テ・結句門徒同朋ハ信心ハ決定スルアロダ・坊主ノ信心不

一の近年佛法ノ棟梁タル坊主達、我信心ハキハメテ不足ニ

次第ナリ已後ニテイテハ師弟トモニ・一味ノ安心ニ住気ベキシスを アノヨシチャウセバ・モッテノボカ腹立セシムル條・言語道斷ノ

り言語道斷シカルベカラザル次第ナリ・アナガケニ酒ナノム 一坊主分ノ人・ケカゴロハコトノホカ重杯ノョシソノキコエア

ナレバカナラズヤ、モスレバ・野狂ノミ出水セシムルアヒダシカ 八き。停止セヨトイフニハアラズ・佛法ニッケ門徒ニッケ・重杯

ルベカラズ・サアラントキハ坊主分ハ停止セラレテモ・マコトニ

三六三

四帖目

サト、マラザルモ道理カラフカク思案アルベキモノナリ・ 飲・コレモ佛法ニコ、ロザシノウスキニョリテノコトナレバ・コレ 興隆佛法トモイセツベキ飲・シカラズハ一蓋ニテモシカルベキョウリウスポラ

一ヶ信心決定ノヒトモ・細々二同行二會合ノトキハ・アヒタガ ヒニ信心ノ沙汰アラバ・コレスナハケ真宗繁昌ノ根元ナリ・

一の當流ノ信心決定ストイフ體ハ・スナハケ南先阿爾陀佛ノ

六字ノスガタトコ、ロウベキナリ・スデニ 善導釋シテイハク言

南先者即是歸命。亦是發願廻向之義。言阿爾陀佛者即

佛ノソノ衆生チョクシロシメシテ、萬善萬行恒沙ノ功徳チサ 是其行トイヘリ・南先ト衆生ガ爾陀ニ歸命スレバ・阿彌陀

法藏比丘タリシトキの衆生佛ニナラズバワレモ正覺ナラシト チカヒマシマストキ・ソノ正覺スデニ成ジタマヒシスガタコソ・イ ケマシマス法トガー體ナルトコロナサシテの機法一體ノ南先 コンロナリョコノユへ三南无上歸命スル機トの爾陀佛ノタス ヅケタマフナリョコノコ、ロスナハナ阿彌陀佛即是其行トイフ 爾陀佛トハマウスナリ・カルガユへニの阿爾陀佛ノのムカシの

四帖目

三大五

往生ノサダマルリタル證據ナリッサレバ他力ノ信心獲得スト 立ハ・スデニ九ヶ年ニチョベリ毎年ノ報恩講中ニチイテ面々 各々二・隨分信心決定ノヨシの領納アリトイへドモ昨日今日 ノーコノハケ條ノテモムキカクノゴトシ·シカルアヒダ當寺建 イフモ・ダ、コン六字ノコ、ロナリト。落居スベキモノナリ・ソモ マノ南先阿爾陀佛ナリトコ・ロウベシ・コレスナハケワレラガ マデモ・ソノ信心ノチモムキ不同ナルアヒダ所設ナキモノ戦・シ

カリトイへドモ當年ノ報恩譜中ニカギリテュ不信心ノトモガ

タキ身ナルアヒダー各々二真實二決定信チエシメン人アラバー ラ・今月報恩講ノウナニ・早速三眞實信心子獲得ナクバ・年 愚老ガ年齢スデニと旬ニアマリテ・來年ノ報恩講サモ期シガ 々子經トイフトモ·同篇タルベキヤウニミエタリョシカルアヒダo 一ッハ聖人今月ノ報謝ノタメ・一ッハ愚老ガコノ七八ヶ年ノア

ヒダノ本懐トモオモヒハンベルベキモノナリ・アナカシコー 文明十七年十一月廿三日

陀如來ノオホセラレケルヤウハ・末代ノ凡夫罪業ノワレラタ 震ニョリテ・ハシメテ死スルニハアラズ・生レハシメショリシテ 當時コノゴロ・コトノホカニ疫癘トラヒト死去ス・コレサラニ疫 ウニミナセトオモヘリ・コレマコトニ道理グカシ・コノユヘニ阿彌 サダマレル定業ナリ・サノミフカクオドロクマジキコトナリ・シカ ランモノ・ツミハイカホドフカクトモ・ワレナー・ルニタノマン衆 レドモイマノ時分ニアタリテ死去スルトキハ・サモアリヌベキャ

生ナバ・カナラズスクフベシトオホセラレタリ・カ、ル時ハイヨ

トオモヒトリテ・一ヶ自一ヶ心ニ願陀 ナタフトキコト・ウタガフコ

、ロツユケリホドモモツマジキコトナリ カクノゴトクコ、ロエノ

禮ノコ、ロナリ・コレスナハケ佛恩報謝ノ念佛トハマウスナリ・ ウニャスクタスケマシマス・御アリガタサ御ウレシサテマウス・御 ウヘニハロチテモサンテモ南先阿爾陀佛ノトマウスハ・カヤ

アナカシコ(

延德四年六月日

四帖

月

イマノ世ニアラン女人ハ・ミナノーコ・ロナーニシテ・阿爾陀 ラズトオモフベシ・サレバ爾陀サハナニトヤウニタノミ・マタ後 信ズトイフトモ・後生ノダスカルトイフコト・ユメートアルベカ 如來サフカクタノミタテマツルベシ・ソノホカニハイヅレノ法サ 一心ニ爾陀ナタノミ・後生タスケタマへトプカクタノミ申サン 生ナバナニト子ガフベキゾトイフニ・ナニノワヅラヒモナク・タン 人子バ・カナラズ御タスケアランコトハ・サラー~ツユホドモウ

タガヒアルベカラザルモノナリュコノウヘニハハヤシカト御タスケ

アルベキコトノ・アリガタサヨトオモヒテ・佛恩報謝ノタメニ念

佛中スベキバカリナリ・アナカシコー

八十三歲御判

テ爾陀ラバタノムベシ・抑南无阿爾陀佛ノ體ハ・スナハチ我 ウハ・マツ南先阿爾陀佛ノ六字ノスガタチョクへ心得ワケ 南先阿爾陀佛ト申ハ・イカナル心ニテ候や・然者何ト爾陀 サダノミテの報土往生チバトグベク候哉ランコレチ心得べキャ

四帖目

等衆生ノ後生ダスケダマヘトダノミ申心ナリ・スナハケダノム 衆生きの爾陀如來ノヨクシロシメシテのスデニ先上大利ノションナ

功徳サアタヘマシマスナリッコレナ衆生ニ廻向シタマヘルトイ ケタマフ法ナルガユヘニ・コレチ機法一體ノ南先阿爾陀佛ト イヘルハコノコ・ロナリョコレスナハナ我等ガ往生ノサダマリタ ヘルハコノ心ナリ・サレバ爾陀ナタノム機チ・阿爾陀佛ノタス ル・他力ノ信心ナリトハ心得べき者ナリ・アナカシコー

明應六年五月廿五日書之記八十三歲

ノコトニアラズ・自身ノ往生極樂ノ信心獲得ノタメナルガユ 抑命月兩度ノ寄合ノ由來ハ・ナニノタングトイフニサラニ他

本意ニハシカルベカラザル次第ナリ・イカニモ不信ノ面ない。 タ、酒飯茶ナンドバカリニテミナー、退散セリョコレハ佛法ノ テハカツテモッテコレナシ・コトニ近年ハイヅクニモ寄合ノトキハ フコトハ・イヅクニモコレアリトイへドモのサラニ信心ノ沙汰ト ヘナリ・シカレバ往古ョリイマニイタルマデモの毎月ノ寄合トイ

三七山

帖目

一段ノ不審サモタテ、信心ノ有先ナ沙汰スベキトコロニ・ナ

テハの不信ノ面々ハアヒタガヒニ信心ノ讃嘆アルベキコト肝要 ヨクート思案チングラスペキコトナリ・所詮自今已後ニナイ 二ノ所詮モナク退散セシムル像・シカルベカラズオボエハンベリ

タレ當流ノ安心ノチモムキトイフハ・アナガケニワガ身ノ罪障

三阿爾陀如來三歸命シテ・今度ノ一大事ノ後生タスケタマ ノフカキニョラズ・タ、モローノ推行ノコ、ロテヤンテーッ心

ヘトフカクタノマン衆生ナバコトバークタスケタマフベキコト・

サラニウタガヒアルベカラズのカクノゴトクヨクコ・ロエタル人ハ

心于具足セシメタル行者トモナヅクベキモノナリッアナカシコ タシテモ・報恩謝徳ノタメトコ、ロエナバ・コレコソ真實ノ信 マコトニ百郎百生ナルベキナリ・コノウへニハ毎月ノ寄合サイ

明應七年二月廿五日書之

每月兩度講衆中へ

八十四歲

四 帖 月

当公里

ナリヌレバ・子が年齢ツモリテ八十四歳ゾカシ・シカルニ當年 ニカギリテ・コトノホカ病氣ニナカサル、アヒダ・耳目手足身 夫の秋サリ春サリ・スデニ當年ハ・明應第七孟夏仲旬ゴロニ

體コ、ロヤスカラザルアヒダ・コレシカシナガラ業病ノイタリナ りのマタハ往生極樂ノ先相ナリトの監悟セシムルトコロナリッコ

ハ・病患テエテェトへニコレヲタノシムトコソオホセラレタリ・シ レニョリテの法然聖人ノ御コトバニイハクの浄土ラ子ガフ行人

カレドモアナガナニ病患チョロコブコ・ロサラニモテチコラズ・ア

(ボ)ヨソ心中チミチョブニ・トリツィテ信心決定ノスガタコレナ ○愚老スデニ八旬ノ齢スグルマデを存命セシムルシルシニハ・信 ハレハワレラ居住ノ在所々々ノ門下ノトモガラニサイテハ・オ 断ナシ・コレニツイテのコ、二思老一り身ノ逃懷コレアリ・ソノイ ノアにダー佛恩報盡ノ稱名ハー行住坐臥ニワスレザルコト間 安心ノ一途・一念發起平生業成ノ宗旨ニサイテハ・イマ一定 サマシキ身ナリ・ハグベシカナシムベキモノ飲・サリナガラ子ガ シトオモヒハンベリーオホキニナゲキオモフトコロナリッソノユへハ

帖

三七七

心決定ノ行者繁昌アリテコソ・イノケナガキシルシトモオモヒラムシスチャナウ ギナウシャハンシャウッ ハンベルベキニ・サラニシカノくトモ決定セシムルスガタコレナ

テカ死センヤカ・ル世ノナカノ風情ナレバ・イカニモ一日モナ ノ・老少不定ノコトチオモフニツケテモ・イカナルヤマヒチウケ シトミナヨベリ・ソノイハレナイカントイフニ・ソモ(一人間界

時で・イソギテ信心決定シテ・今度ノ往生極樂子一定シテ・ソ トミナノーコ、ロウベシ・コノナモムキナ心中ニオモヒイレテ・ ノノケ人間ノアリサマニマカセテ・世ナスゴスベキコト肝要ナリ

一念三願陀ナタノムコ・ロナ・フカクナコスへキモノナリ・アナカ

シュ(

明應七年初夏仲旬第一日

八十四歲老衲書之

南光阿彌陀佛トタノメミナセト

一流安心ノ體トイフ事

南先阿爾陀佛ノ六字ノスガタナリトシルへシ・コノ六字子善

三七九

四帖目

之義・言阿爾陀佛者即是其行以斯義故必得往生トイへ 導大師釋シテイハク・言南先者即是歸命・亦是發願廻向 り・マヅ南先トイフ一字ハ・スナハケ歸命トイフコ、ロナリ・歸

命トイフハ・衆生ノ阿爾陀佛後生タスケタマへト・タノミタテ

チ攝取シテスクにタマフコ、ロナリ・コレスナハケヤガテ阿爾陀 佛ノ四字ノコ、ロナリッサレバワレラゴトキノ愚凝層鈍ノ衆 マツルコ・ロナリ・マタ發願廻向トイフハ・タノムトコロノ衆生

生ハ・ナニトコ・ロチモケシマタ爾陀チバナニトタノムベキゾトイ

フニ・モロノーノ雑行ラステ、・一ヶ向一ヶ心ニ後生タスケタマ

タガヒアルベカラズ・コノユヘニ南先ノ一字ハ衆生ノ彌陀ナタ ケタマフカタノ法ナルガユヘニ・コレスナハケ機法一、體ノ南先 ノム機ノカダナリ・マダ阿爾陀佛ノ四字ハダノム衆生ナダス へ上彌陀ナタノメハ・決定極樂二往生スペキコトサラニソノウ

切衆生ノ往生ノ體ハ・南光阿彌陀佛トキコエタリ・アナカシ 阿爾陀佛トマウスコ・ロナリョコノ道理アルガユへニ・ワレラー

四

帖 月

明應七年四月日

タノゴトク一字ノ坊舎子建立セシン・當年ハハヤスデニ一二年 抑。當國攝州東成郡生玉ノ庄內大坂トイフ在所ハ・往古 旬ノコロヨリ・カリソメナガラコノ在所ナミソメショリ・スデニカ ヨリイカナル約束ノアリケルニヤ・サンヌル明應第五ノ秋下 ノ星霜ラへタリキ・コレスナハナ往昔ノ宿縁・アサカラザル因

サコノミ・マタ花鳥風月ニモコ、ロサヨセズ・アハレ 先上菩提 トモガラモ・出水セシムルヤウニモアレガシトオモフ・一念ノコ、 ベキモノナリ・コレニョリテイヨー一貴賤道俗チエラハズ・金 偏執ノヤカラモアリ・ムツカシキ題日ナンドモ出來アラントキ ロザシテハコブバカリナリ・マタイサ、カモ世間ノ人ナンドモ・ クタメニハ・信心決定ノ行者で繁昌セシメ・念佛チモマウサン ハ・スミヤカニコノ在所ニナイテ・執心ノコ、ロナヤメテ退出ス ル根元ハ・アナガケニーが生涯チコ、ロヤスクスゴンを楽化楽耀

目

三八三

堅固ノ信心ナ決定セシュンコトマコトニ。爾陀如來ノ本

願ニアヒカナヒの別シテハ聖人ノ御本意ニタリヌベキモノ飲 條不思議ナリンマコトニ當流法義ニモアヒカナフ敷ノアヒダ· ソレニツイテ・愚老スデニ當年八八十四歲マデ・存命セシムル

ツ井二八當年寒中二ハ・カナラズ往生ノ本懐ナトクベキ像・一 本望ノイタリコレニスグベカラザルモノ飲のシカレバの思老當年 ノ夏ゴロヨリ蓮例セシメテ・イマニナイテ本復ノスガタコレナシ

定トオモヒハンベリ・アハレ(一存命ノウナニ・ミナ(一信心

イヒナガラ・池懐ノコ・ロシバラクモヤムコトナシ・マダコノ在所ニ 決定アレガシト朝夕オモヒハンヘリ・マコトニ宿善マカセトハ

三年ノ居住サフル・ソノ甲斐トモオモフヘシアヒカマヘテノ

一同二•往生極樂ノ本意サトゲタマフへキモノナリ・アナカシコ コノっ一七ヶ日報恩講ノウケニサイテ・信心決定アリテ・我人

<

明應七年十一月 廿一日 ヨリハシメテコレヲヨミテ人々ニ信ヲトフスベメイオウシチラシワオチグワチニシアイチニチ

キモノナリ

四帖月

汽

末代先智ノ在家止住ノ男女タラントモガラハ・コ・ロラヒトツ ニシテ・阿彌陀佛チフカクタノミマイラセテ・サラニ餘ノカタへ

コ、ロサフラズ・一心一向二佛タスケタマへトマウサン衆生チバ

タトに罪業ハ深重ナリトモ・カナラズ彌陀如來ハスクヒマシマ スヘシ・コレスナハケ第十八ノ念佛往生ノ誓願ノコ、ロナリ・

カクノゴトク決定シテノウヘニハ・子テモサメテモイノケノアラン

カギリハの稱名念佛スへキモノナリのアナカシコノー

トス・タトに一文不知ノ尼入道ナリトイフトモ・後世チシルチ ソレヘ八萬ノ法藏チシルトイフトモ・後世チシラザル人子愚者

智者トストイヘリ・シカレバ當流ノコ、ロハ・アナガケニモロ サシラザル人ハイダヅラ事ナリトシルヘシ・サレバ聖人ノ御コト ノ聖教ナヨミ・モノナシリダリトイフトモ・一念ノ信心ノイハレシャウゲウ

バニモ・一切ノ男女ダラン身ハ・願陀ノ本願子信ゼズシテハ・

フットダスカルトイフ事アルへカラズトオポセラレダリ・コノユへ

ニイカナル女人ナリトイフトモ・モローノ雑行サステ、一念

人ハ十人も百人モミナトモニ・爾陀ノ報士ニ往生スへキ事サ ニ彌陀如來今度ノ後生ダスケダマへト・フカクダノミ申サン ラートウタガヒアルヘカラザルモノナリ・アナカシコート

夫《在家ノ尼女房タラン身八・ナニノヤウモナクーッ心一ッ向ニ

サンヒトサバ・ミナーへ御タスケアルへシトオモヒトリテ・サラニ 阿爾陀佛ラフカクタノミマイラセテ・後生タスケタマへトマウ

ウタガモノコ、ロユンノーアルへカラズ・コレスナハチ爾陀如

五帖月

三公元

阿爾陀佛一へとトットナフベキモノナリ・アナカシコー 生ノダスカランコトノッウレシサアリガタサラオモハ、タ、南先 來ノ御チカヒノの他力本願トハマウスナリュノウヘニハナラ後

抑の男子モ女人モ罪ノフカ、ラントモガラハ・諸佛ノ悲願ナタ ノミテモイマノ・時分ハ末代惡世ナレバ・諸佛ノ御ナカラニテ

ハ・諸佛ニスグレテ・十悪五逆ノ罪人き我タスケントイフ大 ハ中々カナハザル時ナリ・コレニョリテ阿爾陀如來ト申奉ル

願ナチコシマシノーテの爾陀佛トナリ給ヘリ・コノ佛チフカ クダノミテ・一念御タスケ候へト申サン衆生ナ・我タスケズハ

正覺ナラジトケカヒマシマス爾陀ナレバ・我等が極樂二往生シャウガウ セン事ハ更ニウタガヒナシ・コノユヘニー、心一、向ニ・阿爾陀

フカキ事チバウナステ・佛ニマカセマイラセテ・一念ノ信心サダ 如來タスケ給へトフカク心ニウタがヒナク信シテ・我身ノ罪ノ マラン電ハ・十人ハ十人ナガラ百人ハ百人ナガラ・ミナ浄土

二往生スベキ事。サラニウタガヒナショノウヘニハナテーへのタ

三九

ルベシ・コレスナハチ爾陀如來ノ・凡夫二廻向シマシマスコ、 コノユヘニ南先ト歸命スル一念ノ處ニ・發願廻向ノコ、ロア コ、ロウルトイフハ・南七阿爾陀佛ノスガタラコ、ロウルナリ・ 信心獲得ストイフハ・第十八ノ願チコ、ロウルナリ・コノ願ナ サスナハナ・佛恩報謝ノ念佛ト申ナリ・アナカシコノ 佛〇一ト・時ナモイハズトコロナモキラハズ念佛中ベシ・コレ フトクオモヒタテマツランコ・ロノチコラン時ハ・南先阿爾陀 三二

力不思議ラモッテ・消滅スルイハレアルガユヘニ・正定聚不退 光始已來ツクリトツクル悪業煩惱 サノコルトコロモナク・願 ロナリ・コレナ大經ニハ令諸衆生功徳成就トトケリ・サレバ

り。能々コ、ロウベキモノナリッアナカシコく ナリの他流ノ人二對シテカクノゴトク沙汰アルベカラザル所ナ ウトイヘルハコノコ・ロナリ・此義ハ當流一途ノ所談ナルモノ ノクラ井二住ストナリッコレニョリテ煩悩ラ斷ゼズシテ・涅槃ナ

サアダへタマフコ、ロチ・和讃二聖人ノイハク・ 一念三彌陀ヲタノミタテマツル行者ニハ先上大利ノ功德

五獨惡世ノ有情ノ。選擇本願信スレバ不可稱不可說不

悪世ノ衆生トイフハ・一切我等女人惡人ノ事ナリ・サレバカアクセンショナナ 可思議ノ・功徳ハ行者ノ身ニョテリュノ和讃ノ心ハ・五濁

、ルアサマシキ一生造悪ノ凡夫ナンドモ爾陀如來ラーッ心一ッ

ナラズスクヒマシマスベキコトサラニ疑べカラズ・カヤウニ爾陀 向ニタノミマイラセテ·後生タスケ給へトマウサンモノチバ·カ ハミナ・攝取不捨ノ利益ユヘ・等正覺ニイタルナリトイへり・振 ロラマタ和讃ニイハク・爾陀ノ本願信ズベシ・本願信ズルヒト クラ井のマタ等正題ノクラ井ナンドニサダマルモノナリのコノコ、 過去未來現在ノニ二世ノ業障一時ニツミキエテ・正定聚ノ 念二欄陀ナタノミマウス我等衆生二・廻自シマシマスユヘニ・ コトハッカズカギリモナキ大功徳ノコトナリッコノ大功徳チ・一 サアダヘマシマスナリ・不可稱不可說不可思議ノ功德トイフ サタノミマウスモノニハ不可稱不可說不可思議ノ・大功德

五帖目

三九五

取不捨トイフハ・コレモ一念ニ爾陀ナタノミタテマツル衆生ナ

トイヘドモ・タ、一念三願陀ナタノム衆生ハ・ミナコトノーク タマハズトイフコ・ロナリ・コノボカニイロ人人ノ法門ドモアリ 光明ノナカニオサメトリテ信ズルコ、ロダニモカハラ子バ・ステクラルドウ 報土二往生スベキコト・ユメートウタガフコ、ロアルベカラザ

夫女人ノ身ハ五障三從トテ・オトコニマサリテカ、ルフカキッレニョニン

ルモノナリ・アナカシコー

トイフ・大願チサコシテスクヒタマフナリ・コノホトケナタノマズ 諸佛モ・ワガチカラニテハ女人チバホトケニナシタマフコトサラショフチ ツミノアルナリョコノユヘニーッ切ノ女人チバ・十方ニマシマス フタゴ・ロナクの一ヶ向三阿爾陀佛がカリラタノミマイラセテ・ ニナシ・シカルニ阿爾陀如來コソ女人チバワレヒトリダスケン ミマイラセラ・ホトケニナルベキゾナレバナニノヤウモイラズタ、 ニョリテナニトコ、ロラモモナ・マタナニト阿爾陀ホトケテタノ い・女人ノ身ノホトケニナルトイフコトアルベカラザルナリ・コレ

三九七

後生ダスケダマヘトオモフコ、ロヒトツニテ・ヤスクホトケニナル ベキナリ・コノコ・ロノツユナリホドモウタガヒナケレバ・カナラズ

サマシキワレラナヤスクタスケマシマスの阿爾陀如來ノの御恩ノ ノウヘニコ、ロウベキャウハ・トキバー念佛子マウシラ・カ、ルア ~極樂へマイリテ·ウツクシキホトケトハナルベキナリ·サテコ

御ウレシサアリガタサラ報ゼンタン二念佛マウスベキバカリナリ

トロートロウベキモノナリ・アナカシコー

阿罗 ソレ。五切思惟ノ本願トイフモの北載永切ノ修行トイフモタ 、我等一。切衆生子・アナガケニタスケ給ハンガタメノ方便ニ・ 一爾陀如來御身勞アリテ·南无阿爾陀佛トイフ本願ヲタ

ラセテ・モロノノ雑行サステ・一ヶ向一ヶ心ニ彌陀ナタノマ テマシートラ・マヨヒノ衆生ノ・一念二阿彌陀佛ラタノミマイ

阿彌陀佛トナリマシマス・コレスナハナ我等ガヤスク極樂二往 ン衆生ナ・タスケズンバワレ正題ナラシトナカに給ヒテ・南先

生スペキイハレナリトシルベシ・サレバ南先阿彌陀佛ノ六字がた。

之九九

五帖目

三南无ト歸命スレバヤガテ阿爾陀佛ノ我等サタスケダマヘル ノコ・ロハ・一切衆生ノ報士二往生スベキスがタナリ・コノユへ

ヒタテマツリテ・後生タスケタマヘトマウスコ・ロナルベシ・カヤ コ、ロナリ・コノユへ三南无ノ二字ハ・衆生ノ彌陀如來ニムカ

陀佛ノ四字ノコ、ロニテアリケリトオモフベキモノナリ・コレニメ ウニ爾陀ナタノム人ナモラサズのスクヒタマフコ・ロコソ・阿爾 ヨリテイカナル十悪五逆・五障三從ノ女人ナリトモ・モロく

雑行サステ・・ヒタスラ後生タスケタマへトマフサン人サバ・

爾陀ノ浄土ニ・往生スペキモノナリ・アナカシコ! タトへバ十人モアレ百人モアレ・ミナコトバークモラサズタス ケタマフベシ・コノナモムキサウタガヒナク信ゼン輩ハの風質ノ

當流ノ安心ノ一義トイフハ・ダ、南先阿彌陀佛ノ六字ノコ ケタマヘルコ・ロナルガユヘニ・南光ノ一字ハ歸命ノコ・ロナ ・ロナリンタトへが南先ト歸命スレバ・ヤガラ阿爾陀佛ノタス

1・歸命トイフハ衆生ノモロノーノ雑行サステ、「阿彌陀佛 五帖月

四01

後生タスケタマへト・一ヶ向ニタノミタテマツルコ・ロナルベシ・ コノユヘニ衆生サモラサズ。爾陀如來ノヨクシロシメシテ・タス

字ノスガタハ・スナハケワレラ一の切衆生ノ・平等ニタスカリツ 陀佛ノタスケマシマス道理ナルガユヘニ・南先阿爾陀佛ノ六 ケアシマスコ、ロナリ・コレニョリテ南先トダノム衆生ナ・阿爾

ルスカタナリトシラル、ナリ・サレバ他力ノ信心ナウルトイフモ・

コレシカシナガラ南先阿爾陀佛ノ六字ノコ、ロナリュコノユへ

三一切ノ聖教トイプモ・ダン南先阿爾陀佛ノ六字チョ信ゼン

メンガタメナリトイフコ・ロナリ・トオモフベキモノナリ・アナカシ

聖人一流ノ御勸化ノオモムキハの信心チモッテ本トセラレ候・サラランキャランキャック

スレバ・不可思議ノ願力トシテ・佛ノカタョリ往生ハ治定セ ソノユへハモロ(一ノ雑行ラナゲステ・一ッ心ニ願陀ニ歸命

シンタでファソノクラ井子・一念發起入正定之聚トモ釋シ・ソノ

ウヘノ稱名念佛ハ・如來ワガ往生ラサダメタマヒシ・御恩報 五帖月 四〇二

盡ノ念佛トコ・ロウベキナリ・アナカシコー

抑ヘコノ御正思ノウナニ・参詣ライタシコ、ロザシテハコビ・報 ノトモガラモアルベシ・モッテノホカノ大事ナリ・ソノユへハ信心 カニチイテ・信心チ獲得セシメタルヒトモアルベシャタ不信心 風謝徳テナサントオモヒテ・聖人ノ御マヘニマイランヒトノナ

サ決定セズハ·今度ノ報土ノ往生ハ不定ナリ・サレバ不信ノ ヒトモスミヤカニ決定ノコ・ロチトルベシ•人間ハ不定ノサカーの発表すり

カタナモッテサキトセラレタル・ソノユヘナヨクシラズハイタヅラゴ ・常住ノ極樂ラ子ガフベキモノナリ・サレバ當流二八信心ノ ヒナリ・極樂ハ常住ノ國ナリ・サレバ不定ノ人間ニアランヨリ

別モナク・クケニタ、稱名バカリナトナへタラバ・極樂二往生ス トナリのイソギテ安心決定シテン海土ノ往生ラチガフベキナリの ソレ人間ニ流布シテュミナ人ノコ、ロエタルトポリハ・ナニノ分

ベキャウニオモヘリ・ソレハオホキニオボツカナキ次第ナリ・他力

ノ信心サトルトイフモ・別ノコトニハアラズ・南先阿彌陀佛ノ

四0年

リャソモノト信心ノ體トイフハの經ニイハクの聞其名號信心 歌喜トイへりの苦薄ノイハクを南先トイフハ歸命のマタコレ發 六ノ字ノコ、ロチョコクシリタルチモッテ信心決定ストハイフナ

願廻向ノ義ナリラ阿爾陀佛トイフハスナハケソノ行トイヘリ

南先トイラニ字ノコ・ロハ・モロへノ雑行サステ・・ウタガナサボ ヒナクーッ心一ッ同二・阿爾陀佛チタノミタテマツルコ・ロナリー

スル衆生子・ヤウモナクタスケタマヘルイハレガ・スナハケ阿彌 サラ阿彌陀佛トイフ四ノ字ノコ・ロハ・一ッ心ニ彌陀ラ歸命

クノゴトクコ・ロエワケタルチ信心チトルトハイフナリッコレスナ 陀佛ノ四ノ字ノコ・ロナリ・サレバ南先阿爾陀佛ノ體チ・カメステ

ハケ他力ノ信心ナヨクコ・ロエタルの念佛ノ行者トハマウスナ

リ・アナカシコー

當流ノ安心ノサモムキナ・クハシクシラントオモハンヒトハ・ア ナガケニ智慧才覺モイラズ・タ、ワガ身ハツミフカキアサマシキ

モノナリトオモヒトリテ・カ、ル機マデモタスケタマヘルホトケハ

五帖月

四〇七

念佛衆生攝取不捨トハトカレダリトコ、ロウベシ・サテハワガチュスをかかかかっと タマフベシ・サレバコノコ・ロチ經二ハ・光明遍照十方世界・ フカクヨロコビマシー~テ・ソノ御身ヨリ八萬四千ノオホキナ ル光明テハナデテ・ソノ光明ノナカニソノ人チオサメイレテナキ コノ阿爾陀ホトケノ御袖ニ・ヒシトスガリマイラスルオモヒナナ 阿爾陀如來バカリナリトシリテ・ナニノヤウモナク・ヒトスギニ シテ・後生ヲタスケタマヘトタノミマウセバ・コノ阿彌陀如來ハ

身ノホトケニナランズルコトハ・ナニノワグラヒモナシ・アラ殊勝

縁ニアヒタテマツラズハ·兄始ョリコノカタノ·兄明業障ノオソ ノ超世ノ本願ヤ・アリガタノ爾陀如來ノ光明ヤ・コノ光明ノ

陀如來ノ御カタヨリシサヅケマシートタル信心トハ・ヤガテア ラハニシラレガリ・カルガユへニ行者ノナコストコロノ信心ニア 他力信心トイフコトラバイマスデニエタリ・コレシカシナガラ彌 ノナリョシカルニコノ光明ノ縁ニモヨボサレテ・宿善ノ機アリテ ロシキヤマヒノナホルトイフコトハ·サラニモッテアルベカラザルモ

五帖目

ラズ・爾陀如來他力ノ大信心トイフコトハ・イマコソアキラカ

の

報謝ノタメニ・ツテニ稱名念佛チマウシタテマツルベキモノナキッシャ サエタラン人ハッミナ彌陀如來ノ御恩ナオモヒハカリテ・佛恩 ニシラレタリコレニョリテカタシケナクモロトタビ他力ノ信心

リーアナカシコく

ソレニ南先阿爾陀佛トマウス文字ハ・ソノカズワヅカニ六字ナ レバ・サノミ功能ノアルベキトモオボエザルニ・コノ六字ノ名號

ノウナニハ・先上甚深ノ功徳利益ノ廣大ナルコト・サラニソノ

ナニコモレリトシルベシ・サラニ別ニ信心トラ・六字ノホカニハ キハマリナキモノナリ・サレバ信心チトルトイフモ・コノ六字ノウ

アルベカラザルモノナリ・

ウトイへり。シカレバコノ釋ノコ、ロチ・ナニトコ、ロウベキゾト イフニ・タトへが我等ゴトキノ・悪業煩惱ノ身ナリトイフトモ・ フハ扇命ナリシマタコン發願廻向ノ義ナリ・阿爾陀佛トイフ 抑コノ南先阿爾陀佛ノ六字ラ善導釋シテイハク・南先トイ ハソノ行ナリ・コノ義チモ、テノユヘニ・カナラズ往生スルコトチャ

ウスコ・ロナリ・サレバー念ニ彌陀ナタノム衆生ニ・先上大利 一念三阿彌陀佛ニ歸命セバ・カナラズソノ機チシロシ メシテ・#チチム ワア マメブチ クキェイウ タスケダマフベシ・ソレ歸命トイフハ・スナハケタスケダマヘトマ

始曠却ョリコノカタックリナキタル惡業煩惱ナバ・一時二消 廻向ノ大善大功德尹・ワレラ衆生ニアタヘマシマスユヘニ・先 ノ功徳ナアダへタマフナ・發願廻向トハマウスナリ・コノ發願

滅シタマフユヘニ・ワレラガ煩惱悪業ハコトくくクミナキエテ・

スデニ正定聚不退轉ナンドイフクラ井二住ストハイフナリ・コ

生スペキスガタナアラハセルナリト・イヨノーシラレタルモノナ ノユへ三南先阿彌陀佛ノ六字ノスガタハ・ワレラガ極樂二往

り・サレバ安心トイフモ・信心トイフモ・コノ名號ノ六字ノコ、 ハナヅケタリ・カ、ル殊勝ノ道理アルガユヘニ・フカク信シタテ ロラ・ヨクートコ、ロウルモノラ・他力ノ大信心ラエタルヒト、

マツルベキモノナリ・アナカシコー

ソレーが切り女人ノ身ハ・人シレズツミノフカキコト・上臈ニモ

无 帖 目

阿爾陀如來ラセシトタノミマイラセテ・今度ノ一大事ノ後生 ナニトヤウニ爾陀チ信ズベキゾトイフニ・ナニノワヅラヒモナク・ 下主ニモヨラヌアサマシキ身ナリトオモフベシュソレニツキテハ

ウサバ・ソノ身ナヨクシロシメシテ・ダスケダマフベキコトウタガ サテワが身ノツミノフカキコトナバウチステ、風陀ニマカセマ タスケタマへトマウサン女人チバ・アヤマタズタスケタマフベシ・ イラセテ・ダ・一ッ心ニ彌陀如來。後生タスケタマへトタノミア

ヒアルベカラズのタトへバ十人アリトモ百人アリトモ・ミナコト

サマシサヨトオモヒテキナナートフカク爾陀如來チタノミタテ カクノコトクヤスキコトナイマ・デ信ジタテマツラザルコトノ・ア おドモモツベカラブ・カヤウニ信ゼン女人ハ淨土ニムマルベシ・ トーク極樂二往生スベキュト・サラニソノウタガフコ・ロッユ

マツルベキモノナリッアナカシコー

夫。爾陀如來ノ本願トマウスハ・ナニタル機ノ衆生ナタスケッシュメーニューキックシュ 給ジ・又イカヤウニ爾陀ナタノミ・イカヤウニ心ナモケテタスカ

35.

三後ノ女人ナリトモ・サラニソノ罪業ノ深重ニコ、ロチバカクサムシャウ ルベキャラン・マヅ機サイヘバ十惡五逆ノ罪人ナリトモ・五障

爾陀チバナニトヤウニタノムベキヤラン・ソレ信心チ トルトイフ キモノナリ・サレバソノ信心トイフハ・イカヤウニコ・ロチモナテ ベカラズ・タ、他力ノ大信心一ニテ眞實ノ極樂往生チトクベ

ナキテ真實信心トハマフスナリ・カクノゴトクーッ心ニタノミーッ 心チフリステ、●一、心ニフカク彌陀ニ歸スルコ、ロノウタガに ハ・ヤウモナクタ、モローーノ雑行雑修自力ナンドイフワロキャラギャッシュショギ

向ニタノム衆生ナ・カタシケナクモ爾陀如來ハヨクシロシメシ テ・コノ機・光明チハナナテ・ヒカリノ中ニオサメチキマシー

ナリトモ・佛恩報謝ノ念佛トコ、ロウベキナリ・コレナ當流ノ テ・極樂へ往生セシムベキナリ・コレチ念佛衆生チ攝取シタマ フトイフコトナリョコノウヘニハタトに一期ノアにダマウス念佛

信心ナヨクコ、ロエタル念佛行者トイフベキモノナリ・アナカ

シュ

五帖目

キモノハコノ世ノ始中終マボロシノゴトクナル一期ナリ・サレバ 大《人間ノ浮生ナル相チツラー~觀ズルニ・オ(ボ)ヨソハカナン ラグ イマダ萬歳ノ人身チウケダリトイフ事チキカズ一。生スギャス

人ヤサキ・ケフトモシラズアストモシラズ・ナクレサキダッ人ハ・モ シ・イマニイタリテタレカ百年ノ形體ナタモツベキヤ・我ヤサキ

リテタニハ白骨トナレル身ナリ・スデニ先常ノ風キタリヌレバ・ トノシックスエノ露ヨリモシゲシトイへリョサレバ朝ニハ紅旗ア

スナハチフタツノマナコタチマチニトデュヒトツノイキナガクタエ

キハ・八親眷屬アツマリテ・ナゲキカナシメドモ・更ニソノ甲斐 アルベカラズ・サテモアルベキ事ナラ子バトテ・野外ニナクリテ ヌレバ・紅顔ムナシク變シテ・桃李ノヨソホヒナウシナヒヌルト

夜半ノケムリトナシハテヌレバ・タ、白骨ノミグノコレリッアハレ トイフモ中(トテロカナリ・サレバ人間ノハカナキ事ハ・老少

不定ノサカヒナレバ・タレノ人モハヤク後生ノ一大事ラ心ニアッキャ

カケテの阿彌陀佛チフカクタノミマイラセテ念佛マウスベキモ

五帖月

ノナリアナカシュー

שלע

オモフ心アラバ・ナニノヤウモナク・阿爾陀如來チフカクタノミ ソレ二切ノ女人ノ身ハ・後生き大事ニオモに佛法チダフトク スケ候へト・ヒシトタノマン女人ハ・カナラズ極樂二往生スベキ マイラセテのモロくしく雑行ラフリステ、一ッ心二後生子御タ

事・サラニウタガヒアルベカラズ・カヤウニオモヒトリテノノナハ・ ヒタスラ爾陀如來ノヤスク御タスケニアヅカルベキ事ノ・アリ

陀佛一一ト申ベキバカリナリ・コレラ信心トリタル念佛者ト がタサ又タフトサヨトフカク信シテ・チテモサンテモ南先阿爾

當流聖人ノス・メマシマス安心トイフハ・ナニノヤウモナク・マ

ノ雜行雜修ノコ、ロチサシチキテ。一、心二阿爾陀如來後生 ツ我身ノアサマシキツミノフカキコトラバ·ウナステ、·モロノー

タスケタマへトの一念ニフカクタノミタテマツランモノナバ・タト

へが十人八十八百人八百人ナガラ・ミナモラサズタスケタマフ

ベシ・コレサラニウタガフベカラザルモノナリ・カヤウニョクコ・ロ

五帖目

TEST .

モサメテモ南先阿爾陀佛・ノートトナフベキモノナリ・アナカ ノ後生ノダスカラン事ノウレシサナオモヒイダサントキハ・テテ エタル人き信心ノ行者トイフナリンサテコノウヘニハナラ我身

ソレる末代ノ悪人女人タラン輩ハ・ミナ(ト心チーニシテ・阿ア

爾陀佛テフカクタノミタテツルベシ・ソノホカニハイヅレノ法チャ

信ズトイフトモ・後生ノダスカルトイフ事ユメノーアルベカラ

來サセシトタノミを生タスケタマへトフカクタノミ中サン人サ ズ・シカレバ阿爾陀如來チバナニトヤウニタノミ・後生チバチガ バ・カナラズ御タスケアルベキ事・サラノーウタガヒアルベカラザ フベキゾトイフニ・ナニノワズラヒモナク・タゾー、心二阿爾陀如

ルモノナリ・アナカシコー

タスケタマへ下申サン女人チバカナラズ御タスケアルベショサル ソレム一切ノ女人タラン身ハ・爾陀如來チェシトダノミ・後生

三

五帖目

ケズンバ・マタイグレノ佛ノタスケタマハングトオボシメシテ・九 ホドニ諸佛ノステタマヘル女人子阿爾陀如來にトリ我タス

願チラコシテ・女人成佛トイヘル・殊勝ノ願チラコシマシマス 五切ガアヒダ思惟シ・水切ガアヒダ修行シテ・世ニコエタル大 上ノ大願ササコシテ・我諸佛ニスグレテ女人サダスケントテ・シャウィイグワン

爾陀ナリ・コノユヘニフカク爾陀ラダノミ・後生ダスケダマヘト 申サン女人ハミナート極樂二往生スへキモノナリ・アナカシ

當流ノ安心トイフハナニノヤウモナク・モロノーノ雑行雑修 ノコ、ロサステ、ロワガ身ハイカナル罪業フカクトモ・ソレチバ佛

十人百人八百人ナガラ・コトバークタスケタマフベシ・コレサ タノミマイラセテ御タスケサフラヘトマウサン衆生チバ・十人ハ ニマカセマイラセテのダン一ッ心二阿爾陀如來子の一念ニフカク

安心チョク決定セシメタル人トハイフナリッコノコ・ロチコソ 經釋ノ明文ニハ・一念發起住正定聚トモ・平生業成ノ行人 ラニウタガフコ・ロツユホドモアルベカラズ・カヤウニ信ズル機ナ

帖目

坐臥ニョッテニ念佛ラマウスベキモノナリ・アナカシコく トモイフナリョサレバダ、爾陀佛子一念ニフカクタノミタテマツ レラチャスクタスケマシマス御恩ノフカキコトチオモヒテ·行住 ルコトの肝要ナリトコ、ロウベシ・コノボカニハ爾陀如來ノ・ワ

オモハンでトハ・マヅ他力ノ信心トイフコトラ存知スベキナリ・ 類の當流勸化ノチモムキチクハシクシリテ・極樂二往生セント

ソレ他力ノ信心トイフハナニノ要ゾトイへバ・カ・ルアサマシキ

陀佛トマウス體ハ・ワレラガ他力ノ信心サエタルスガタナリ・コメデ タノミタテマツリテ・タスケタマヘトオモフコ、ロノ一念サコルト ナニノヤウモナクロダ、ヒトスデニ阿爾陀如來ラ・一ッ心一ッ向ニ リンソノ他力ノ信心ノスガタトイフハ・イカナルコトゾトイへバ・ ワレラゴトキノ凡夫ノ身が・タヤスク浄土へマイルベキ用意ナ アランホドハコノ光明ノナカニオサメチキマシマスナリ・コレスナ キ・カナラズ爾陀如來ノ攝取ノ光明チハナケテ・ソノ身娑婆ニ ハキワレラガ往生ノサダマリタルスガタナリ・サレバ南先阿彌

中山

リガタサノ爾陀ノ御恩子バ・イカ、シテ報シタテマツルベキゾナ ナニノウタカにモナシ・アラ殊勝ノ彌陀如來ノ本願ヤ・コノア 如來ノ佛恩ヲ報ズベキナリ・サレバ南先阿彌陀佛トトナフル言えてまま、ち ガタナリトコ・ロウベキナリ・サレバワレラガイマノ他力ノ信心 ノ信心トイフハ・コノ南先阿彌陀佛ノ。イハレサアラハセルス ヒトツチトルニョリテ・極樂ニヤスク往生スベキコトノ・サラニ レバ・タ、テテモオキテモ南先阿爾陀佛トトナヘテ・カノ爾陀

コ・ロハイカングナレバ・阿爾陀如來ノ御タスケアリツル・アリ

五帖月

夏之御文

候の御ミ、テスマシテヨクートキコシメシ候へショ 候事・ハ信心ノイハレチョクートコ・ロエラレ候・テ今日ョリザララコト ☆・今日ノ聖教子聽聞ノタメニトラ。ミナノへコレへ御ヨリット、ころましたのまかのまかの ノ所用モナキコトニテアルへク候・ソノイハレラ只今マウスへク ハ御心サウカート御モケ候ハデ・キ、ワケラレ候ハデハ・ナニ

サダノミ・今度ノワレラカ後生ダスケダマへト申チュソ・安心チ 夫・安心ト甲ハ・モロノーノ雑行サステ、一心三願陀如來 夏之御文 四三

佛恩報謝ノ念佛トハ申コトニテ候ナリ・サレハ聖人ノ和讃ニ 決定シタル行者トハマフシ候ナレ・コノイハレラシリテノウへノ

慧ニイリテコソ佛恩報スル身トハナレトオホセラレダリョコノコ モ・智慧ノ念佛ウルコトハ法藏願力ノナセルナリ・信心ノ智

マヅ念佛ノ行者。南先阿彌陀佛ノ名號チキカハ・アハハヤワ 、ロナモテコ、ロエラレ候ハンコト肝要ニテ候・ソレニツイテハ

カ往生ハ成就シニケリ・十方衆生往生成就セズハ・正覺トラ シトナカヒタマヒショ法藏菩薩ノ正覺ノ果名ナルカユヘニトオ

フヘシ・マタ本願き信シ名號チトナフトモ・ヨソナル佛ノ功徳 ベキトコロチ成就シタマヒニケリ・衆生往生セスハ・正覺トラ シトチカヒタマヒシ・法藏比丘ノ成就シタマヘル極樂ヨトオモ モフヘシトイヘリ・マタ極樂トイフ名チキカハ・アハワカ往生ス

セシスカタラ・南先阿爾陀佛トハイヒケルトイフ信心チュリヌ トオモハンハ・カナシカルへキ事ナリコヒシトワレラカ往生成就 レハ・佛體スナハナワレラカ往生ノ行ナルカユヘニ・一聲ノトコマス トオモロテ・名號二功テイレナハ・ナトカ往生ナトケサランナン

四三

夏之御文

四三四

事トモニテハンヘルナリト・コ・ロエラルヘキコトナリト・オモフへ ロニ往生テ決定スルナリ・コノコ・ロハを安心テトリテノウへノ

明篤七年五月下旬

明應七年五月下旬

聞ノタメニテソ御イリ候ラン・サレハイツレノ所ニテモ・聖教チャン 如·今日御影前へ御マイリ候面々ハ·聖教チョミ候チ御聽 聴聞セラレサフラフトキモ・ソノ義理チキ、ワケラル、分モ更ニ

ナニノ篇目モナキャウニオホへ候のソレ聖教ナコミ候コトモ・他 候ハテッタ、人目ハカリノヤウニミナートアツマラレ候コトハッ

ソノイハレテキ、ワケ候テラカ信ノアサキテモナテサレ候ハンコ 力ノ信心サトラシメンカタメニュソヨミ候コトニテ候ニ・サラニ

トコソ・佛法ノ本意ニテハアルヘキニ・毎日二聖教カアルトテ ハ・シルモシラヌモヨラレ候コトハの所詮モナキコトニテ候。今日

ヨリシテハアヒカマヘテのソノイハレナキのワケラレ候テのモトノ

信心ノワロキコトナモ・人ニタツ子ラレ候ラ・ナナサレ候ハテハ

夏之御文

カナフへカラス候・ソノ分チョクノーコ・ロエラン候テ・聴聞候 ナリ・コノイハレチョク決定シテノウヘノ・佛恩報謝ノタントイ サステ・・一心ニ彌陀如來サタノミ・今度ノワレラカ後生タス・ 夫・安心トマウスハ・イカナル罪ノフカキ人モ・モロくノ雑行 ハ・自行化他ノダメシカルへキコトニテ候・ソノトテリテアラッキャラケタ ケダマへトでウスチコソ・安心チ決定シダル念佛ノ行者トハ中 マシタ・イママウシハンヘルヘク候御ミ・テスマシテ御キ・候へ

ヘルコトニテハ候ナレ・サレハ聖人ノ和讃ニモコノコ、ロチ智

リセハイカラカ涅槃ラサトラマシトオホセラレタリ・此信心チョ 悪ノ念佛ウルコトハ注殿願力ノナセルナリ·信心ノ智慧ナカ

テ候・何ト御コ、日へ候ヤラン・此分チョク人御コ、日へ候 ク人決定候ハテハ・佛恩報盡ト申コトハアルマジキコトニ

サリサアにタカにニ沙汰セラレ候ラ・信心決定候ハ・今度ノ テ・ミナー御カヘリ候ハハ・ヤカテャトノーニテモ・信心ノト

往生極樂ハ・一定ニテアルへ半事ニテ候・アナカシコー

明應七年五月下旬

夏之御文

聖光

詢・今月ハ既二前住上人ノ御正思ニテワダラセオハシマスアとしこシクラキーをデージャストンマンド ヒタ・未安心ノ人々い・信心チョクートラセタマに候い・ス

リコノアヒダニイダルマテの日ニカダノコトクのミ、ケカナル聖 ナハナ今月前住ノ報謝トモナルへク候・サレハコノ去夏コロヨ

教ノヌキカキナントナ・エラビイダシアラくコミ申スヤウニ候 トイへトモ・水臨ノ道俗男女ナ・オョンミナヨビ申候ニ・イツモノ

カント申候ニ・毎日ノ聖教ニナニタル事ラタフトキトモ又殊勝 體ニテ東ニソノイロモミエマシマサストオホエ候の所詮ソレナイ

篇モナキコトニテ候。信心ノトチリナモ マタヒトスケンナ御キ ナルトモ申サレ候人々ノ・一人モ御イリ候ハヌトキハ・ナニノ諸

候・タトへハ聖教ナヨミ候ト申モ・他力信心ナトラシメンカタサフラフ 人、ト御イリサフラフ爲體●言語道斷シカルヘカラスオホヘ ・ワケ候テコソ・連々ノ聴聞ノーカトニテモ候ハンスルニ・ウカ

申サレテ・ヒトノーニダッチマウサレ候テ・信心決定セラレ候 日ノコノ御影前ラ御タケイラ候ハ・・ヤカテ不審ナル事チモ メハカリノ事ニテ候アに多り初心ノカターへハ・アヒカマヘテ合

夏之御文

陀サタノミ信心ナ御トリアルへク候・ソノ安心ノスカタナ・タ、 イマンツラシカラス候へトモマウスへ夕候・御コ、ロチシスンテフ エアルへク候・ソレニツキ候テハナニマテモイリ候マシク候・爾サフラフサフラフ ハンスルコトコソ肝要タルへク候・ソノ分チョクー~御コ・ロ

リラサマシテ・テンコロニ聴聞候へ・

ト申サン人々ハ・十人も百人モノコラス極樂二往生スへキコ ヤウモナク・一心ニ爾陀如來チェシトダノミ・後生ダスケダマへ 夫・親鸞聖人ノス、メマシー一候他力ノ安心ト申ハ・ナニノ

コ、日工候テ・ミナーへ本々へ・御カヘリアルへクサフラフ・アナ ト・サラニソノウタカヒアルへカラス候・コノ分子面々各々二御

カシコ(

明應七年六月中旬

候トコロニ・面々聽聞ノ御人數ノカターへ・イカ、御コ、ロエサララフ 抑・今月十八日ノ前ニ・安心ノ次第アラー~御モノカタリ申

候や・御コ、ロモトナクオボへ候・イクタに申テモ・タ、オナシ體 夏之御文

四四

ノ分モ候ハテハ・東々所詮ナキ事ニテ候・サレハ未安心ノ御スシャストラス・ダーステメノ信心ノトラリ・御コ、ロエカ、近日アルへカラス・ダ、一ステメノ信心ノトラリ・御コ、ロエカ 二御キ・ナシ候テハ・毎日ニオヒテ・隨分勘交ラヨミ中候ソノ

スカダ・ダ、人目ハカリノ御心中子御モケ候カダーへ、毎日

イカント申候ニ・ハヤ此夏中モナカハ、スキテ・一十四五日ノノ聖教ニハナカノ、聽聞ノ事無益カトオホへ候・ソノイハレ

候へトモ・タレニテモ一人トシテ今日ノ聖教ニナニト中タルコサララ アヒタノ事ニテ候・又上來モ毎日聖教ノ勘文ラエラビヨミ中

御イリ候ハス候のコノ夏中ト申サンモのイマノ事ニテ候アヒタのオンサウラ トノタウトドトモ・マタ不審ナルトモオホセラレ候人數・一人モ

ミナーへ人目ハカリ名聞ノ體タラク・言語道斷アサマシクオ ホへ候・コレホトニ毎日・耳ケカニ聖教ノナカチェラビイダシ申

候へトモ・ツレナク御ワタリ候コト・誠二事ノタトへ二鹿ノ角ナ

體ナク候・一ハ無道心・一ハ無興隆トモオホへ候・コノ聖教チ ヨミ申候ハンモ・イマ二十日ノウナノコトニテ候・イツマテノヤマウシサフラ ハケノサシタルヤウニミナノーオポシメシ候アロタ干萬々々勿

夏之御文

四四四

極樂チオホシメシサタメラレ候ハ・・マコトニ聖人ノ御素意ニ ナーへオポシメシタケ候テ・信心テ決定候テ・コノダヒノ往生 テモ・ナニノワツラヒカ御ワタリ候ハンヤ・今日ヨリシテヒシトミ トシカルへク候・サレハトテ・當流ノ安心チトラレ候ハンニッケ 候・誠ニタカラノ山ニイリテ・手ラムナシクシテカヘリタランニヒサララマコト ウニツレナク御心中モ御ナラリ候ハテハ・真實々々無道心ニ モ・本意トオポシメシ候へキモノナリ・コノ夏ノハシメヨリ・ステ

三百日ノアにタ・カタノコトク安心ノラモムキ申候トイへトモ・

スサフラフ・ステニ夏中ト申モ・今日明日ハカリノ事ニテ候・コ 誠二御コ、ロニオモヒイレラレ候スカタモサノミミエタマヒ候ハ

ノ・ナモコノアヒタノ體タラクニテ御イリアルへク候や・アサマシ

トクカダク甲候ナリ・ヨク~一御コ・ロヘアルヘク候ナリ・アナ 決定セラルヘク候のハヤ明日マテノ事ニテ候アヒダのカクノコ クオホへ候・ヨクーを心ノ次第・人ニアヒタツテラレ候テ・サステラフ

明應七年七月中旬 夏之御文

四四三三

夫 ・祖師聖人ノ俗姓サイへハ・藤氏トシテ後長岡 俗》 姓言 御書 文? ノ丞相、

門人ニツラナリ・出家得度シテ・ソノ名チ範宴少納言ノ公ト モイヘリ・シカレハスナハケ生年九歳ノハルノコロ・慈鎮 レハの爾陀如來ノ化身ト號シ・アルヒハ、臺灣大師ノ再誕ト 宋孫・皇太后宮ノ大進有範ノ子ナリ・マタ、本地サタツヌ ス・ソレヨリコノカダ・楞嚴横川 ノ末流ナツタへ・天台宗ノ 和尚

碩學トナリタマヒス・ソノ、ケ二十九歲ニシテ・ハシメテ、源空*** ガ

御俗姓御

文

四四七

號

年ナイハス、親妹ナキラハス・古今ノ行者・コノ御正思ナ存知 抑・今月二十八日ハ・祖師聖人、遷化ノ御正忌トシテ・每マヤトへのようのチューショハチュチャッション・サンクエーアンサウキ 在家止住ノ愚人チオシヘテ・報土往生チス、メマシノーケリザイケシ ま 修專念ノ義ヲタテ・スミヤカニ・凡夫直入ノ眞心ヲアラハシ・シュセンチン 聖人ノ禪室ニマイリ・上足ノ弟子トナリ・眞宗一流サクミ・専

セサルトモカラアルへカラス・コレニョリテ・當流ニソノ名チカケ

ソノ信心・変得シタラン行者・コノ御正思サモテ・報謝ノコ、 ロサシチ、ハコハサラン行者ニオヒテハ・マコトニモテ木石ニヒト

シカランモノナリ・シカルアヒタ・カノ御恩徳ノフカキコトハ・迷 虚八萬ノイタ、キ、蒼腹三千ノソコニコエスキタリ。報セスハ

アルヘカラス、謝セスハアルヘカラサルモノ戦・コノユヘニ、毎年

ミキリニアタリテ・門葉ノタクヒ・國郡ヨリ來集・今ニオヒテソ ノ例時トシテ・一七ヶ日ノアヒタ・カタノコトク・報恩謝徳ノタ メニ・無一ノ動行ライタストコロナリのコノ一七ヶ日、報点講ノ

カテカ報恩謝徳ノ義、コレアランヤ・シカノコトキノトモカラハ・ ノ退轉ナシ・シカリトイへトモ・未安心ノ行者ニイタリテハ・イ

四四七

御俗姓御文

懇志ニアに、カナフへキモノナリッアハレナルカナヤ・大・聖人ノ 聞シテ・マコトノ信心決定スヘクンハ・真實々な聖人報謝ノ コノミキリニオヒテ・佛法ノ信、不信サアヒタツチテ・コレチ聴

御往生い。年記トラクへタタリテ・ステニ一百餘歲ノ星霜ラ・

サクルトイへトモの御遺訓マスノーサカンニシテの教行信證ノ 名義イマニ・眼前ニサヘキリ・人口ニノコレリ・タフトムヘシ・信がすり

スヘシ・コレニツイテ・當時眞宗ノ行者ノナカニオヒテ・眞實

信心ノ、獲得セシムル人コレスクナシ・ダ、人目、仁義ハカリニシシュ

名聞ノコ、ロナモテの報謝ト號セハ・イカナルコ、ロサシナイダ ストイフトモ・一念歸命ノ、眞實ノ信心ヲ決定セサラン人々ハ

タクヒナルへき歌・コレニョリテコノ一七ヶ日、報恩講中ニオヒ ソノ所詮アルへカラス・マコトニミヅニ人テ、アカ、チナストイヘル

正日ノ素意ニアヒカナフへショコレシカシナカラ・具實人々。報 ノ、念佛行者ニナランニイタリテハ・マコトニ・今月、聖人ノ御 テ・他力本願ノコトワリラ、テンコロニキ、ヒラキテ・専修一向

御俗姓御文

恩謝徳ノ御佛事ト・ナリヌへキモノナリ・アナカシコノ

報等 思* 私》

記#

稽首天人 先 所言 悲? 敬意

無量少 阿爾陀仙兩足尊 圍井 弄力

次三禮 次 如 來明 次表 É

在"

彼微

安か

國力

ラク

樂

部プ 敬文 妙的 大恩教主釋迦如來。極樂能化關陀善逝 一二八萬十二顯密聖教 ・観音勢至九品聖衆念佛 科賞学 傳言

來諸大師等スベテハの佛眼所照微塵利土現不現前一

報思講私記

三寳ニマフシテマウサク・弟子四禪ノイトスデノハシニタマー 佛教ノ査ニアヘリコ、ニ・祖師聖人ノ化導ニョリテ・法藏因ファキャウ ウキン 南浮人身ノハリラツラヌキ・曠海ノナミノウヘニマレニ・西土 トに・萬切テフトモ一端テモ報ジガタシシカジ・名願テ念ジテカ 安シ・大聖慈尊ノ寳冠ニハ・釋迦ノ舍利テイタ、キタマフタ ケ報ジテモ報ズベキハ大悲ノ佛恩·謝シテモ謝スベキハ師長 位ノ本誓チキク・歡喜胸ニミケ渴仰キモニ銘ズシカレバスナハ ノ遺徳ナリカルガユヘニ・観音大士ノ頂上ニハ・本師彌陀チ

ントオモフ

三・真宗風行ノ徳ヲ讃ジ

ノ徳チ讃ジ

三三・滅後利益ノ德チ述ス

伏乞•二寶哀愍納受シタマへ・第一二・真宗興行ノ徳チ讃ズ

大進有範ノ息男ナリン幼稚ノイニシへ出年ノムカシ・耶嬢ノ トイフハの俗姓ハ後ノ長岡ノ丞相 水孫•前皇太后宮ノ内層バッツムサキノクワウタイゴ ゲウ

四三五

報恩講私記

家サイデ、台嶺ノ窓ニイリタマツショリコノカタ・慈鎮和尚サ ウナニ三諦一諦ノ沙理チウカガヒ。草菴ノ月ノ前ニ瑜伽瑜 モテ師範トシテ・顯密兩宗ノ教法子習學ス・蘿洞ノカスミノ

色塵聲塵猿猴ノコ、ロナライソガハシフ・愛論見論癡膠ノオ タへ・ヒロク諸宗ナコ・ロミテ・起深ノ義理ナキハムシカレドモ 祇ノ觀念テコラス・トコシナへ二明師ニアツテ大小ノ奥藏テツ

位末代ノ機オヨビガタシ仍出離ナ佛陀ニアツラへの知識ナ神 モレイヨーへカタン・断惑證理愚鈍ノ身成ジガタフ・速成覺

黑谷ノ聖人ニ調シタテマツリテの出離ノ要道チ問答ス・サヅ 道ニイノルシカルアにダの宿因多幸ニシテ本朝念佛ノ元祖

歸シ・タケマケニ自力ノ心サアラタメテヒトへニ他力ノ願ニ乗 ズ・自行化他道綽ノ遺誠チマモリ・專修專念養導ノ古風ニ クルニ浄土ノ一宗チモテシ・シメスニ念佛ノ一行チモテス・シカ ショリコノカタの聖道難行ノ門チサシオ井テ淨土易行ノ道ニ

マカス・見聞ノ道俗随喜サイタシ・遠近ノ緇素ミナ發心ス・コ

・二祖師西土ノ教文サヒロメンガタメニハルカニ・東關ノ斗

報恩講私記

疑誘ラナストモガラ五礫荆棘ノゴトクナリシカドモ・ツ井二改 留シ・貴賤上下二對シテ末世相應ノ要法チシメス・ハジメニック・クキャンジャクタ 夢デクハタテタマフシバラク・常州筑波山ノキタノホトリニ返

悔セシメシャカラ稻麻竹葦ニオナジ・ミナ邪見チェルガヘシテ コトルーク正信ラウケトモニ偏執ラヤメテカヘツテ弟子トナル

オョソオシへテウクル徒衆當國ニアマリ・終テムスブ親味諸邦

ニミテリ・謗法闡提ノトモガラナリトイへドモ・カノ教化チキク

モノ凰悟ハナアザヤカニ・愚癡放逸ノタグヒナリトイへドモ・ソ

サ生ジ・瓦礫ノ針サスリテダマサナスガゴトシ甚深ノ行願不 ノ温速サウルモノ感障クモハル・タトへバ木石ノ縁サマツテ火

可思議ナルモノカ・マサニイマへ念佛修行ノ要義マナートナリト

本源ナタヅヌルニヒトヘニコレ・祖師ノ徳ナリ・スベカラク佛號 専修正行ノ繁昌ハマダ●遺弟ノ念力ヨリ成ス●ナガレサクンデャンシュシャッギャウ ハンシャウ イヘドモ・他力眞宗ノ奥行ハスナハナ・今師ノ知識ョリオコリ

ナ稱シテ師恩子報ズベシ項目・

后非澤加勒念佛 一本介也 シャカ クワンチムアチ

念佛 爾陀淨土何由見

心念香華偏供養

長時長刧報慈恩

念 佛

何" 若非本師知識 期今日至寶國 割っ

爾陀淨土云何人 實是娑婆本師力

南 无歸命頂禮尊重讃**嘆祖師聖**靈

第一二・本願相應ノ德ラ嘆ズトイフパ・念佛修行ノ人コレオ ポシトイへドモの事修專念ノトモガラハナハダマレナリのアルヒハ

自性唯心ニシヅンデイダヅラニ・浄土ノ真證ヲオトシメ・アルシシャカイシ

ク・今時ノ有縁アヒス、メテ誓テ淨土二生ゼシムルハスナハケ テヒトへニ・善惡凡夫ノ生因チアカス・ソヘニ善導大師ノイハ テモッパラ・他力易往ノ要路チシメシ・面謁ノ道俗チコシラへ サミルコト稱計スペカラズシカノミナラズの來問ノ貴賤二對シ 不成ノ願海ニ歸シ・憶念稱名イサミアリテトコシナへ三不斷 無邊ノ光益ニアヅカル・身ニソノ證理サアラハシ・人カノ奇特 二祖師聖人。至心信樂 サノレチ ワスレテスミ ヤカニ・無行 ヒハ定散ノ自心ニマドフテアタカモ・金剛ノ真信ニクラン・下

報点購私記

四六

コレ・諸佛本願ノオンコ・ロニカナフナリトマダイハク・大悲傳

益ヲ助成ス・アニ本願相應ノ徳ニアラズヤムシロ・佛恩報盡 シテ自身ノ生因チ定得シ・本願ノ名號チ流行シテ衆機ノ往 ノツトメニアラズヤ又ツテニ門徒ニカタリテノタマハク・信務ト

モニ因トナリテオナジフ往生浄土ノ縁チ成ズトンマコトナルカ

情サヒルガへスマコトニコン・佛意相應ノ化導ソモノーマタ勝 ナヤ斯言・ウタガフモノモカナラズ信ナトリソシルモノモツ井ニ

利ササトラン スデニ・一整稱念ノ利剱テフルヒテタチマチニ・ ラモシ・聖人ノ勸化ラウケタテマツラズンバイカデカ・先上ノ大 利廣大ノ知識ナリる惡時惡世界ノイマ常没・常流轉ノヤカ

光明果業ノ苦因ナキリカタジケナフ。三佛菩提ノ願船二乘

ジテマサニ・涅槃常樂ノ彼岸ニイタリナントス・爾陀難思ノ本 誓。釋迦慇懃ノ附屬アフガズンバアルベカラズ。諸佛誠實ノ

證明。祖師矜哀ノ引入タノマズンバアルベカラズ・コレニョリショウエヤウッショウァイインラ

テオノー本願ヲタモナ名號チトナヘテイヨー一尊ノ悲

四谷四

震ニカナヒ・佛恩ナイダ、半師徳サニナヒテコトニ・一心っ

念サアラハスベシ項目・ 世尊説法時將了

五濁増時多疑謗

念 佛

萬行之中爲急要

迅速先過淨土門

不但本師金口説 南无歸命項禮尊重讃嘆祖 十方諸佛共傳 師聖 霊

慇懃附屬彌陀名

道俗相嫌不用

九十歳顯宗審教鑽仰セズトイフコトナシッソノ行化チトムラクショナイクシュでようかかかっ 家ノ四部・群集スルコトサカンナル市ニコトナラブ・大乗小乗 フ・循末世苦海ノ群類テスクで・今師ノ法雨チ四輩ニソ、ク 第二三、滅後ノ徳テ述ストイフハ・釋尊ノ教網ナ三界ニオホ 洛ニカヘリテ草花サシメタマフシカルアヒタ。去芝弘長第二王 トナク常辺濁亂ノ遺弟サウルホス・カノ在世ナイへバスナハケ ノ三輩。歸伏スルコト風ニナビク草ノゴトシツ井ニスナハナ・花 へバマタ六十年・自利他滿足セズトイフコトナシ・在家出

報恩購私記

四六五

仕き數十箇回ノ月ニへダッ。遺訓タヘテイクバクノホドゾ・舊 生ノ素懐チトゲタマヒキア・神容カクレテイヅクニカマス・給き ・黄鐘一十八日・前念命終ノ業成チアラハシテ。後念即

助う一百餘年ノ霜ニシタフ・カノ遺とナオモンズル門葉。ソノ 翻千里ノ雲チシノイデ・奥州ヨリアユミチハコビ・隴道萬程ノ 身命テカロンズル後昆・毎年テ論ゼズ遼絶テトテシトセズ・境

遺骨尹拜シテ腸チタツ・人滅トシハルカナリトイヘドモ・往詣 日チオクリテ諸國ヨリ群詣スの開堂ニヒザマスイテ展ナノゴヒ

弘通シタマフトコロノ教行・遺弟コレテス、メテヒロク・片域ノ トイヘドモを兵影テ眼前ニト、メタマフを我哉徳音ハ兄常ノ風 群崩チ利スの凡ソノ一流ノ繁昌ハボトンド在世二超過セリック フトコロノ書籍萬人コンテヒラキテオホク・西方ノ眞門ニイリ 祖師聖人ハタ、ビトニマシマサズ・スナハテコレ權化ノ再誕ナッシュをよう ニヘダ・ルトイヘドモ・實語ナ耳ノソコニノコス・エラビオキタマ コゾリテイマダタへズ・哀哉思題ハ・寂滅ノケフリニ化シタマフ ライー平生ノ化導き案ジョンヅカニ當時ノ徳益サオモフニ・

四六七

利益サタレタマへ・仍各他力ニ歸シテ・佛號トナへヨ・項目・ ザシテカン、ミ・方便力ラモテ有緣先緣ノ機ラミケビキタマハ 鸞ノ化現ナリトイフコトチャシカレバスナハケ聖人《修習念佛 號ス・ミナコレユメノウチニツゲチエマボロシノマへ二端ナミシュ りのスデニ爾陀如來ノ應現上稱シ・マタ墨鸞和尚ノ後身トモ ノユヘニ・往生極樂ノユヘニ・首命通ナモテ知恩報徳ノコ・ロ ンチガハクハ・師弟芳契ノ宿因ニョリテカナラズ・寂初引接ノ ヘナリ・イハンヤミヅカラナノリテ親鸞トノタマフ・測り知ヌ

匹大

身心毛孔皆得悟

身作神通人彼 會工

菩薩聖衆皆充滿 信本娑婆知識恩

念 佛

二明六通皆具足 直入彌陀大會中

憶我閣浮同行人 見佛莊嚴无數億

南 南 **无歸** 命 頂 頂體尊重讃嘆 一儿 大慈 悲釋 加 迦 師 善 霊

報思問私記

南

光歸

頂禮

極樂化主爾陀

如

幸(はな

次六 南 南 南 無 无 无 歸 種 自 歸 他 命 命 向 頂 法 頂 《禮三國 等 原平 禮六方 等 利 傳 燈諸 誠 帽 沙 師 世

等

尊

嘆 徳 文

苦節ナヌキンズルトコロナリンノケニハ圓宗ニタヅサハリテ研 覧内外ニワタリ修練顯密テカヌ・ハジメニハ俗典ノナラッテ オクリ・百界千如ノ花薫修トシテカサス・コ、ニッラ(講敷ナキクトコロナリ・コレニョリテ・十乘三諦ノ月觀念秋チカッ スコレハコレ・貫首鎭和尚ノ禪房ニハンベリテ・大才諸徳ノ 切养 、親鸞聖人ハ・淨教西方ノ先達真宗末代ノ明師ナリ 送スコレハコレ·伯父業吏部ノ學窓ニアリテ·聚盤映雪ノ

德文

サウカ・フテコノ思惟テナサク・定水チコラズトイへドモ識浪 シキリニウゴキ・心月チ觀ズトイヘドモ妄雲ナチオホフ・シカル

ボツテ・イタヅラニ假名ノ修學ニツカレン・スベカラク勢利テナ ニー息ツガサレバ干載ニナガクラユク・ナング浮生ノ交衆テムサ

ゲステ、ダ、ケニ出離ラテガフベシト・シカレドモ機教相應凡

トサクハ枝末諸方ノ震幅ニマウデ・解脱ノ徑路サイノリ・ 慮アキラメガタフ・スナハナテカクバ根本中堂ノ本尊二對シ

真實ノ知識チモトム・コトニアユミナ六角ノ精舎ニハコンデ・シャナ からき

百日ノ懇念テイタストコロニマノアタリッツゲラ五更ノ孤枕ニ エテ數行ノ感淚ニムセブアヒダ・サイハヒニ黑谷聖人吉水ノ

禪室ニイタツテハジメテ●彌陀覺王淨土ノ祕屬ニイリタマに

ショリコノカタ・二經ノ沖微五祖ノ奧蹟・一流ノ宗旨相傳ア

コロハ即得往生・住不退轉ノ誠説・アタカモ平生業成ノ安 ヤマツコトナフ・一門ノ教相禀承ヨシアリ・コ・ナモテ・アフグト

ナハケ先上大利ノ勝徳ナリ・仍自修ノ去行ラモテカチテ化 心二住シ・ダノムトコロハ歡喜踊躍乃至一念ノ流通・コレス

素コゾリテ崇重ノ志チェトシフス・就中一代藏チェラ井テ・經ッ 他ノ要術トス・トキニ尊卑オボフ・禮敬ノカウベチカタフケ・緇

文類ト號ス・カノ書ニノブルトコロ義理甚深ナリ・イハユル凡 律論釋ノ簡要サヌキイデ・大卷ノ鈔チ記シテ教行信證ノリカルシャクカンエウ 夫有漏ノ諸善願力成就ノ報士ニイラザルコトラ決シ・如來

利他ノ真心。安養勝妙ノ樂邦二生ゼシムルコトチアラハス・

コトニ佛智信疑ノ得失チアカシ・淨土報化ノ往生チ感ズル

コトラ外ズ・カチテハマタ擇瑛法師ノ釋義ニツ井テ・横堅一

テ・ソノ理飜對ノ意趣于存ス內二宏智ノ德サソナフトイへド 心ハ内ハ愚ニシテ外ハ賢ナリトる、コノ釋卑謙ノ言解チカリ ガルサアラハス・賢者ノ信ハ内ハ賢ニシテ外ハ愚ナリ・愚禿ガ 解ノ義サノブル記タリカノ文ニイハク賢者ノ信サキイテ愚元 横竪一超ノ差ナダツ・彼此助成シテ權實ノ教旨チ標シ・漸 師にトリコレテ存ス・マタ愚禿動ト題セル選アリ・オナジフ自 頓分別シテ長短ノ修行サ辨べの他人イマダコレチ談ゼスワカ 出ノ名き摸ストイヘドモ・宗家大師ノ祖意チサグリテタクミニ

獎 德 文

四七五

愚ノ相き現シテ・身き田夫野叟ノ類ニヒトシフセント欲ス·コ レスナハテヒソカニ・末世凡夫ノ行狀ラシメシ・モッパラ下根往 モ・名き碩才道人ノキ、ニテラハンコトライタミ・ボカニタ、至

望シテ四十一對ノ異チアカシ・アルセハ一機比较シテ一十 生ノ實機テ表スルモノチヤ・シカノミナラズ・アルヒハ一教相

八對ノ別サアラハスのオポム子兩典ノ巨細ツブサニノブベカラ

ズ・ソモノー空聖人・當教中興ノ篇ニョリテ・事ニ坐セシキザ

ミ鸞聖人・法匠上足ノウチトシテ・同科ノユヘニタケマケ・上

高ノトモガラ・那見チェルガヘシテモテ正見ニオモムキ・優弱 居諸シキリニ轉沙凉燠シバーアラタマル・ソノトキ憍慢貢 都ノ幽棲ナイデ、ハルカニ・北陸ノ遠境二龍スシカルアヒダ

シタマヒショリコノカタ星霜ツモリテイクバクノトシゾ・年に月 九十有回生涯ノオハリテムカヘテ・十萬億西涅槃ノ果チ證 恩アラダニクハ・リシトキ・花洛歸敷ノ運フダ・ビヒラケシノナ 合掌・都鄙ノ化導首尾滿足ス・ツ井ニスナハケ・蓬闕・刺免ノガランニュ 下劣ノタグはとは退き悔うして了弘誓二託ス・貴賤ノ歸投遐邇

四七七

獎 德 文

四七八

里。遠國近國後弟参詣ノ儀ナチサカンナリ・コレシカシナガラリュニュクキショクラティナムなギ 思本所報恩ノツトメオコタルコトナフ·山川へダ・リテ數百

揚タンヌトイヘドモ・一世ノ益物讃嘆イマダウマズ・コノユヘニ 一千言ノ褒譽テクハヘテカサチテ・百萬端ノ報謝ニ擬ス・シカ 悟根熟ノシカラシムルニョルニアラズヤオョソ二型と大文稱 聖人ノ弘通冥意ニカナフガイタストコロナリのムシロ衆生ノ開シャウニン

林寶座ノウヘヨリ・コノ梵筵ニ影向シタマフランの内證外用リンキワザ

レバスナハチ蓮華藏界ノウチニシテイマノ講肆チ照見シ・檀

サキハメマシマスベシカサ子テ乞・佛閣モトヒカタクシテハルカ 二梅怛利耶ノ三會ニオヨビ・法水ナカレトラシテアマテフ・大 サダメテ果地ノ莊嚴チソへ・上水下化ヨロシフ・菩提ノ智斷

趣四生ノ群萌ラウルホサン

敬学

フテマフス 自。

嘆多 德

喋 德

文

交話 終

四七九

本 原寺聖人 続き 傳

榮花 後引 麼了 裔 夫 分縁が ノ子ナリ・シカレバ朝廷二仕 聖人 公司 ホカニモヨホシ、ニョリテ・九歳 ナモヒラクベカリシ人ナレトモ・典法 が大力 クェンタン・大見屋根ノ 性ハの藤原氏・大見屋根ノ 國空孫 臣之 神か が が 大 田 で イント ○精雪ナモイタ、キ・射山二路 将中 春ノコロの阿ア 大豆・ダイジンと ウケニ前 伯分 從 從当 一位內 利" 位# 範分 生力

御 赙 鈔

上

湛テ・フカク。四教圓融ノ義ニュアキラカナリ・ 源空聖人ノ・吉水ノ禪坊ニ尋マイリ給キ・是則。世クダリ人 建仁第一ノ暦春ノコロ・カ 農 隠遁ノコ・ロザシニ ヒカレテ・ ロク。二親佛派ノ理寺達シ・トコシナへニ。楞嚴横川ノ餘流チャカクランフチショウ リータケ 公下號ス・自、爾以來・シバー、南岳天台ノ玄風ヲ訪テ・ヒノキュガラ

力攝生ノ旨越ナ受得シ・飽マテ。凡夫直入ノ真心ナ。決定シャキャッキャ サックショ教ノ理致テキハメテ。コレサノべ給ニ・タケドコロニ。他 ツタナクシテ・難行ノ小路マヨヒヤスキニョリテ・易行ノ大道 ニオモムカントナリを真宗紹隆ノ大祖。聖人・コトニ。宗ノ淵源

マシノーケリ

第三段

建仁三年辛酉四月五日夜寅ノ時・上人夢想ノ告マシー

キ・カノ記云・六角堂ノ救世菩薩・顔容端嚴ノ聖僧ノ形チ

御傳鈔上

示現シテ・白衲ノ袈裟子著服セシス・廣大ノ白蓮華ニ端坐 女身被犯。一生之間能莊嚴。臨終引導。生極樂文。救世語 シテ・善信二告命シテノタマハク・行者宿報設女犯・我成玉 タル岳山アリ・ソノ高山ニ・數干萬億ノ有情。群集セリトミュ 信。夢中ニアリナガラの御堂ノ正面ニシテの東方サミレバの戦々 ソノトキ告命ノゴトク・此文ノコ・ロナ・カノ山ニアツマレル有 ノ自趣す宣設シテ・一切奉生ニキカシムベシト云云・其時・苦 ●善信ニノタマハク●コレハコレワが誓願ナリ●善信コノ誓願せ、シン

情二對シテの説キカシメ軍トオボエテのユメサメ軍云云の情のコノ 記録子披のカノ夢想子案ズルニ・ヒトへ二真宗繁昌ノ奇端・

念佛弘興ノ表示也・シカレバ・聖人・後ノトキオホセラレデ云・キュッチッ・ファ 宮太子ノ廣徳・山ヨリモタカク海ヨリモフカシ・我朝・欽明 佛 皇ノ御字ニ・コレナワタサレシニョッテ・スナハケ淨土ノ正依 教ムカシ西天ヨリ風ツテ・經論イマ東七二傳ル・是偏二・上

經論等。此時二來至スの諸君モシ厚思チボドコシタマハズハのまなのかよりのシトサ

凡愚イカテカ弘誓ニアフコトラエンの救世菩薩ハスナハケ諸

御

傳鈔上

恩致ナリる大師聖人。スナハケ勢至ノ化身・太子又。觀音ノ 願サ ヒロムルニアリ・真宗コレニョッテ題ジ・念佛コレニョリ 垂迎ナリ・コノユヘニ・ワレ一菩薩ノ引導二順シテ・如來ノ本 ラレタマハズハ・我又配所ニオモムカンヤ・モシワレ配所ニオモ 尊容サシンストコロナリの神又・大師聖人生を流刑二處セッショウ ムカズンバ・何ニョッテカ邊鄙ノ群類テ化セン・是ナチ師教ノ ノ本地ナレバ・垂迹奥法ノ願ラアラハサンガタメニ・本地ノ

テ塚ナリの是併ラ・聖者ノ教誨ニョツテ・サラニ愚味ノ今案

サカマへズの彼一大士ノ重願のタ、一佛名サ專念スルニタレリ イマノ行者。錯テ脇士ニツカフルコトナカレ・タ、ケニ本佛 ナア

フグベシト云云・故ニ・上人親鸞・傍皇太子ヲ崇タマフ・ケダシ

コレ・佛法弘通ノ浩ナル思ナ・謝センガタメナリ・

第四段

建長八年是・二月九日夜寅時・釋ノ蓮位夢想ノ告云・

徳太子。親鸞上人子禮シ奉テ日。

敬禮大慈阿爾陀佛為妙教流通來生者。五獨惡時惡世

御

傳砂上

四八八

界中・決定即得無上監也・シカレバ祖師上人へ・爾陀如來 ノ化身ニテマシマストイフコト。アキラカナリ

第五段

黑谷ノ先徳空・在世ノムカシ。矜良ノアマリ・アルトキハ 恩許第五段 ナ家テ。製作ラ見寫シ・或時八眞筆子降シテ。名字子書賜・スカラフサ せまかって

虚 御 オナジ 若不生者不 无 空力 内な 可ア 歳也・選擇本願念佛 がルシ 題等 この以の九七月筆」の今の書山之」の同 E 。以前軍」。今日三十名之字」里 生稱念必得 陀 并南无阿彌陀佛 閨 ウルフシチグワチゲジュン 佛與書我成佛 七月下旬第 取正覺 往 生之真文。又依事夢生」。 改物神光字子。 彼 集 佛今現 九 者、 十方衆生稱我名號下至 日声 を往生之業。念佛爲本與 依当 日。空之真影申預。 真影館・以言具筆」。今上書下南 在成佛 二神定博陸 本師聖人 造り 知本誓重願 なの本に 国産 殿がまずり 程が 十整 ツル 綽が 不

御

傳

釶

上

四八九

見者易為爾·誠是。希有最勝之華文·无上甚深之寶典也 教命、所、命選集、真宗之簡要。念佛之風義。攝在斯、

沙年沙日。家山美教誨之人。雖山千萬一一云、親云、珠。獲山

正業之德也。是決定往生之徵也。仍抑悲喜之淚。註由 見寫之徒。甚以難。爾既書「寫製作」。圖」書眞影。是專念シャナラウルノトモガラ、ハナハダモテカタシシカルニスデニシャセイサクラション・コンエイラグクワス

來緣云云

第六段

凡源空聖人。在生ノイニシへ・他力往生ノ旨チヒロメ給シニ・オポリッスとうともことがなったす

宮ノ政ラ重ズル砌ニモ・先黄金樹林ノ萼ニコ、ロラカケ・ニー 世アマチクコレニコゾリ・人コトノークコレニ婦シキ・紫禁青

槐九棘ノ道子正スル家ニモ・直二四十八願ノ月チモラアソブ シカノミナラズの我狄ノ電熱民ノ類に・コレチアフギ・コレチ貴

近ノ緇徒ソノカズアリー都三百八十餘人ト云云・シカリトイへ ズトイフコトナシ・貴賤職チ・メグラシ・門前市チナス・常隨昵

ドモ・親ソノ化ラウケ・熱ソノ海ラマモル族。起マレナリ・ワヅカ 三五六輩ニダモタラズ・善信聖人アルトキ中タマハク・子難

四九

御傳鈔上

因子蓄哉。喜ノ中ノ悦。ナニゴトカコレニシカン。シカルニ同室 行道ヲ閣テの易行道ニウツリ・聖道門ヲ遁テの浄土門ニ入シギャウダウサシテキ * ギャウダウ ヨリ以來・方命チカウフルニアラズヨリンパの豊出離解脱ノ良

實二報土得生ノ信心サ成シタランコトの自他オナシクシリガン ノ好き結デ・トモニ一師ノ論サアフグ輩。コレ多トイへドモ・具

出トモシハンベランガタメニ・御弟子参集ノ砌ニシテ・出言ツカ タン・故二・且ハ當來ノ親友タルホドラモシリ・且ハ浮生ノ思 フマツリテ・面々ノ意趣チモ試トオモフ。所望アリト云云・大師

來臨ノトキ·オホセラレイダスベシト·而翌日集會ノトコロニ・ 聖人ノタマハク・コノ條モトモシカルベシ・スナハナ明日人 上人意ノダマハク・今日ハ信不退。行不退ノ御座す。兩方ニシャウニシ泉

ソノトキ三百餘人ノ門侶・ミナ其意チエザル氣アリ・ナ、時法 ワカタルベキナリ・何ノ座ニツキタマフベシトモ・各名一般へト

印大和尚位聖恩。并三釋ノ信空上人法蓮。信不退ノ御座

三可、着下云云・次二沙爾法力・貫云、道・退参シテ申云・善信 ノ御房ノ御執筆・何事哉ト・善信上人ノタマハク・信不退

四些

御傳鈔上

空モ・信不退ノ座ニツラナリ侍ルベシト・ソノトキ門葉・アルヒ 名サノセタマフッヤ、暫アリテ・大師聖人オボセラレテ一云ク・源 サノブル人ナシ・コレ恐クハ・自力ノ迷心ニ物テ・金剛ノ真信 ハ屈敬ノ氣チアラハシ・アルヒハ。鬱梅ノイロチフクメリ ニ昏ガイタストコロ敷・人ミナ光音ノアヒダ・執筆上人意・自 ノセタマフ・コ、二数百人ノ門徒。群居ストイへドモ・更二一言 力モルベカラズ・信不退ノ座ニマイルベシト云云・仍コレチカキリ 行不退ノ座チワケラル、ナリト・法力房申テ云・シカラバ法

第七段

信房。勢觀房。念佛房。以下ノ人々オポカリシトキ・ハカリナキシンパウナイクラバウナシファ、ウィア 上人意ノタマハク・イニシヘワガ・大師聖人空ノ御マヘニ・聖シャウニ・気

申タリシニ・コノ人々トガンティハク・善信房ノ・聖人ノ御信 信が信心ト・イサ・カモカハルトコロアルベカラズのタ、一心ト 静論サシハンベルコトアリキ・ソノユへハ・聖人ノ御信心ト・善

心ト。我信心ト・ロトシト申ル、コト調ナシ・イカデカヒトシカル

ベキトの善信申テ云のナトカヒトシト申ザルベキヤの其故いの深

四九五

御

傳鈔上

ウケダマハリショリ以來・全クワダクシナシ・然聖人ノ御信心 智博覧ニヒトシカラントモーバコソ・マコトニオホケナクモアラチハクラン トリテノ事也・スナハナ智慧各別ナルガユへニ・信又各別也 人。マサシクオポセラレデ云・信心ノカハルト申ハ・自力ノ信ニ クシテカハルトコロナシトの申也トの申侍シトコロニの大師聖 た。他力ヨリ給ラセタマフ・善信が信心を他力也。故二。ヒトシタッキュタ メ・往生ノ信心ニイタリテハ・ヒトタビ他力信心ノコトハリテ

他力ノ信心ハ・養惡ノ凡夫トモニ。佛ノカタョリタマハル信心

テオハシマサン人々ハラワガマイラン浄土へハヨモマイリタマハ ジ・ヨクノーコ・ロエラルベキ事ナリト云云・コ、二面々舌井卷 ズ・タ、一ナリ・我カシコクテ信ズルニアラズ・信心ノカハリアフ ナレバ・源空が信心で、善信房ノ信心で、サラニカハルベカラ

アンチアンヤミニケリ・

リテ・日ゴロチフルトコロニ上人ソノ心ザシアルコトチカンガミ 御弟子入西房・上人際ノ真影チ・ウツシ奉トオモフ心ザシアなが、ニュサイズウシャウランシン

即建设二

四九七

テオホセラレテ一大・上には香書は、ニウツサシムベシト・人西 房鑒察ノ自ナ隨喜シテ・スナハケカノ法橋ナ召請ス・定禪左 右ナクマイリヌ・スナハケ尊顔三向タテマツリテ申テイハク・去

タテマツルトコロノの聖僧ノ面像のイマムカヒタテマツル容貌ニ・ 夜の奇特ノ靈夢ササナン。感ズルトコロナリッソノ夢ノ中ニ拜シャ

フカクシテ・ミヅカラソノ夢チカダル・貴僧一人來入ス・一人ノ スコシモタガフトコロナシトイヒテ・タケマケニ随喜感數ノイロスコシモタガフトコロナシトイヒテ・タケマケニ随喜感數ノイロ

僧ノタマハクロコノ化僧ノ真影ナウツサシメントオモフコ、ロザック

リト・コ、二定順のタナゴ、ロチアハセッヒザマヅキテ・ユメノ中ニ 僧タレヒトグヤッ件ノ僧ノ云ク・善光寺ノ本願ノ御房コレナック シアリ・子がハクハ禪下筆サクダスベシト・定禪問テ云・彼化

テ・恭敬尊重チイタス・マタ御クシバカリナウツサレンニ。足ヌベ オモフヤフ・サテハ生身ノ爾陀如來ニコソト・身ノ毛イヨダケ

イマコノ貴坊ニマイリテ・ミダテマツル尊容・夢中ノ聖僧ニ・ス シト云云のカクノゴトク問答往復シテ。夢サメチハリヌ・シカルニ

コシモタガハズトテの隨喜ノアマリナンダナナガス・シカアレバ夢 御傳鈔上

四九九

夢想い。仁治三年九月廿日夜ナリッツライーコノ奇瑞サオ ニマカスベシトテのイマモ御クシバカリサウツシタテマツリケリの

ナハナの以通シタマフ教行のオソラクハ爾陀ノ直説トイヒツベ モフニ・聖人願陀如來ノ來現トイフコト炳焉ナリ・シカレハス シ・アキラカニ先漏ノ慧燈チカ・ゲテ・トチク濁世ノ迷闇チハ

ウルホサンガタンナリト・仰べシ信べべシ・

ラシ・アマテク甘露ノ法雨ラソ、ギテ・ハルカニ枯竭ノ凡惑チ・

上卷終

本願寺聖人・親鸞・傳繪下

第一段

テ・タケマケニ罪科セラルベキョシを南北ノ碩才情中ケリ・ 浄土宗興行ニョリテ・聖道門廢退ス・コン空師ノ所爲ナリト 顯红

淨土ノ真宗ハ。證道今是《然諸寺釋門長教子》不以知道真 化空 身土。交類六云。霧以。聖道ノ諸教八行證久廢・

寺學徒。秦達太上天皇。後鳥称院。今上。北鄉門院里曆承世門戶。洛濱儒林迷、行兮。先、辨,那正道路。斯以。與福

傳魦下

元。 罪科、根座、死罪、或改、僧儀、賜、姓名、處、遠流、子其一れなべる。因、茲・其宗與隆太祖。源空法師・井門徒數輩、不考えないなす、日、立・真宗與隆太祖。源空法師・井門徒數輩、不考えるのなって、 卯ウ丁~ 伸 チウシ 春上旬之候。主上臣下。背法選義。な成

也力 ・坐諸方邊州。經五年之居緒云云・空聖人。罪名藤 ●爾者に非八俗非一僧●是故●以二元字一為姓 空師対弟子 井*

元彦。即所土佐國縣多。灣聖人。罪名藤井善信。即

建暦できる歳・子月中旬 國門の府 此 外門徒。死罪流罪皆略之。皇帝佐渡院。 第七 日の岡崎中納言

聖さ

後了

國空

代》

・範光卿ラモ

カシコニ化チボドコサンガタメニ・ナチシバラク在國シタマにケリ 下叡感ナクダン・侍臣オホキニ褒美ス・勅免アリトイへドモ・カーティッ テ・勃免・此時聖人・右ノゴトク・禿字ラ書テ。奏聞シ給二・陛

第二段

聖人越後國ヨリ。常陸國二越テ・笠間郡。稻田郷トイフトコ 日二隱居シタマフ・幽獅子占トイヘドモ・道俗跡ナタヅチ・蓬

戸チ閉トイヘドモる賞暖衢二温。佛法弘通ノ本懐コ、二成就 シ・衆生利益ノ宿念タケマケニ滿足ス・コノ時聖人。オホセラ

御陳鈔下

レテノタマハク・救世菩薩ノ告命チウケシイニシへノユメ・スデ

ニイマト符合セリト・

第三段

疑謗ノ輩ハスクナク・信順ノ族ハオホシ・而二。一人ノ僧会会会は、アクトをなり、トキャック・カラン・カラン・オート・カー・オーション・カー・オーション・カー・オーション・カー・オーション・カー・オーション・ 聖人常陸國ニシテ・專修念佛ノ義チヒロメタマフニ・オホヨソシキャランヒスティクニ

デ・聖人ヲ時々ウカガヒタテマツル・聖人板敷山トイフ深山ヲ ツチニ往返シタマロケルニ・彼山ニシテ度々相待トイヘドモ・

アリテ・動スレバ・佛法ニ怨チナシツ・結句害心チサシハサン

行テ尋申ニ・上人左右ナクイデアヒタマヒケリ・スナハケ尊質 更ニソノ節サトゲス・ツラー一緯ノ参差ナ案ズルニ・煩ル奇特 述ストイヘドモ・聖人又ラドロケルイロナシ・タチドコロニ戸箭 ノオモヒアリ・仍・聖人二調セントオモフコ・ロツキテ・禪室ニ サキリ・刀杖サステ・頭巾サトリ・柿衣サアラタダメテ・佛教ニ ニムカヒタテマツルニ・害心タケマケニ消滅シテ・アマサへ後悔 ノ涙禁ジガタシ・ヤ・シバラクアリテ・有ノマ・二日來ノ宿鬱ナ

御傳鈔下

歸シツ、終二素懷ラトゲキと不思議ナリシ事ナリ・スナハケ明

法房コレナリ・一人。コレナ・ツケタマヒキ・

第四段

日既陰ニチョンデ・箱根ノ險阻ニカ・リツ・・ハルカニ行客ノ 聖人東關ノ堺テイデ・化城ノ路ニテモムキマシーケリ・成

案内シタマフニのマコトニ節傾タル分ノの正ク装束タルガライトアンナイ ヨンデ・月モハヤ孤嶺ニカタフキヌ・チ、時聖人。アユミョリツ・・ デナラクリテ・新人屋ノ幅ニケカヅクニ·夜モスデニ 曉更ニチアト

コト、ナクイデアヒタテマツリテ云ヤウ・社廟ナカキ所ノナラヒ・

デの權現被、仰云・タ、今ワレ尊敬ライタスベキ客人・コノ路チェングンオポセランティへ 巫トモノ終夜アソビシ侍ニ・オキナモマジハリツルガ・イマナン。 寧ノ饗應ヲ儲クベシト云云・小現イマダサメオハラザルニ・貴ま 是炳焉ナリの感應モトモ恭敬スベシト云テの尊重幅請シタテ 僧忽爾トシテ影向シダマヘリ・何グダ、人ニマシマサン・神刺ッカーステラ スキタマフベキ事アリ・カナラズ。慇懃ノ忠節ラ抽デ、殊二丁 イサ、カヨリ井ハンベルト思ホトニ・夢ニモアラズウツ、ニモアラ マツリテ・サマハー二飯食子粧・イロノー二珍味子調ケリ・

五〇七

集シタマヒケリ・ソノコロ。常陸國。那荷西郡大部鄉二・平太 郎ナニガシト云庶民アリン聖人ノ訓ナ信ジア・専 貳ナカリキシア 面受サトゲシ門徒等のナノー一好ナシタにの路ナタッチテ参 ナリトテラシバラク居ナシメタフフ・今比イニシへの口決チツタへ コロハーニ移住シタマヒキ・五條西洞院ワタリ・コレーノ勝地 トシ・長安洛陽ノ栖モ・アトチト、ムルニ 媚トテ・扶風馮翊ト 聖人故郷ニ歸テ。往事サオモフニ・年々歳々夢ノゴトシ幻ノゴシャゥニショますのカノリッカシ

而二·或時。件ノ平太郎·所務二駈レテ熊野二詣スベシトテ・ 事ノヨシナ尋印ガタメニ・聖人へマイリタルニ・被、仰云・夫・ 門。可通入路上云云・此皆經釋ノ明文。如來ノ金言ナリ・一面 今時・聖道門ノ修行ニチェテハ成ズベカラズ・則・我末法時 ノ一宗尹興行ス・所以・愚禿勸ルトコロ更二私ナシ・シカルニ 一教萬差ナリ・イヅレモ機二相應スレバ巨盆アリ・但 億々衆生・起行修道未有一人得者トイセ・唯有淨土一 海土ノ真説=就テ・香心被三國ノ祖師・サノイコ 法当

御

傳鈔下

五〇九

地。スナハケイマノ教主ナリのカルガユヘニ・トテモカクテモ・教 論主一心ト州ジョ和尚一向ト釋ス・シカレバステハナ・何ノ文 ニョルトモ・一向專念ノ義ラ立スベカラザルグヤ・證誠殿ノ本 屬シの観經ノ九品ニモ・シバラク三心ト説テ・コレマタ阿難ニ ラヤ・大經ノ二輩ニモ。一向上勸ラ・流通ニハコレチ爾勒ニ付 經二隱顯アリトイへドモの文トイ七義トイヒのトモニモテ明ナル 一向專念ノ義ハ。往生ノ肝腑。自宗ノ骨目ナリ・スナハケ三 | 魔ス・小經ノ一心。ツ井二諸佛コレチ證誠ス・コレニョリテック サラキャウ #チシム 五〇

垂迹チト、ムル本意。タ、結緣ノ群類チシテ。願海ニ引入セスシャク 生二結緣ノコ、ロザシフカキニョリテ・和光ノ垂跡子留タマフ 賢善精進ノ威儀ヲ標スベカラズ・タ、本地ノ誓約ニマカスベクシャンシャン ミッソノ社廟二詣センコト*更二自心ノ發起スルトコロニアラズ ・セン龍の公務ニモシタガモの領主ニモ脈仕シテ・ソノ靈地サフ ントナリョシカアレバ本地ノ誓願ナ信シテ・一向二念佛チュト シ・穴賢穴賢・神威チカロシムルニアラズ・努力々々冥眺チンドナカショアナカションサ シカレバ。垂迹ニテェテ・内震虚假ノ身タリナガラ・アナガナニ

御傳鈔下

F1.

サラニ不淨テモ刷コトナシの行住坐趴二本願チアフギー造大 ス・道ノ作法トリワキ整儀ナシ・ダ、常没ノ凡情ニシタガツテ グラシタマフベカラズト云云・コレニョリテ・不太郎熊野二参詣

男・夢告云・證誠殿ノ犀ヲ排キテ・衣冠タ、シキ俗人・オポオトコユスニッグティハクショウジャウテントピラチンピラ 頭沛二師教ラマモルニ・ハタシテ。先為二参看ノ夜・タダンノ

セラレテ云・汝何ゾ・ワレチ忽緒シテ汗穢不淨ニシテ参詣ス

ルヤト・ソノトキ・カノ俗人二對座シテ・聖人忽爾トシテマミエ

タマフ・ソノ詞ニノタマハク・彼ハ善信が訓ニョッテ・念佛スル

子ろう・カサチテ流トコロナシトミルボドニュスサメナハンヌ・ モノナリト云云。爰二俗人。然チタ、シクシテ・コト二敬屈ノ禮

坊ニマイリテ・クハシク此旨尹甲ニ・聖人ソノコトナリトノダマ オホヨソ・奇異ノオモヒナナスコト・イフベカラズ・下向ノ後貴

ファコレマタ。不思議ノ事ナリカシ・

第六段

聖人弘長二歲は、仲冬下旬ノ候ヨリ・イサ、カ不例ノ氣マシナウニリッチウニサル・ナーナー・サントウザッカン・ラ

シマス・自一爾以來・口三世事チマジへズ・タ、佛恩ノフカキコ

遺骨チ拾テ・同山ノ麓。鳥邊野ノ北邊・大谷ニコレチオサメ 東山ノ西麓・鳥邊野ノ南ノホトリ・延仁寺ニ葬シタテマツル・馮郊ノ邊・男の野東できナレバ・ハルカニ河東ノ路井歴テ・洛陽ファック・カールの野南萬 ノイキタエナハンヌ・ナ、時顔齢九旬ニ満タマフ・禪房ハ・長安

在世ノイニシヘチオモヒ・滅後ノイマチカナシミテ・戀慕涕泣 畢ヌ・シカルニ終焉ニアフ門弟・勸化チウケシ老若・チノート

セズトイフコトナシ・

第七段

ラダメテ・同麓ヨリナラ西。吉水ノ北ノ邊ニ・遺骨ラ堀渡テ・ 文水九年冬ノコロ・東山西麓島邊野ノ北・大谷ノ墳墓チア

佛閣ナタテ。影像ナ安ズ・此時二當テ・聖人相傳ノ宗義。イヨ 興(ジ・遺訓マス/一盛ナルコト・頗在世ノムカシニコエ

ダリ・スペラ門葉。國郡二元満シ・末流處々二遍布シテ・幾干

萬トイフコトナシラズの其裏教子重シテの彼報謝子抽ルトモガマン

御

植鈔下

ラ・緇素老少・面々ニアユミナ運デ・年々廟堂二龍ス・凡・聖 在生ノ間。奇特コレオホシトイへドモ・羅縷二追アラブ・シャイントウァルスキャク

カシナガラ・コレナ略スルトコロナリ・

右緣起書圖之志偏爲,知恩報德,不為戲論狂言,刺又染

于.時.不仁第三層應鐘中旬第二天至,哺時.終.草書之雖然只憑.後見賢者之取捨.无顧,當時愚案之跐謬.而已.紫亮.拾.翰林.其體尤拙其詞是荀付.冥付.顯有.痛有,耻.

ソモー 當流安心ノ一義トイフハ・既其名號信心歡喜・乃 善知識 御書

至一念子以テ・他力安心ノ依憑トハスルナリ・コノコトハリナ ヤスクシラシメンガダメニ・中風上人ハサショセテ・モロノーノ

等カ一大事ノ後生。御タスケ候へトダノメトハ教へタマへりのヨ 雅行雑修自力ノコ、ロラフリステ、一心三阿彌陀如來。我常がます。

定ナリト・前々住上人を仰セラレタリ・又前住上人で自ラタデナウ リテ・爾陀ナダノムモノハ決定往生シ・ダノマヌモノハ往生不

善知識師書

シカニ・爾陀ナタノミタル一念ノ領解ナキコトナ・フカク誠メタ マヘリ・コノ一念トイフハ・宿養開發ノ機・ソノ名號于聞持ス

ノタノム一念ニッキテ・二業ノ儀則ラ穿鑿シ・或ハ・記憶ノ有 カナフベカラズト相承シハベリキ・シカルニ近來門葉ノ中ニ・コナランスカラズトを ルトキナトルコノダノム一念ノ信心ナクハ・今度ノ報土往生ハ

先き沙汰シ・コトニ・凡夫ノ妄心ララサヘラ金剛心トッノリ・

人妄説チナシテ·道俗子惑ハシムルコト·言語道斷アサマシキ 或ハ自然ノ名サカリ・義解ナト云フンツラシキ名目サタテ・種

次第ナラスヤ・コレ・予が教示ノ不」偏ルトコロニシテ・不徳ノシ カラシムルニヤト・朝二夕三寝食チリスレテ・フカク心チイタマ

悲ノ勅命三信順スルコ、ロナリ・サレバ善導ハ・フカク機子信 スガゴトク・爾陀ナタノムトイフハ・他力ノ信心チ・ヤスクシラ シンタマフ教示ナルが故ニ・タスケタマへトイフハ・タ、コレ大 シムルトコロナリ・オノーハイカ、コ、ロエラレ候ヤ・上二モ一小

アサマシキモノナレバの地獄ナラデハオモムクベキカタモナキ身 シ・フカク法チ信セヨト教へタマヘリ・先が我身ハ極悪深重ノ

五九

善知識御書

ラモノナ・アハレミマンノーテ・願モ行モ佛體二成就シテ・スク ナリトシルナ・フカク機子信ズルトハイフナリ・マダ・カ・ルイタッ ハントナカヒタマヘル御スガタ・スナハナ阿爾陀如來ナリトオ

ツラニタノムニハアラズ・雑行雑修自力 サステ・・一心ナク信 スルガ・スナハケタノムナルガユヘニ・ソノコ・ロナアラハシテ・タ モヒラの我往生ナ願力ニマカセタテマツルコ、ロノの少モウタガ ヒナキラの法ラ信スルトハイフナリ・サレバイタヅラニ信シ・イタ

スケタマへト彌陀ナタノメトハ教へタマフナリキ・更二凡夫不

成ノ迷情チオモヒカダムル一念チを往生ノ正因ト教へタマヘルシャウスインナウ テ・末學ノ疏抄等ニョリテ・一流真實ノ義ナトリマトフベカラ キハナク・マタコレヨリオモキハアラザルベシ・モシナヲ我執ラッ 流ノ肝要・ワレヒト・生死出離ノ大事ナレバ・コレヨリイソグベ ズ・サレバ事二大小アリ・業二級急アリ・今シメストコロハ・當 ヒノトケサラン電モアルラメト・重テ筆ナソムルモノナリ・カマへ ニハアラズトシルベシ・コノ義ハ別紙ニモノへ候へトモ・ナチマド ノリテ・アヤマケチアラタメズバ・ナガキ世・開山聖人ノ御門徒

善知識御書

五.

義ニモトヅカルベキコトコソ·肝要ニ候へ·古語ニモ·知山其愚」 (一・今日ヨリ後ハ・イヨ!~妄情ラセルカへシテ・相承ノ正 タルベカラザルモノナリ・コヒ子ガハクハ・コ・ロエマドフタルヒト

カンヤ・コノ旨ヨクー一分別アルベク候フ・一息不追・干載 りのカ、ルヒトハ・明者ノ指南ニアラズバ・タレカソノマドヒナト トシリテマドフモノハアラジ・マドフハマドヒチシラザルガユヘナ 非山大愚山の知山其惑、非山大惑、也トイへりのサレバ自ラマドフダニアラザルナリ

長往クナラヒナレバ・イソギテ信心決定アルベク候・サテ信心

謝シタテマツリ・王法國法ニ違戻ナク・仁義ノ道ナ相嗜ま 決定ノ上ニハ・行住坐臥ニ南无阿爾陀佛(ト・佛恩チ報

ナラレ候ハン・子ガ本懐コレニスグベカラズ候ナリ・アナカシコ 如法二法義相續アリテ・今度ノ往生チマチウルバカリノ身トニョホウ

文化三丙寅年十一月五日

祖師聖人御相傳一流ノ肝要ハ・タ、他力ノ信心ラモテ本ト 御 載斷書

五帖一部ノ消息ニ・コノ一途チテモコロニ教へタマフ・ソノ信心 ノコ、ロチフリステ、一心一向二阿爾陀如來。今度ノ我等 ノスガタトイフハ・何ノヤウモナク・モロノーノ雑行雑修自力 乃至一念トトキ・論ニハ・一心歸命ト判ス・故ニ 聖人八論 マヘリ・サレバ・祖師ヨリコノカダ代々相承シ・別シテ信證院ノ ロナクウタがヒナシトナリ・コレスナハ子真實ノ信心ナリトノタ 主ノ一心ヲ釋シテ・一心トイフハ教主世尊ノミコトヲフタコ、 スス・メダマフ・ソノ信心トイフハ・經ニハ聞其名號信心歉意

ガー大事ノ後生・オンタスケ候へトタノミ奉ル一念ノ信マコト 正義トハイフベキモノナレ・シカルニ・近頃、八當流ニ沙汰セザシナウギ ウニコ・ロエタル人ナコソマコトニ・當流ノ信心ナヨクトリタル トナフルトコロノ稱名ハ・佛恩報謝ノ念佛トコ・ロウベシ・カヤ 平生業成ノ義コレナリンコノ信決定ノウヘニハ・晝夜朝暮ニ ナレバ・爾陀ハカナラズ遍照ノ光明ラハナチラ・ソノ人チ攝取 シタマフベシ・コレスナハケ・當流ニタッルトコロノ一念發起・

ル二二業ノ規則ヲ穿鑿シ・又ハコノ二業ニツキテ・自然ノ名チャンショフ 載斷書

タテ・年月日時ノ鹭不覺子論シ・或ハ歸命ノ一念三妄心テハ モマトヘルモノコレアルヨシ・マコトニモテナゲカシキ次第ナリ・ コビ・マタハニ業サイメルマ・タノムノコトバナキラヒ・コノ餘ニ

り後へ。我ワロキ迷心チェルガヘシテ。本願真實ノ他力信心 トイマシンタマヘリの所詮已前ハイカヤウノ心中ナリトモ・今ヨ メテタフシナシテ淨土へ往生セントオモフラ·自力トマフスナリ コトニ聖人ノミコトニモ・身口意ノミダレココロチックロロテ・

ニ・モトヅカンヒトハ・真實ニ・聖人ノ御意ニモ相カナフベシ・サ

先トシ・ウックシク法義相續アルベキモノナリ・ テソノ上ニハ・王法國法テ大切ニマモリ・世間ノ仁義チモテ

右之通今n載斷一候條派本意不了可取失一者也

寅十一月

生活 カララル イングラウィニシェーカララング イング 廻向文類

廻向還相廻向交類

往

往相廻向之文

无量壽經優婆提舍願生偈曰《云何廻向《不路》一切苦惱

五二七

往還廻向文類

衆生・心常作、願。回向為首・得成之就 大悲心故文・コノ

佛稱名ノ悲願ニアラハレタリ・稱名ノ悲願・大經言・設我がからです。ようなというと異實ノ信心アリ真實ノ證果アリ・真實行業トイフハ・諸 得佛十方世界无量諸佛。不悉咨嗟稱。我名或者。不如如

信樂ノ悲願・大經言。設我得、佛十方衆生。至心信樂。シャケーとグランダイギャリングではないかままでランドラステンスランスランスランス・夏實信心トイフハ・念佛往生ノ悲願ニアラハレダリー・ラン

逆誹謗正法」文・真實證果トイフハ・必至滅度ノ悲願ニアラボウシシャラ・ナップ 然,生,我國·乃至十念·若不,生者·不,取,正覺,唯除,五

住、定聚、必至。減度、者・不取、正學」文・コレラノ本誓悲願チシュニョウシカナラズスチドこうのうない ハレタリ・證果ノ悲願・大經言・設我得佛國中人下・不

至滅度ノ大願ナナコシタマにテ・コノ真實信樂ナエタラム人 選擇本願トマフスナリシコレチ往相廻向トマフスナリ・コノ必

ハ・スナハケ正定聚ノクラ井二住セシメムトケカヒダマヘリ。同

本異譯/先量壽如來會言。若我成佛。國中有情。若不是

往還廻向文類

決定。成等正學一經十人是樂者・不取二正學一文・コノ悲願シュトウシオウガクラシャウッ ダイチチハンラシャウセスバ シャウガクテトラス

りの等正題トイフハのスナハケ正定聚ノクラ井ナリの等正題ト ハスナハケの決定シテ等正題ニナラシンムトナカにタマヘリトナ

ルナリョシカレバ眞實信樂ノ念佛者ハ・爾勒菩薩トオナシト・ マフスハミ補處ノ彌勒菩薩トオナシカラシメムトチカヒタマへ

龍舒淨土文ニハアラハセリ・シカレバ大經ニハ次如、彌勒一トリウショシャウド・サン

ノヘタマヘリョコレラノ大願き往相廻向トマフストミエタリー

ニハ還相廻向トイフハ・淨土論曰・以山本願力廻向」故・是

名の出第五門」トイヘリ・又曰・生は彼國已還・起っ大悲に廻り入 生死・教』化衆生・亦名、廻向」也トイヘリュコレハ還相ノ廻向

慈大悲ノ誓願ハ・大經言・設我得佛他方佛出諸菩薩衆・ トキコへダリシコノコ・ロハ一生補處ノ大願ニアラハレダリ・大

來。生我國一究竟必至一生補處一除,其本願自在所化。

為一衆生一故。被以誓禮看,累德本一度,脱一切。遊話佛

生。使、立。无上正真之道。超出常倫·諸地之行現前。修 國一修川菩薩行一供一養十方諸佛如來一開,化恒沙无量衆

往還廻向文類

□智普賢之徳」を若不、爾者・不、取正路」文・コノ悲願ハ如來

フスナリの他力ノ往相選相ノ廻向ナレバの自利利他トモニ行 ノ還相廻向ノ御チカヒナリョコレラチ如來ノ二種ノ廻向トマ

ハ義ナキラモテ義トスト・大師聖人ハオホセコトアリキ・ツク 三人願樂ニアラズ・大願ヨリ自然ニウルナリ・シカレハ他力ニ

ノーコノ選擇悲願ナコ・ロエタマフベシト・南无阿彌陀佛・

思禿親鸞八十四歲書之

離りが文

及修禪ノ 迷惑出離 告命ラ蒙り。直二日頃ノ積願ラ滿足セシム。仍テ今日寶幢 記サウケの今夜コノ観音ノ寶前二通夜セシメテの重テ菩薩 那, 如言 今兵部テ以テ捧愚書以・予此年月台星ノ峰二在テ・舍 圓子 順2 ノ東き拾ら三窓上観 ノ寳殿 ノ曉子知ラズ生死ノ顛倒子常二恐レの福林國清 三・抽一門誠一仰一神冥慮一終二山王權 ノ水ラ汲トモ・頑磨ニティマタ

ノ場き謙下シ・遁世

ノ梔ニ際レ畢ヌ・今生ノ拜調是ラ限

離

山ノ御文

建仁元年二月十日

変 幢 院 内

個

都

範

宴印

前 大 僧 正 豪

恕

印

右應讃岐國僧意戒之求寫之

學

徒

中

五二元

ない はい かんかりん

作为 ニ甲様ニ 由 々ノ中ニ・不思議チ源空ガチシへ候ト云へルカ淺間敷候・ 力非 相承スル外三全ク別 計・行八一念モ十念モ決定往生ナリ・佛願ニ順スルカ故ニトハカリボヤウ #チ チム シュ チム クェチチャウワウシャウ ブチグシン ジュン ナ知之給ハヌカ夏三候・口源空が痛所ハ・門徒ト稱スル 日殿ニテ坐住ノ御坊 承候不苦候 浄土宗 ノ意ハ・機ハ十方衆生・心ハ助ヶ給・ ノ法門モースモナシ・サレバ父母が愛執 ・餓鬼八水テ火ト見候・自 へ参會・法門 仰カケテ 思すせっ

興

御

五三五

光阿彌陀佛ト申セハ・極樂世界七寶ノ臺三生レテ・正定聚華臺ノ來迎アリ・機八三寶滅盡ノ時ノ族マテモ・只一念南華臺ノ來迎アリ・機八三寶滅盡ノ時ノ族マテモ・只一念南 中ヨリ生タル・生レッキノニ毒五欲ノ機・乃至臨終二火車ナカーのアン ノ十悪チモ・五遊ナモ一念ノ間能滅シ・火車ノナカへチカへシシステステ ノ現スル時・始テ一念唱テ・七量切間ノ間ノ重罪ラモ・今生

退ノ位ニナリテ・一度輪回ノ郷ニカヘラス・羽生々世々ノ

ソト申セハ・他力ノ故ニテ候也・添クモ書ニ付テモ筆ノ立 八親等ノの悪道ニ墮テ苦フカキチ濟度スルニテ候の是ハ何故

善心坊。龍勝坊ハ・イツモアヤマリマセヌ人々ニテ候・向後モ 坐主ナトノイラセ給フ處ニケテカヘラセ給フベク候の大賢の モンラサル程泪ニムセビ候・子が門人ニモ・聖光坊・勢觀坊・

善述坊次

空在御

判

衆生等ト云ホトケノ順。善導和尚ノ若我成佛乃至彼 現等ノ義ノ意ナレバ・ヨモ淮人成共誹謗ハシ給ハシ・此儀 今源空が申法門ハ・佛ノ說給フ經ノ文二・設我得佛十

與御書

五三七

りト・決定セラルベク候・法華堂ノ坐主ノ智行ソロハセ給フ ベカラズ・又一念業之事・平生臨終三寶滅盡之時ノ機ニア ナシトイハンヤ・外道天魔一類ナルベシ・更所難ノ趣トリアク

ノサヘツルニ異ナルベカラズ・チハ一切經二十六箇年ナヘテ・

サへ・情ラ折專修二成り給二・今ノ坐主ノ御坊ノノ給ハ・金

五邊迄テ見盡シテ大宗ノ達者ニアヒテ中極一个淨土宗チ

建立シ候・東ニ私ニ初テ申立ニアラズ・異人ニハトラサカルベランリウサフラフナラ ワメクシ ハラメ アウンダフル

キニテ候貴坊形見ト候間・為一念佛證據・予り影進之人候・

語ウシャウ

唐土我朝ノ・諸ノ智者達ノ沙汰シ申サル、觀念ノ念ニモア 三心四修ナンド申ス事ノ候ハ・皆決定シテ南先阿爾陀佛ニサインインシュ 往生スルゾト思に取テ申ス外ニハ・別ノ子細候ハズ・タ、シャウシャウ キ事ラ存セバ・一尊ノ憐ニツレ・本願ニ泄候べシ念佛ラ信ゼ テ往生スルゾトオモフウナニコモリテ候ナリ・コノボカニ鬼ブカ ズ・タ、往生極樂ノタメニハ・南先阿爾陀佛ト申セハ・疑ナク ラズ又學問ナシテ念ノコ、ロチ悟リテ中ス念佛ニモアラ

枚起睛

五三九

身ニナシテ・尼八道ノ先智ノ輩ニ同シテ・智者ノ振舞ナセズ ン人ハ・タトに一代ノ法門子能ク學ストモ・一文不知ノ愚鈍ノ

シテ・唯一向二念佛スベシ・

為證以画兩手印

浄土宗ノ安心起行・コノ一紙二至極セリ・源空ガ所存此外

二全別義子存せべ。滅後ノ邪義子防シカ故二。所存子記畢又

源空御判

建曆二年正月二十三日

り・身ハイヤシクトモ畜生ニオトランヤ・家ハマヅシクトモ・餓鬼 先三悪道チハナレテ・人間二生ル、コト・オホキナルヨロコヒナ 横。 川沿法等語

タルコトナヨロコブベシ・信心アサケレドモ・本願フカキユヘニタ カラズ世ノスミウキハ・イトフタョリナリ・コノユへ二人間二生レ ノメバカナラズ往生スの念佛モノウケレドモのトナフレバ定テ來 ニマサルへシ・心ニオモフコトカナハズトモ・地獄ノ苦ニクラフベ

迎ニアツカル功德莫大ナルユヘニ・本願ニアフコトチョロコブ

35i. 1201

横川法語

キソトコ、ロエテ・念佛スレハ來迎ニアツカリテ・蓮臺ニ乘ズル 三心ハナキナリ·臨終ノ時マテハ一向妄念ノ凡夫ニテ・アルベ ベン・又云の安念ハモトヨリ凡夫ノ地體ナリの安念ノホカニ別

時コソ・安念チェルカヘシテ・サトリノ心トハナレ・安念ノウケ ヨリ・マウシイタシタル念佛ハ・ニゴリニシマヌ連ノゴトクニテ・

決定往生ウタガヒアルベカラズ

佛說先量壽經卷上

葉*善*者*其*大*我* 尊》實》大《名》比《聞》 者》尊》號。日》丘》如言 伽"者"尊"尊"衆"是" 耶* 具《者》者》 萬了一生 迦"足》仁。了"二一時" 葉,尊? 賢: 本* 干* 佛》 尊沒者沒尊沒際表人之住沒曹 者。牛"者。尊》俱。王。魏 那,王,離,者之一,舍之 天 提着尊严垢。正言切为城产竺 迦,者。尊》願《大》耆*三 葉,優々者。尊? 聖者 閣章藏 尊,樓"名:者、神、幅、康 者。頻。聞。正。通《山》僧 摩~ 贏,尊" 語。日本 中質鎧 詞, 迦, 者, 尊, 達, 與ョ

-

大

孪

Ŀ

氏》又》也* 善者者者那,迦, 書 與ョ 來看面為滿了尊了葉等 薩步大和 尊》王为願。者。尊》 等,乘 者等尊义子。大学者等 此。 がと 羅,者。尊。住。舍。 賢が著書 云?異《者》尊》利" 却。薩# 尊? 乘。離,者。弗势 中,俱, 者。尊》障。大、尊。 当っ 阿,者等尊》淨者者 切業 賢力 難な仁き者を志を大き 三二ボ 喜求 皆?性;流~尊?目涉 薩が薩さ 如言尊〉灌②者》键》 又,妙公 斯。者。尊。摩。連。 賢生德是 等,嘉 者 河 草 二 護。善 一、樂を堅を周を者で 首章尊以伏汉那中初。 等,薩力 十岁 惑ジ 者。者。尊。尊。賓。

すれず 天 具が 薩サッ 害 光ブ 大 薩サッ 世之 100 諸 制清 が 願がアン 当水 行業 學了 路沙 方中 F 現 行 慧工 薩ッ 害术 前門 成古 標ご 无" 薩サッ 害 田王 胎行 學小 量力 解, 方 産サッ 便ご 脱力 從三

渡っ

德力

害

根記

通少六四

正言

+3

悪さ

思》

議*

垂げ

害术

薩サッ

光

英次

开台

芸ポ 害 野が 行業 香ウ 降ツ 薩サッ 悲る 處 入事 願力 害が 信沙 象サ 大丁ウ 安? 薩サッ 害 1-4 慧^z 腸で 兜 佛》 害 生 沙方, 独分 住当 皆 薩サ 暫り 天 現しずっ ---- F 遵-産サッ 薩サッ 现点 究" 行 遊っ 英ア 智力 空, 弘 切着 竟中 宣 功力 賢が 菩求 无" 帽。 七美 大 步了 E 彼世 徳か 薩サッ 善 害が 光 岸が 中方 薩サッ 薩", ブシ 十 法 明 於 ブシ 寂 法等 住が 前申ご

parent .

示》 病 於 稱記 暴行 影力 馬 潤チョク 除事 寳ゥ 列シ 後引 現色 吾三 曜で 糧" 悟 算世 晋ウ 普ァ 利力 冠? 関ラ 髪が 帯ウ 於 隋る 要 # * 計步 照さ 端。 非 武山 交き 世也 順 路ラ 試シ 爲# 遣か 藝行 群 常や 方分 藝行 葉* 射节 无 樹江 72 无" 生 下が 量さ 國門 御 1-4 分ウ 现的 勤 還が 财 處言 博介 草" 佛 有ウ 程され 続ウ 應 主の 宮ク 捨さ 位# 土下 六 サウ 垢が 珍 八言 消炎 松山 六章 妙分 الماء 色半 術 年 表で 種兰 望かり 貫力 衣工 味 侍ジ 震 ブシ 練 道ヴ 如言 天艺 助等 Mi-著さ 間か 所言 服力 群 人言 學。 整され 見か 籍 應す 法分 乘 請* 服力 老ラウ 遊立 白艺 仰ぎ 自ジ

大經上

徵到 樹兰 祈* 以 奮? 雨, 吹了 翻? 智子 大汽 表 枝シ 演 佛で 法分 章 請言 得力 ブリキ 鸁ラ 光 法分 攀 皆力 功力 施 執シ 真だ 明节 出之 祚" 法党 切了 常。 法分 合う 使。 曆 哀了 洲, Ht 111 銀行 輸り 経が 果常 法分 以 伏了 受当 震* 建了 知。 音ジ 得力 施也 禽类 佛》 Zo 法分 種立 層力 暗ゥ 游ウ 微 際一 肿力 運っ 從当 率ッ 敷っ 震 諸当 震シ 妙学 步 官型 佛了 往中 動力 # + 法分 佛》 法分 成 属が 記げ 樹立 線ウ 間次 雷河 明? 下方 道如 最少 光 曜り 而一 m-明江 正式 助力 場 魔 法分 吼" 電影 立位っ 畳が 温ツ 肤っ 古寺 界。 扣。 群 油当 釋 試》 動ドウ 照やウ 法分 而一 座" 松ボン 感力

Ħ.

國 洗 見。 宮" 消費 德。欣言 散り殿で 授业笑 濯り 除当 分? 諸章 衆主 國。諸当 菩#以《衛子垢》 普7 獲其汗"應了魔了 漏。 薩が諸当 現》植"記"法"諸" 暴真な 勞力習 道。衆立成。藥、豐,明 壞工情" 教生德,等,教《膳生清》 諸。莫为 正,療,貯事自 其本本 欲;不? 功,光学 所"具" 野ガニサ 虾! 請* 修立 開出 嚴於伏る 示。苦々德族 足グ 行动" 現《顯》示》 佛で 護士人國元 清流德流域。現《福》法分法分裂。 淨洋微、度、道。田門宣等 城岩洲岩 拯,意《欲,流》 无少妙。 南 綱分本 闡:消费 濟* 无* 宣步正式 法; 量,无"量" 法分化。 滅る 如道遊遊極道功。現在人言門意諸道

大經上

无4足》普7 続ウ 在背 師ご 機ル 量 書が 賢が 意 現が 所言 ポシ 諸 産サッ 練上 所 丁宁 未 經書 雷ッ 爲# 異。 佛了 所 而一 慢" 住立 此 像节 咸气 典意 皆力 安了 諸言 已 共》 究。 恋 爲# 師。 男力 立 護。 锡士 怒 語名 語求 傷。靡:薩艾 念于要立 爲# 如言 衆主不"亦 來 佛了 妙力 女事 復ず 生,致, 无 道。 所 名中 稱 化力 如言 所言 如言 化 住五 強っ 是ぜ 无'是t 者や 各カク 之 智力 至 學が 數言 變心 已 法分 佛了 本 道グ 宣や T. K. 壁が 布プ 得。 御 切ず 為# 住土十岁切节皆? 明

諸。大》方。具《悉》貫。了。

幻艺

12

味了不?此》得;法;其"諸" 諸ショ 滅る 中步空步骤平身》法分 得,下方 根記 无'裂"看" 智手 味了 平。而一相。魔。如雪 達り 宣慧等 網。電影衆主 現了 无" 暢素廣義法治滅。願意解於光章生素 演: 普 具 度 三 諸 善 相次 說。寂,足,亦,味,纒。學,明, 定,成为无意,善持,无一了为 就到所立即超,是个 深之 諸当 入; 无 作 方; 越デンシ 國了 典 菩*量,亦,便一聲。 網。 供力 住意薩步總沒先 顯空 圖步 暁ヶ 春か 深》法分持》所》示》 縁き 了り 諸シス 定,藏了百,有,三型學的幻了佛子 門:得為 于大不平。之》化,化力 地。 三"起*於* 之。現然

而語。來 劇。觀 生 使。為#隨不 所言 辨》 難な 現 大 意 才清 Z 有, 在 經 重ず自ジ ブシ 開ゲ 无" ませ 法分 E 在常心 智和不可 趣3 擔 爲# 受当 常さ 大学 入ラ 関が 諸シ 悲 持章 諸 語名 ルニ 佛泽 分? 愍 如事庶事住置言 別ラーま 之。衆"來"類"度"音 顯力念 生 作"世"開介示"之》 甚多 不, 之, 化, 真 演る 深》 頃 請達道常 -- " 實》 无4 慈》法分 切,之。不 藏が之。於す 辯? 護立友ゥーク 超声際节 授立 周シ 庶 荷加切节 得力 法力 佛 渦り 编》 眼道種立員了 萬で 世也 諸 濟 性,群为物 間公 如言 諸

合ガラ 者。爾一 時。不不本意 掌やり 時》 光 阿ア 來看 世也 會立 額が m-難さ 白艺 尊? 魏书 承 魏#佛尔 佛了 諸 言艺 聖,根是 如言 今是 旨 悦 淨言目言 即次豫章 鏡書 世也 姿 從三 影か 尊" 色* 14 場で 諸当 清 起* 淨。 表。 根記 偏 和多 裏, 光常 悦る 豫ョ 威# 右, 額 肩が 容力 姿 魏书 長力 色,# 魏节 跪* 尊?

皆力 可力 思》 度 爱了 議"彼" 敬言 如言 岸が 父ブ 是t 悉》母节 獲力 於 之シ 諸当 等力 諸当 逃* 佛了 成立 牛 薩ッ 无4 大着 量力 視シ だったっ 功, 士" 不 徳で 自ジ 可力 己。 智, 稱意慧。 切着 聖芸 計分 明节 善せ

ブシ

大經上

是"得》道《所》念。和等 世也无。今是住室言是无 今3日至今3年3 自》草" 念章算》世世世香 慧"阿" 見な難な諸な行な眼の尊と 語さ 問步日了佛了如言住生住生觀 耶*來道為奇*殊至 云 成井 特,妙力 德;師》 見る領質 何が 们力 故"去"行"法"如" 間至正。 SPI 7 難り威 今3 今3 今二 斯》阿ア 來看 諸論神 日二日二 現が 難力 世世世然 耳一白艺 光流佛 天 光。佛多 英,雄,大 佛了 教力 乃 佛 住 住 里 言:无4 洪三 爾-相"最"諸"我" 來

問步於*念步勝。佛子心之超表

億, 慧 民 乃 實,所 衆 阿,出立之以《生资阿》 百节見多 干: 先"難"今:利" 出。間等 誰か 礙"當,所。无" 興言 斯》所言 於 慧。 先,先,知,問言量言 問意 能力 者* 億* 世* 義* 數立 如言 悲 无"遏"來"多"却。 光。如章 快力 ジャッ 量,絕等正等所。難力 闡也來清 深 復了以《覺》饒,值, 道ヴ 以不 一手其二盆、難な 教》、无 智力 智,開門見力 蓋,慧 冷ザ 欲。 於 真 之。難な化え 獨2 拯 大省 諸。力,量,一,靈 群" 悲 妙学 能力 多切打 瑞石崩污 科引 辯二 住于所言諸事。惠之哀了才 壽江 道。天戸時 以《三世 败! 御、人。時。真。

須幸遠す衆等央。佛如聽,定以 爾、次》 生,數二告,今意慧。 毁* 天。名。皆如切。阿,爲*究。 損 經 冠,月,令, 姿 錠,難 汝 勝 上 光觉得清 光,乃和說 无4 色 如言 極。不 次》道。 往。對社 名,乃本來不過。日》於《變》 須 臟 旃* 取* 與 法 唯 一 光 等,檀兰滅。出,久,然是 質 七月节 願っ 法;无" 曜节香,度 於 遠 次"世* 次 樂。而一異 无山 名力 有ウ 教力 量が 得;所言 欲言 月》善如"化生不"聞意 自》以《 色。山*來 度 可, 在*者 王,名,脱,思。 何が 目3 无" 議* 正文名,光灵量,无

日章次。名音次。次。名音次。念言 月炎名,大名,名,名,昭《名,次》 光。炒。香。莊,地,璃。安。名。 頂。次。嚴。動。金品明。離, 名,次。名,光,次。色,頂,垢, 日章名读離明读名读次。次次次 月,勇声塵,次。月,名,名,名,名 瑠"立》 垢" 名资像》 金光不 无 璃,次次海次水藏。動。著 光多名,名,图》名,次地,次 次。功,捨計胂》日;名,次。名; 名:德,厭:通,音、熘、名;龍, 先,持"意"次。光景理"天学 上,慧、次。名,名,次。璃 次シ 次 名,水 解 名,妙。 名中 璃。名为實力光,脫,紹子華至 夜中 烟音次。華 根書 次 光

大經上

師。明於爾一名於名於名於光於次 行,時 處言法。度下次。 名 世。慧立蓋江名,最大 足》次》 如事次》行"華,上古 善す有ウ 名,次》色。首 佛了 此。 逝ぎ 次シ 世也 名語 鸞 名 王 王 佛》音步淨,次》 1000 世也 間な 名士 解"自"皆次、信。名"菩" 先'在" 悉》名"次》水》提《 于节王" 日本 月,華生 佛が 名 師。 説 士ッ 如章 過り 子。善ぎ 光。次》 法分調, 來看 音力 次名 宿 100 次》次》名:月% 御。應力 名文名文除了 懷" 丈" 供《 明 音をリウ 悦 夫,等; 威ィ 凝步 豫。天艺 正 音が 瞑,名 神ジ 次 尋り人う覺賞 次。日言

Ŧ.

戒? 光言 所》法分發步 如言 日辛 月で 聞意 來清 質が 藏步 香 无" 精ジャ 魏# 容费 摩~ 首当 高カウ 尼-額 正 佛江 才 真 足》 勇力 威 超ウ サム 珠兰 道力 右ウ 哲ラ 世世 光学 神》 味 焰节 无" きずり 與ョ 意。 智升 無二 耀子 極了 倫 棄* 世七

以小 在" 沙文 響か 殊立 循-流心 若 干" 勝 與 門モン 希力 ートック 聚立 樂

進。希,十岁聚》等。讃》如言號的 底。有,方分墨。者,日子來了日分

或元

捐品

王,

行業

作,

世世

自ジ

合かっ

学力

壁と供り 假产吾主 布っ 願が 功" 无" 養ウ 我, 明 書する 施 動ご 使 廣為 調が 得; 何ず一事有ウ 作# 欲言 佛子大学 佛 意 怒 沙之切力 佛

大

經上

-12

智慧深 百千 当ま 齊节 世世 戒? 斯》 聖 草" 行节 恐精 示さ 億 法, 此 願っ 妙力 萬 進 干力 牙4

先量大聖 光之人 如這過多 如 切恐懼 是"度"三生生 明十 雄な 生 威# 求 師。 子》 道力 昧了 死》 相對

智慧為, 靡 震 神 堅力 數主 為# 如"作"大学 不 動為 德 正党 解 不非 大礼 无公 脱药 沙。安了 10 卻力

假力 幸か 一一 國湯 合け 佛手 我が 如言 信明 來 泥力 世也 作" 悉 心照かずせか 佛子 生さ 泪す 法分 智力 是 心上 國門 而一 漏 慧光 悦 无" - F 出心 真シン 毒ドク 清 等力 諸当 第 HE 雙力 證中 中中中 淨 斤" 語き 常やウンサウンウ 已 我が 其 如章 頭り 到的 行精 當ウ ガレン 此一 我が 於 怒不 精 奇* 彼 尊? 國言 哀 進

而一

力精 快力 知 道学 度 威# 我" 場 終三 樂 脱了 神ジ 所 安 超ウ 心学 不 難な 行中 欲 穩! 絶ち 七月サ

經中 佛工士 外于 時》 士 F 非 行 語 Zi 我" 莊, 合う 法分 世七 世世 サンドウ 我が 真" 嚴ご 我が 行言 河ア 佛で 造り 我" 在节 我为 界,非 難か 於 唯一 修 發力 時 世 下ウ III to - F 设言 行等 願が 无" 佛子 速》 此 ## 成 日 世セ 健寺 擂力 ナウ 知 自ジ 正文 治ウ 尊以 其 借り 王ウ 正 取立 中でラウカ 如 佛子 型がク 佛 層が 高ウ 知手 國。 小高井 告かり 拔产 之 HE 明 說 心 修立 諸 清言 敷了 后, 法分 清 行。 淨。 自 生 願? 原真。 藏" 演 成了 莊 佛子 深 話 佛科 比じ 列ジ 廣力 佛子 動心 嚴 初前二 斯 丘 為# **彩*** 害の 无 我が 刨? 所 如言 如言 廣か 量で 願了 Z 來 弘が 為# 所言 妙力 深二 注分 淨法 修立

du

大

經

t

无·上,比·善·佛子道。初;藏。 殊主 丘"惡"即》 不 數立比比 及,勝。聞意國。為#止。尚。丘。 佛子士严廣空會至 日カ 願が 所》之。說"當多 窮が 説す 麗, 二一剋, 底,經費 其一說 心之嚴之妙。百岁果?得为言言 初。寂下淨·應。 一手何が 其"譬" 思》 靜意國。其十十岁願了妙。如言 志》上" 心之億次不可實力大學 願。諸。得,人言 无一皆? 海流 佛於於 有ウ 所。悉力 取主 悉主 觀 現り利ま是で至り 人ご 一类見空與 土片世 心之 升言言 切,超,之,天。自" 精 量中 時『人』在『 Hot 後ッ 經書 進 无" 彼"之"王,求

一类其产 丘 世世佛子 佛力 妆事 尊" 所言 十岁 口点 大 稽江 我が 億な 壽之 行業 佛 今日 經 已 首当 諸 已 可力 阿ア 唯行 命 Ŀ 修立 擂井 佛子四》 説す 漕る 難力 行节 十岁 取 足》妙。 白い 宜* 聽 繞,十 佛子 察, 此》 知产 莊 ---嚴 佛子 清节 却; 彼出 是t 如言 法分 佛美 淨 佛 時ッ ---時ッ 我が 緣子 發*,十 プシ 國元 致≠ 市ザウ 法の 所言 清 行节 藏,土片 願り 起* 合" 满了 悦章 淨。掌 如言 比世 壽 當力 足》 量 可力之シ 而= 是ぜ 丘" 无 修立 攝 幾* 量が 行業 住当 説が

佛红白节已十

告,佛子

比で言意

取

___A

詣イ

彼上百岁

何"

切;

大汽

大着

アッ

設士者+設士設士 記せ 題が 取主 我が我が 我# 我" 我が不つ 正 得力 得力 得沒得沒 野かり 得 取主 佛力 佛子 佛子 佛力 佛子 IE; 國言 國家 覺" 國,國家 國家 中方有力 中ゥ 中方 日子ウ 人三 人。地 人艺 人き 織が 天ご 天艺 天デ 天艺 不 言ジュ 餓 形艺 不了 鬼* 悉产 武+ 色 終り 立つ 真 Z

宿言 不

命 同ヴ 有, 下方 至》 好意 不 四鬼三

知 百节

者や 术" 不 取主

金品

色き

者で

正言

不?三

生文

者や

取

正言

覺"

後二

復了

更为

**

悪アク

道ヴ

大經上

取当知道 億な 設す 一大七 干地設力 我* 那* 我が 我" 億カ 億な 得,由立 得力 得力 那, 那, 佛了 他 佛子 由一 佛子 信か 由一 國家諸事 國門 他 國司 他 那, 佛 中方 中す 諸ショ 中ゥ 諸 所言 他 人立 人言 佛产 人言 初号 諸 説す 天艺 國;天艺 天デ 事》 不 不了 不对者实 不了 老 國力 得,不 不 得,悉为 得力 中,見了受了天下取出 天 取 們力 持严 耳-眼气 正言 正言 心之者之下。 下, 題が 图力 智升 不 至" 心 不 取主 聞き

見

者や至シ

正言

凰"

百岁,

至シ設芸

超ヶ佛子

温,國。

百节 中季

干:人

億分天だ

那,不不

由一得》

他 神

諸。足》

佛於於

國了一井

者、念女

不,頃紫

取立下が

我"

得力

不

能力

取主設定正文 設步不可設步 見かり 我が 我" 取主 正 得, 正言 型が 得, 層が 佛力 佛デ 光 國元 或っ 明 中ゥ 中方 有, 人三 人言 天艺 能力 天艺 限 不 若 量力 住型 起* 定 想力 至 聚立 念子 不" 必弄 貪以 照ウ 至" 計が 百万 滅差 身沙 度 干

者

信。

者 术

願。設步數至干步設步他多設步 那+ 我" 修主我が 者中 世世 刧。我" 由 短。得,不,界。得,者。 得力 他 自》佛和歌聲,佛不不 佛工 諸 正,聞意國,取立 壽之 佛子 國元 若ず中す 習が 正学 命 國 3 縁さ 中ゥ 不,人艺 見がク 聞が 整さ 有, 者や 於 能力 聞き 不 爾一天生 者。壽 百节 有, 限が 取主 不一命 能力 量力 正式 干さ 取3 无4 初5計 覺が 悉っ量さ 正言能力 至: 共"下" 百节 母かり 限が 干 量 至シ 校》三艺 借か 除書 其" 知ず干ぎ 那,

其"大"

由立

S S

本

大

經

上

設業正常至》設業我が設業取業設業 十岁 我が 名,我** 正式 我が 得力 念。得,者。得,覺於 得力 佛デ 若说佛子 不可佛子 佛 十岁 取主 不,十岁 國門 正言方 方。 生,方。 中ウ 近江 者;衆立 ## 图7 人言 界 不生 天元 生 无 發生 取至至 乃力 善 正常心之 量工 至シ 提着 信 間が 諸 聞き 樂が 心之 唯元 佛子 有, 欲っ 修立 除事 不了 不

諸 开工 生力 来 逆,我" 功》 容シ 名 嗟ャ 者;

徳で 國。 稱 至シ

蔣令 乃次

不,

設を 量# 心 設幸相步設幸 諸当 正 我が 練す 珍女 我" 型" 德力 省中 本 現如願? 得为 不 得为 至シ 佛 其" 欲言 佛子 取主 生 心 十岁 人艺 國了 正 前等 我力 見が 中す 方 ボン 者之 國元 向力 人う 佛 欲,生,不 臨り 天艺 -F 不 壽之 生 單 取主 諸当 書 恐 終う 正学 我# 我" 成 時》 名,墨水 國元 假。 此之 满了 影だが 不了 令な - * 來 果力 係力

不

與3

大着

近シングに2

念去

我が

國門

植業

※1

者

不

取为

一

生

我が

國了

究?

十岁

大学

人う

大

經

.t.

食学設于正学 地"无"國家 生,竟, 覺"之。量。修立 故。必须 之。我が 行,我是 菩*被臣至 現《生》薩孝 弘《一类 得多 佛 不 能,國家 前。使一行音響生 修立立。供,鎧着補, 偏中, 智,无"養"積,處 至》 菩* 无"薩" 普,上青十岁累以除雪 數五承書 賢定正方為德以其 真。諸。本。本 无"佛" 量:神》 德; 之, 佛泽 度"願? 若; 道,如 脱 自 那,力! 超京來清 由一 他多養力 出立開作 切节所等云 常,化,遊,化 諸部諸 者 佛,佛子 恒,諸。為* 倫 取主諸 沙洋佛子

設業不可設業取主設業所計設業者等 我"欲"我"不" 我"正" 我"取到 得,求《得,取主 得,正是得为 型が 佛子供,佛子正言 佛子 磨がり 或, 國沒養沙國沒覺於 國元 中まえシ中ま 中等 中专 害

陸步

术

得力

金品

間がウ

那,

羅,

延引

身

者中

人: 天: 一#

一歩切な

萬物。嚴

淨沒

麗。形

善· 其》 善· 薩* 若; 薩* 不' 不,在"

能。如言語。演言意,佛子

說"者"前"

切,取当其

智和正常德是

者,是,本。

大

經

上

設士而一設工正文見之設工建《色学 其 我"不"我" 見か 我が 得力 殊主 得为得为 道,得,天产特点 辯~ 佛元 場。佛是眼是窮中 樹之國。有 微 國沒才對國家 智士 中中中 先中节能分極方 中ゥ 音* 慧· 音* 量常等# 明沙妙的 光。薩力了,先 者や 産サチ 智并不了 若文 色等乃次 辯道能分 慧" 取主 受到 高。至。其。稱為 讀り 四少少为名为量为 辨~ 正 經中 才 見かり 百岁功》數章其章 岩之 法ず 德。者《諸》 萬江 门力 諷っ 里"者"不"衆音 限が 誦 者,不取生生 量さ 持デ 不"能分 正艺乃法

見がり

知,

至シ

者等

說幸

香,百,流"設,面,量,設了不 像"无"我" 取 干"華"我" 種。樹門得 若幸數主 得力 正文 香,國,佛子 佛子 不,不 國ラ

方。而中中自ジ 爾-可力 世也共为所言 地严 者,思、土 界中合为有中已生 不 清节 議* 普成之一并上 取主 諸 薩*嚴之切*至 正学佛学皆常 于" 聞き 飾き 萬こ 型が 世也悉美 物手席。 界次 昭ウ 者。奇特 空力 妙多皆常 猶う 見な 超,以《宫》 加言 諸 无 殿艺 明。方常 行人是量 鏡中一井 樓中 觀 初节 天芸 雑ず

池手

其。无人

三

大

經

上

設 總 生 設 人 生 設 如 我"持"之》我"天"之》我"是" 得,者,類"得,若,類"得,者; 佛子不明,佛子不,蒙。佛子不 十岁取主我"十岁爾一我"十岁取生 方。正。名。方。者。光。方。正 无* 覺,字》 无* 不 明, 无* 覺, 量, 不 量, 取 編, 量,

諸

佛五 世也 界"

法,佛子 柔,佛子

諸。界常 超京界常

不,得,不,正,其,不

害"可,覺,身》可, 思。薩孝思。者表思。

議* 先 議* 身 議* 生清諸

恐:世* 輭*世*

渦 衆立

大經上

信》天灵設非佛及菩、設定女事有外 樂等人。我"道"薩對我"身》女言 修主民。得,若,衆主得,壽主人。 善聞:佛不同:佛孫終聞 藤*我*十岁爾一我*十岁之》我* 行"名"方"者"名"方"後"名" 諸。字》先·不·字》先·復"字》 天江五 量,取 壽 量,爲 數分 世世體不不正義終不,女童喜業 人之投。可" 墨" 之。可"像"信 後。思。者。 樂が 莫,地"思》 稽議 常 議"不" 発き 不 害 諸。取立 致* 首章 諸。 修章 林ボン 提着 敬*作,佛子 Et 佛力 若讀者世世 行:世世 間がク 心山 至シ界次 厭る 不,數學界學

成計諸

惡才

壹

爾- 喜*

淨。設等丘,設等院。佛《設等者等 佛,我"者,我"濯,所。我"不" 土。得,不。得,者;讚,得,取 應,佛和取。佛不不,應,佛和正 時ジ 國? 正,國,取主法,國,學为 如事中等 題於中華正文妙中等 願っ 害。 聖が服が人き 人意 於* 薩* 天艺 自》天艺 寶* 隨不 所 然意欲 意 樹江 受当 在"得; 中京微灵 快空 身。衣 皆》見多 樂力 若表服力 不 来美 有, 隋 照す方。 如言 裁* 念* 見少无" 縫一即 漏。 看 量力 忠ジ 擂?至" 嚴立 如言 北 染。如言

悉, 設, 于,設學 明 設*若幸 供力 我が 鏡表 得为 速 我が 着ウ 觀 无 得力 得力 佛 得力 重が 清言 佛子 諸当 佛子 其 者 他多 不了 净。 根影 他多 面的 门力 方分闘か 像节 解, 方分 取立 岩流 思》脱绿 國。陋" 國ラク IE: 議等三数 + 4 不 -F 不 置が 具一諸 味了 諸当 爾一 諸 足》菩求 者 佛》 住五 書が 不" 陸チ 者下藤 是世薩サ ## 2 三类聚立不,聚立取主 が上シ 真さ 取三 聞艺 正言 味る間ま 而一 出き 題が 我が 我加 正言 我力 名 覺, 名言 名中 殺き

定意意

頂書

字》

皆礼

字ッ

至シ

II.

字》

大

經

L

予、无· 悉》 設;正,喜* 設;終;

量,速行我" 覺" 不,得;得;

可力普力佛子

思》等,他多

議"三"方。

一,味味 國家

切着住土土。

諸。是世諸。

佛至三生善

若,味不薩對

不っ至う衆当 爾一干中国等

者や成さ我が

不一佛子名

取宣常。字》

正,見多皆

踊"我"之》 躍,得,後十

修业佛》生等

誓*他《尊》

薩* 方; 貴*

行意國家家介

足》 語。不

德》 菩* 爾=

本 薩 老

若太衆之不 不" 国意 政治

正艺景 爾-我が 者中名:劉莎

不了 生

取主歌

三人で 即2 即2 設業 即分設学 外于 我が 得为我が 得,我# 得次 得沙 得力 得,至。 得力 国き 不"至" 佛子 佛 岩や 退名舊名佛子 不 國" 不了 很多 们, 轉 们。 爾-中方 方的 連ジ 方分 者等第二 老 芸ポ 不 10000 Rameli 者で 法 國了 政等第十 不 不了 産サ 1 婚べ 一 諸当 諸当 取三 正言 取 北世 正文 其主 法等 老 害术 正学 間が IT. 産サ 層が 志》 烈 電が 說完 アデナ ガルュ 願? 於 成之 此 間。 所言 聞き 諸当 願力 欲 我が 我が 佛子 己 三 名 名 聞き m-法等 法等 デジ 說学 学》 不 不了 不 自ジ 能力 項音

大

經

1

日,产

我至成 我が 我" 功。 開介 离焦ッ 神ジ 彼智慧眼。 リキ 欲深 於先量 建ご 力演大光。普照无際土。消除三垢冥。 成満 活行ウ 佛子 正, 世也 道。名聲 足がり 念。淨慧修林行。志求先 原。必至先上道。斯願不 到是 威曜 不 滅争 此 為** 期十 香宣 超力 施 十岁 方。 方。 闇な 主当 の、究竟靡る 。日月戢 対能っ 閉塞 ニチグワツ E 濟 諸惡 諸 上道。 重ザウ 貧 所言 満ご 重 " 道。 苦が 間。 足。 天光陽不 通達善 生れ 廣濟深一 誓さ 爲諸天人師 誓さ 一不成正覺。 一不成正學。 一不成正覺。 趣兰 厄葉

爲 供力 種立 佛子 斯 如言 佛" 张 願っ 春节 告が 震 開 若剋 無" 决多 阿ア 動ら 礙 法 難な 減サウ 定力 天元 智 果力 佛子 如言 廣力 法为 大学 北方 雨力 通为 足》 施 達 具" 大 成 妙。 減ず ボン 雕 功 應な 垂 北世 无~ 感 德片 德門 シャウ 以 丘" 誠 動り 照ウ 本 說 正言 散サ 。虚空 語名 常がすり 願 グワン き悉成 此。 於 間が 其 我が 功慧力 ナッサウ 頭立 諸 大着 虚" 於 小人 已 中。 應力 借り 得为 説ま 等り 時" 藏, 法, 国ウ 出さ 爲 谱, 樂が HE. 師》 最节 珍さ 地。 华 界がイ fr. 妙的 勝っ 華 尊

中ゥ

大

率

E

力" 不 初。 妙。 事や 神》 寂~ 成さ 寂され 滅炎 積,建了 起 志 八千 智力 班 微, 植》立" 就這 部了 常やウ 慧 想 害术 嚴認 大 不 難な 无" 計が 順 産サ 然于 妙。 から 時》 礙 売 想力 无一 无" 彼 -FF ブン 无 害が 吉 量りやカ 聚 中ゥ 所 比 有, 少り 想力 德。 无" 修立 發李 Fr. 於 庙 不 變 欲 行きか 斯 佛デ 傷* 著 弘 其 知。 不, 於 國力 語デ 佛 生 誓ざ 足少 色* 不 恢 摩ヤウ 廓? 建了 无 欲。 可" 所 匮?。 Z 染 香力 題か 思》 此 諸当 願が 117 志: 瞋 議 味 大学 利" 凝广 己。 觸, 超ウ 野カク 北ラ 魔 躓 - 4 法分 害" 載 勝 水ボン 覺がク 不* 獨 向为

先 殿江 人言 害生 无台 法等 無力 大 意 害が 令 利" 順で 且グ 111 經 棄* 彼" 惠 行業 Zo 足ック 承言 Ŀ 利" 无一 彼 國力 法力 近上シ 間で 央, 捐章 群" 更为 此。 天4 行言 智" 數立 俱 令 猛 藏节 干ゥ 作" 生 初号 害が 无" 諸 恭? 精さ 細ず 看が 起* 敬艺 夕尺于 修立 ポン 進沙 夫 習 生 元 功" 財業 觀 ---発力 進ぎ 應き 色,丰 功" 管が 願っ 累力 法言 德 奉 自》 語 徳が 无 教 加言 行节 自 隨る 化力 成さ 事 像な 利" 師 專 デン 六四 遠な 就是 其

自ジ

莊

語

求

清

白岩

長士

以1

大省

教な

生

處

波"

羅,

密

利"

人三

密作り

麗沙

人》言

住雪

空"

无"

我"

華。佛子天之姓为 等は服な容易 身。如言 主章尊》 生 貴* 端多 諸 乃京 食業 是t 正 珍さ 功" 至 或力 於 毛 相节 干! 德學 林市 爲# 无" 妙分 出责不'王" 好が 刹ず 1-4 可力 常 於 香門殊主 旃さ 利" 正艺 網が妙ず 稱記以作 檀多 或っ 真 其。 七月节 香力說幸 害が 川 > 君』之》 手当 其 瞳り 轉元 消力 事 洪 日ク 常力 供, 幡江 香力 輪。或 而一 氣力 出当 養り聖力 得为 普 香力 爲# 長中中 藁? 潔テ 嚴 无4 恭"帝常 无" 敬意或是 在" Z 忠 如言 者や 具 量な 優, 為# 之 # # # 居 盗^ 寶寺 10 如三 冊也 初業 十岁 羅, 界。 諸当 欲。

大經上

佛了 恢 寶ガ 成者未 日サ 河ア 佛了 難な 成 廓 安了 煺 金品 言 順クワウ 成学 樂元 耀子 現了 佛工 白岩 銀 微 佛,阿" 湯ウ 為# 佛子 瑠ル 在背 妙 不了 璃" 己和 難だ 西北 今日 法等 珊** 又ウ 蔵ザウ 可力 來清 現的 方分 凡去 間等 麗 限が 瑚" 去。 在" 害 極了 琥" 歷" 其 佛 清 此 産サチ 1-3 佛" 十一一告が 為# 淨学 来デ 珀介 相为 莊 確* 初言 成 萬ご阿ァ 已 嚴 雑ザッ 磲" 其" 成さ 道 難な 億% 碼 厠" 佛了 佛力 超ウ 已不 利り 法* 轉 腦力 其当 來清 國ラク 蔵サ 而一 爲# 佛》 速率 取主 相等 合が F 十岁 成さ 運業 人艺 自ジ 世セ 降サ 滅爭 度" 然 幾* 界次 爲# 今日 為# 時" 地产 己 七美 名

依立尊之夏,地产 1-4 井せ 海沿 无 若表不了 獄 何" ノハウ 彼忠寒力 餓" 須至 而一 海流 不 鬼* 爾 谿行 何节 住ず 國 3 寶力 住す 佛了 +F 執手 番り 渠。山江 ロサウ 精さ 河产 无"常生生"并是 及等 語 難さ 須至 阿ア 利力 諸当 谷司 金品 其中 白草 難力爾 調デ 難さ 佛が がウ 智力 佛》第二山 適な之 神》 鐵艺 160-三艾其 爾-行業 圍# 趣立 力当 如言 四 業: 亦;故。 紹子 時》 一步第 天艺 果了 无"欲" 天デ 阿ァ 切力大学 乃才干节 報が 難,四》 見が 諸 天 白ザカ 及等 時" 至。 則% 山土寶寺 日力 佛工 春明,亦以又少 色き小刀う 思。 究? 和"言意 秋 亦 先"其" 世。冬,无大

大經上

干さ 佛了 佛で 深立 故。 不 佛で 光智 告が 生 能力 語 佛》 可力 明 世世 阿严 欲。 爾-思》 阿严 所言 界了 難な 正一 議* 難さ 除事 其 行 阿产 取 不, 无" 其。 維治 量力 要立 能。 疑" 難 諸ӭ 業 言 惑り 白艺 ボン 及* 壽 果, 之。方 生 或力 佛至 故。 佛了 小了 報力 不, 復す 有, 威# 我が 功, 間で 可力 不 德ドク 如言 照ウ 佛 神ご 斯》 疑* 思。 東 光 光常 義* 善ぜ 是ぜ 議 明 此 力非 方 照さ 諸 百世 法 何ウ 最为 住五 有为 但多 沙中 行言 佛 佛了 尊》 光常 佛" 世セ 第 爲 業 #1

サチ

諸

果力

或り

刹で

南力

将

界力

Zo

地"

四五

照書

休り心を遇り難さ 佛了光行乃在七章 息》生,斯》思》清,佛,至》尺 无"焉"光。光。净"无"照"或" 若*者*佛》光》邊》於*照等 在罗三艺先 佛》光常 稱意歌。佛文佛文由立 惱す三生垢 喜*先*利*旬 壽江途》 消费 光赏 終立動於滅产 光。礙"土"二一 佛了 佛文光学是"三艾 之》 苦,身。超表 後ず之が意言目ま 智,佛"故"四》 皆之處言 月為慧光 柔克 無"无" 輕力 光学光学對学量学由 蒙"見气 旬 解 此。 歌き佛る 佛了 光。壽雪 脱氧光彩 喜*其* 不 佛,佛子 如言 明 踊"有" 畿行 容淡さ 號が是世 皆 躍,衆主光。王,无 轉产 善生生 佛》光》量

其。得》 明 光常 薩‡ 但多 大 功,生,威* 衆主我* 明 颏 明、歎 德》其"神》 暴真力 成《今記 Ŀ 威# 其"至》 國;功, 共《稱意 赫? 神ジ 光 其"爲"德片 勤多其 照· 然を諸当日デ 魏书 明 學事光力 耀立 明 後二 夜* 亦为 亦 十岁 得,薩共 如言 稱書 復了一歩 方。 今是佛文聲、說" 如言切得 諸ョ 也节道》聞き 至》是"諸家 佛手 時》大學 心 佛》 若幸 佛了 或了 がフ 言意 ポン 不 有,整 + 4 刧。我** 為# 所言 斷" 成立 闻:莫; 十岁共 尚に 説す 婚べ 生 縁さ 不 无" 方が歎き 意 聞き 學が,

譽所

其事

諸当

焉

願?

光

菩* 不プ

佛系

佛了

稱

能,人士長輩竭。身門汝電佛了 知,之。遠,其。悉,寧。語。 也* 衆主之*智* 令* 知* 阿ア 又 壽 數 力 成 手 難さ 聲;命;不於就是假。又如 聞。長,能。百,聲,使。先 菩*短》館,干。聞意十岁量次 薩* 亦; 盡。萬。緣。方。壽。 其"復"知"刧"景。世"佛" 如言其"悉》都,界次壽等 難,是"限"共《共》先" 命 量,非極,推了集,量,長, 不算整算會電影 久 可"數》聞意計"禪"生表不 稱於譬菩其思學皆作可作 說:喻难 薩孝壽二一孝得,稱言 神》所》天艺命,心之人之計

大經上

意 抚了了"僧"然是 師ア 達力 其二多为 祇* 如言 難な 成業 云ウ ---チ 少多那个全部 何が 彼上力非 毛"之"由"大作 正。 佛で 以一數主 所当 他。目表 初言在" 爲" 壁" 會工能力 水る滴 初引 犍 整ヤウ 此者。首如下游連 於 於* 分7 大汽至 百 III+ 掌 彼以外海流域并 干艺 がユ 中方 大道 深》度 萬 數二持# 海沿 分辽 廣意悉 億分 不了 共グ 无" 印力 打 何" 毛 无 量力 計量 世世 所 治が 稱 界。 校り 无一 計力 爲# 取主 假力 數立 井 チ 不 速水 使シ 红?

流有,能分於,薩對

阿"亦

於水人之究,

佛。智节語,洞等

四

華』寶『璃』又ウ 海潭間等目表巧智 果力 其 二サ 横江 水 寶"琥 或 國元 乃大骤" 有, 1 F 七章 银艺 至シ 樹生 樹立 と手 到小 香ガウ 香ガ 圳主 諸当 金品 葉が 連デ 樹兰 村三 共《碼》 垂尘 周さ 合質福力 果力 清新了 成者樹立 或力 世セ 界次 理ル 或了確認 恐" 有ウ 磲" 金 樹立 村ユ 全? 村三 琥" 桔烂 或力 銀 恐 有ウ 銀艺 樹で 為 葉章 瑠ル

蓝彩 連 薩サ 等,算, 於 數兰 所当 言言 百节 午口于 數立 干也 海辛ッ 萬三壁 老さ 億2類7 獨2 加言 那,所当 能力 由二 滑水 他多 知手 主" 初高 #1,7 所当 計か 佛 不 彼世 語言 知手 初 河了 會立 難な 如言 大 如言

校》 璃, 或力 或力 亦, 葉 寶ウ 到" 珊艾 為# 連え 有, アドス 井 外子 爲# 大 瑚。 或力 管ウ 精 東京 果, 係り 經 樹兰 五之 樹兰 那次 爲# 有 璃" 碼 L 白マカ 碼 夕大子 果力 焦# 高かり 係デ 智力 腦力 或り 珊艾 樹立 那次 為# 銀三 木 夕大子 爲# アドス 瑚" 水石 葉ウ 爲# 紫 精 精节 葉 本 爲# 金品 或り 確心 樹立 華。 瑶" 東子 確認 爲# 稹" 爲# 磲" 垫書 爲# 璃" 碼 本 果力 瑠" 樹門 爲# 石器さ 璃" 白さん から 主 J## ですっ 外 がいっ 爲# 瑚" 些 爲# 銀三 或力 華二 爲# 寶中 葉す 水石 為非 金品 世で 爲# 碼 華二 校シ 寫非 清明され 確等 35 磲" 葉ウ 福か 果力 電力 碼, 寫非 理ル

為#

校シ

珊女

石谷ウ

為#

或り

連ュ

果少

璃"

為#

枯ご

瑠ル

亦

然4

精シャウ 葉立 爲# 確認 金之水系條第 磲 為# 瑠ル 本 為# 精さ 値さ 爲# 碼 璃" 葉で 爲# 磲" 並ご 白艺 珊艾 蒸業 爲# 腦, 白草本 為# 爲井 瑚"紫》 華二 為#銀 葉寺 理艺 枝 為* 全之 水石 蓝* 為* 瑚* 紫 瑠"實業 為# 精シャウ 華红 為#金品 確; 璃 或力 為# 型キャウ 枝 磲" 瑠ル 為# 為# 有ウ 白紫實業 爲#璃" 碼。 華二 係が 或力 枝 寶寺 銀艺 爲# 瑙サ 日节 水平 有,紫》實影 樹立 為# 爲# 銀艺 確如條章實事金 或力 校》 為# 爲# 磲"理"情望 爲# 有, 確認 實产 係サウ 葉音 爲# 璃" 碼 寶サ 磲" 或为季 珊艾 不当ウ 白ヤク 本* 為* 樹兰 為# 有ウ 薬。 為# 係ず 銀艺 珊立 害なり 本 金之水谷 爲# 瑚" 紫

電# 叉ヮ 宮サ 无" 无。 商 リヤウ 合がり 13 自ジ 嚴益 之。成さ 由一 壽三 旬三 周シ 以 佛了 而节月至 枝シ 其事 係ず 光 葉立 道が 場で 壓▽ 111-布。二 尼 村当 持 高力 海 -1-7 理が 1112 輪 珍力 百世 萬三 資ヴ 百节 里。 萬三 干力 近上シ 里, 寶市 切力 其= 之 本 王岁 周ウ 寶寺

進立 為# 外子 不 實學 葉 相步 可力 勝 葉。 此。 和了 諸当 視 相力 清言 向カウ 寶カ 華力 樹兰 風っ 行节 時で 華ニ 相等 行影 発力 出了 順三 相类 五." 實工 值, 實業 壶; 世* 相数 當力 相等

色き

光点

耀立

枝シ

枝シ

碼

脳ウ

35.

大

經

上

先"得》其" 根記 其事 葉5 其3 種当 清シャウ 甚ら香力 聞き演ぎ 上菜果 徽章音生出等一类變 假力深之舌草 思想法事等不可 者や 無" 1117 无" 其事遭勢 リヤウ 野ヤ 恐さ 得是 量で 炒了 住五 味。营 深点 嚴之光氣 若,不了身。思想 法点 法劳 管ス 溜き 彼。退《觸》目》恐声音生 應ラウ 照ウ 國。轉之其。觀 整; 而= 耀立 住雪 人。至此,此。其 其一 不 現が 无" 色。 天艺成艺心之 退行 産され 微 極ず 珍 見?佛汉以作 轉元 耳 流心 加フ 道多法等 聞き至り 布" 徐雪 此 妙的 樹立大了綠立其立成了 编 動ウ 寶ガラ 一并音如佛 諸 根記 吹る 網。 鼻じ 切节 道学 佛》 諸当 羅ラ 國力 皆》知ず 耳-枝シ 覆が

恐言 其一十六。第《難》 願? 法ず 此。 天京六岁世世 恐 故。 大 上表天意 間で 明 꽱 摩さ萬了」 帝常 To 无" 者や .F. 願了 量さ 音 伎* 王ッ 種ご 書ご 樂,樂 響っ 有ウ 故。 億な 倍~音*音* 百节 堅力 佛了 恐 ____ 威# 不 摩で 干力 图" 也* 者中 亦, 願力 音が 神ご 如言 展元 无一 轉艺 樂が 故。 力当 柔; 有, 究" 亮,自" 量され 自 故。 順三 相力 竟* 然 本 勝さ 轉 悉 壽三 微 三世 願? 輪! 願? 妙。 Tt 萬 國湯 諸ショ 聖書 故。 力业 者中 利了 種兰 億な 雅" 王,佛尔 故。 萬 伎* 七声

満ご

法が

乃幸告梦

阿ア

至》

樂がク

寶ポウ

第

成ジャウ 池,功,三共其工 叉ゥ 者。德,十岁上,復, 底表水产乃表内之以《堂》音志 璃" 白紫湛。至少外质影 精 摩 沙量銀光 百,左*珠兰舍。 瑠" 沙、盈克 干*右*明*宫* 白渍满。由"有" 璃" 月グラ 最为 殿デ 銀清,旬清諸。摩 池, 樓門 為# 者,池,淨,縱。浴。尼一 觀。第 底着者。香。廣。池。衆主 皆力一类 水系底。 潔字深。或,實,七字 精,黄,味、溪 十ツァ 以 寶ポウ 如言各門 由 為# 莊 沙中甘华皆常 旬 嚴 交ウ 水森露"一类或?露" 精节黄节等;二二 覆が 金工八十十三盏

碼 華生布 七章金 整さ 香力 分ご 寶ポカ 沙中 脳ウ ナ 紫 令士 置き 陀》 氣ケ 轉元 沙文 經 事っ 碼 ポシ 利" 共グ 金品 _t 膝上 華工 董グ 岩水 合かり 洲,手 福か 成さ 天元 入言 発光 者 池 優少 底了 者や

友^

香力

池手

色き

光常

諸当

水系

即》

底元

號

珀分

沙沙

號

珀介

洲,

者

洲,并

者や

底元

意 岸が 膝上 茂士 羅, 王 神ギ 底了 シャウ 欲。 欲。 彌 華工 沙华 磲" 珊节 令节 或力 沙 令 覆" 孝,有[†] 瑚" 量じ 水 水石 旃ュニ 白分 沙 沒幸 12 壓▽ 檀り寶ウ 干事 確や 華空 足" 樹兰 サム 水石 彼也 洲,并 碟"

拘"

物章

頭

華』

東京

垂

其立

池,

白,

寶ガ

乃京

至シ

老文

底元

紫

底元

五七

令リヤウ 徹っ 悦章 不了不了 欲。 遲* 无* 温度イ 還生 整ヤ 令 聞き 深 復了 空, 者,不 湯ウ 至シ 或,疾,不 除事 水谷 頭背 无" 共力 我が 聞き波、照ち 法, 心言 即か 水子 産シャウ 微 垢" 佛。揚, 選が 創が 大汽 摩· 无* 瀾 清 復了 至シ 或力 量サウ 明 慈 廻工 調ヴ 頸; 通ッ 流" 潰 慧" 悲" 利" 聞き 自ジ 然う 轉 潔ケッ 冷,令 摩と摩り 外 法*; 妙的 相少 淨 煖~灌? 摩さ 无山 波 摩やウ 灌り 自ジ 所言 或ウ 岩文 身 羅, 作 然子 无" 聞き 質な 往五 電ッ 形等 タステン 酸ヤワ 心ヤウ 僧力 其 安了 16イ 灌型 寶寺 詳な 意。 整さ 所 或力 或力 應か 徐雪 シナヤ 開了 起* 身沙 逝 莫了 映音 然う 寂さ 神》

整ヤ 難さ 婚れ 滅手 樂 身之阿严 安了 真 整ヤウ 无" 樂ラク アシ 順至 難な 實力 稱 名中 通党 生 彼 伯多 慧工 Z 其工 恐 佛了 義ギ 所言 酸ヤウ 连术 有ウ 産され 國 7 隋イ 乃力 藤サチ 聞き 自 + 4 前申》 歌。至》 聲,順力 外子 通ッ 諸 喜* 甘力 快生 間言 - b 行ウ 功力 开" 露。 寶ガ 生 樂ラク 所言 德声 量が 灌り 力" 者や ブジ 行業 所言 无'隨衣 Z 頂 音な 處っ 旦グ 是t 順 がとユ 首カ 所 足ック 屋り 妙学 开山 清 畏 如言 殿で 术" 有ウ 淨草 法等 其 衣 是世 三类类 离佳, 産さ 清节 國。 服プ Z 欲。 如言 名为 途 飲 淨費 法。 寂 是世 食节色之

大

經

上

35.

聲,淨,先·但?至。 碼、欲見 ガルシグドユ 即安了所。見了百計 食が炒り 脳ウ 時ジ 華ク 菩* 隱* 味* 色* 味 珊节 薩#微:著。聞き飲き 瑚" 七五 香力 寶ポウ 天之妙。事"香,食" 琥" 人を快か己な意は自ず 珀,盈产 嚴之 智,樂,化工以一 然子 明节器* 之 慧* 次》去" 為" 盈 ,月" 自" 具, 高,於 時 食 滿 真:然: 循 自雖為 明光至 第 珠兰 在节 爲"復"然 如言 前ぎ 有ウ 六月 通,泥井現 飽が此シ 是ぜ 金言 天艺 洞,洹,彼"足"食业 諸 銀艺 之。佛》身》實家 发小 ml.f 瑠ル 然于高 道。國家心。无"隨不璃" プシ 其十十一季 食業 意 確~ 物学 諸語清 輕 者 而 磲"

大經上

貌 貌 佛了 類沿 倍流 王ウ 目ジ 端多 形 告が 趣立 所言 瀑? 容章 然于 麗い 虚 正学 状で 以 呵ァ 果, 命力 无" 陋" 空サウ 難さ 超元 外き 狀 可力 壁 之 世也 西鬼シ 者 **創**.* 但多 身 希ヶ 類了 如言 寒力 香じ 黑力 因少 无" 有ウ 无" 平" ## 4 語が 順 河产 容引 間か 極了 以 書の タラ 爲# 省当 之 餘 難た 色美 人言 人立 喻 白艺 窮 微 方分 理" 底元 妙的 故。 ラチ 船 極ず 百岁 佛 有, 假力 非 人言 廝シ 干さ 合さ 天艺天艺 皆 在" 下方 萬三 衣 此 帝 非 人う 億な 人人 ザ 人。之 人言 不了 干力 岩力 名文 城石 可力 在节 邊之 冊也 計 質" 帝 形艺

致,所。苦,无 散。无 植ご 燕 罪"美艺 苦"厭动 以 壽三 惠世世 畢デ可力 身之不 水 間。得為 性" 聚立 青ウ 終 東ク 積 出卖先 施也 漏っ 帝律 積於修立 具大" 生,德, 應す 王ウ 仁言 不 為# 養世 得 爲#可力之》犯述 爱了 人言 施 情。 信。 下方 富 無な中で 憂ゥ栗アク 有, 是で悩み山き 獨片 践さ 進さ 酒サイ 合か 道学 層り草と 愚"故"於* 積 信》皆常 ナヤウ 鄙 死。已。 如言 個な 生 修业由立 廝 **造**々 无4 是世 但多 宿言 蓮 t 極了 天艺 悪り合う 言ご 欲 示》 上等 世世 无 趣主徒的終星唐多空 積,同, 草力 受3 篇# 所言 财"得5 慈ジ 漳# 德 此。他 人立 管ウ 會! 類" 長有有力 消費 求

大經上

比 色き 出か 容力 積 在节 所言 70 阿罗 聞多 端急 追求 假か 帝和 善世 门 故。 正艺 干力 正常 難な 餘 能力 利" ガルン 邊之 比也 妆章 思な 天 把* ブン 言 致チ 所言 今二 出生 敬意 干力 連デ 連ジ 此 得为 是世 文, 也* 事 為# 館 輸出 輪! プラク 復プ 聖士 聖書 計分 かりつ 人三 衣 適大 王ヴ 西第三 王力 如章 天デン 生 恶" 珍 王为 威# 甚" 帝 饍 百艺 王" 不 干力 相步 為# 161 得力 殊当 鄙。 雖不 家力 妙的 心立 億か 啊。 自 人言 相力 獨立 外上 天艺 中ゥ 限プク 倍气 一局のコ 彼 下ゲ 草" 選ご 御 道" 貴* をま 貴* 信が

佛了

福元

儀等

樂力

形学

人言

光党 无'樓" 香。佛子 類光 偏量 園,瓔片告前 寶生也* 衆主稱言 路方 有プ 阿ア 容引設力 網グ 難力 色等第次 其"法"其" 地。隨不形。蓋水无。 不力 意 色* 幢"量,相" 切,所。高智 幡"壽"及"王" 天デ 欲 下" 微。國家建作此 人:應,大,妙,其,百, 无" 践*念*小节音 干:量 諸ショ 之》即"或"聲" 百节 天艺 萬三 壽三 而一至"一类所言 佛" 干 人言 億か 行。又,寶是居工 発生 衣"不" 國元 先以一二一会,服了可力 育ポウ 書 حين 量が 寶,宅。飲計計 奇* 藤サ 妙 寶* 智力 乃有宫。食事倍有 塵か 妙力 至シ殿で華宝 間言

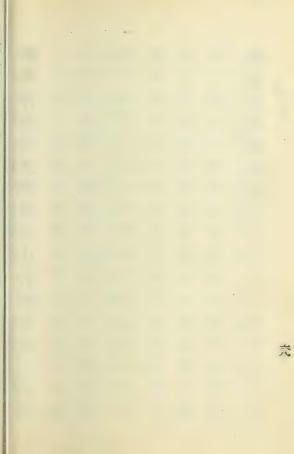
異1 柔, 又, 皆, 香, 寶, 寒, 悪ジ 風" 得力 其二 福当 不 極了 非 大 吹着 快沒有ウ 演引 暑ショ 嚴之 嚴立 經 麗イ 散サ 樂,聞き發素温力 交ウ J. 聲·者·无·凉·自" 華ュ 節* 量力 编》 如這麼 夕代子 周立 乘: 等ウ 顿力 恭? 満っ H'E 微 德 万サウ 列步 佛》 fr." 垢"妙。 風力 不 四 足》十二 習り法等 得力 徐雪 而 属 隋八 减少自》音 亚江 不了 起* 其。 悲 以 色,* 鉄き流れ 疾产 微 シャウ 次 - + 害ウ 布" 吹る動き 不 起* 昧る 諸 第一 萬三 生" 鈴さ 而一 光艺 種当 羅ラ 風力 風り 不 清けナ 觸" 紹了 調デ 白,丰 する雑力 利力 晃" 其 雅 及等 がよう 隨べ関ラ 身 德力

佛,十二一类玄红菜,返了化工器。 又,六岁華至黄岁其"又,沒季 百克中东朱丰率 衆清清 己作 干。出。紫 光等實等淨等 百节 還如 干* 億分三次光。明 復了 蓮と先 光,佛子一等色。先 華ュ 遺子 如言 明。身。六。亦、量、周。隨不 故。 普,色羊百岁然,種主 满了其" 垂红 爲# 暐*色*世*時" 紫子 用力 10 青,界。節,己 億な塵す 金記 相,光多煥多色羊一类 記録地が 風多 爛き青さ一く 吹了 說学好了一辈 光。寶,散 殊当一辈 明 顿 妙。特,光影 白草華之 華ュ 開介 曜立 法*一中日产日产色* 百岁如言 裂产 出到月空白节 以 干·是· 一类光。億大學 次 佛說先量壽經卷

ナッヤヤ

諸 佛了 各力 各力力 安了 立为 无 量さ 北江 生 於 佛》

正等。



佛了 説ぎ 无" 量力 壽三 經寺 卷克 下步

佛了 告於 河ア 難力 其 有ウ 深立 生ック 曹 生 魏 彼也 天 國門 丛 者や -皆为 藏 老, 康 住艺 僧 於 鎧 正

是节中中 定节 佛子 得。 信》 威# 10% 70 往 歌っ 十岁 聚立 神》 所 方。 喜书 功" 住事 以 德力 恒克 不 岩水 沙中 平 银名 口力 諸 何が 1 念。至 思 彼 佛了 唯行 議 佛了 除事 如言 心 諸 來清 國門 田 有 皆 逆常 中方 向中 10000 計 无" 共 計画サン 願? 生力 諸ショ 誇り 聞き 正言 生艺 歎 邪 聚二 彼也 其" 无 法 名中 量され 國門 及ず

大

經

F

德声 生 佛了 无'神》 於#與" 沙 七年 諸当 願が 門艺 通 彼也 生 發布 資が 大名 國元 河ア 在" 華ュ が、 彼世 苦ボ 阿蓝 難な 國。提着有中 是世中专现态 雅ウ ープラ 故。自》其" 此 粉井 心之三士 方的 能 然大人 等中 河ア 州七 加上立 化流前等 上,難力 同かり 其二 界力 生艺 トヤウ 其 生 即沙 事や 諸当 念主量介 住艺 隋イ 臨り 天 不 終三 先*者* 彼世 人三 心。生,退,佛力 壽ヴ 量が 捨中 民! 欲。轉 往 修立 時ッ 壽空 家力 生" 无, 行於於智生 佛了 有ウ 亚* 今2 慧"其" 微,至" 量やウ 修立 勇力 壽三 德为世生 而一 心 國元 諸当 猛力 便公 佛了 願? 功, 作"

佛,隨以繪《多》德,有中 佛了 終。然。少。當。至 語言 彼出 諸章先 燈 修主發生心之 河ア 國了 大着量,散步 善 无 願? 難な

大 極 下 華ニ 生,其" 本で 壽之 上艺 善,彼中的 現で佛が たち 持" 齋 提《國 輩》 其"化生香" 人: 現意以"戒"之。雖不者等 前"其"此"起"心之不"十。 即。身。回了 立。 方 一并能力 #1.0 隨水光》向为 行节 塔り 间为 像** 專 作 界 化是明治 順門 飯* 念*沙* 諸 生 相步 彼。食。无,門。天 往》好数 國;沙羊量扩大了人艺 生,具, 其"門》壽》修士民 其如如 國,真,人。懸作佛子功,其

如。此。惑,壽至先,有,佛,住雪 中,人。乃在佛》 上芝至。告节 臨り至り 願。著" 心之阿严 退 者中終三一井 生,提《微》難》轉 也,旁、念、其、之、生、其、功。 心之彼下下 彼上於 若力一类 國言體行 空が 佛》彼"聞"自 假者慧 亦。佛 深》專"使》十岁次》 得,以"法"意一不"方。如言 至 歌 乃 能 世 上 誠,喜"至"作"界"輩 心之信之十岁諸部諸部 功" 者中 願,樂,念古功"天司 徳と 也世世 生表不。念意德,人是 生,先常民 慧 其

國,疑者量,發其其

言語を 東 亦 近しシ 量, 東京 南力 方 西省 上です 无 復っ 方的 无" 諸シ 北方 里ッヤウ 受当 作がラ 邊~ 佛 如言 M 經神 壽二 是世 沙中 不了 國元 シャッ 佛》 佛" 爾-口力 法ず 主。 數立 時" 言さ 思》 所言 國ラク 亦 如言 世世 布 表" 議 无 復了 作が 敬节 道 尊? 量ウ 諸 夕代 沙草 化 供, 无 佛了 彼彼 而一 彼, 南 養力 説す 數主 如 上述 土。 及等 諸 頌言 西省 來 13 E-B 産サナ 産サチ 北方 日ッ 害。 莫力 がよう がよう 産サ 害 方的 不 往ウェ 往为 成立シ 稱 産サチ 四二 覲 望見ご 整 維 皆 歎? 无量覺。 无。 悉并 於 上ウ 聞き 量やウ

佛了

告が

阿ア

難な

无"

量サウ

壽兰

佛"

威*

神》

无"

極了

十岁

方。

世:

界

彼也

影かり

大

痰

下

應す 慧二 究。 見多 成 達多 光 時》 彼出 然 日声 无"" 觀 圍 嚴認 神 照や 去り 浄さ 世也 通 天党 土。微妙 尊" 慧。 楽がク 間少 马 動。 ・三市 整ツ 消費 場が 游 容力 服力 除 人等 發力 稽 從当 難力 發力 生 深之 利了 首当 欣 思議 法方 死》 雅 丁頂ゥ 笑。 重ウン 門 音 人立 01 恭" 白力 井 因發光 具が ルチ 歌 ナサイ 敬さ 佛了 出先 切 足》 歎? 何" 天 き二 功德 最节 人 製 上中 勝 心心 がユ 尊" 光。 市 蔵ザウ ーザーウ 0 踊, 唯計 原? 妙分 稽首 循注 供養 然。 躍 我》 照力 智力 が順か 國ラクヤ 无量。 首次 无" 无 歌 說 等。 亦 トゥ 意 喜 或っク 然 尊。 倫 凰のカク

切节

計画

三字ボ

産サ

名かっ

讀

天デ

妙

華"

質ウ

カウ

无

價が

衣工

供養先

量ウ

見か

梵聲看 諸ショ 墨 至 通 了 方的 佛告が 一彼 達 グチ 佛 法等 ウ 嚴 諸 如言 來 本 ゴムジ 井チ 願が 淨 害 電影。究竟菩薩 雷 法 切 正 イヤウ 性。一 士 陸 法, 震ジ 力当 國 7 吾悉 八音暢妙 リヤウ モンる 便 チ 稻" 令 ベンソク サイ 覲 速 切 如言 名 ヤウ 空光我。 安 知 欲, 得力 声~ 往ックウッ 養り 彼" 神 幻 道。 響的 願 響ウ 生节 佛了 通ヴ で専水淨佛 『當授菩薩 聞法樂受行。 志水 。皆悉到 心并 満ジ 於无量尊。 足諸 諸 最淨 功, 妙 彼 德声 ウ 上下 原原。 記* 國。 コク 本 士片 必成 受决當 ヒチジ 受決當 ジェク 疾 必成 今3 自 説す (記成等 得清淨 致, 仁諦聽。 不 如是利 如言 作" 退 作"

佛了

大

經

下

塵や 如言 悟ウ 香ヴ 若幸 - 書 志 來 聞き 慢ご キャク 使 産サ 事》 人士 智力 見力 或, 蔽 - 并 无" 億さ 即以 慧 苦 切 懈力 善き 至》 # 4 如 人艺 息和 海潭 藤井 尊" 本 來 願ご 0 = 深台 。莫能 難さ 則能 不 飛, 願了 廣ツウ 足》 以 得力 已言 化二 信 皆为 究聖ウ E 无 2. 信 聞 偏 國元 涯常 此》 此。 此。 諸 无" 道 事 經, 近·元 法党 心 利学 異# ----浄され 聲 宿 謙を 清 恭" 対位フ 晋念 慧知本 乘 敬 世也 敬节 如言 淨 非 見多 間艺 從当 有为 歌 度。 所当 諸 生力 戒? 喜 表プ 測業 行, 盲ウ 去。 佛 者。 切。 還到安養 踊 唯行 欲: 樂がウチ 名顯達十 億つ 乃有 初 聽 躍, 獲 行力 開力 如 思》 獨門 大 聞 モンシ 歌 佛ッ 導。 明 是世 正 喜" 智。 了力 人。 教か 法。 國門 0

其事 佛了 言なき 壽二 然う 山き 身之 命 滿 法 度 告がウ 光常 本 能 甚 世世 願っ 阿严 難 界次 為# 得 忘す 火力 切着 害 ポシュ 彼 佛 心并 見 過要聞 敬 世也 洪三 生 國元 得 亦 光力 生力 故。 害 大慶。則我善親 難け 以 陸サ 明 阿ア 法。會當成 值和 皆 難な 弘 照也 誓 百节 彼" 當力 有邓 佛" 究 信》 功 完。 # 《佛道。 德門 慧 ジュン 國力 旬 中ウ 而 有, 廣力 生力 諸 是 岩中 自 度 故 聞 主され 産や 補, 當發意。 精 産サチ 處 聞き 嚴立 死 進》 除 求》

大

經

F

七七

窮

極了

識っ

温ジ

壽

稻"

不

知,

佛

慧,

] 場

深"

如言

是世

清

淨。

就到 究" 者等 命 白ザ 皆 終主 名言 佛 彼也 乃才 恐言 要 悉シチ 轉元 大省 威 妙人 化 勢作 _____ 其二 且少 成者利"神》足》生者至" 速ボ 油川ご - + 彼是世 佛。根是 涌ッ 降チ 光之 --1-7 其主 者中 无一 佛で 明 善 更清得,礙"二二 國 3 影だが 当っ 諸 產業 相等 阿ア 昭ウ 不 云京 智 於 ---- J 何が 趣 可力 根記 難な 慧"其" 此 計明 干艺 佛了 先"利" 有, 國力 成立 涌ッ 言:大常 其 土。修 牛t 成立 満ご 干さ 生力 鈍じ 深ジ 法式 名 在" 世也 觀力 根品 生 害 入ラ 窓き 陸 者中 諸当 彼出 叉ゥ ## # 行。 法, 音が 難力 國元

成员 記が 佛子 具" 所言 朝びき 自 十岁 告がウ 除雪 以 念 大 奉 タ大き 阿ア 生 素が 華』方分 經 散 无" 難な 他夕 光党 化之 香ウ 下 量な 諸 生言 伎* 彼 方分 色は 干。" 應 樂が # 4 國元 佛了 倍洋 早り 網》界次 濁 樂力 選ぶ 今子 書が 乃方 恭ク 薩サ 悪グ 薩サ 刨》 素が 香力 世也 瞳っ 承古 敬节 摩さ 至シ 氣ケ 示 供力 佛が 幡 出き 珍が 干ぎ 現 妙力 无 春かり 成# 大学 藁か 大了 數三 諸当 神ジ 同中 ルシングルコ 殊主 其" 彼 華生 无" 佛ブ 特》 在节

非

世世

所言

有,

虚"

空》

中方

化尘

量力

供力

養寺

之

世セ

草?

隨不

心之

食業

70

頃寺

往

如事

我"

國力

也*

セルル

界次

周が

圓

百

起*妙。宣:佛》本。喜*共《後》 近っ 法等 法步語。 國ゴク 時》 吹了 真。 阿ァ 都上 智ウ 不了 難力 无" 樹立 歌》悉美 量す 喜# 集为 書き 會工 开。" 心之 佛了 解 七声 音な 為# 隆さ 得力 育ウ 諸 講っ 消費 雨力 整や 即" 堂ダウ 時" 廣力 量 日で 妙 四章 宣さ 些求 方。 垂っ 道ヴ 藤サ 自 暗る 教か 大学 風引然 演 ルニュ 場か 周ュ風る 班》

无" 表り 以 量な 天》次》 樂がク 化二 供力 養,以1 没手 其 佛で微い 諸 妙力 已 未 音 茎ボ 食業 歌力 薩サッ ブシ 愈さ 数さ 前ぎ 佛 外子 忽是 欣ご 德是 然 聽力 悦子 輕力 受到 於 3 學。 經業 虚。 選ぶ 空ウ 法。

並"

歌

中ゥ

大經下

聞き百計編 佛子 開門 係為萬言宣言 避 大江 正 語 干さ 物等 法, 意 无" ポュ 華2 然美 當ウ 阿ア 供力 婚れ 斯》 否力 我が 難だ 順 生之之 萬で養さ 所 種之如言 智力 時" 華ュ 彼出 心之 所》无" 慧" 佛泽 爬* 香力 伎* 是* 奏,樂,不 先"國"恰" 染艺 諸》快是諸 莫》著"違" 供,絕對 无"心"无"菩"樂》音 養す 樂が 其 初节 去。 失步 藤サ 不 前等 佛力 諸 於 祭 可力 宏 來 其立 後二 及り天気 所言 我が進り 勝平 諸 岩沿 言 來

~

觀如眼如得如此是是不然以 足》 於 察非清於深於究。心於究。獨非禪的竟然 配力 恨。諸言 心之 竟* 法为 靡: 定于一类法类離り 性清諸 不清 切,樂多蓋花 得上 以《道》 通》著"法"清"大" 无" 慧工了,明,薩孝喜* 淨。慈 礙が 眼》天艺慧工所到 法* 无* 悲 行。之 厭子 智力 見力 游ウ 眼气 饒 爲# 真二 涌ッ 志 具0 心之总统益 七章足》滅章心之之 能力 人艺 達 成計器等 演 度, 无" 型カク 心之 説さ 彼出 量す 就当 修う 煩地心之 柔声 等。 无 无"惱·勝。輕力 岸が 心之 觀 限 佛子 佛子 量で 離り心を調え - " 法等 功, 眼红 法等 惡。深》 伏了 眼 德學 肉力 心之无益

大經下

聞き 道。方分 関ウ 生ウ 疑ギ 歳み 之》先生 甚么 知。 微 便一 惠艺 妙的 深ジ ----- 井 不了 所言 雕:法类 欣言 切了 從,有力 田二 志》 1132 法节世中 如言 加言 ١١١ 1 His 不。皆為語。 來清 求 殭" LI to 佛子 載才疑*悉,樂等 生 於オ サウ 究 響り 法等 寂,在" 佛子 解 且" 寛寺 常寺 滅 正 法等 光力 教かり 語ショ 明 清言 · 并 能力 生 論。 如言 辯 淨 如言 乘。修道 身沙 修二 該な 行 ませ 十二 話す 羅ラ でシ 煩然 除雪 養ぎ 进。 修う 知产 Til 一一 减产 習っ 日子 彼出 大" ______ 本等 久下二 志》 がい リュルが 餘 滅炎 悲 决章者等 些ウ 生 俱" 音ラ 深之 盡 佛子 酸さ 図デダン

二

甘? 猶言間:虚。 惱;洗:故。之》 露。如言先生空分薪》除了酒油法等 法* 重* 汗"於* 故。應如言 潤之雲?染艺一类循之勞之大之足》 衆主震:故。切,如言語:地·圓子 生、大道。有,大道指,海流满了 故。法"如言无"属。 染地穢土 循二 如言雷之大,所言行类故。好。如言 金型學,乘著精 獨二惡 雪菜 剛等未。運之故。世。如言先。山太 山生學。載力獨立界力火力異小 昭ウ 衆主故。群》如言 先" 王》心之 諸ショ 魔 循,萌、蓮、障,燒,故。 功, 外,如言 徳が 道。大学生。於*故。一*如言 樂 死。諸事獨う 切力淨 不,雨, 故"世"如言 煩點 水石

大經下

樹立 故。 説ぎ 嫉 師シ 酒~ 全 心之 物ツ 普 加言 子》 如言 志 不 牛"鳥,覆" 干力 层* 先* 干力 疲 威# 天元 勝。所。先 切,干? 倦な 伏》 常力 外力 擊,故"是"能分 故。 於 勝 諸 事な故。 消ウ 如章 決力 曠? 故。 皷, 故。 優ウ 進! 施 樂的 若力 曇"法" 建了 求》 酒ウ 如言 成立 发八 最少 法力 法力 虚" 如言 精 此点 空》 游立 華で シャウ 瞳ヴ 象サウ 禽节 希力 曜立 大名王子 首当 无台 淮ジ 5 有, 書る 厭ご 慈 ませ 故。 足, 所言 難な 如言 日产 等力 調デ 常,故。 伏り 蔵ザウ 尼二 推, 故。 積 故。 欲。 拘"

滅。如言故。

如言

類で

動以

楽ゲウ 寫# 殊立 等 念子 多为力量 正ヴャウ 意 勝 正シャウ 无"力" 間が 觀? 之》为《莫》 道学 燈り 元 願。不 明 諸当 力量 切节 尊" 力当 餘 最为 施。 且が 通り 明言 敬节 欣ご 勝っ 足》 戒? 方分 便泛滅為 成シャク 身 元ラク 力" 恐言 田デン 拔尖 一 如言 厚力 70 供, 角き 学ヤウ 精动力量指 諸当 相劳 養力 法力 調,進 常な障が 欲。爲1 无一 好的 龍 ジウウ 力学 功" 游ュ 刺》 伏了 諸。定ず善ぎ 以1 師 諸言 德力 等中 衆」智*力非 安了 辯 神じ 生产慧、定产通 无 群" 常さ 才 悟が 力非 生力 爲# 慧"力" 功" 爱了 力, 如言 正,力,緣 唯元 慧ス

佛工 薩サ 功, 淨言 彌 徳ドク 此 智力 勒。 慧ュ 害 降チ 不 不 力事 可力 諸さ 爲非 稱 天艺 美" 說字 人言 念 又力 等力 无心 道ウ 進ず 量力 ブシ 國元 自ジ -F 芸艺 タ犬子 微 國了

霜ウ 但《之》願? 所当 地 共力 爲# - 4 稱語 阿ア 味 妆言 不了 歎3 略节 難な 究 牛士 彼世 記す 竟节 70 諸当 不了 滅手 芸ポ 连术 耳-若 諸当 薩サ 薩サ 廣ツ 成为三世 諸当 説が 就這 味 波小 如言 門モン 羅ラ 者言 遠さ 密ッ 百节 是ぜ 牙台 盛生り 修立 Tr 量中 整 空力 萬三 整さ 功" 聞き 无" 妙 初前 徳ドク 緣子 相步 聞き 於本安門 害术 天-樂力 我 層がク

八七

大

經

F

財"給,急,獲"違"自 必是上 有, 濟, 之, 極, 自, 然さ 得力 長然然期 无' 事" 超黄 洞方 尊》於*生,之*昇。 絕對 達然 然步先"此》壽』所。道《 无 去。 憂。卑。劇,樂,牽,无。 漫? 往为 无"票"无" 间" 絹 生,際作 滴:看:極;有,不,極; 安元 官书 无'苦'極,棄*易*養士 等点 各カク 屏节富? 之》然为世* 往り 國。動意 少,中,世事 横ッ 而一 動《人》勤《无" 長力 截力 進ジ 身》薄分行为人艺 男ナ Fi. 3 努。 累"女言 營す俗が水が 其当 悪アク 力,公 務"共"道《國》趣》自" 共グ 以一諍。 德;不 票で 求》 不"可》道" 趣艺

大經下

累水 44 結っ主 為# 木木ボン 六四 與ョ 推力 息》 富っ 情? 1174 憂ゥ 漂节 亦为 碎る 心之 高り 走力 初节 念子 有ウ 身沙 中ゥ 奴× 使シ 不 斯》 亡ウ 奪っ 秋 塊じ 无" 恵ご 命言 選集り 消ウ 怖っ 銭さ 智 憂り 写ヴ 終り 息ウ 世かっ 横っ 贝才节 安了 衣工 懼っ 棄 一段ウ | | | | | 爲非 時》 食き 捐 滅る 非 萬三 1172 端 常力 什么 70 取り 惠? 田デ 動意 水子 テガラ 去" 意 毒だり 物等 原ウ 害" 莫》 怪が 火力 復プ 問。 岩で 言性な 滴, 怪が 共, 盗り 无 贼 惠, 此 覧る 无山 无山 がウ 之 憂, 者 有ウ 怨 宅 草? バン 拾 解が 家ヶ 車サウ 或力 時》 債力 思》

八九

葉 葉 寒"俱"是"有"錢"欲" 勞,憂,是"財"有, 行業 執手 與"坐"苦"少方衣工田艺 道ウ 道ヴ 當力是世 進い 痛ッ 起 食* 乐 莫,德, 不,復,思。 共》 什当字名 能力 居。安乃 求グ 有中 物方亦方 或,憂, 索,齊,亦,憂, 終 知 時。念表不,等。憂,然是 者や 身之 死》坐#相對 能,適大欲。有力 # 4 間な 當了之。隨不時。微,有,完多 終。鄭信得,具《之》无" 人き獨り 苦り思シ 有ウ 民。猿 身 適り牛ず 若,想,便 天立 去 有ウ 馬 先"復" 六 命言 此 ~ 1 F 復了音, 盆,麻 所 不了 亦 肯克 結。身。散少少 弟 趣主 奴》 向为 ボュ 如一一 爲# 10% 嫂^ピ

静" 外子 相步 慮っ 趣之 出世 不 至》 成 有, 涌ウ 刺。 即沿 大省 識等 時" 所言 无" 家力 不 涯ラウ 怨 丰# 得力 中ゥ 欲 怒 急步 所当 含じ 外 プシ 得; 地产 中ゥ 相步 相步 以 今司 借さ 親に 獨汽 离焦り 者や Ht 属が 破" 言言 生 智力 外于 當力 色羊 借り 何" 恨是 意。 常力 相等 當ウ 含 世世 獨門 敬 毒り 微 間で 利? 无" 死之 對行 獨門 生 番が 之シ 相步 莫多 爱了 有ウ 相步 更中 怒 事" 僧が 无台 代系 夫" 相节 嫉 獨ドク 結が 更常 漳# 老 相等 展で 僧が 報ウ 憤? 後 まぜ 來 相步 精ウ 嫉 治り 復了 恵っ #1 或り 有, 行業 害が 人三 車が 時ジ 神》 无" 自ジ 劇力 雖不 心之

Ju

大

恕

下

值, 久,能分殃? 不。得是 待着维罗 欲》願? 何力 見多 信き道多 長节 道 之》不7 何"度" 不 老 謂#信》 棄* 樂ラ # 4 路。 蓮世 彩 可力 哉ず 人言 不 票で 宿 得,事" 不 死シ 如言 自ジ 同ドウ 豫ョ 更幸是世極了各力 會立 外子 嚴 終。生,世、長、曼、 見な 追っ 待着 生。强烈 行業 惠 人 无 不 施 如章 健工 期。 所 獨声 甚 生 得, 何"時" 信 趣兰 努 難力 但多 福,作" 不 かけっ 入ラ 花 善き養き水グ 力非 漬き 罗(黑沙 得了道道 動ご 難さ 冥* 到为当 70 善安"修士 復了 冥 们多 事" 為 所 善 得 別で 所言

自多都道道須達精整相對

離,

大經下

常 有, 令 轉表不 婦" 心二 更サウ 道。 語 可力 寒》 先等 之》 更等 営ヤ 連っ 者章意 相背 人言 哭, 相节吉業 保* 閉行 祖ッ 相为 教学 泣き 嗣》以表死》 父ブ 贈さ 14.0 生* 索" 順が 立以 漏り 視り 語 加言 福,之》 不 倒点 或力 先 上中 競 趣主 父" 後二 道が 為# 下"哭" 悲せ 善問が 人う信ぎ 各力 朦ま 之 無" 惡了 不 夕代子 子》 作サ 或? 之》之》 者 常 連え 識業 无" 消費 抵了少岁 根 子》 消ウ 相步 哭 承 是·世 本 德片 自ジ 皆 不,以作 父ブ 怪が 不" 身沙 受当 也* 能力 生 兄节 父了 信》 當り 馬グ 神ジ 餘雪 死》 渦っ 弟《 生,見多 无 教ウ 去" 夫 死ジ

74

更常 德力 思》 家, 11 成十 票が父が 无 悪アク 迷着 无产 ルニ 密作" 息ウ 子》 没き 有ウ 趣立 遠さ 兄节苦? 解" 念子 於才 然っ 慮。 唇;已1 結為第二生意興意 タウク 正言 教り 死之 然 暖う 縛,夫, 怒又 事さ 語。 貪! 快力 婦? 无 精识閉浴 心之 狼,意 行,塞沙 意 窮》 消費 凝 道。 愚少 德力 痛ッ 死シピュ 於 著やカ 一类哀,财,惑 心之 或了 於 不 生意哉,色美 決プ と 所 相节更表现《坐》 爱了 覆" 開介 ブシ 欲。 明。顧。相。可力 能力 戀 哀 傷,不 不 思》 愍,或得, 旋り深り 達力 想力 館が 道ツ 於 思》 はさ 点が 時》

竟

好。

逐"

九四

音タ

道。

爱幸等

大

經

下

其" 壽空 自ジ 盖F 製り 倉上 年表 未: 外子 黑力 賴 爱了 震る 書ご 非 然了 氣* 草" 終う 便~ 票で グガウ 或了 見と 悪ジ 不 億な 先 冥 トヤウ 道学 順 初記 食が 隋イ 爲# 下方 老 能力

香 无 之シ 距3 石ウ ルシ 得为 下方 ブシ 頭っ富っ 悟 消ウ 次シ 入言 事" 青 70 无" 聽 違# 悪アク 践さ 者中 门力 消息 勤心 奈, 痛ッ 所言 道さ 冥ッ 不 累ルイ 為# 天デ 書の #1+ 何力 待着 地手 #1 風ッ 間で 總 言ジ 動度 生" 不 務" 風力 很了

従う

人立

各カク

懷了

情力

長す 皆

原为

无台

芸り

展力

罪"

極ず

借す 勝。至 擇。事。 佛 疑# 意 勿 別デ 心立 其ず人き 离焦り 願が 美き 用。 爾 不了 得, 无" 者や是ぜ 朝。 解" 隋イ 生活 安了 可力 故。 書 經費 心之 動だ 樂元 樂元 而一 华" 薩サ 者さ 所言 行节 可力 欲 國家者等 不 諸当 威 虧*者*曼 得为 之 天デ 油ジ 具グ 習7 可力 佛が 愛~道。人是 問意 經書 欲 當 佛 得为 在" 等り 重ずり 熟 當ウ 报次 智力 ## 4 祭る 我が 所言 慧" 當力 華グワ 思》 為# 在背 今是 不 快生 人こ 明寺 動度 計分 語 説さ 精 可力 遠さ 後3 達力 美世 70 报章 爾 也中 功" 進沙 常ウ 離, 1110 佛元 勒。 (盤) 徳が 其二 保* がユ 間で

有,

有ウ

殊主

皆为

ブシ

度片 教力覆力 下方 憂,不,顯如 古り 歌元章 福,脱类去。 禄》皆《來》佛》喜"大》 1172 魏*佛子今言語言語言道。 思》 魏*前草事》教《天》耳 Z 制作光》世中莫入誠作人之目为世中 求"不"甚是民》開作 人艺 明 道。究《深》 蠕,明节 官" 化生物 之》 暢 甚 動 長 昭ウ 爾-時。今是善之 如言 動。達多 得为 十岁空》謙《我》智》類"度》佛子 方。无"苦"器主慧"些" 服力 所言 極。所。等。明:蒙;聞; 言江 致# 所* 見な慈* 今言 開かる 佛子 八字 恩己 佛子 所当 德》蒙" 方分 解, 慈 泥力 記さ 洹, 普, 得, 上, 脱, 莫, 愍,

שלכ

智,之。作,實,佛,歷 所。為尹 慧"本* 佛系為#告於不 願引法。 杜海子大海 歡多皆? 王灵 道,衆主說,善,勒,喜非 合が 草" 之》 惡,經,天,善 心立 得,超克 道ヴ 要立之》法等下" 薩サチ 得力 執道源"宣言久"汝言 今日 開門 刑法 持,遊工布,久"言之 得,普 綱2 步7 道节 乃才 是世 值* 爲* 維、三、教。復。也。 佛五 岩文 昭,界》斷,有, 復す 切常 然。无一諸。佛不有, 聞き天き 分?所言 疑片合語為 光4 人5 量さえ 敬書 拘 網;我# 礙"拔沙於* 於 壽三 師シ 示。典で愛で此と佛だ 佛泽隋 心 五,攬。欲,世者。

畏 諸当 遠す汝言 相节 從り 度片 值, 動意 天元 役り 売され 吉, 人言 报言 无" 未 助 不 爾-民 得力 數主 度 淨言 受当 喜* 經書 口力 道ヴ 刧; 者や 至シ 切靠 决章 报言 法等 具グ 來る 又ウ 今三 言ご 11 > 干ウ 修立 正ウ 樂 復す 乃才聚立 泥茫菩求 生 亦 泽产 至シ 水井 死》 门为 得力 洹が 初言 行节 酒花 聞き 今是 不了 泥艺 欲 原ご 无台 己 可力 决了 世世 量りやカ 生 來清 之 と 生 稱這度下 道学 數主衆主 死》 壽三 死》 展力 爾 老克 車デ 佛子 不 报言 牛 正 勒。 快空 絕等五言 及ぎ其ゴ 病 行节 當 與.ョ 消炎 十岁 己 痛ッ 哉ず 知, 佛 憂ゥ 久》

復,快生本生相类作为 中专酒艺信分 之》初;貪は樂,雖,應引諸 道》自》 志· 无· 一* 人: 善! 妆 在"愚" 極了世中能分修至 隨為一長,動自己 温り等り 给¹ 宜* 意 音 與事苦,度"潔学 生之各次皆之惱方道。須至轉之體行 精,可力之 德。與"相"洗 彼也 邊。進步得,患者合於之。極影除了 地表本之之欲。明是間至濟文心之 心。无意,示意後。精光垢。 所為 為 一类 拔羊生 明言言 宫。願言自。却言生,先本求行 无'然"百,死》量,願"忠" 看:信: 五。得,次。初,根。壽至 百,疑*於*干*本*佛子累"表表 歲 整 泥 萬 无 國 ; 蒸"裏"

去。五。可,諸。惡,佛,學於 中方 焼き開作佛子甚是告梦 如言 受兰 之》化之國。為#彌 教力 諸当 今五十至 令节 中节 表で 厄力 朝罗 爲* 我* 天* 德 汝 行 把* 爾 十岁 不 最节於*人言 等。 焼す 園、此、之、方、能。 勒号 酸力 白艺 降节苦,世*類节世*於* 有ウ 教命間如目》界如此》 佛 化二 疑* 化工作外然是最大世 其 言言 意。群江 佛作光端 受当 今,生,處。善論心心 佛力 持*令,於*不"匹;正, 重力 五。拾《五》大《所》意《 語が 善五"惡"為"以"不" 專艺 獲,惡,五 惡,者,作, 精力 痛节易4何が衆主 其一分表 修立

然生选多惡。佛子養素 等。 趣立 相,莫言言其 开工 度片 不,其"福" 自カウ 香門 痛ッ 魔节皆了一类德沙 何が 神ジ 出。 弾や 明。不 樂 長 然,惡,度, 壽之 盲ウ 知,强力者,世,五二 記# 焼ウ 瘖な 識*修士者*諸士長士 泥 何" 善。伏》天》。壽至 症" 犯类 酒が 惡7 弱大 ブシ 愚 人き泥な 等, 老 逆,轉為 不。 民 酒す 消す 消費 赦率 先△相步 蠕き 化二 佛子 弊个 ブシ 故。 道《刺》動。道《 开。" 悪アク 言言 後二 賊り之シ 恶》 有, 何が 類心 智 受益 残" 令 等; 窮が 殃り 害" 然。 持手 开。" 罰が 殺が 爲# 五。" 惡了 善 戮 何が

肯。 道。故" 劇ず免べ 有ウ 出立五 畏 入京 所 其土世世 修立屋が 自 愼 受当 外子 善せ 又力 壽之 幽っ間っ 爲# 向ウ ----看艺 命言 有ウ 系の 冥 草? 途 此 入5德; 從三 或り 轉え 生艺 日ず 罪,所言 長 无" 前,受到致尹 量な 受当 豪か 或力 苦っ 其世常富力 更 身沙 見了 短急 事》殃?有? 高力力 壁。 悩み 相對 魂こ 壽堂 罰が常さ 才 轉き 如言 報ウ 神ジ 終す求が道が 明 智力 精さ 干ゥ 復了 其 望,王为 達力 无 識* 法が 後二 世也 痛ッ 法等 当 身 解 白ジ 尤, 牢ゥ 政治 苦っ 脱翠 由二 外子 深》難力 獄 宿 趣兰 形養極影 DF. 世也 殃; 之》易; 刑, 尤, 得,

佛,洹《爲*人之惡,時》解《惡》 言。之。衆主能,一类卒,脱羊未 其"道》。惡,於"痛"。暴"痛"。盡 二 是* 者* 中5 一* 應5 不7 不7 惡《爲*身》一"燒"至可,得 者中一类獨於心之動於善言之相类 世*大》度"制》苦》恶》天意離" 間。善說意如言之。地,展示 人。也"獲"端。是"道"之。轉言 其事學會理問之其事 民 父'福? 正·如 當 自 中季 子》 德,行,大,歸*然,无 兄, 度"獨",火,之,有,有, 世"作"焚"是"是"出" 弟《 室が 上。諸。燒,為 雖 期 家介 天艺善艺人之一类不,難艺 夫" 泥木不。身影大彩即,得影

外显不 行"不"韶影 任意 處" 當力 知并 明 不 都上 知 10% 忠チウ 然 天艺 其事 任意 自》 无" 更 形艺 義* 心之 巧力 态》 用引 理。不 勢。臣 更节 相步 臣 言 欺" 在"下" 諛ュ 欺 相步 位#臣如 其 真" 許り 欺" 順 鬼に 各力 君 下"嫉美 不 惑り 法党 正党首 子 度片 心之 賢が 懷工 為# 拿 欺" 在节 譲か 奢节 心之 其 機* 其 欲。 美世 各力力 辉? 異 图》 父了 所 傷 俱" 瞋 悟ウ O THE 多 同节 欺 入京 志# 兄节 総 念五 安京端 馬力 弟 怨力 外子 各カク 損"賤 枉力 无" 凝产 夫ブ 欲 度" 實力 忠チウ 主当 欲 婦? 快急 能力 上。安村 良ウ 意

常。智力苦,一类心。害,知力身是 懷 見 毒 隨 勞 忽 識 不 善 然 者 身 成 鄉" 顧" 善者 苦,怨,黨。 僧が後ず 前等 磅; 乃幸惡; 如言結; 市。 後 望,不,悔气禍,是"富,里" 親 他《思》當。福,至"有" 愚り屋り 慕* 復 追 竟 慳 民 內 利" 消费及等何"命表先。借表野中外至 但是及,所。所。不 人き 外# 欲,世° 糜 生,特"肯" 轉えてシ 為#間空或沒怙。施士共《 而一 恶,人。在"獨,與" 従り 滅少 安,民,樂,來,愛,事 或力 10% 作"心"處"獨"實 更,時,時 索,非"愚"或"去"貪! 相类室》 邪。法少,人,无重,利,家

別产世也 心之重度 難り涂べ 現了心之 其"不" 无" 害 得为 有, 量な 名言信 干ッ 如言 解 籍,道。 吉っ 法* 懼? 脱光 是ゼ 壁 悩み壽堂 德。库克 痛ッ 人言 展を終す不っ 如言 獄;有ウ 不 正 修工隨不 色类 行 大着 口力 轉き神き 言。其。逝》 善*罪*不 火分 下"本"趣"豫" 中方 林が 是ぜ 向。思 爲# 世七 入京 今二 焼き 計 人。二世也惡。復了 受益 事 身》大《累》道《爲*其》 人。惡" 却。故" 惡" 為# 殃? 至 二元元有,天艺 乃 が上立 罰が 能力 有为 自 神 因红 悔空 於 痛ック 出卖然于 其主 刺引 今? 者 中方 ---一, 燒ウ 期二二世職業

色之交为善。尊,地,佛不二一獨次 那《亂》之》貴*之》言。大《度》 態名坐"人士豪"間で其一善さ 外生起*常。富。處。三生也*獲蒙 逸#不 懷工下年 惡。 自》安了那有,壽子者。 妻* 貪! 惡 登 命; 世* 厭意意 但多窮 无 間 度 情》守章念^表斯。能。人^表 私》情,姪!」賤 幾 民 上計 安。但《姝》压》何"相" 入,欲,煩。劣,上,因! 泥花 出。唐,满、愚,有,寄* 費。得,胸。夫,賢生生。 指》的中方中方明。共 家,陳清愛清有,長青居。 財"細"欲。不"者"天"

02

脱行

漏っ

德力

世也

天

酒き

之。道。

是世

爲井

成等 月空 亦な樂元 連ず 照ウ 復了 或力 事ジ 怎# 孔力 於 非 其当 見力 不 道力 中力 神》 畏 熟じ 執チ 張力 洪 為# 世也 明 干ウウ 心 属が 泊分 がウ 世世 計 + 決ず 物で 在节 治テ 不了 累水 記され 禁* 胖 歸 聚二 外生 故。 令行 打号 真" 給力 不 會工 开" 有。 坦と 妻* 如言 自ジ 題。 家力 有ウ 是ぜ 子 自ジ 師》 修立 ブン サム 出五五 分大シ 宝ッ 态 業言 相力 - * 燒 票が中方 野 期 次ウ 伐為 快 単だ 難さ 涂》 著 外作 経チ 攻言 意 无" 唐が 苦っ 得力 於才 趣当 却: 量さ 得力 殺が 如言 解 人言 而一 極力 鬼* 然っ 脫季 苦っ 身 戮。 製が 之 悩っ 日子 强ガ

0

有,慢、慢、骨、骨、佛、福、正、如 師》 嫉,共,言:德, 行艺大学 長紫善紫為#其*度*獨家火多 行,朋,人是豫立四。世"作,焚" 威*友,取《恶》思《上》諸》燒。 勢,无"壞"兩,者,天。善,人。 侵。信。賢。舌,世。泥,不,身。 易1難な明ま悪が間を酒を為#人ま 於*得,於*口"人之之。衆主能。 人之誠。傍。妄。民之道。惡。於 不實際快工言。不是者中中 能,尊。喜* 綺* 念* 爲* 身。一* 自"貴"术" 語。修立三次獨於心立 。 。 護"善"大"度"制,二 知,自义孝等 為 大汽二 賊 轉意養意脫差意 親。 恶"謂* 厨·相·也·獲;端 无"己" 亂多教。其事身 輕力

趣主无治 悪アク 前等 所。不" 福力 背京 順 世七 息ウ 向党 所言 ブシ 復っ 德力 頗^ 懼。 作" 以 叉, 盡 作" 常力 强等 進せ 依立 其 壽至 滅る 難 福 懷工 健ご 名 命节 諸当 德 然子 香力 口力 然 善 籍 終ウ 慢ご 降力 人艺 ノノウ 盡 鬼 養さ 如章 化方 敬意 記# 神》 扶" 自》 在背 諸シ 是世 難な 捨 各"接 ルルシ 不 神 悪ア 用引 離り 巻ウ 明 所。 悪の 優さ 畏* 但多 共っ 護。 天艺 天 得为 殃? 請* 離り 傷が 自ジ 之シ 晋# 地。 助 神》 処り 之。 然于 神 可力 産が 身 記* 識羊 常さ 明 今二 引之 迫分 獨ドク 賴 # 4 當り 促% 空り 爾-於 其 无 100 爲#

正,如不不展,道。 身 德;行"大"可" 聴え自ジ 度。獨,火分言。其。然是 握ず 惡,世"作"焚"是"中,不" 碎节 上言諸語 燒苦為#世中得 精 天灵善艺人之四 世* 蹉* 神艺 泥木不 身之大學累世時 痛ッ 人: 道: 為 人: 惡 劫; 故。 苦っ 民,之,衆主能,四。先"有" 造す 道《惡》於"痛"有"自" 斯 是者中中。四、出。然是之 懈。 為#身 一葉燒奶期二二世 時" 惰"四°獨", 心之勤之難な途が 悔至 大程度 制之苦。得为无益 須ァ 脱手 肯·为 ませ 意。 量が 如章 解 何力 獲力 端空 也* 是t 脱学 苦っ

惱,天江

痛ッ

其身。譬

制作无价 恣 報か 如言 瞋 達さ 見さ 度片 游 償す 无少 日でク 治学 肆 人言 散サ ブシ 干シ 怒 身之 出りクワン 心 有ウ 心之 取主 運サウ 修立 ぎ 湯 製力 智い 與ョ 業等 言じ 僧が 第十 唐诗 語ヴ 无" 令 家, 節寺 魯。 諫 嫉言 得, 和? 不了 宝沙 北立 悪アク 和" 用引 乏ず 時ウ 扂" 眷が 違* 六》之" 纸行 自ジ 共グ 属が 不 飢* 无" 突升 赈 親に 能力 恵が戻る 義" 不 岩が 給寺 復プ 厭 反 寒》 識さ 就多 属ガク 无" 預7 道: 得为 困る 壁 禮 遠; 人主 酒兰 点す 害の 父, 沓 无" 情 嗜ッ 東交グ 漳# 加雪 母 義* 怨 有 所 張が 美 統 无" 欲 種ツ 家, 教かり 无" 顧。 飲き 難力 河方 食事 放う 有,不 誨

人き神き 念子 關。明 令な 諸 悪力 其 更,佛 念法 深生生 死 經常常 如言 僧;不法类 言言 是世 不 欲"信》 悪力 父" 生世世 於* 害作作 信 母世 所。人。文》善行。 常言 之 心 從。 日: 得,道。行意思生 來清意 兄幸善可,惡了 死 俱" 得片 弟不 怎# 香り 所。然 眷な 張ア 度片 无 趣。愚 俸力 属ガク 得 世也 痴 之 间"。 六户 悪アク 善さ 朦" 信 親之 然 味 1= 僧が 殺さ 死 信》 1134 後。先步

之》善"乎"交类 益ヤ 惡 自ジ 天元 黑了 至》 其二 ブシ 外で 従う 報ウ 地≠ 人言 趣兰 Z 豫 死 樂力 涯ラ 應サウ 心 自ジ 一個クワ 間 修立 中产力 然于 蒸ジ 土 五. 有, 樂ラ 所言 漏っ 善き 閉行 1134 從ッ 行艺 消費 語が 是ぜ 教力 相步 寒" 承書 窮ウ 明 分? 意# 誨 殃 Im-令士 交入り 100 明 方分 不 不 自》 怀? 海ニ 開了 告中 追り 其二 悔? 解 信記 命力 音の 廓? 念 張アク 大 之 ませ 554 ブシ 多月ウ ブシ 人 命,苦 无" 於 行 がら 開力 得了 後 心 悪アク 経ず誰る 浩力 将中 示『 與ョ 生 捨下代名 沿ウ 将中 終三 養さ者や 汗ウ 悔え 語。 死 们が 及等 茫。 美だ 无"

相*燒紫為#世*可力 信 人5五*世* 副了 具グ 從う 用了 所言 身之大《累》 書る者を 冥芸 作 人 惠 刧言 故。少常 入言 冥 五五光 生 能力 有, 誰 者 誠 於 痛ック 有り自ジ 列で 中等五出 然了不 身》 所言 能。 獨片 語 三世休? 煙ウ 期 知手 此立 動だ 難さ 思ク 者や 度" 如言 涂》 服業 制な 生っ 无" 語 得 道的 獨片 意 獲業 如言 Biz 解 量,不 佛了 端 其事 是世 脱步 書の 絶ず 知, 福っ 不 壁に 身 痛ッ 假か 加言 耳-德是 轉。正如 不 展力 教か 見せ 獨門 念法大利可加 連ジ 州セ 語 作サ 言言 火分言: 其 人立 開了 行,焚,是世 中中 難な 示》

不,作"入;得;自" 痛ッ 佛了 天元 三类求《然》五》告答 烈き 泥寺 施*結算惡了生素人,燒素彌 酒类 惠。從,道,不一諸。展了勒,之 癡,小言言。得,惡。轉。吾。道。 欲。微、毒、罪"趣:相、語" 是世 所。起* 无* 惡 或 生 汝 為* 泊》遂《量》所》其" 但多等。五章 隨不成了自》招步令工作,是" 大学 心之大利相,示"世"发生世 差さ 思》惡,燋;衆之先。惡,五。 也*

煩*由*至*之*殃 修*動* 惱*貪;其*身*病;善*苦

縛;則;後。隨至死。皆如此。 先。色。共《行,不》悉。五。

本"若幸

結算著,久,死。求,

二七

大

經

下

形にク 泥が思い 夏不 冷園力 沙域メ 今日 之 道?奉7 紀# 意 有为 真 以了 プン持ず 是世 羅ラ 不可目 外 威 經中 道力 痛,網, 等ウ 能力 厚す 神 报? 哉す 皆 营' 恐。已" 受力 久"唇; 評 可力 握力 行業 傷力 後二 不了 相节 末川リ 滅 佛が 今二 道常 應す 大学 務。 开4 衆言語 學行 劇情修立 法。 无" 惡,彌 學(天を養ぎ 悉并 勒。怪。道是 人言 所 威# 鎌門 令 世 怪が 民。違# 勢な富っ 施也 當 及步失声就是 張 間が 无" 貴* 終り 盖世 如言 幾* 人方 自ジ 楽さ 棄*是世 主な 世世得 其当 外于 でたべて 佛了 借う 人う度に 指 中ゥ 糸しき ウ 以 古。 學。 所。皆常 **警** 時ッ

大 經 下

拔步 爲# 佛了 夢せ 道道 痛ッ 选· 經費 禁* 正言 鑑行が 善ざ 之シ 仁立 心。 恐 生 道。 語 正常 死》 厚, 妆言 博力 115 治ウ 百艺 意。 精 近シ 爱了 其二 熟点 等, 震する 佛ブ 下方 進。 於 恶力 思》 プシ 形" 轉元 所 是世 ブシ 語 廣智 以 清节 本 教かり 能力 Bi 相。 當中 刺 於 者中淨 智力 植* 語に 何前 令かり 慧 离焦ッ 无" 其 德力 中ウ 連デ 本さ - + 酸力 各力力 布, 端 途》 虧* 自ジ 相力 端急 夜* 心 教かり 无" 育? 点さ 勝 施。 當中 中主 正言 化学 草, 為# 行等 惠产 憂ウ 在" 求が 聖 无山 德力 勿并 畏# 度片 丰 犯艺 世世 主ク 立"

1

修立 轉言 治サウ 佐" 夜中 美 寧寺 悪アク 勝 相等 方等 息, 欺 隨べ ブン 佛で 於水 器* 吾 給名 地产 國門 佗。 開門 哀心 消費 唯行 爲# 方点 美世 道,汝言 勢う此 美世 諸当 乐4 所言 授业等。 形节間生者等 佛了 手方 游 與『 天元 用: 名3 我? 國元 墨公 履" 經書 人言 飲意思 為# F 72 回り 法等 古り 无' 惡" Z 爲# 黑了 真了 類 食"有" 者 養さ 於 自 不了 古っ Fr" 書が 少ち 干さ 此。 承ョ 心如如言 外人 福元 歲世 修立 隆 用。 語が 是t 難だ 德 所当 善艺 在节 喻感苦 白ジ VI1 教 務" 求》 外工 老士 H: 未 欲 何が

於* 我が 之》 焼き 惡了 安了 此。 哀れ 民 以 77 = 世世 愍 安了 吾 焼き 美世 兵艺 順 Ŧì.º 政? 間分 妆章 去" 支ブ 痛" 世世 票が 作 等点 月空 拔产 佛了 諸当 无 還が 後ゴ 經費 用引 清 如言 生 路ウ 天产 明蒙 人之崇 17 前等 死》 道為 法等 之シ 五. 民 德 油折せ 風, 久" 北江 苦っ 悪が 興。 雨, 滅分 仁章 以 後 人三 消ウ 於 令者 務" 轉 除了父 時" 民 獲力 劃門 修立 災業 劇 高谷デ 五三 Ŧi.* 母 痛ッ 漕る 德力 念 腫っ 不 **偽*** 等 子 讓 絕共 可力 復で 不 佛 起* 悉于 无" 滅分 今二 爲# ポュ 為# 國。 五"我" 言

Ξ

願了 佛》壽至 恭" 佛罗普 害术 敬责先生佛节告节慈* 薩サ - P 著すり 合がフ 阿罗哀行合为 掌,无一 佛了 方等 難力感 掌中 教かり 安五 礙が 國 汝 悉 白节 誠 分サウ 體往於本 土"起* 言。 如言 諸 更,度, 是世 國元 投力 佛了 佛了 阿严 土"地" 佛》整如服务 所言 經常 難如言衣工受主說非 及業 調り 法等 无一起* 來 服 佛 甚 諸 无 常さ合が 害" 整力 重节苦 得 世。 薩サ 共》掌章 誨江 壽 衣工 犯类 塵な 佛" 稱:恭 不 服が 人二 也中 問言 揚。敬敬敢 正 於 白节 實力 大学 言:身 讀が 漕っ 是世 漳# 爾一 ルニ #1 西村 歎3 无" 失如 藏 面公 彼世 來

勒。

諸』是世 萬了一切才 佛了 唯行 明 上ッヤウ 語 所当 佛 亦 物学 威 見か 大 已 有ウ 世也 佛了 沙 復す 德力 好が 經 刨, 光力 界沿 沒手 皆次 加言 想" 光常 下 時 不 金 明 是世 同ドウ 明 魏 无" 整力 間がウ 現が 如 曜古 歷 量力 渥如 色。非 園# 聞き 須並 暴した 山学 壽之 壁に 港す 爾 速ボ 照ウ 标? 佛 須立 浩灵如雪 爾-産サ اللاء 曜立 藏 干ウ 方文ウ 汗力 却這 時》 世》 水石山 大着 唯行 高力 划着 河ア 會工 光 爾 干力 光常 見力 出去 難な 大学 明 明言 満で 大省 即》 普 見多皆常 水流 世也 ハカウ 七月十 -諸 彼 界沿 照さ 无" 来, 時" 諸 隱り 佛が 山艺 其" 量力 世也

光智

蔽

壽

見?實力難之无物是日本爾一彼世 不 宮 對 量 為 本 上 時" 見念 對於殿門日子壽之悉,至一佛》此之 日产 先唯清佛》見》淨清告等土 己《有》然表大《不》居》阿》亦为 見。障。己、音。阿、天。難。復, 彼。礙。聞。宣:難,其,及,如言 國家偏立彼"布,對作中多慈》是" 人之至》國第一#日星所呈氏》 民生十岁人之切才唯才有, 菩* 有。方。民世世然是微障。 胎,供,乘,界。己,妙,海 生,養,百,化,見。嚴之見。 者。諸。干:衆主汝。淨於彼 汝。佛《由》生》等自》國》 復了汝言旬言不,復了然言從言 見。復,七章阿,聞。之。地。

心之人。爾二上文或不不 此。不 修工民。時,亦非 五. 可力 智和稱為 百十日,日, 諸 胎名慈生智 生,氏》自" 疑"智" 功" 己有 由土 惑,大礼 化力 德片 害ず 外上 旬 見多 生,薩舞 願? 乘 各力 其事 信》廣文生,佛江白节 於 胎 其立 然。智,彼 告 佛 生 中方者之 酒"乐 國家慈言意 受到所到 信之等。 不" 氏 #14 若,尊" 諸ショ 続き 罪,无少 了力 福,倫學 佛 有, 何が 快点 宮っ 智频 因生 樂,殿, 修工最中 習,上表不,生,何, 加言 或力 善勝思 以《緣子 小刀。 百节 智力 議 疑* 彼世 利" 由。 本が 智手 願,於# 或力 天 旬 國元

三

復,明華上勝計彼。見生次。智,中於智,因於佛於 佛,慈》慧王自》作"土" 恭《氏》功《然注諸》謂《聞言 敬,伦,德,化生功,之。 經清清 方。如。生,德,胎往法。 衆主 供力 養,佛引諸。跏,信之生,不 生 及,國,菩、趺、心、若,見。生, 有, 菩* 諸。諸。薩,而一 口之 彼 坐" 国ウ 菩* 大》具" 向京衆主薩サ 須生此,生草塵,殿門 薩* 害* 足》 摩,薩,成,身一諸。明,聞,壽二 聞: 發* 就之之 衆生信之聖: 五 頃,生,佛,衆主 百岁 之が心。 衆立 欲。 於 智力是世 上 常や 彼。見如相等 七季乃花故。 善"无" 光。寶,至於不不

佛了 時" 善法*者* 1/2 无'薩孝 不習得 生 等片 嚴ゴム 爾 有 決力 見5 无4 爾: 命士 普*智* 朝門 式学 勒咒 終 壁 慧邓 不 薩* 慧* 言又で 借ウ 得为 得。諸家於本 如言 疑" 牀 生 知于 修章聲,五章 轉が 惑っ 張 彼"无公 縣ゲン 習,聞于百节 化 量 輪! 所言 聖 致≠ 功》深立歲次 生 言ジ 者中 網ヴ 王ヴ 德力 无" 中中中 國門 旛 當 常智力 別河 由二 於 有ウ 岩艺 供,不, 慧さ 12 知, 有ウ 七声 此。 着す見ず 勝 育サウ 諸ョ 寶カ 人立 於 佛》 故。 華? ハウ 豆ク 宿道佛 不 中方 其事 宝ッ 干力 不 聞き 胎行 子" 種主 之。知ず經費生業然は

二十

餘"見》先"諸"種"意"衣"得》 三生有如衆主種至云如服? 罪, 寶門門。生艺方。何节 床 於 不,罰,亦,便之此。 褥 干ゥ 得, 乃, 復, 求, 諸。 華ケ 即か 彼。供《至》如言諸》王为香为內才 處章養等一學是"大學子"妓 彼出 若;修主念主以"力"率;樂"宫? 此。諸。惡,疑"欲。樂"如事中等 シャ 善事感自物。彼中轉列 生本本。但《佛》免《處》輪》 以 識。以於智力出。不不 金? 此。五"故。佛《對《无》 鎖サ 本*爲*百*生*告*日》所 供, 罪"苦"歲"彼"爾"不"乏"給" 深。雖行中等宮。勒。也十少等飲意 但。於*食業 ポッ殿が此。

春节七岁

薩力 苦水是也德 无"億数 供, 水グ 生,薩李 故。 彌 養力 密作り 白光應力 動で 退 彼也 亦 彼 佛了 佛道當時當時 佛》菩 得。 處 國言 明 知 次で薩ザ 偏; 削炎 佛,世生信言 如言往 其。至。 得力 爾 生 告 尊 静 諸 有,先如 爾:於* 量が 意 佛了 些市 勒》彼出 者中國。 勒。此" 無"薩"无" 於* 世* 上* 生* 數章 也 一井 一日ゲウ 此。界智哲 諸一步 疑* 諸 无" 慧 小声 有, 量十 冊中 惑?餘 行。薩,界,機* 者* 壽三 佛》 菩*已《有》所》 為# 佛 所引 晉"六°不" 所言 修立

供,十岁退得爾大作諸。

喜" 勒"

利"

恭,悔?

青节

敬节

功,

三元

當,四》量,有,十二十二爾及 往,佛,音,九,德,亦; 勒。修艺 生,名:彼上十,善復,不智 其"日"有"億"薩"如"但"少" 第7 甘2 二 菩* 皆2 是* 我* 功? 露。百、薩,當,其 刹茅德, 佛》味"二一皆"往》第"諸。者等 名:彼"十岁當少生"一类誓"不" 日沒有"億;往"其"佛"薩"可" 龍,二善善生,第名名,等,稱 勝。百克藤女其二二日子往沙計 彼。五音皆常第一佛子遠子生音 當,三生名,照,彼當 往,佛子日子彼。國子往子言 生。名,寶,有,他。 薩其 日子藏于百岁方的佛子 菩* 皆? 第》 无* 彼 八; 佛? 告?

往。其"佛"日"光"五 生,第一名,德,彼 当为 百节 芸ポ 薩#當 其中十岁日子首工有》億寸 第一类妙的彼生 八字 菩带 行力 出力 十岁薩が當り 生 十号佛子 德,有中 二二名:山土六月億月皆 往中 其 彼上,菩當 第 佛罗目学 生 名:人。有"億"薩"往" 六 其二 日泽王》六》 善皆 生 第 佛 无。彼"十岁藤"常,其" 七十名为 上,有"信"皆"往"第 佛》目 17 害* 當; 生; 八; 名 勝 億, 薩, 往, 其二 佛 日里 力业 善皆生,第2名 師》彼世 无"薩"。當。其"九》曰? 子・有ウ 彼上 數三 皆有行 佛了 密隹り 第八 萬 生力 十岁名为垢。 有ウ

往》菩*其* 刧;供*可* 亦等等 生,薩等第二大章 復一當多 如章往》佛》深至十岁士。无 生资語。諸》三次所》量设譜》 甚 也+ 爾小等佛子修主諸。 書が 菩*名室堅?佛子 名》十岁 藤チ 勒。 无"方"不"薩"日》因"於"衆主 數章世*但多及等先。之》上多皆名 此》比"畏"法"日声 我,界次 不 但《先十十》丘》彼"斯"中"退礼 說,量,四。等,有,等。則, 車デ 佛不不上幸菩。能分智。 佛ブ 方。國。國。可。百古薩,攝其慧工 取主勇劳 其中,稱於九个皆行 諸計が十き當。百ち 猛 付り 名:生 善皆"信"往》 干: 己 號。者。薩非當。大名生,億多會多

大 經 不 不"如"界"功"至" 說事要立 語 德。 今是 書が 念養願 修立當り是世 為# 薩# 若行行過分故。當分 勒。 汝言比は 略力 爾:知手 其事 所。此 丘" 生 以 聞き勒。此 有, 説す 生者是"設"人 得, ブシ 彼 為# 聞き 經常有力 耳-聞き何が 國元 多。法"大"德,彼" 者 此 書力 經言有 數分 大 大 佛 者。 菩"喜" 元 利"名。 夜* 於本薩季 **一**井チ 信き満る則治 見定か 无山 欲引樂《三世是世 軟分 却多 尚 上,聞,受了干,具 喜 持"大"足》 踊 未 消費 此 能力 經清讀,千步先生 は作り 竞, 而一誦堂世生上土乃才

佛,我,及等

一直

生。我"我"國。今2退2 如言 勝· 來? 興。斯 慈"度"一类諸当 經常悲。之》切者衆等 諸当世世 故。 者、哀不 後。所。生。應為 難さ 波个 羅 值, 隋不愍 復了有中說非當多 此 難意情 專 密 生的所言 疑#當多 見多所。當一 經費 10% 問言 願。此。惑。為#法非 諸当 信 佛》皆為經常當多者於今中受 亦 難力 經費可加止來學學學 見ヶ持尹 无" 遇 道。 可力 得 住立之。 誦言 港で 百,世水水 量力 說学 難な 度り 佛,歲,經,之 知 壽三 得》 行業 語"其"道。先" 識キ 佛了 佛了 難な 聞意爾:有意滅多 得力 及ずっ 問言 勒,衆主盡》以" 其"吾"

難力 教かり 學力爾= 悲ッ 行力 應す 无" 億ヶ Z.> 時" 意。 大 心之世也 借う 渦り 此 諸 解 經 萬之尊以 信》 亦言 mi-此之 天デ 下 ---說等 順 難な 為# 人艺 十号 於 民 是t 億か 如章 難 将 干さ 此 經費 故。 岩艺 那, 法等 來 事が 得力 修立 我が 聞き 阿ア 由一 法* 世也 産サ 佗'无' 行。 法, 當中 那, 斯 得力 量力 經費 含 人艺 如章 不 信 得力深立 是世 果力 正式 银名 樂 清学生 作" 華デ 八手 層が 受当 当为 如言 以 十岁 淨: 爾-發力 是世 持罪 萬 弘 法力 難な 説す 眼》无台 哲学 比点 - 4 fr." 中方 如言 10 功" 正文

佛了 説が 无" 量が 壽 經費 卷? 下方

諸。已《音》千世 大礼 彌 樂が 摩や 勒。 自ジ 田寺 害 然于六岁 ---- 井 チ 而一 種立 切节 及等 作" 震 大着十岁 无'動影 量,大剂 方分 聞き來?妙。光言 佛が諸当 華ヶ 普 当ぶ 所言 粉? 照费 說·薩尹 粉 雕 歌立 丽 不 長サウ 降か 歌 老う 佛了土 喜# 百 阿罗 説す

經費

佛說觀无量壽經

珠兰比世是世 重,惡,時 友,王,師、丘,我" 之。舍。利"衆。聞 制:教育大学法等干艺一辈 收量城是王子二時 群。執,有,子。百,佛, 臣 父 一 而 五 在 宋 一类王多太系篇*十岁王多 元 不,頻等于。上蒙人家舍养 嘉 得,婆"名,首"俱"城市 苦* 耆* 往》娑》阿" 哥 國,羅,閣中 薩步 関や 良 大海幽。世 ---幅が 耶 いた。 山地 夫"閉? 舍 置 順 中デク 譯 與3 干地 名於 調が

七章 達了爾一文章 大名如章

三七

觀

李

七学亦作鷹产是世 同。王" 其" 提了 遣。集吾 耆ギ食業 身 尊?飛。親。閣之變 諸当 者。疾。友, 崛? 飲力 理; 敬艺 富, 変小さ 至》願。山地漿、路。大流 蜜、樓ル 干力 興。遙。水 中方 下ウ 那,所言 慈禮和水 澡サウ 為#日声 聞き 悲世歌 清, 浴 法ず 王,日, 授》尊2口2 桃药 故。 記す 而一漱, 漿沒淨沒 加言 我が 質が 法* 是* 八年作"口" 答。 以 色学 授並 如言 戒? 是" 畢" 以 西禾, 于ウ 利力 是ぜ 時》 言。已 1.4 蜜 悦音 時ッ 目,大门合为 八子 王ウ 和" 間空 形? 糖が目が 掌 爾-夢かっ 經世世世 連、犍 恭, 時》 用司

三世尊》如"連上敬事大学

涂ツ

惑,怒"來 盗; 守に時で 婆、其。 咒其為# 将セフトウ 為# 母* 門門門門門 持一人之閣等 時。 母专 干力 術 說 用等 白节世也 令节 日子 有, 法*上言問言問言 此。我** 漕る --- チ 惡,母"不"王,大,守主 臣》 王,是"可" 沙华王 門士 名 言ご 多。贼。禁門。國。者之 日ワチ 日声與"制作目步大》父 月空 干ウ 不,贼,時 連ジ夫プ 王" 光点 死》為#阿"及"人"今清 聞き 順次 即,伴《閣》富了 身。者。 毗心 明 酒" 執主沙羊世* 樓" 涂が 冬3 利"門。聞。那 動き存む 智士 及美劍空惡。此 從为 蜜。在常 人。語 空》 瓔芬 欲了 姐= 說 害》幻》已 珍え

二二九

經

即,婆、阿,時。事》八章初章 復,便等白素 閣*二一汗 干さ己 言:世、大、刹,未、來 劒*大《驚"臣 利"曾" 止。王,怖。說:種:聞:諸。 不" 愼》惶》此》臣》有"惡" 害"莫,懼"語"不"先"王" 母音,告,竞,恐声道。 含 刺,母*者*以《闻》害 國了 王,婆、 手』是"母" 位# 內名聞き言言 按了 旃き 干力 故。 官。此》海》刻。陀《今2 殺っ 閉? 語"不"卻"羅"為# 害 懺*爲*行*不"此》 悔"我"而-宜"殺" 术"耶"退《住》道:

時。此》

之

O

時" 語。由一恒。 山世 目も 尊" 堂,# 在"已" 得力遣力 爲# 犍 佛,提着 悲 見2 阿ア 耆* 連り 宮ウ 过专 願 難な 作为 希 及ず関や 來清禮清 被 遣か 順が 丽, 以 幽一 時》 淚~目,慰#而一 山地 阿严 知 連片間ま 開 難な 海ウ 作サ 韋# 向穷 己 尊? 我** 是* 提着 徐う 秋 提着佛子者。我如言 希が 空り 憂ウ 希神禮 如言 神 阿尹 今二 而一 心之未 難な秋か 來 焦さ 來 已 之》舉" 與ョ 憂ウ 世也 | | | | | | | 佛力 頭 所 我が 世也 草" 海ウ 從 頭" 頃,相,尊以 在" 向等 念五 耆* 見る 見《威*昔》 即 耆* # 4 爾-関ヤ 時" 作"重"之 関や 崛 刺動 世"是"无" 時》 **呼** 大系 Ш°

四

觀

經

樂》唯一為#此》舉"華"阿广迦》 閣: 願《眷》惡、身》持"難"全" 浮"世"屬分子。投》用。在"尼" 世*地*供,右,佛 提《尊》 濁素為# 尊?號*養文釋;身 惡,我" 復" 泣,時 然"紫 世*廣,有*向。章*護*金 何"佛"提《世"色》 北* 説賞 此"先"等,自为希尔諸。坐" 濁"憂, 因》言:見》天》百號 緣之世"佛"在"寶" 悪る悩み 處。處。 與事尊,世。虚。蓮: 提,我"尊"空"華" 地*我* 婆、宿,自》中,目, 煮ず 営う 四 達,何,絕,普·連 餓 往? 鬼*生 多。罪"瓔;雨"侍" 共"生"路,天"左" 高,不

生 華,中,為"其"日,惡乃 十。復了現了金引光。教育人了盈。 方。有"或"臺"金"我"今"满定 國,國,有如 色彩觀。向多多 土"土"國,須至編、於#世世 不, 皆?如"土"爾、照表清教尊》善之於"自"上》山、十三海、五、聚型 中京在教育十岁方分業式體和 願了 現然天然合物方的无"處」投 我# 宮。成言諸章量:爾一地*未 復,佛》世、時。或,來 如道復了復了佛梦世世時。求 有, 國,國,妙,還然 国艺 草 懺世 无" 土"土"國,住立放。悔。 惡

如"純"土"佛"眉"唯"整款玻"是"皆"頂"間"原"不"。

밀

眼グー業爾一思・樂グ言之國家 含。先"光"時"惟"生 障; 照; 世*教。極; 尊; 尊"我" 為 類 類 樂》是世 見?婆"卽" 世世 正艺 世* 娑* 便* 受* 界沿 佛で 草、耀, 微

> 頭。頂。笑。 爾一有, 面 時。五章 作"

大的色彩

王, 光党 外子 雕行 從言

增,在" 佛了 進之幽口口

出 閉行

世七十年

暴育な 諸。可カ

觀

阿罗 令 F 爾、雖2章#

陀《復》提《 佛 清幸希介

所当 淨,見多

唯行 智力 願っ 韋# 有ウ

提着 光学 世也 明节 草" 希 教か 我が 白され

我 今? 佛了

儀*修工修工修工淨文 為# 十岁三类業 海雪 善福,者》廣 得是 務ず業ず 告方 借す 生 老 西节 壁ビ 繋が 提着者 老り 提着 受当 心 方分 亦さ 念弘 養ウ 深 持ず 父了 極了 令さ 語名 希が 二十日 淨法信 樂元 未 觀 妆事 奉ブ 歸 因生 國元 來す 彼也 今日 事 果,具, - F 世也 國是 知, · ・ ・ チ 師 讀り足り 欲 淨菜 長ササウ 近シュ 切力 業力 誦 生 成学 爾 凡出 慈 彼也 大学 戒? 陀 不 心二 或多 夫ブ 者 乘 佛 不 犯事 者主 欲。 我们 今二

觀

經

四里

堂# 汝言 害,來 佛了 業で 午口产 借中 占がウ 今是 正言 不 此。 希,受到 説が 省平 因红 河ア 清。 - 4 及等持# 為# 難 廣ウ 力非 未: 淨 未 種兰 及等 來 為# 業 來 畫.# 業立 造り 世世 红力 善き 提" 世也 温力 深立 哉" 希力 夫" 宣さ -1117 達# 刊了 語名 未 彼世 がレンクドユ 語が 聴う 提着 來行 ルルシ 清:生 佛で 希介 生 部 現が 朝了 淨書 語 快力 為# 聽 在节 國元 於 間。 - 4 如言 煩點 善き 悩み 西" 來 此。 思》 1111 如言 方分 事" 则成" 念子

プシ

所言

之。

如言

阿严

執

極了

者

教

四

佛

淨

我が 應き 佛了 生 異小 心言 鏡‡ 佛ッ 極づ 想等 等 今日 方。 時で 酒デュク 者。 便 麗心 刨" 見な 樂ラ 以 語グ 劣ッ 得 令十 面 1110 不 未 界。 佛了 汝言 无 像节 善 力" 得力 得为 生 見 妆章 及等 彼 F1.=" 故" 見多 天 法式 が上シ 主かり 見か 時 眼 恐 國了 津. 生 不了 所当 佛了 彼ら F 應ラウ 提着 能力 出がり 極了 1日チ 國門 妙。 希 當 1. 4 遠 **造*** 灌見? 若 提系 何が 樂ラ 專 白节 行うり 希が 諸当 事 此 佛了 佛で 歌ヶ 見多 滅矣 佛" 汝言 心 言言 歌 SIII P 後ゴ Ht 如言 是世 念子 腦 章 喜* 諸当 來 凡出 故"

飁

部門

四中

成*見;次 是"沒靠西;非"想 作"爲"狀 向9 生於於 フドス 見多已《水泽日季 如言 諦行 盲节 西芥 當,想。想然思。觀。有,方 璃"起*見?名: 皷"於*目》云字 地*冰雪水平日子既*日子之》 何が 內才想對徵言初計見^分分於徒下作* 外,見多清。觀得日季 心之皆才想艺 已《堅》見》成為 映音 冰景 亦等 映音令: 後チ 開 住室 日享作* 後で 明 專之役章想等 想,當,者。 作サ 了ウ 金温瘤"无道 目5不7起* 分? 間が璃り 皆难移相节切节 七声 想 散サ 令 見多念意衆主 意 香ガ 此。 日デ 正生生 相步 了ら欲う 华"自》

分。"璃" 萬三 百七十 瞳り 成改 些 寶市 月 明,地^{*} 四一 於 一歩」ですす 臺 懸さ 所言 處言一步以行 成为瑠" 色 两节 地。 映音 黄ヮ 虚" 邊》 寶カ 其" 空 中节 金兰 瑠ル 各カク 風る 成,有, 瞳が 細調 璃" 暫力 從当 有ウ 地。珠江八年 百十 光。五 雑ず 光急 明古首,原如古 有,方等 明 億な 八手 干艺 間少 億か 華ヶ 臺水 色* 出 楞。 干さ光党 樓。光望錯言 瞳が 皷っ 其立 此。 以 日章 明 无" 習力 不 量か 干艺 光 七声 足》 可力 萬 如言 寶カ 樂がク 百,華,界,具" 實,又,分。見。 光 演 器* 見 以 明。 方分

但

香ず

合が

爲非

瑠"

八章面等

四九

觀

經

明 罪"是" 汝言 粗, 令。此。空気 觀,持門 散サ 不,見多 想步无台 地#佛夢 極了 失素成業常常 日力 法* 語* 樂,唯一時,先公國,除一一學我 他夕 且が 世*若京為# 説す 觀,未是世 北井 地产 腫る 之 生,是"來"為" 若,時》 觀空音為 淨地#世地# 得; 恒, 之,是 國司者十一井 想,三九億分 極,為# 心。除事切节 令:水平 名 味了此》 得,八千大 第7見で事 了ら想等 彼如了了少名的 无*十岁衆至三次 疑* 億,欲。 觀。國。此。 閉~第季 作"刧;脱"佛。地。 想等目等二 是ぜ 生,苦"告"了,者,開作 觀。死。者。阿ァ 了ら名を目が 説す難さ 分? 怎#

五

色学一件八个寶賞 樹兰 告が 為# 華で 干さ 者;阿ア 綠?出主 葉寺 由一 正言 紅作旬三一类 難な 觀 真 色*異*其 及等 珠三 若さ 光党 光質寶清諸 觀? 韋# 他夕 碼。色華寶,之 提着 觀 珊世 磁力 理" 樹工作" 希が 者 瑚 名 琥" 色。璃 七美七美 地产 為# 一# 珀介 中节色羊 寶ヶ重デウ 想力 邪 出立中方 成 垂ヶ 行节 觀 己 神》出言 葉ウ 樹宝 上ゥ 売さ 无'想费 次 全3 磲" 不了一步 祖見? 寶カ 光 色# 具 育り 光急 以 確さ 足。井子 玻、 磲" 為#

觀

經

薬 中方 循-楞。天了一辈 経り 上,如前伽加 重ヴ 如章 廣力 生者和邓摩、 諸 此。合为尼一自为 正学 珍元 等,妙。諸 百寶等然有 二事 寶,億,以 在"五" 華 樹生日声為 中方百岁 パュ 十ラ 妙。五上,行,月。瓔一一意意 行表不多。一些妙多 由っ自ジ 旬。然 相,可,其。重为 其有 當 具"摩" 葉。名,尼五 葉光七年 干步寶寺葉寺衆主 光。百岁如言 金。色。果多 億が熱が 相步寶寺 昭ウ 次》間2百岁 釋之下 百岁一类於* 錯,由二 迦。宮の 種主樹生衆主色業 旬 毗は諸当

次シ華ケ 明节 火力 此》大学 輪! 當。果? 化之 樹ューチャ 十岁水和 成 想带皆常己作 世也 婚子 四十七年 轉泛 實力水平 令节亦为界? 瞳が 所。想办分了當了一类 葉章 幡 明资次》切片先生 間如 水井 成計 第一佛》量为 涌 是也 者 其二 寶,極,為#一事事 生 寶力 作力 七年柔中樂,樹立一十十二蓋 諸さ 輕力國;想"觀"方。是" 果分 暫り 從土土名之 佛》寶 如言 色,* 觀力 國門蓋 帝和 有,第 黄ヶ如雪 見多亦为中等 釋 111-金道意 八分 樹立於*映行 話だ 觀 池手 珠兰 爲# 至 中,現代 有, ボヤウ 渠"王为 水 校 现《三次 大省 生,一类 分了一类 葉等 見る干さ光気

觀

經

衆生僧? 化生相类 說美其工億次皆沒 寶*是*為*好等苦》摩·七半以 國。爲#百,者於空。尼一寶為 雑ザ 土,八分 智力 如。无小水流蓮、色彩 意《常表流》華《 功。 色美 金品 一葉徳ヶ島チャウ 珠兰 无" 注サーサチ 間かり 界,水流 利,王,我" 華ヶ 以 上,想, 鳴流 涌 諸 間如蓮如為# 有。名意哀《出意波》尋求 華。底着 五。第《雅》 金器灣學學 百,五 常,色彩密,上,圆子 觀 億な 言賞サ 微镜 下ゲ 正十一步 其 寶り 念艺 妙。有 等,水平 樓。 佛五 整十一中の 光質讚 閣か 念五 明。歎》微二二 其 法* 其 諸 妙 由 六

光,佛

演引

旬ま十岁

樓。

念子

三四四

必幸若幸 世世佛》虚。 為# | 日かり 生,見。界為 空 中方 念芸 河ア 觀 寶* 法* 如言 有, 彼也 此 國家者科樹立念江 无" 難な 天艺 及ぎ 作サ 除書 寶寺 比で 育力 量力 堂* 是世先生 地产 丘" 瞳が 諸 觀是量 寶寺 僧が不っ 天艺 池≠此。 皷, 作 希グ 億な 是世 想,自 語名 名。初等 天艺 為# 成計 聽言 鳴力 為# 極了 伎* 總立己在 此。 樂力 語 正す軍が 灭, 聽力 觀 惡力 觀。名 成立 為# 業。想為 有, 港 岩 名 樂 他生 命 粗, 器* 念子 皆力 第八見が 觀 終了 懸 之。 六点極道 ブシ 説す 者 佛 觀,樂,念五

觀

經

五五五

盛,觀 章# ルシス 焦# 未 草" 提着 不 我が 世世 分? 妆事 希が 门力 エラム 別で 今? 生* 因 見 見 具 大 解 希が 解 欲。 當力 佛,先生見了勢才 記さ 云》力》量,百,至 說書 說幸 雑見っ 壽汽 干:是" 是ぜ 彼出 们力 故。 除事 _____ 觀?得是 佛 語" 間で 本の 浮力大学 時" 先 見 已 間かり 无, 量,无" 當力 接力 檀ツ 士 法等 侍 壽三 量,足为 量ウ 起* 金品 妆言 想,佛》 77 7 壽三 壽 色学 等, 作" 念,及等 佛了 不 佛 漕る 左* 憶が 右, 於 ---白艺 得 住艺 及当 佛了 光 爲# 立力 1 F ___= 比" 明 空ウ 為#

薩準世・時》熾シ中を大名

干:各次十次了的有外 地产 1-7 楞,光,有,由一了, 八分 觀 明节首的分子 作" 萬 伽が 如言明 然*寶步其*億次 蓮ド 經 四。 以 光》摩、是"皆有干" 華 蓮 令 脈 爲 如 足 想为 盖* 珠 華 得, 獨 智力其 合: 妙。臺灣上洋王等有。見多 其当 如言 寶节以1 八章華 此。 天デ 蓮ご 蓮 萬葉素 華, 合"為# 成意映了四小小节 網,華 脈;一类 偏; 飾 干 者 臺《 有, 八章覆"一等 葉章 縱下八章葉寺 爲# 一 # 唐ウワウ 萬了作 萬之地》

上文摩

釋卡

迦力

尼葉

放っ

間空

匹。

干さ

光,色章

百

智力

百节

五

五七

飾 金

間カウ

此。作り真シ寶サーチ質サ 爾:然為 妙。佛》 珠兰土广光台珠兰山兰而一 華 事 網 處 作 以 幢 有 是"是"或"處"八分為"上"四 本" 無 作* 變 萬 時音管 样等 雜** 化* 四* 飾** 華* 各* 干* -** 法,華 幔で質り 藏"座" 如章障 夜*一类 想,集作果一 名,於 異 種 實,歷 一辈 十岁相节金温珠兰天产寶节 願が第名 力业七类方。或》色类有"宫》幢。 觀》面《爲# 一类八字有如言 成準佛及隨至金是一类萬三五百 若言告於意作 剛力全之四。百九千世

阿,變定臺灣色彩干。億次萬至臺灣

如道施士作士其一类妙多須言自

编》光》微:億,上次

或力

以"佛》者》當。面。光學 得;欲; 者中告为名主生的像于一类 雑ザッ 念五 鄭 阿"為#極了此》一# 觀急彼世 經 那中樂》 諸当 難さ 想等臺灣皆準佛等 佛》及等 觀如世本成立一类應力者和 界力者之一并 一手 造り 如章 章* 來是 作"滅"幢"一类先" 是"希,是" 觀。作" 除事皆智 法*見之觀。五*令*之。此》 華 界,此 者节萬了分了一类 名;切;明;一,座" 身事 入 元 元 次 次 次 如章葉。 想 為# 生 正,死,於十一,作十 切着當等 觀之。鏡書一點此 深之 想力 若幸罪"中专珠生想等 他《必》自"一"時" 生。佛 心。所言 觀,定,見了一事不了

五

彼 想力 佛了 福? 相步 檀》 佛子 知于 八升 金品 者中 色学 多? 海? 先ぎ 陀》 従う 隨る 故。 借り 外班 樂ラ 彼出 想力 阿" 心。 形 妆章 等力 想力 好。 華 像步 伽" 或? IL DA 度" 生,是世 上资明征 七学 阿了 想力 是ぜ 見了 1174 育力 日で 上された 佛 羅ラ 故。 像节 開力 作" 訶" 應き 時" 坐 佛了 嚴益 目もク 是世 已心心 - + - + 借的 是ぜ 見多 寶寺 藐; ----チ 1174 心 羅ラ 地 寶市 眼が ** 即为 香ウ 100 是ぜ 網話 满了 得力 像节 佛马 整ケ 佛了 是ぜ 洲。 ** 念子 諸 陀》 育ウ 加言 店。 開力 To 图引 想力 諦行 佛力 空の 村立 正言 行業 彼世 觀力 [27 To

害术 復っ 像步大学 當力 見力 有, 藝 陸チ 里 更节 如言 有ウ 些次 復っ ---- J. 至" 像节 作サ 此》 放分 作* 事 書 光常 外班 經 國ラク 蓮: 降力 左* 極, 華ゲ 明 ----チ 大系 此 令す 大常 諸ショ 其。 像节 華 蓮 相为 明 光常 外班 小" 蓮に 華が 成さ 蓮だ 右 了节 亦 基が 在 時ッ 連ゲ 金? トゥウ 華 放分 佛 色学 在業 如言 座" 大* 觀り 照り 金品 佛河 名かり 此。 光党 右, 邊 掌, 有ウ 諸当 想,想 如言 中于 如言 邊? 聞き 暫ウ 想为 前些 見力 アドイ 佛了 成为 前等 档当 此。 无" 蓮 時" 1 果 觀力 光? 佛ブッ 速 事" 茎ボ 相力 已 等ウ 達ボ 出世 村三 復了 陸サテ 天-

觀

觀 麗"多、妙节 佛了佛子 者* 想* 羅ラ 法等 資力 除事見な合門 行艺 樹兰 昧礼 无'極"若言 難力 者や島で 身影 量,樂,不 所 原が 及等 相等 光,章* 智之 世中合門開步 億ヶ 初;界,者,出 明,提着 震力 生,是"名"定 阿,希尔 智 難,此。 為# 為# 之* 死》 記す 當。想 ブシ 時"妙命 像# 妄引 罪"想"想"意为法" 知"成节 若持 先'已' 不 定 量な 現が 第《有》 拾。 當 身之 壽之 八分合物 定等 中力 觀沒者等 令 佛が更な 得力 作为名言 身。觀 與" 恒。 念中是世為#修工 如事无价

轉元 身 萬ご 申一旦产 1/2 他 諸 億な 如言 億% 屋チ - + 开: 萬三 何ウ 手方 那 手了? 須立 由立 億少 VI1 加力 干意 各力力 爲# 沙大学 演引 福 他 夜十 季 侍 出土山地 何か 化学干节 八チ 光 佛" 佛が 世也 天が 老さ 河道 无 -- # 界力 明节 眼が 沙 調子 一步 於才 量が 如言 アナ 干也 如言 由二 化之圆式 書艺 須言 旬三 槽が 隋イ 四 佛》光智 彌 大学 金二 形情佛 眉 海 有亦亦中等 色。 好。 山艺 間か 有, 有ウ 彼 水平 白节 佛了 八千 青 かしょうにユ 百次 身之 萬 佛 デガウ 43 萬 圓子 白さ 右中高力 MI 六月 信,* 光复分记 旋さ 无一 明 數立 如言 那力

一大点

觀

經

心,是十一,可,佛,八子 觀,方,具《衆主 觀。佛子 者之心者之一类說如生 拾者名为切为但多 播。 觀多諸多當多 取 製ケ 大着 身之 慈》一#佛》隐,不 明 1174 们力 世也悲切为以一想为捨实 生,是"佛"見,令,其" 以"身》諸"心" 光常 无 諸シ 佛《先》以《佛》眼》 明 明言 觀如此,見如 前三緣子 偏 相类 得;慈"佛《名节見》好 照が 无'攝"身》念"此"及" 生资精验 故。佛》事。與事 无" 恐。衆亦言者者化。 生,見以味和的,佛不 佛。作"見?不"念意

佛》 為# 名中 佛了 量が 眉: 者や 次 從当 第二 壽三 間空 邪 故。 自力 河ア 觀 九 諸ョ 佛" 業能力 觀 佛了 者中 量がり 相节 親っ 及等 作サ 省中 好的 現為 即グ 章* 前等 八子 見力 親力 此 入方 +7 授立 但多 提着 世世 觀り 萬三 記。是 音る希か 者之 報記 DE > 方为 无 見な 老米 名中 干さ 眉 爲# 相中 薩サ 无" 量で 為# 間か 量で 白节 諸当 好的 IE: 福 自ジ 壽三 觀 佛 電が 害 觀力 陸チ 佛》 夕尺子ン 得力 極影 見 借り 其 To 初节 令 们力 无" 現が 明 長了了 石き 量力 見了 八章 分心? 身 了ウ 者 ージラ 明节 見か

觀

經

一六五

寶,世 冠,色,量,如言 圓子 色章音。其章 相节諸 光力 釋之 億少 流"善天艺 皆? 天江迦" 而之 出意薩非冠於以 牟" 各"由" 八千面が中ず中が 為#尼丁百次 他 曲 萬で如言有。現で侍で佛で To 間で一歩頂で者で一歩由っ 旬 干,浮立立。上,墨。 旬 ** 于 身 檀》化是毗中身。化是其中 紫シ 金品佛" 楞,光,佛 圓 金? 明。色,高,伽,中等 有, 光。色彩 眉、二、摩、五。 五中等 頂 間。十岁尼道为百岁 有ウ 光,毫,五,寶,衆,化。五。 生资著"百岁 明节相节由一 以 旬 爲# 一类薩学化之項子 觀多天學初次完全 佛が有す

光多一类十岁一类色素為* 无" 切着有力 侍ジ 諸 畫"端急 八分 者中數章 有,一类正式十岁 變心 百节 輕力 八分一業 嚴重 億 現 干也 普"萬》指》事》光》自》 化二 干,照,四。端。手,明。在"佛子 掌以清满了 朝了一手手有力 輪。切着色章八章作 爲# +3 相,以一类萬了 化二 方分 开。" 瓔克 此。一类四。百节路 世七 佛 實"色"干"億,其"界"无" 有意。雜學瓔萨 接,八章循蓮 化二 路力 如言 引。萬文如章華 中ウ 書が 紅グ 印《色》 並, 蓮、薩業 生,干、文、手、現 華,以不

經

普* 肉; 遇が 欲。 癲 觀如薩非諸和觀如薩非髻征 滿 毫々 但《福》、真》及"其"下" 音』、聞声淨,世世實表先。餘。足》 菩*其*除*音*色*見*身* 時" 有 薩*名;業等菩*身》頂於相* 者: 養, 障, 薩, 想, 相, 聚三金3 先* 先* 除* 者* 名* 不 好? 間間な 觀。量,先當。第八及,具。摩 頂於福,數學作,十一 尼 世世 足" 何が刧す是"觀》尊》 ナヤウ 如言 華 內方 况幸生 觀? 佛子是"佛子布" 髻ネ 諦ネ 死> 作* 告* 為* 无* 散*

觀》之》是"阿》觀。異#

若,罪,觀如難如觀如唯不

如者若,世質莫

次

觀?

天,有,

欲,此。不'有'音'上,不'光。

七月节

緣子 如言 冠。 五 次》 无" 作 其。 復す ルシュ +5 觀 生 應サ 世世 是t 餘 旬 音与 智 觀 觀 成し 量や 大了 學。 圓子 者 悉が 相等 智 得力 身 光 勢 名 亦 見 佛了 光智 面 至シ 為# 次シ 光学 淨 正文 但多 明节 各力力 ** 跨人 売っ 見如照力 百节 妙 薩力 觀力 觀 此 光 此。 若幸 照やり ーラフ 70 +5 苦 明 害 亦 方 他力 切。 五 是ぜ 産サ 陸サ 觀 令节 國ラク 令 故。 作" 由 身 者 明 旬 量サウ 紫 離り 売が 干力 名 了力 照ウ - + 此 刊了 金 大着 為# 如言 苦ボ 觀 途》 光 色等 小り ____ 邪

百节

掌:

觀

經

六大

騒ぎ 等 借り 新÷ 臺灣 現為 冠5 无 盛さ 頂き中で 如言 シャウ 地* 无4 有, 諸 極了 動り 有ウ 是世 樂元 異。 光学 處言 肉方 方分 百节 明。髻〉諸章寶步 有ウ 世也 此。 故。 如。佛》華, 界了 害求 対だっ 號が **无**。" 淨了一类此 此。 百艺 薩# 現艺盃、 苦 害 行党 佛》頭" 億力 妙力 ——并 于 陸 薩力 寶力 時ジ 事》 摩了國方實力 坐" 十岁 餘 華ヶ 華,士、華, 名为 於廣義有 時 方分 諸 大 七声 世也 肉,長* 勢 身 开;=" 寶っ 界。井 至。此 香ウ 相参髻。之》 百节 華ゲ 國? 如言上京 相對實際 觀沒有,皆沒 上。 七刀节 臺灣 苦ボ 薩サチ 嚴二 震 一类於 世世世

動

音点

寶寺

高力

時》

中,一类天产

中京 者等 警 觀 利力 隆力 名文 動。 降チ 是ぜ 爲# 44 世世 於 搖つ 處言 者 為# 蓮に 音》 其主 從三 正 觀 親で 大学 中方 華ゲ 胞分 除事 胎律 无" 大学 若力 勢才 間少 四世" 方分 常さ 勢才 演引 至》 數主 他。 無一 金品 量力 皆 至シ 觀 説が 光 遊り 初記 者、 鹿力 佛了 諸 阿ァ 色,* 妙学 来デ 法党 佛 名 雲ウ 數三 僧り 身公 刹 淨書 度片 集ッ 為# 分.7 乃京 祇* 想力 苦 妙的 邪节 至シ 生 名 極了 身影 上ヤウ 心心 觀 樂元 无" 或是 死》 第 生され 量が 方分 之シ 見力 國ラク J.F 十岁 此。 大学 罪" 作サ -F 壽江 光学 側* 勢 此" 觀 作サ 觀 佛" 明 観り 至》 分? 王ヴ 成さ 是·世 觀 寒》

者

佛多

12

觀?

觀

憶; 出。見; 蓮; 蓮に 見多 音ラ 佛了 華ゲ 連げ 此。 摩ヤ 害。 中ゥ 開介 事》 失学 皆。薩等 時沙 結介 時。 觀見清清清 有, 跡が 當 想力 此 妙。虚。五。趺, 耙* 法*空*百*坐*自* 名言 事" 已 與『 中中中 色学 第《 作" 心。 名十十 水井 光。蓮 生 見之二一鳥 來清華 於 觀 无 部了 樹兰 合が 西节 肥ウ 量サウ 經清林 无少 身之想势 方 量けた 書き 合,及等 相为 極了 作" 書き 佛了 出。與" 樂》 蓮ド 眼が 佛了 極了 定 諸当目が 世世 華ゲ 樂力 之シ 佛 界了 化之 開汽 開介 時》 想等 想, 於 所言

為#

且グ

足》

觀

觀

4

音力

大汽

勢力

通党 得;來清 壽三 當。佛力 如言 无" 宿 觀? 告が 佛》 數三 或为 意。 量が 願? 身之於本 阿ア 與 於 現が 福 力非 量 難さ 觀力 ノノソウ ーージ 何か 故。 先 文章 及等 世世 身 况ま 有, 邊二六門 方分 韋# 音 國元 觀 憶が 非 像节提着 大学 六户 變? 佛了 想等 希が 是"在" 勢さ 八手 現的 具が 者 凡生池手 若至至 必 尺艺 自ジ 足》 夫が水る 常 欲 心之上,至 得, 所言 在 身沙 來力 或力 現為 相节 成为 力学如言 心之 之 現代 阿ア 就這 所。先 生 此 形式 大省 爾 伯多 西节 及ず所言

当

皆次

真

身

満ご

陀

佛"

神

想力

佛が

像的

然于

彼出

如言

説す

无

量さ

方。人

先前所

70

者中

願了 佛》陀》知" 産サ 色学 生 心之 者等 告,佛,是"及等 阿严普,觀力大學 彼也 至シ 光常 誠智 國了 難な 化生世世 勢な 化之 及ぎ 一声音な 心之者 生 至シ 佛了 於 堂# 切节知节 彼出 ____ 稻井 及ぎ 提着 是·是· 者中三世 ---- チ 國了 寶* 種兰 希 為# 大型切 復っ 深》 蓮に 心之心之上,雜等勢之處言 有ウ 華" 三类三类剧" 品点 想表至。身影 如章 上ゥウ 者 便 観。此。同等上等 種ご 名,二 口工 往 生 اللاع 所言 生艺 生 者 生言 向かり 第 説 當,發力 何が 若さ 十岁 觀 降チ 但多 願 等力 得 有, - + - L 助言 觀 出世 深立 心。為# 觀 往。 阿尹 首当 古オ

爾

相背

害

生

間がウ 大《與》 生 願 誦 生艺 觀多 生 大学 等力 彼世 阻ョ 无" 彼 出世 乘 為# 音な 方等 大省 數三 國多國家 勢され 諸立 大》時》 具が 等 此。 老 至シ 天デ 勢な 此 經費 上手 至シ 速 人艺 功" 典意 身 慈 德,三次心之一,者不不 降サ 姐ョ 害ウ 无" 精力 宮 數三 進ジ 殿。化学 達ボ 行言 勇" 日子 修 科マッ 佛了 猛力 アウナ 行节 且力 老 建児 授品 世世世 前智 百节故" 至り 六四 諸 手 间产 音 Tt 可, 1ºF 念子 形? 行, 爾 爾 日产 口之 李 比じ 间的 陀《 即为 陀 丘" 接克 薩サチ 撃やか 發步 佛" 得力 轨 如言 老さ 往为 願が 聞き 來清 讀り 枚き

七五五

觀

到,歷,林》色。從,行音音 者*本*事 演。身。佛》 者之大着 國言語言說言衆主後三見言 勢清 得,佛》妙。相。如言已《至》 歌っ 无"偏"法"具"彈 與ョ 量,十岁聞,足,指 喜* 无" 百岁方。已4見少頃,踊 數三 干: 界 即 諸 往,躍, 害 陀*於*悟*菩* 生,自。薩對 无'薩'彼是見 讃 羅声諸章 生,色* 尼一佛》 國,其主 歎 門前法持相等 行背 生。身 乗り 次》 烈,具" 彼出 者》 第一經,足力 勸多 國 定 間がウ 上,授《須》光》已1 進ジ

明,見多

資ウ

佛で

臺灣

64

品类記*更产

間如

其"

小で

義* 命节 妆章 ルン 欲 以 趣主 眷? 終り 此。 於 手生化学 行 屋グラ 功" 佛了 大学 時》 第章 生 阿了 乘 電# 德 者 爾: 田三 続すり 義* 時" 不 解於 授立 持" 陀》 向ウ 第次 心 北岸 佛力 願? 如事手。 紫 不 受当 ------チ 行中 答 義* 金二 與"求" 持章 是世 讀 臺灣 生,動 念子 者 朝で 故。 至シ ## 4 極了 深》 自ジ 誦 樂 古オ 信 見多 我が 行業 方分 者。 大着 國力 因 生 坐" 全2 等ウ 行 來看 前 勢 果力 經書 典元 三貨サン 不 至シ 此 國方 金。 迎 行業 臺" 接力 言。先 渡り 進; 汝。法。量: 者》大学 解 合がク

一七七

觀

佛了 強っ 俱" 編章 名" 作》 洲,于 聞き 紫 至シ 羅 合かり 時" 中中中 - 4 初 掌語 ルルン 放分 廖▽ 此。 读 貌为 酸ウ 光力 得力 全2 方等 紫 歷 无" - 4 歎 純当 明言 色学 全是 牛力 苦米 世也 照さ 足少 事》 説す 行中 提着 尊" 恐這 諸当 悲り 下方 如言 經中中 現代 佛" 得为 深 者 亦 於 前 不 於 第 身影 有, 暫す 授品 諸当 退 華ゲ 1º FI / 七声 經中中 記# 佛》 轉 日チ 義书 寶市 削り 應力 應力 是世 宿 所言 語名 開介 蓮に 名すりジ 時" 時" 修立 明 即为 垂げ 則? 即, 刨, 下方 因 佛了 開門 -12 能 日本 サム 前が 於 行言 全是 及影 飛 中ゥ 臺 味 宿 河。 害 者等 生节 經書 禮 行 身沙 耨タ 習り 隆サ

華"道》化2屬,欲。道,上沒者。

觀經

金品時》 111 時》 BIT 來了 蓮ご 出产 授 連ザ 爾: 初? 功" 者 精イ 汝言手並 化之院》 徳か 小方 見意識性作 # 4 佛》回《信》 違ご 此。言《五》 及等向为 因 事》法等百节 後二 雑見っ 願,果? 則グ 于 時" 化二 卅世 求が 不 即为海佛为音。 生 誇っ 往り 自り 43 來表入了 極了 大学 生。見多 清如多藝花 樂力 乘

生; 見》清; 迎》勢; 樂》乘; 上, 身。淨; 此。至。國。但。 實。坐。發生人。與。行; 發生 池。金。无。五。諸。者。无

中。蓮上子百,春命上

生され 明蒙 諸当 了り見ケーサ 佛了 門言 想费 佛了 佛子日幸 了力 名言 身之一类 住艺 於 見多 聞意於本夜 難な 歌っ 諸当 戒 第《 喜# 佛了 衆主衆主蓮 及等 ージフ 音如相等華 地"前等 八年 韋# 聞き 戒,提《 観っ 是世 聲。好。乃不 皆作心如開作 齊* 名 甚 希 深 17 演示不了七章 修立 日本日日ム 妙学 明诗 行 法, 法等了学之》 經費 諸 上文 遊水水 戒 生 生产三世 歷九二十 乃江 不" 者中 小ウ 者 キャ 十岁七年 得为 却引 方。日茅 无。 見な 供,後"佛"

話すり 時" 練力 世世 近シ 頭河 見力 聞き 頃 E-數多 放分 温り 患が 出立 臨 創プ 身 金品 以引 命中 人人が 色業 通为 音力 得, 家力 摩ッヤウ 蓮 光 終当 此 全につり 得 .真./ 善 華 過ぎ 離 至シ 生艺 時》 八分 臺水 が上上 解步 生" 阿ア 根記 極言 歎の 長さり 彌 苦ク 樂ラク 口工 脱学 人言 川。 陀 向ウ # + 跪 所言 諦 行言 願が 應* 合がツ 佛 名中 者中 界力 演 蓮 掌力 見多 時ッ 説す 與ョ 求" 巴心 三年ゲ 為# 苦っ 生主 目りク 諸 尋り 上され 於 得》 佛で 元ウ INE 大 生 開空 无二 fr. 西节 ア 作 常ッキウ 醴る 歌? 骨ウ 智が 羅 方分 未 喜* 漢か 連ヶ 无山 属ガラ 極了 樂》

觀

樂元 者で 吃水 具が 形得 佛 國門 前ぎ 足り 藥 行中 戒? 隨べ 形? 與ョ 若され 順 者や 諸当 威# 香門 生 上が三世 者や 骨で 電グ 儀 蓮と 聞き屬り修立 世也 无 若言 空,放分 華ゲ 諸ショ 缺多 有力 如言 夜中 佛" 以 即沿 サラ 金是此》 持尹 がユ 教力 生。 行言 合がウ 有 此 沙 色半 摩やウ 光多者等 功" 生 故" 彌: 若言 於我 命 德力 音音サン 持罪 飛行 來 然う 回主 者で 言 1 if 日产 迎力 養 寶教終力 自ウ 井 願がアン 投章 男な蓮に時で 日产 夜中 子》 行 華ゲ 見多 求が 受当 夜中 者 如言 至》 阿ア 生 持严 行業 彌 極了 持罪 妆章 八二

行节 日でク 到意 在# 説す 合がウ 容ウ 自17 願 阿ア 世也 日本 成 掌。 洲。 生 藏 聞き 芸賞サ 感じ 中节 生 阿ア 此 門之 而 經書 事" 佛了 此 者 羅, 歎? 日 人三 岩ヤク 漢か 出土 於 國記 極。 幸シ 命言 是世 草 15 有り 樂ラ - F 間。 港で 名 日声 世也 樂ラ 然う 創ジ 法方 蓮 終り 男な 中节 命节 事 華 時" 歌 亦 牛 終 遇 乃 喜书 壁 説す 善 生 敷っ 如言 女言 得力 決す 知 者 垂之 人言 須並 肚, 藏" 日二 識* 老为 陀》 旣* 出世 爲 敷, 酒ご 養力 屈星 厅力 الله الله 其 父, 經中 己 伸 母士 廣ウ

觀

經

全

大学 造ず 稱於 故。 作" 佛で 名中 及ず 南力 除事 乘 がユ ロカラ 大学 告が 恶力 卻表 无 河ア 勢力 悪アク 无" 下が 印了 干さ ---業等 難さ 至シ 初节 部" 生 쨻 有, 調ぎ 雖不 及ぎ 極了 經費 海行" 陀》 不了 韋"者"法" 佛が 重为 首立 愧 提着是世 誹 歌 馬の 題" 稱言 命方 謗"希" 名中 喜* 下, 業 名 佛る 欲。 方 中美 等。 知, 終节 遣? 名 字》 以不 經中中 故。 者。 時" 上生生 小ウ 除事 復っ 聞き 遇力 典章 生 想 初了 教かり 者之 名 开: 如言 美世 如章 成 合がッ 十岁 是世 此 或》第 知 阿ア 諸 堂中 信* 識学 愚 有 1-5 羅ラ 人。 経り 為# かいっ 五章 叉を 漢次 手並 名为 讃サ 多多 是世

當ウ 華ゲ 光力 罪 勢力 死》 明十 隨べ 明主 70 華 消ウ 至 至シ 敷 福? 滅并 罪" 住す 化二 行中 爾-其 我" 時》 佛了 满了 大省 後 消ガ 人三 其事 來 者中 時ッ 前 生艺 宝ッ 前 彼" 悲 训 此五 汝言 計画サン 佛 為# 朝空寶寺 見力 即》 ### 池,已1 言が 説す 作# ハッウ 悲 中专歌? 是世 進せ 遣か 初三 經中 喜 深 男 書が 語 化学 隆步 己。 子 十岁 七章即第 佛 行节 ---便ご 及等 12 妆事 化之 命 部プ 大石日章 者 稱 朝 **洪**为 蓮に 教な 終当 佛 明 卽" # 4 至シ 垂げ 乘 見 音が 間。 名 化二 放分 寶ウ 故。 化学 乃才 諸ショ 大剂 大学 敷っ 蓮に 信》

八

觀

業等物等毁* 佛了 僧ウ 初言 欲 盗。犯" 告がウ 而一 名 地产 終三 現。五 悲 自ジ 間き 是世 阿ア 為# 時" 莊前 戒? 難な サッ 名中 地。 說学 八八五 嚴。僧。 及事實力 15 阿严 治状プ 名やウ 如言 戒"章" 物等 彌 深立 及等提着 此 即2 上中 陀》 火分 希 罪" 淨 具力 得是 生 足,下" 佛 說書 人言 往中 者き 時" 以 戒?品" 法党 生 得; 力非 无" 俱 悪ク 如言 中ウ 聞き 至シ 威带 業等 有ウ 此。 生 佛了 德力 遇 故。 漸ず 愚。 者 名言 善 應力 愧* 人意 或? 法等 記す 偷が 知手 管《 名 彼。 識も 地产 諸当 僧力 及等

祗*

以

獄ぎ

置き

典意 此 国き 光台 勢力 内方 清 京 至》 經費 人言 己 此 除雪 以 於 如言 風 神》 吹不 洪劳 本本ボン 六户 ----- 井 チ 八升 力学 音 初。 念子 諸当 亦 日 頃中 産され 蓮ド 天 詩サン 應す 億な 華ゲ 即グ 華ゲ 初三 戒 時》 安了 華 定式 得力 万分才 生 即グ 层寸# 敷っ 慧工 彩 彼ら 往为 1-4 死》 生 Z 當中 皆学 解 无" 人三 罪" 脱手 爲井 華ゲ 15 有, 解" 化二 地声 道為 敷っ 育ツ 説な 佛 脱学 温まっ 時" 洲,并 大省 心言 乘 朝門 中方 達ポ 猛士 知 産サチ 蓮 見 火力 基門 Htt 迎 此 音が 華ゲ 化学 深ジ

之

接。

為#

人三

八九

觀

聲於汝言法步愚《惡》作"佛子 於*不。 若立 教か 人言 業,不'告赏 念。經濟不可令。臨門 故。 ませ 阿ア 念其具 能 念子 命言 應サウ 業立 難な 足》念意佛》終章 墮"五 及等 十岁者之此》 時" 惡" 逆,章* 念意應力人艺 遇,道,十岁 八千 提着 稱。稱。苦 十岁 善ぎ 經,惡,希, 南,先"逼",无"量",不"量",不" 歷,具, 億次 知手 到這 識等 23 諸 生。阿ァ壽』建分 種兰 初; 不 爾。佛及念芸 死ジ 種立 受益 善 陀如,佛子安飞 ブシ 苦っ 如言 者 罪者 佛》 養" 慰# 是世 或? 无"此" 稱。至 爲# 第四愚の 友素 有, 心。告涉 佛了 説す 如言 人 ルシ 令言 言 妙。 以

廣力 蓮に 時" 記す 想力 發素 即グ 見な 得力 名 苦ボ 説ず 基が 是t 即沙 諸当 往中 金 語 提着 方分 見多 第二 蓮 法党 開門 生 極ず 時" 之 十学 幸* 心。 華" 六 實ッ 觀 極意 樂ラ 循" 世也提 樂元 觀分 是世 相等 出世世 如言 名 希 除雪 音 # * 下步 日子 界 廣力 與『 滅が 大 五 輪! 日日五 勢力 於 罪 長力 住艺 百节 蓮に 法* 至* 70 下 1)1 華ゲ 其" 生工 聞き 相步 侍ジ 人艺 大学中等 得,女家 者 己一 满 悲 前ぎ 歌? 聞き 是世 見力 喜*音* +" 加言 名 佛ブ 佛で 應う 塵さ 二 所 身 大学 念子 説す 爲# 時" 及ぎ 渡り 其当 却是 生 即为

觀

經

一八九

名中 此 爾-佛了 生 恐言 苦 經費 觀力 時" 現的 彼 五.= 薩サ 極了 此。 阿了 前 百节 國了 心 亦为 樂ラク 難力 ** 法办 世十 侍尹 生 名言 ブン 國記 即沙 昧江 真" 女言 歌 淨 - F 要り 无" 從三 悉美 稻井 喜# 当り 除雪 无" 量; 記# 四人" 河产 歎の 量が 業す 云ウン 諸当 皆力 起* 耨? 未" 障力 書き 前 何力 天艺 当 名为 香り 生力 佛了 白中力 受当 發步 往中 有, 羅 諸当 觀 - + - + - - + 持# 生力 佛了 廓 佛了 世世 佛了 生 親が 言 上学 外子 前ぎ 音生告が #1 道常 彼" サム 大学 妆事 害が 阿ア 尊" 心之 頭ラ 害。 悟 九〇 晋 降力 難さ 當ウ 提《 已 受望 大着 此。 何が 得为 心之 无" 名 諸 願? 生

量り佛力 大《者》 薩* 及* 无心 晋京 震之 告が 勢行 名 ---大汽 佛 至シ 阿严 知, 除雪 忘 名やり 害 失美 等; 難な 此。 无" 100 量が 若 聞き 産サチ 人三 行 佛江 汝言 佛河 好的 為# 是世 初記 善! 此》 記さ 其" 生,男力 持 - J 所言 此之 人言 是t 説さ 語言 勝 中ゥ 死》 子シ 味 語 分引 者 当次 時" 友。 Z 美世 持 罪" 真" 當り 1000 女言 現だ 者中 是ぜ 利" 何" 歌 外班 身沙 人意 日ク 語 况表 道力 連が 但多 得是 喜* 维 場 觀 憶が 見力 老 聞き 念 佛 連じ 即》 生 世世 是t 諸当 若さ 名古 輩性と 持手 佛 主 念 家, 佛" 害

觀

佛說觀光量壽經

佛》廣學 爾一 所言 爲# 時ッ 說 大礼世 皆有衆主尊 大学說学足》 歡如言 光ブ 喜* 上** 虚* 漕る 事》空力 佛》先 景が 量す者ギ 而一 退着 諸言 图十 天デ 崛 及其山地 音にサウ 爾-夜中 時》 型さ 阿了 難力 聞き

槃、迦》漢。與。如言 衆主大名是世 頗^ 陀》 東ウ 羅ラ 迦" 摩マ 所』 比 我が 管" 難な 訶カ 知手 聞き fr. 姚 迦" 陀》 識業 彩 迦" 秦 阿,旃,長,干,時 留" = 的学 難,延者之二一佛 藏 夷# 陀》 摩室舍室百次在节 法 羅ラ 壓了 訂カ 利"五"舍 師 **腰** 訶カ 俱"弗* 1-3 衛工 鳩 羅 稀*摩*人き 初引 國ラ 塺 僑,羅,訶[,]俱, 智は 祇*

離,目,皆为

前"

提着多》連步大学

周之摩了

利"

婆、犍是世給業

阿ァ

羅ラ

佛

記さ

呵ァ

爾

陀外

經

羅

什

奉

詔

譯

樹江

孤。

獨声

関ラ

当

那,禁

波~

賓じ

頭が

薄^

拘"

羅ラ

阿ア

小

桓智 國;今京佛了 薩孝文章 鏡下 爾-因约 常さり 現 +F 時》 殊言 樓。 在業 佛学等等 有, 精ジャウ 馬太* 師》 告,无 世也 進り 利" 如言 長,量, 界沿 法等 害 法等 是世 舍中 名 老清諸 薩サ 王ッ 等, 吉ク 利" 舍,天艺 與『 子》 日中 諸 弗非 大道 阿ア 極了 利リ 如言 大学 彼也 樂, がユン 弗本 流り 是·世 弟デ T. F 其" 從当 等! 俱" 名为 于》 间前 樂 菩* 十 是· 諸 特 故。 故" 有" 大着 産サチ 西节 諸さ 名中 名言 佛了 方 害が 乾を 害。 極了 爲# 売が 调力 藤サ 陀》 降* 樂 極了 SII 7 +-5 及等 摩~ 訓力 樂 萬 彌 釋次 提着 訓カ 陀》 億ヵ 提着 産サチ 连ボ

翠"翔"满"又"極" 重型双为 車や 確認 璃"其" 全中 樂元 行業 舍 磲。 玻、中季 樹豆 利" 利" 皆が 弗李 弗*

是ぜ

暫力

市ウ

置#

続き

是世

故"

彼

國了

名言

DE

極;

樂為

國家 周节土

13

重

欄

櫃到

七

重排

羅

網

七半

赤。豫" 經 色 池, 青艺 珠兰合艺 底。極。 光 碼、成為 純三 樂力

黄罗 磁步上步以4國。 色丰而一 有如金工士 嚴謹樓;沙華有中 黄ウ

光。飾業閣為 布" 上少 赤。之"亦"地" 資力 池,川山四。 池 色*

赤中京全部 邊入八分 光力 蓮に 階行 功" 銀

白ザカ 華が瑠ル 道。德尔 大道璃 石二 金》水石

如言 琥" 銀艺 元ジ

ナルボ

光。 微 妙。 香力 潔ケッ 舍 利力 弗李 極影 樂門 國湯 士产

一。成 就 如言

是也

功,

德克 復っ 以 夜* 叉ゥ 上片 各門 成 以《六》 舍中 食* 舍中 衣工 時" 利" 嚴認 就這

而一 還が 7被3 弗李 利" 如言 弗非 盛さ雨ウ 彼 到多 是世

彼世 ポュ 曼到 佛" 功" 本

國元 妙的 陀《 德力 頭言 國元

莊 常言 飯艺 華 羅, 土。常がか 供

食* 華 有, 嚴

養力 其 種主 經費 作" 種立 行等 们。 國元 天艺

奇* ルシ 樂が 会中 方

妙。 生艺 +5 黄ッ 利" 雑り 萬で 常やウ 弗李 金記

色業 億な 以1 為# 極了

清さ 之》 佛》 地产

鳥ラウ 即为 且急 書か

生 上声 勿ち 五。 无" 聞き 名 謂 力非 七声 干! 此。 鳥力 们力 雀 况書 惡 鳥ラウ 音為 選ボ 書力 趣当 提系 製具で 寶,已1 夜* 有ウ 舍节 武島。 實力 是世皆智 六月 分了 是ぜ 罪 舍 利" 悉 八分 時" 利" 弗非 念子 聖主 出意 所当 報等 其。 所言 佛 道器 利了 迦" 生 雅 陵 佛了 念寺 分ご 鳥力 如言音 國,所言 法力 頻 利" 智 念是世 其 + 1 以上 伽が 弗 是世 音本 等力 共 彼 阿了 尚記 者 僧ウ 命 无台 舍节 演引 佛ブ 爾 间前 法等 陀ダ 彼片 暢 mande La 利" 其二 アシ 佛了 恶力 佛》 弗李 士产 Fi.= 鳥ラ 根記 报言 道 國力

經

九九

民。故。 利,舍产是" 利り 売がっ 弗赤 功,念芸 德が法等 量さ 為# 彼世 弗非 於 莊太念、樂方 无" 河产 佛ッ 邊。爾: 光色海雪 嚴之 陀》明意意。 阿ア 又,先4 云? 僧ウ **派*** 舍中 量,何" 初引 利リ 照"彼" +3 弗井 佛 彼"方"何" 名 同ア 佛》國。故。 爾 壽 无 號 陀》命;所言 阿ア 彌 及等 障さ 陀 礙" 利"其" 人う是も 舍中

諸ショ 僧り同り 智力 行艺 時》 70 102 俱" 樹堂 作" 全 及ぎ 国艺 暫カ 不川り 弗幸是世 羅ラ 其二音本 網引 佛了者中出生 國多皆常 微 士自 妙さ 音 然が 就。生物 壁上 如言念法如言

佛で百年

干さ

種立動

屈?

吹る

致* 又ゥ 佛了 數当 佛了 SII P 利" 爾 7: 能 其" 舍中 國元 有, 不川" 无" 陀 知手 中方 - F 所言 之 弗 成 能力 量さ 佛 £3 成 但多 有ウ 極了 就這 无" 知" 諸 可力 サチチ 樂》 如言 邊心 佛" 者 以 整ヤ 應ラウ 生。國家 是世 已 きょ 來 借ウ 无" 補,十 功" 陸サ 田士 売 於 量。處 徳ドク 成立 弟デ 我于 生 主 願? 无" 其二 亦 子 今二 嚴 些 數言 生 十岁 邊 復っ 願っ 呵? 甚ジ 者 如言 呵了 却得 双中 当力 是世 羅 僧力 多 彼ら 國力 全次 漢か 全 祇* 非 是ぜ 非 利" 初 是ぜ 河ア 利リ 所 弗 是世 説す 算型 革軍ピ 彼世 舍中 數三 算, 跋

プu プu

小

利" 1175 時》 執》舍节可加何加 五章 阿罗日季 不。 持# 利力 以 若,名,弗本 爾 我が 順元 少ウ 與『 見多 倒力 陀《 六月 號等若主善等 如言 即》 佛ッ日ま 若幸有,根于是世 老 得力 與『 一类 善 福? 利" 諸 故。 往,諸章 日章 男が徳か 七美 上文 聖す日テ 生 若,子》 記ま 因1善 阿罗衆宝 養き縁き ----人意 爾。現然 得,俱, 心を日ま 丁二 若え人ま 若。陀《在"不" 生,會工 有,佛莎 第一ラニサム 其事 国だ 彼出 完立 極了 前。其" 説だ 處言 國了 岩が 生 是"人" 樂》 阿ァ 舍 國記 人。臨! 四 爾 土 終 命日 陀》 弗非 說幸 舍幸 時》終之 佛" 若が 不

300

舍节功》 佛》 功"舍华 者 說学各次 利" 德是 誠さ 於 独立 德門 利" 應す 弗 實影 其" 癲 東 弗非 当ウ 國,光多方。如言 南力 切着 言 發素 諸当 汝。出 方 佛了 亦 我が 願っ 佛で 等力 廣力 ## 4 妙点 有, 今是 生 震 界次 長节 音力 间》 所言 者や 彼 関立 有,護" 生艺香草 佛" 言情サン 國湯 借り 念子 相步 如言 草里ビ 歎 十十 月 信》编章 經費 是世 佛了 河ア 覆"等, 是世 婚り 須並 爾 稱為三次 佛 何ガウ 爾 陀》 名 干艺 加力 相步 佛了 聞き 不,大学 沙米 佛》 不 數三 大道 干艺 光 可力 諸 佛了 思》 世也 須言 思》 大系 界 佛》 爾: 議

小

經

5

量サ 舍养不,大剂沙养 熠音 恒,幢, 印力 利" 干艺 數三 加力 佛 弗非 思シ世ャ 諸 佛了 沙,大着西洋 議 界? 佛了 須宣 數主 光。方。功" 說, 爾 各力 世也 世也德談談於 佛了 諸ョ 燈片 佛 大学 界了一步 實力 佛 生" 説が 各かり 明 有"切罪 國 3 言 无" 誠 於* 佛马 无 諸 汝出 量が 質業 量がなっ 其事實力 佛了 廣力 等 精 相等壽堂 言言 國了 所言 派 長 進ジ 護生芳香紫 汝言 出言 佛了 佛了 佛 等力 廣り 淨 无" 借り 念五 如言 相步 班立 長节 光党 量りなり 經ギャウ 信 编章 是世 生活舌 佛了 相步 是ぜ 覆" 等点 借り 如言 佛了 相力 稱言 ** 何ず 信シ 是世 偏 が日が

德門 歌や 於, 達《舍》 佛で 舍文 是世 稱言 利" 實美 其" 利" 弗寺 芸賞サン 弗 切着 言意 國元 生 出之 諸当 不 佛で 北カ 沙井" 妆言 佛了 等! 廣ク 網分 可力 方的 思》 長力 明言 が、 ## * 所言 世也 界,護士 生艺 議 舌が 佛力 界? 持# 借す 功" 法*有* 念子 有ウ 如言 相等 德門 經費 信 偏心 熠 佛ブ 師 是ぜ 子 是ぜ 覆ブ 等点 肩が 如言 稱言三世 怕克 七月节 佛了 是t 佛 名十 干艺 加加 苦当 等片 言資サン 最节 佛力 沙草 勝 大学 恒3 图5 干艺 加力 佛多 可" 數立 苔4 所言 世也 諸当 佛》 護 沙洋名言 思》 界次 難力 念 數主光記 議" 佛了 説す タカク 狙" 經常 佛马

小

經

10

偏之是"王? 香? 舍÷議* 界沿 覆"等,佛尔 光。利" 功" 説き 三生恒,實。佛子弗。德,誠,於 河,華,大江 實デ 大剂沙漠德;焰克方沙 切节 言。國家 干: 數: 佛, 肩: 世 諸 汝言 世中諸。見之佛。界為 佛》等 佛了 ----チ 雜"有,所"衆主 說字各別名色字梵書護士生等舌點 實,其"佛"華"佛" 經業信言編言 國,如意嚴之宿之 是世覆7 出意 須望身》王; 稱美三艺 爾、佛為佛為 廣智 讃さ干ぎ 長井 山之 娑ャ香カ 不,大着 佛了 羅, 上,可,干 如言 樹兰 佛了 思》世世

佛

各力力

生"

廣智

長

為# 佛《護》 舍文 信》 受到多多 和" 是t 羅 所言 念 稱 經業 切着 説す 弗 **薨** 諸 舍节 於 言はサン 名言 不 妆章 - + 佛》 及等 利" 口力 菩ボ 共, 經業 弗李 意 思 名 若言云 所言 議* 護 者,有, 何" 記ま 是t 何" 念是是"善" 功" 全中 故。 德。 故。 利" 会主 告力 諸 男な 子ジ 得是 美" 名さ 爲# 切节 男な 美· 弗李 不 报言 子》 諸 退着 女章 七刀* 佛力 善ぜ 樂。 轉元 人立 E' 於 女事 聞き 所当 出力 發表 人ラ是世 佛ッ 護。 當力 呵ァ 握,皆难 諸》所 金子

小

言:彼"舍之國,諸之彼"等,今之 上声 利, 善き國ラ 些力 発す 訓" 佛。弗菲 男力士 願が 得为 等为 如言 子。若是不 音ウ 尼亦,我前 善。已日退名 發步 佛" 稱 今是 女主生 轉 願? 能力 者や 記さ 人。若说於# 欲 爲# 我が 稱 若言令是 间了 生 不清賞 志 有,生,耨, Spi 7 難,可加諸 信言若言多 爾 希 思。佛多 者中當中羅門陀然 議"不" 應等生等三點 佛》 之 功" 可力 當多是世 競·國; 故。三次者许贡 事" 思。 徳が 彩井 能分 而一 議 ぎょ 願完舍者 是世 於 作" 功" 提着 利" 諸当 德声 於す人

提着 五章 佛で 阿严 記す 説す 婆 命 潤 是世 記さ 修立 此 為# 潤 國湯 經言 悪アク 一 并 一- 并 中方 四月 羅亨 一十 五.3 爾 -七刀寸 世也 切了 得力 等。 已 潤力 舍节 陀》 聞き 世也 行节 世也 同ア 間グ 間か 耨》 利" 此。 惡,

佛》 經さ

小

經

弗李 所言 記せ 難な 難な 多"世" 及书 此三 事》 信之羅, 却引 語が ---濁! 歌 諸当 革作さ 得,之 信 法等 貌为 喜* 比世 阿ア 見了 舍节三类 耨, 潤力 信 丘。" 之 普 法。 名 利" 煩性 受当 羅,弗,提為 当かり 初节 是ぜ 作サ 當中 爲# -----濁 世也 焦#

源

- 4

知

我が

於

間が

天艺

甚ジ

難な

諸当

深之

生

ポッ

生

濁,

104

發

行

所

京

都

東

六條

同 明 治 册

複 不 許 製

八 年 年 -6 七

月 月 = + + 五 B H 發行 即

刷

印發編 刷 輯 者行者

> 西 村

七

法

藏

舘

京都市下京區中珠數屋町烏丸県入二十人講明二十二番戶 兵 衞

